## 第七章　勞働爭議調停

### ●勞働爭議調停法

大正十五年四月九日
法律第五十七號

第一條　左ニ掲クル事業ニ於テ勞働爭議發生シタルトキハ行政官廳ハ當事者ノ請求ニ依リ調停委員會ヲ開設スルコトヲ得當事者ノ請求ナキ場合ト雖行政官廳ニ於テ必要アリト認メタルトキ亦同シ

一　瓦斯、電氣其ノ他ノ動力ヲ使用スル鐵道、軌道又ハ鉛鉛ニ依リ公衆ノ需要ニ應スル運輸事業

二　公衆ノ用ニ供スル郵便、電信又ハ電話ノ事業

三　公衆ノ需要ニ應スル水道、電氣又ハ瓦斯供給ノ事業

四　第一號乃至第三號ノ事業ニ電氣ヲ供給スル事業ニシテ其ノ休止カ第一號乃至第三號ノ事業ノ遂行ヲ著シク阻害スルモノ

五　其ノ他公衆ノ日常生活ニ直接關係アル事業ニシテ勅令ヲ以テ定ムルモノ

六　陸軍又ハ海軍ノ直營ニ係ル兵器彈藥ノ製造修理ノ事業ニシテ勅令ヲ以テ定ムルモノ

前項ニ掲クル以外ノ事業ニ於テ勞働爭議發生シタルトキハ行政官廳ハ當事者雙方ノ請求ニ依リ調停委員會ヲ開設スルコトヲ得

第二條　調停委員會ヲ開設セムトスルトキハ行政官廳ハ當事者雙方ニ之ヲ通知スヘシ

第三條　調停委員會ハ九人ノ委員ヲ以テ之ヲ組織ス委員ノ中六人ハ勞働爭議ノ當事者ヲシテ各同數ヲ選定セシメ他ノ三人ハ當事者ノ選定シタル委員ヲシテ學識ニ經驗ヲ有スル者ニシテ選定セシメ行政官廳之ヲ嘱託ス

前項ノ選定ニ依リ嘱託セラレタル委員ハ正當ノ理由ナクシテ之ヲ辭スルコトヲ得ス

第四條　勞働爭議ノ當事者第二條ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ三日內ニ前條第一項ノ規定ニ依リ其ノ選定シタル委員ヲ行政官廳ニ屆出ツルコトヲ要ス

當事者前項ノ規定ニ依ル屆出ヲ爲ササルトキハ行政官廳ハ當事者ニ代リ委員ヲ選定ス此ノ委員ハ當事者ノ選定シタルモノト看做ス

前二項ノ規定ニ依ル手續終リタルトキハ行政官廳ハ直ニ前條第一項ノ規定ニ依リ當事者ノ選定シタル委員ニ於テ選定スヘキ委員ノ選定ヲ要求スヘシ此ノ場合ニ於テハ當事者ノ選定シタル委員ハ四日內ニ之ヲ選定シ行政官廳ニ屆出ツルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ依ル屆出ナキトキハ行政官廳ハ當事者ノ選定シタル委員ニ代リ前項ノ規定ニ依リ選定スヘキ委員ヲ選定ス此ノ委員ハ當事者ノ選定シタル委員ニ於テ選定シタルモノト看做ス

第五條　委員中缺員ヲ生シタルトキハ前二條ノ手續ニ準シ之ヲ補充ス

第六條　委員定リタルトキハ行政官廳ハ直ニ調停委員會ヲ招集シ之ヲ開會スヘシ

第七條　調停委員會ニ議長及其ノ代理者ヲ置ク議長及其ノ代理者ハ當事者ノ選定ニ係ル委員ニ於テ選定シタル委員ノ互選ニ依リ投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ之ニ充ツ多數ヲ得タル者ナキトキハ抽籤ニ依ル

第八條　調停委員會ハ勞働爭議ノ解決ニ必要ナル調査審理ヲ爲シ其ノ調停ヲ爲スモノトス

第九條　調停委員會ハ開會ノ日ヨリ十五日內ニ調停手續ヲ結了スルコトヲ

要ス

前項ノ期間ハ當事者ノ選定シタル委員全員ノ同意アリタルトキハ之ヲ延長スルコトヲ得

第十條　調停委員會ハ議長又ハ其ノ代理者及各當事者ノ選定シタル委員各二名以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得ス

第十一條　調停委員會ノ議事ハ本法中別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第十二條　調停委員會ノ議事ハ之ヲ公開セス

行政官廳ハ調停委員會ノ承認ヲ得テ當該官吏ヲシテ會議ニ臨席セシムルコトヲ得

第十三條　調停委員會ハ調停ニ必要ナル範圍ニ於テ當事者又ハ其ノ代表者其ノ他利害關係人又ハ參考人ニ對シ出席說明ヲ求メ又ハ說明書類ノ提示ヲ求ムルコトヲ得

第十四條　調停委員會ノ調停ニ必要ナル範圍ニ於テ委員ヲシテ作業所其ノ他爭議ノ關係場所ニ立入リ、作業者ハ設備ヲ視察シ又ハ關係者ニ質問セシムルコトヲ得但シ軍事上秘密ヲ要スル場所ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十五條　委員又ハ委員タリシ者ハ故ナク前二條ノ場合ニ知得タル秘密ヲ漏洩スルコトヲ得ス

第十六條　第九條ニ規定スル調停手續ノ結了ノ場合ニ於テハ調停委員會ハ其ノ顚末ヲ行政官廳ニ報告スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ勞働爭議解決スルニ至ラサリシトキハ調停委員會ハ其ノ報告ニ委員會ノ決議セル爭議調停案及之ニ關スル少數意見ヲ表示スルコトヲ要ス

第十七條　行政官廳ハ前條ノ規定ニ依ル報告ノ要旨ヲ公表スヘシ但シ勞働爭議解決シタル場合ニ於テ當事者一方ノ選定シタル委員全員カ議メ反對





ノ意思ヲ表示シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十八條　委員及第十三條ニ規定スル者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ費用ノ辨償ヲ受クルコトヲ得

第十九條　第一條第一項ニ掲クル事業ニ於ケル勞働爭議ニ關シ第二條ノ規定ニ依ル通知アリタルトキハ現ニ其ノ爭議ニ關係アル使用者及勞働者並其ノ屬スル使用者團體及勞働者團體ノ役員及事務員以外ノ者ハ第九條ニ規定スル調停手續ノ終了ニ至ル迄左ニ掲クル目的ヲ以テ其ノ爭議ニ關係アル使用者又ハ勞働者ヲ誘惑若ハ煽動スルコトヲ得ス

一　使用者ヲシテ勞働爭議ニ關シ作業所ヲ閉鎖シ、作業ヲ中止シ、雇傭關係ヲ破壞シ又ハ勞務繼續ノ申込ヲ拒絕セシムルコト

二　勞働者ノ集團ヲシテ勞働爭議ニ關シ勞務ヲ中止シ、作業ノ進行ヲ阻害シ、雇傭關係ヲ破壞シ又ハ雇傭繼續ノ申込ヲ拒絕セシムルコト

第二十條　故ナク第十三條ニ規定スル出席說明又ハ說明書類ノ提示ヲ爲ササル者ハ五十圓以下ノ過料ニ處ス

非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前項ノ過料ニ之ヲ準用ス

第二十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

一　第十三條ノ場合ニ於テ虛僞ノ說明ヲ爲シタル者

二　故ナク第十四條ノ規定ニ依ル立入、視察ヲ拒ミ若ハ之ヲ妨ケ又ハ質問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ虛僞ノ陳述ヲ爲シタル者

三　第十五條ノ規定ニ違反シタル者

第二十二條　第十九條ノ規定ニ違反シタル者ハ三月以下ノ禁錮又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム（大正十五年六月勅令第百九十七號ヲ以テ同年七月一日ヨリ施行）

（參照）

明治三十一年六月二十一日公布法律第十四號非訟事件手續法抄錄

第二百六條　民法第八十四條、第千百七條及ヒ民法施行法第二十二條及ヒ商法第十八條第二項、第二百六十二條、第二百六十二條ノ二、第五百三十六條及ヒ商法施行法第十一條第二項、第三十七條、第三十九條第二項、第五十四條、第六十條第二項、第六十九條、第七十五條第三項、第八十七條ニ定メタル事件ハ過料ニ處セラルヘキ者ノ住所地ノ地方裁判所ノ管轄トス

第二百七條　過料ノ裁判ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

裁判所ハ裁判ヲ爲ス前當事者ノ陳述ヲ聽キ檢事ノ意見ヲ求ムヘシ

當事者及ヒ檢事ハ過料ノ裁判ニ對シテ即時抗告ヲ爲スコトヲ得抗告ハ執行停止ノ効力ヲ有ス

手續ノ費用ハ過料ニ處スル言渡アリタル場合ニ於テハ其言渡ヲ受ケタル者ノ負擔トシ其ノ他ノ場合ニ於テハ國庫ノ負擔トス

抗告裁判所カ當事者ノ申立ニ相當スル裁判ヲ爲シタルトキハ抗告手續ノ費用及ヒ前審ニ於テ當事者ノ負擔ニ歸シタル費用ハ國庫ノ負擔トス

第二百八條　過料ノ裁判ハ檢事ノ命令ヲ以テ之ヲ執行ス此命令ハ執行力ヲ有スル債務名義ト同一ノ効力ヲ有ス

過料ノ裁判ノ執行ハ民事訴訟法第六編ノ規定ニ從ヒテ之ヲ爲ス但執行ヲ爲ス前裁判ノ送達ヲ爲スコトヲ要セス

## ●勞働爭議調停法施行令

大正十五年六月二十四日
勅令第百九十六號

第一條　勞働爭議調停法及本令ニ依ル行政官廳ノ職務ハ爭議ノ發生シタル作業所所在地ノ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同シ）之ヲ行フ

同一ノ爭議カ前項ノ規定ニ依リ二以上ノ地方長官ノ管轄ニ涉ルトキハ厚生大臣ハ其ノ一ヲ指定シテ前項ノ職務ヲ行ハシムルコトヲ得

第二條　厚生大臣必要アリト認ムルトキハ前條ニ規定スル行政官廳以外ノ行政官廳ヲ指定シテ前條第一項ノ職務ヲ行ハシメ又ハ自ラ之ヲ行フコトヲ得但シ厚生大臣其ノ指揮監督ノ下ニ在ラサル行政官廳ヲ指定セムトスルトキハ豫メ其ノ所管大臣ト協議スルコトヲ要ス

第三條　第一條ニ於テ地方長官トアルハ船員法ノ適用アル船員ノ爭議ニ付テハ逓信局長トシ前二條ニ於テ厚生大臣トアルハ船員ノ爭議ニ付テハ逓信大臣トス

第四條　調停委員會開設ノ請求ハ左ノ事項ヲ具シ文書ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ要ス

一　爭議ノ發生シタル作業所ノ名稱及所在地

二　爭議ニ關係アル勞働者ノ概數

三　代表者ニ依リ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ代表者タルコトヲ示スニ足ルヘキ事項

四　調停委員會ニ關スル通知ヲ受クヘキ場所

五　爭議ノ要求事項

六　爭議ノ經過概要

第五條　當事者ノ一方ヨリ調停委員會開設ノ請求アリタルトキハ行政官廳ハ他ノ當事者ニ之ヲ通知スヘシ

第六條　調停委員會ヲ開設セムトスル旨ノ通知ハ文書ヲ以テ之ヲ爲スヘ

シ

行政官廳前項ノ通知ヲ爲シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ公示スヘシ

第七條　調停委員會勞働爭議調停法第九條ノ規定ニ依リ調停手續ヲ結了シタルトキ又ハ其ノ期間ヲ延長シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ行政官廳ニ報告スルコトヲ要ス

前項ノ報告アリタルトキハ行政官廳ハ直ニ其ノ旨ヲ公示スヘシ

第八條　調停委員會ノ議事ニ關スル總テノ書類ハ勞働爭議調停法第十六條ニ規定スル報告ト共ニ之ヲ行政官廳ニ提出スルコトヲ要ス

第九條　勞働爭議調停法第十八條ノ規定ニ依リ辨償ヲ受クルコトヲ得ル費用ハ旅費、日當及止宿料トス

前項ノ旅費、日當及止宿料ハ別表ノ定額以內ニ於テ行政官廳之ヲ定ム

附　則

本令ハ勞働爭議調停法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス　（大正十五年七月一日ヨリ施行）

（別表）

| 區分 | 鐵道及船賃 | 車馬賃 | 日當 | 止宿料 |
|---|---|---|---|---|
| | | 一哩ニ付 | 一日ニ付 | 一夜ニ付 |
| 委員 | 二等 | 九十錢 | 六圓 | 八圓 |
| 書記 | 二等 | 七十五錢 | 三圓 | 五圓 |
| 書記ノ代表者又ハ其ノ他利害關係人又ハ參考人 | 二等 | 三十錢 | 一圓 | 二圓 |

備考　鐵道賃及船賃ハ運賃ノ等級ヲ二階級ニ區分スル場合ニハ上級ノ運賃トシ其ノ等級ヲ設ケサル場合ニハ其ノ乘車又ハ乘船ニ要スル運賃トス





# 第八章　賃金　時間制限

## ●賃金統制令

昭和十四年三月三十一日
勅令第百二十八號

第一條　國家總動員法第六條ノ規定ニ基ク勞働者ノ賃金ノ統制ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條　本令ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル事業ニ之ヲ適用ス

一　工場法ノ適用ヲ受クル工場ニシテ厚生大臣ノ指定スル事業ヲ營ムモノ

二　鑛業法ノ適用ヲ受クル事業

三　其ノ他厚生大臣ノ指定スル事業

第三條　本令ニ於テ賃金ト稱スルハ勞働者ガ勞務ノ對價トシテ事業主ヨリ受クル給與其ノ他ノ利益ヲ謂フ

賃金ノ範圍及評價ニ關シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第四條　常時五十人以上ノ勞働者ヲ使用スル工場又ハ事業場ノ事業主ハ賃金規則ヲ作成シ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同ジ）ニ屆出ヲベシ之ヲ變更シタルトキ亦同ジ

賃金規則ニ定ムベキ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

地方長官不適當ト認ムルトキハ賃金規則ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第五條　厚生大臣又ハ地方長官ハ命令ノ定ムル所ニ依リ未組織勞働者ノ初給賃金ヲ定ムルコトヲ得

事業主未組織勞働者ヲ雇入レタルトキハ命令ヲ以テ定ムル期間前項ノ規定ニ依ル初給賃金ニ準據シ賃金ヲ支拂フベシ但シ命令ニ別段ノ定アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第六條　前條ノ場合ノ外地方長官勞働者ニ支拂ハレタル賃金ノ額又ハ其ノ支給方法著シク不適當ト認ムルトキハ事業主ニ對シ爾後ニ向フテ之ヲ變更スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第七條　第二條第三號ノ規定ニ依ル事業ノ指定、第五條第一項ノ規定ニ依ル初給賃金ノ決定並ニ第四條第三項及前條ノ規定ニ依ル命令ハ賃金委員會ニ諮問シテ之ヲ爲ス

賃金委員會ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第八條　厚生大臣又ハ地方長官必要アリト認ムルトキハ賃金ノ統制ニ關シ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ事業主ヨリ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ帳簿書類ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帶セシムベシ

第九條　本令ハ國又ハ道府縣ノ事業ニハ之ヲ適用セズ

第十條　本令中地方長官トアルハ內地ニ於ケル鑛業法ノ適用ヲ受クル事業ニ付テハ鑛山監督局長トス

第十一條　本令中工場法ノ適用ヲ受クル工場トアルハ朝鮮、臺灣又ハ南洋群島ニ在リテハ常時十人以上ノ勞働者ヲ使用スル工場、樺太ニ在リテハ工場取締規則ノ適用ヲ受クル工場トシ鑛業法トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮鑛業令、臺灣ニ在リテハ臺灣鑛業規則、南洋群島ニ在リテハ南洋群島鑛業令トス

本令中厚生大臣トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官トシ地方長官トアルハ朝鮮ニ在リテハ道知事、臺灣ニ在リテハ臺灣鑛業規則ノ適用ヲ受クル事業ニ付テハ臺灣總督、其ノ他ノ事業ニ付テハ州知事又ハ廳長、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官ト

レ道府縣トアルハ朝鮮ニ在リテハ道、臺灣ニ在リテハ州又ハ廳、南洋群島ニ在リテハ南洋群島地方廳トス

附　則

本令ハ昭和十四年四月十日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十四年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

第五條　[illegible]

賃金ノ支拂方法

第六條　[illegible]

賃金ノ支拂期日

第七條　[illegible]

賃金ノ臨時拂

第八條　[illegible]

## ●賃金統制令施行規則

昭和十四年四月十日
厚生省令第五號

第一條　賃金統制令（以下令ト稱ス）第三條第一項ノ賃金ノ範圍ハ常時又ハ定期ニ受クル給與其ノ他ノ利益トス但シ左ニ掲グルモノヲ除ク

一　三月ヲ超ユル期間毎ニ支給スル賞與又ハ手當

二　通勤手當

三　住居ニ關スル利益又ハ住宅料ニシテ賃金ノ額ノ決定ニ影響ナキモノ

賃金ノ全部又ハ一部ガ金錢以外ノ給與其ノ他ノ利益ナル場合ニ於テハ其ノ價額ハ健康保險法施行令第二條第一項及第二項ノ規定ニ依リ定ムル標準價格ニ依リ之ヲ算定ス但シ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同ジ）必要アリト認ムルトキハ時價ニ依リ之ヲ算定ス

第二條　令第四條ノ規定ニ依ル賃金規則ニハ左ノ事項ヲ定ムベシ

一　賃金ノ支拂方法及支拂期日

二　所定就業時間（休憩時間ヲ含ム）及所定休憩時間

三　未組織勞働者ノ初給賃金

四　定額賃金ノ等級別標準額

五　所定就業時間外勞働ニ對スル割增率又ハ手當

六　所定休日出勤ニ對スル割增率又ハ手當

七　勞働者ヲ交替ニ就業セシムル場合ニ於テ夜間就業ニ對シ賞與又ハ手當ヲ支給スルトキハ其ノ額若ハ率

八　遲刻又ハ早退ノ場合ノ賃金ノ計算方法

九　第五號乃至第七號ニ掲グルモノノ外賃金ノ範圍ニ含マルベキ賞與又





ハ手當ノ種類、額若ハ率及給與條件

十　賃金ノ全部又ハ一部ガ金錢以外ノ給與其ノ他ノ利益ナル場合ニ於テハ其ノ種類、價額及給與條件

事業主ハ賃金規則ヲ適當ノ方法ヲ以テ勞働者ニ周知セシムベシ

第三條　令第五條ノ適用ニ付テハ左ノ各號ノ一ニ該當セザル者ハ之ヲ未滿勞働者トス

一　令ノ適用ヲ受クル事業ニ於テ從事セシトスル業務ト同種ノ業務ニ三月以上從事シタル經驗アル者

二　前號ノ場合ノ外工場又ハ事業場ニ於テ六月以上勞働ニ從事シタル經驗アル者

三　工業又ハ鑛業ニ關スル國立若ハ公立ノ養成施設ニシテ三月以上ノ修業期間ヲ有スルモノ又ハ私立ノ養成施設ニシテ地方長官ニ於テ之ト同等以上ノモノト認定シタルモノノ課程ヲ修了シタル者

四　工業又ハ鑛業ニ關スル學校ニ於テ二年以上學習シタル者

五　前號ニ掲グルモノノ外尋常小學校卒業程度ヲ入學資格トシ修業年限ヲ五年以上トスル學校若ハ高等小學校卒業程度ヲ入學資格トシ修業年限ヲ三年以上トスル學校又ハ之ト同等以上ノ學校ノ課程ヲ修了シタル者

第四條　令第五條第一項ノ初給賃金ニ付テハ最高額及最低額ヲ定ム

第五條　令第五條第二項ノ期間ハ雇入ノ日ヨリ三月トス

第六條　令第五條第二項但書ノ規定ニ依リ左ノ場合ニ於テハ事業主ノ支拂フベキ賃金ハ令第五條第一項ノ規定ニ依ル初給賃金ニ準據セザルコトヲ得

一　試ノ雇傭期間中ニシテ雇入後十四日以內ノ場合

二　身體ニ障害アル爲作業能力著シク劣レル者ニ付地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合

三　作業ノ性質其ノ他特別ノ事由ニ因リ必要アル場合ニ於テ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合

第七條　事業主ハ賃金臺帳ヲ作成シ勞働者別ニ左ノ事項ヲ記載スベシ

一　每就業日ニ於ケル就業時間

二　賃金締切日ニ於ケル其ノ期間中（賃金締切日ナキ場合ニ於テハ每月）ノ全額給與タル賃金ノ總額及其ノ內譯

三　前號ノ期間中ノ賃金ノ全部又ハ一部ガ金錢以外ノ給與其ノ他ノ利益ナル場合ニ於テハ其ノ種類及價額

前項ノ賃金臺帳ハ三年間之ヲ保存スベシ

第八條　常時五十人以上ノ勞働者ヲ使用スル事業主ハ樣式第一號ニ依リ每月二十日若ニ前月（賃金締切日アル場合ニ於テハ前月ニ於ケル最終ノ賃金締切日前一月間）ニ於ケル勞働者ノ賃金ニ付地方長官ニ屆出ヅベシ

第九條　令第八條ノ規定ニ依ル證票ハ樣式第二號ニ依ル

第十條　本令中地方長官トアルハ鑛業法ノ適用ヲ受クル事業ニ付テハ鑛山監督局長トス

附　則

本令ハ昭和十四年四月十日ヨリ之ヲ施行ス但シ第八條ノ規定ハ昭和十四年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

樣式第一號

勞働者賃金月報（昭和　年　月分）

| 事業場名 | | 所在地 | |
|---|---|---|---|
| 到達ノ年月日 | 年　月　日 | 名氏主事者 | |

| 在籍未滿勞働者 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| | | | |

| 全勞働者 | 男 | 女 | 性別 | 賃金總額 | 延勞働日數 | 解雇 | 有給 | 缺勤 | 決算ノ月ノ前月ノ末日ノ所得者ノ賃金月額 | 決算ノ月ノ前月ノ末日ノ所得者ノ賃金月額及其ノ者ノ月ノ賃金月額及其ノ者ノ月ノ賃金月額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | 日月賃金額（　）<br>日月賃金額（　） | 日月賃金額（　）<br>日月賃金額（　） |

| 未內勞働者 | 男 | 女 | 性別 | 賃金總額 | 延勞働日數 | 解雇 | 有給 | 缺勤 | 決算ノ月ノ前月ノ末日ノ所得者ノ賃金日額及其ノ者ノ賃金日額 | 決算ノ月ノ前月ノ末日ノ所得者ノ賃金日額及其ノ者ノ賃金日額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | 年日賃金額（　）<br>年日賃金額（　） | 年日賃金額（　）<br>年日賃金額（　） |

記載心得

一　事業ノ場所ニ付テハ其ノ工場又ハ事業場ノ名称ヲ知ラスルニ足ル程度ニテ工場ニ在リテハ事務所、鑛山ニ在リテハ鑛業所等ヲ具体的且明瞭ニ記入スベシ

二　全勞働者ニ付テハ其ノ月ニ於ケル全勞働者ニ對スル支拂賃金總額ヲ、延勞働日數ニ付テハ全勞働者ノ延勞働日數ヲ、解雇ニ付テハ其ノ月中ニ於テ就業セル全勞働者ニ對スル解雇者數ヲ記入シ、最高、最低所得者ノ賃金月額及其ノ者ノ賃金日數ヲ記入スベシ但シ最低所得者ニ付テハ其ノ月ノ勞働日數二十日以上ノモノニ限定又記入スベシ

三　未內勞働者ニ付テハ其ノ月ニ於テ新ニ雇入レタル者ニシテ今年五月ノ勞働ヲ要スルモノノミニ付其ノ月ニ於ケル支拂賃金總額、最高、最低所得者ノ賃金日額及其ノ年齢ヲ記入スベシ





（裏面）

| 事業場名 | 所在地 | 年　月　日到達 |
|---|---|---|
| 官廳收受印 | 事業主氏名 | |

第三十一條　官廳ハ事業主ニ對シ報告ヲ求メ又ハ其ノ職員ヲシテ事業場ニ臨檢シ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査シ又ハ關係者ニ質問ヲ爲シ若シ此ノ法律ニ違反シ又ハ違反シタルモノアルトキハ其ノ事業主ニ對シ必要ナル處置ヲ爲スベシ

第四十二條　第三十一條ノ規定ニ依ル檢査ニ關シ虛偽ノ陳述ヲ爲シ又ハ其ノ檢査ヲ拒ミ妨ケ若クハ忌避シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十三條　官吏、公吏、其ノ他ノ法令ニ依リ公務ニ從事スル者ニシテ第三十一條ノ規定ニ依ル檢査ニ關シ知リタル事項ヲ漏洩シタルトキハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十三條　第三十一條ノ規定ニ依ル檢査ニ關シ其ノ職員ヲシテ事業場ニ臨檢シ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査シ又ハ關係者ニ質問ヲ爲シ若シ此ノ法律ニ違反シ又ハ違反シタルモノアルトキハ其ノ事業主ニ對シ必要ナル處置ヲ爲スベシ

## ●賃金統制令第二條第一號ノ事業指定

昭和十四年四月十日
厚生省告示第六十二號

賃金統制令第二條第一號ノ事業ヲ左ノ通指定ス

一　機械製造業
二　船舶車輛製造業
三　器具製造業
四　金屬品製造業
五　金屬精錬業

## ●工場就業時間制限令

昭和十四年三月三十一日
勅令第百二十七號

第一條　國家總動員法第六條ノ規定ニ基ク工場ニ於ケル就業時間ノ制限ハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條　本令ハ工場法ノ適用ヲ受クル工場ニシテ厚生大臣ノ指定スル事業ヲ營ムモノニ之ヲ適用ス

第三條　工業主ハ十六歳以上ノ男子職工ヲシテ一日ニ付十二時間ヲ超ユテ就業セシムルコトヲ得ズ

第四條　工業主ハ十六歳以上ノ男子職工ニ對シ毎月少クトモ二回ノ休日ヲ設ケ一日ノ就業時間ガ六時間ヲ超ユルトキハ少クトモ三十分、十時間ヲ超ユルトキハ少クトモ一時間ノ休憩時間ヲ就業時間中ニ於テ設クベシ

第五條　十六歳以上ノ男子職工ヲ二組以上ニ分チテ交替ニ就業セシムル場合ハ業務ノ性質上特ニ必要アル場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ工業主ハ其ノ所在地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下之ニ同ジ）ニ屆出デ第三條ノ就業時間ヲ延長スルコトヲ得

第六條　已ムヲ得ザル事由ニ因リ臨時必要アル場合ニ於テハ工業主ハ地方長官ノ許可ヲ受ケ期間ヲ限リ第三條ノ規定ニ拘ラズ就業時間ヲ延長シ又ハ第四條ノ休日ヲ變スルコトヲ得但シ命令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ地方長官ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

臨時必要アル場合ニ於テハ工業主ハ其ノ都度職ヲ地方長官ニ屆出デ一月ニ付七日ヲ超エザル期間就業時間ヲ二時間以内延長スルコトヲ得

第一項但書ノ規定ニ依リ就業セシメタルトキハ遅滯ナク地方長官ニ屆出ヲベシ

第七條　厚生大臣又ハ地方長官必要アリト認ムルトキハ就業時間ノ制限ニ關シ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ工業主ヨリ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ帳簿書類ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帶セシムベシ

第八條　本令ハ國ノ事業ニ之ヲ適用セズ

第九條　本令中工場法ノ適用ヲ受クル工場トアルハ朝鮮、臺灣又ハ南洋群島ニ在リテハ常時十人以上ノ職工ヲ使用スル工場、樺太ニ在リテハ工場取締規則ノ適用ヲ受クル工場トシ十六歳以上ノ男子職工トアルハ朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ニ在リテハ職工トス

本令中厚生大臣トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官トシ地方長官トアルハ朝鮮ニ在リテハ道知事、臺灣ニ在リテハ州知事又ハ廳長、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官トス

附　則

本令ハ昭和十四年五月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十四年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ●工場就業時間制限令施行規則

昭和十四年四月十九日
厚生省令第七號

第一條　工業主左ニ掲グル場合ニ於テハ工場就業時間制限令（以下令ト稱ス）第五條ノ規定ニ依リ必要ナル限度ニ於テ就業時間ノ延長ヲ爲スコトヲ得

一　十六歳以上ノ男子職工ヲ二組以上ニ分チテ交替ニ就業セシムル場合ニ於テ交替班ノ就業時ヲ轉換スル爲又ハ交替時ニ作業ノ引繼ヲ爲サシムル爲特ニ必要アルトキ

二　釜、汽機、原動機又ハ起重機等ノ取扱ニ從事セシムル爲特ニ必要アルトキ

三　機械ノ保全、設備ノ修理、工具ノ出納、掃除等補助的業務ニ專ラ從事セシムル爲特ニ必要アルトキ

四　其ノ他前各號ニ準ズル場合

第二條　令第五條ノ屆出書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一　工場ノ名稱、所在地及事業ノ種類
二　工業主ノ氏名及住所（法人タル工業主ニ在リテハ其ノ名稱、主タル事務所ノ所在地及代表者ノ氏名）
三　常時使用スル男女別職工數
四　所定ノ就業時間、休憩時間、休日及十六歳以上ノ男子職工ヲ二組以上ニ分チテ交替ニ就業セシムルトキハ就業時間轉換ニ關スル事項
五　延長セントスル就業時間
六　就業時間ノ延長ヲ必要トスル作業ノ種類及其ノ作業ニ從事スル十六歳以上ノ男子職工數
七　就業時間ノ延長ヲ必要トスル事由

第三條　令第六條第一項ノ許可ノ申請書ニハ前條第一號乃至第四號ノ事項ノ外左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一　就業時間ヲ延長シ又ハ休日ヲ廢セントスル期間
二　延長セントスル就業時間又ハ廢セントスル休日
三　就業時間ノ延長ヲ必要トシ又ハ休日ノ廢止ヲ必要トスル作業ノ種類及其ノ作業ニ從事スル十六歳以上ノ男子職工數
四　就業時間ノ延長ヲ必要トシ又ハ休日ノ廢止ヲ必要トスル事由

第四條　令第六條第一項但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受クルコトヲ要セザル場合左ノ如シ

一　負傷事故等ニ因リ緊急ノ處置ヲ必要トスルトキ
二　工場事業場管理令ニ依リ陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ管理スル工場ニ於テ同令ニ基キ作業時間ノ延長ヲ命ゼラレタルトキ

第五條　令第六條第二項ノ屆出書ニハ第二條各號ノ事項ノ外就業時間ヲ延長セントスル期間ヲ記載スベシ

第六條　令第六條第三項ノ屆出書ニハ第二條第一號乃至第四號ノ事項ノ外左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一　就業時間ヲ延長シ又ハ休日ヲ廢シタル期間
二　延長ヲ爲シタル就業時間又ハ廢シタル休日
三　就業時間ノ延長ヲ爲シ又ハ休日ヲ廢シタル作業ノ種類及其ノ作業ニ從事シタル十六歳以上ノ男子職工數
四　就業時間ノ延長ヲ必要トシ又ハ休日ノ廢止ヲ必要トシタル事由

第七條　令第七條第二項ノ規定ニ依ル報告ハ別記樣式ニ依ル

附　則

本令ハ昭和十四年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

同紙様式（用紙ノ大サハ日本標準規格A7ト
シ中央點線ノ所ニヨリ二ツ折ト為ス）

（表面）

工場就業時間制限令第七條ノ規定ニ依ル證票

（裏面）

第　號　　昭和　年　月　日交付

官　職　氏　名

厚生省又ハ
地方廳印

國家總動員法第三十一條　政府ハ國家總動員上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

國家總動員法第四十二條　第三十一條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ檢査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

工場就業時間制限令第七條　厚生大臣又ハ地方長官必要アリト認ムルトキハ就業時間ノ制限ニ關シ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ工業主ヨリ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ帳簿書類ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシメル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帶セシムベシ





## ●工場就業時間制限令第二條ノ事業指定

昭和十四年四月十日
厚生省告示第六十一號

工場就業時間制限令第二條ノ事業ヲ左ノ通指定ス

一　機械製造業
二　船舶車輛製造業
三　器具製造業
四　金屬品製造業
五　金屬精錬業

## ●青年學校令ニ依リ就學セシメラルベキモノノ就業時間ニ關スル法律

昭和十四年四月二十四日
法律第八十七號

工場法、鑛業法ニ基キテ發スル命令又ハ商店法中、就業時間數中ノ制限ニ關スル規定ヲ青年學校令ニ依リ就學セシメラルベキモノニシテ十六歲未滿ノモノニ付適用スル場合ニ於テハ其ノ者ガ履修スベキ義務課程タル一日ノ教授及訓練時間ハ之ヲ就業時間ト看做ス

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

（昭和十四年勅令第三百十三號、昭和十四年五月十二日
昭和十四年法律第八十七號ハ昭和十四年五月二十日ヨリ之ヲ施行ス）

# 第四編　勞務（終）

# 第五編　刑事

刑事警察
移動警察
偽造、變造、模造貨紙幣
出獄人保護及保護少年少女
鑑識
留置人其ノ他

# 第五編　刑事

## 第一章　刑事警察

### ●犯罪捜査規程

大正十四年六月二十二日
山形縣訓令第三十二號

第一條　犯罪捜査ニ關スル取扱ハ特別ニ規定スルモノヲ除クノ外本則ニ依リ之ヲ處理スヘシ

第二條　犯罪捜査ニ當テハ一定ノ方針ヲ樹テ周密ナル注意ト敏活ナル行動トヲ旨トスヘシ

第三條　犯罪捜査ニ關シテハ協力一致互ニ連絡ヲ保チ協議ヲ守リ進ニ之ヲ遺漏スヘカラス

第四條　被害人被害者ニ對シテハ誠情ヲ以テシ違法不當ノ取扱ヲ爲スヘカラス被人及參考人ニ對シテハ努メテ注意トナラサル様注意スヘシ

第二節　報告

第五條　警察(官)署長ハ左記各號ノ一ニ該當スル犯罪發生シタルトキハ第一號様式ニ依リ電話(電話不通ノ場合ニハ本人親名ヲ用ヒ電報又ハ書面)ヲ以テ其人狀況其他參考事項ヲ警察部長又ハ刑事課長ニ報告シ指揮ヲ受ケ又ハ報告書(官)署長ニ提出手續ヲ求ムヘシ犯人逃亡シタルトキ亦同シ但シ緊急ノ場合ハ第二號様式ニ依ルヘシ

第五編　刑事　第一章　刑事警察

一、殺人ニ關スル犯罪

二、傷害ニ關スル犯罪

三、強盜ニ關スル犯罪ニシテ左記ノ一ニ該當スルモノ

1、被害金額五拾圓以上ノモノ

2、官公署學校社寺佛閣ニ付テハ十圓以上ノ被害ニ係ルモノ

3、銃砲刀劍又ハ火藥等ノ被害ニ係ルモノ

4、現金所又ハ倉庫場内ノ被害ニ係ルモノ

5、6、土蔵其他建物建築其ノ他族行的場所的ノ者ノ所爲ト認メラルルモノ

四、放火ニ關スル犯罪

五、毒藥ニ關スル犯罪

六、通貨又ハ有價證券ニ關スル犯罪

七、毒物ニ關スル犯罪

八、交通機關ニ關スル犯罪

九、詐欺横領又ハ恐喝ニ關スル犯罪ニシテ被害金額五拾圓以上ノモノ

十、文書偽造又ハ印章偽造ニ關スル犯罪

十一、遺棄ニ關スル犯罪

十二、賭博ニ關スル犯罪

十三、偽證ニ關スル犯罪

十四、飲料水ニ關スル犯罪

十五、阿片類ニ關スル犯罪

十六、略取誘拐ニ關スル犯罪

十七、前各號以外ト雖手段ノ巧妙新奇若ハ特殊ナルモノ又ハ重要ト認ムルモノ

但シ第二號ニ關スル犯罪ニシテ拾圓以上五拾圓未滿ノモノノ檢擧ニ付テハ前項

[illegible]

第十一條　[illegible]

第十二條　[illegible]

第十三條　[illegible]

第十四條　[illegible]

第十五條　[illegible]

第十六條　[illegible]

第十七條　[illegible]

第十八條　[illegible]

第十九條　[illegible]

第二十條　[illegible]

第二十一條　[illegible]

第二十二條　[illegible]

第二十三條　[illegible]

第二十四條　[illegible]

第二十五條　[illegible]

第二十六條　[illegible]

第二十七條　[illegible]

第二十八條　[illegible]

第二十九條　[illegible]

第三十條　[illegible]

第三十一條　[illegible]

第三十二條　[illegible]

第三十三條　[illegible]

第三十四條　[illegible]

第三十五條　[illegible]

第三十六條　[illegible]

第三十七條　[illegible]

第三十八條　[illegible]

第三十九條　[illegible]

第四十條　[illegible]

第四十一條　[illegible]

第四十二條　[illegible]

第四十三條　[illegible]

第四十四條　[illegible]

第四十五條　[illegible]

第四十六條　[illegible]

第四十七條　[illegible]

第四十八條　[illegible]

第四十九條　[illegible]

第五十條　[illegible]

第五十一條　[illegible]

第五十二條　[illegible]

第五十三條　[illegible]

第五十四條　[illegible]

第五十五條　[illegible]

第五十六條　[illegible]

第五十七條　[illegible]

第五十八條　[illegible]

第五十九條　[illegible]

第六十條　[illegible]

第六十一條　[illegible]

第六十二條　[illegible]

第六十三條　[illegible]

第六十四條　[illegible]

第六十五條　[illegible]

第六十六條　[illegible]

第六十七條　[illegible]

第六十八條　[illegible]

第六十九條　[illegible]

第七十條　[illegible]

第七十一條　[illegible]

第七十二條　[illegible]

第七十三條　[illegible]

第七十四條　[illegible]

第七十五條　[illegible]

第七十六條　[illegible]

第七十七條　[illegible]

第七十八條　[illegible]

第七十九條　[illegible]

第八十條　[illegible]

第八十一條　[illegible]

第八十二條　[illegible]

第八十三條　[illegible]

第八十四條　[illegible]

第八十五條　[illegible]

第八十六條　[illegible]

第八十七條　[illegible]

第八十八條　[illegible]

第八十九條　[illegible]

第九十條　[illegible]

第九十一條　[illegible]

第九十二條　[illegible]

第九十三條　[illegible]

第九十四條　[illegible]

第九十五條　[illegible]

第九十六條　[illegible]

第九十七條　[illegible]

第九十八條　[illegible]

第九十九條　[illegible]

第百條　[illegible]

第百一條　[illegible]

第百二條　[illegible]

第百三條　[illegible]

第百四條　[illegible]

第百五條　[illegible]

第百六條　[illegible]

第百七條　[illegible]

第百八條　[illegible]

第百九條　[illegible]

第百十條　[illegible]

第百十一條　[illegible]

第百十二條　[illegible]

第百十三條　[illegible]

第百十四條　[illegible]

第百十五條　[illegible]

第百十六條　[illegible]

第百十七條　[illegible]

第百十八條　[illegible]

第百十九條　[illegible]

第百二十條　[illegible]

第百二十一條　[illegible]

第百二十二條　[illegible]

第百二十三條　[illegible]

第百二十四條　[illegible]

第百二十五條　[illegible]

第百二十六條　[illegible]

第百二十七條　[illegible]

第百二十八條　[illegible]

第百二十九條　[illegible]

第百三十條　[illegible]

第百三十一條　[illegible]

第百三十二條　[illegible]

第百三十三條　[illegible]

第百三十四條　[illegible]

第百三十五條　[illegible]

第百三十六條　[illegible]

第百三十七條　[illegible]

第百三十八條　[illegible]

第百三十九條　[illegible]

第百四十條　[illegible]

第百四十一條　[illegible]

第百四十二條　[illegible]

第百四十三條　[illegible]

第百四十四條　[illegible]

第百四十五條　[illegible]

第百四十六條　[illegible]

第百四十七條　[illegible]

第百四十八條　[illegible]

第百四十九條　[illegible]

第百五十條　[illegible]

第百五十一條　[illegible]

第百五十二條　[illegible]

第百五十三條　[illegible]

第百五十四條　[illegible]

第百五十五條　[illegible]

第百五十六條　[illegible]

第百五十七條　[illegible]

第百五十八條　[illegible]

第百五十九條　[illegible]

第百六十條　[illegible]

第百六十一條　[illegible]

第百六十二條　[illegible]

第百六十三條　[illegible]

第百六十四條　[illegible]

第百六十五條　[illegible]

第百六十六條　[illegible]

第百六十七條　[illegible]

第百六十八條　[illegible]

第百六十九條　[illegible]

第百七十條　[illegible]

第百七十一條　[illegible]

第百七十二條　[illegible]

第百七十三條　[illegible]

第百七十四條　[illegible]

第百七十五條　[illegible]

第百七十六條　[illegible]

第百七十七條　[illegible]

第百七十八條　[illegible]

第百七十九條　[illegible]

第百八十條　[illegible]

第百八十一條　[illegible]

第百八十二條　[illegible]

第百八十三條　[illegible]

第百八十四條　[illegible]

第百八十五條　[illegible]

第百八十六條　[illegible]

第百八十七條　[illegible]

第百八十八條　[illegible]

第百八十九條　[illegible]

第百九十條　[illegible]

第百九十一條　[illegible]

第百九十二條　[illegible]

第百九十三條　[illegible]

第百九十四條　[illegible]

第百九十五條　[illegible]

第百九十六條　[illegible]

第百九十七條　[illegible]

第百九十八條　[illegible]

第百九十九條　[illegible]

第二百條　[illegible]

第二百一條　[illegible]

第二百二條　[illegible]

第二百三條　[illegible]

第二百四條　[illegible]

第二百五條　[illegible]

第二百六條　[illegible]

第二百七條　[illegible]

第二百八條　[illegible]

第二百九條　[illegible]

第二百十條　[illegible]

第二百十一條　[illegible]

第二百十二條　[illegible]

第二百十三條　[illegible]

第二百十四條　[illegible]

第二百十五條　[illegible]

第二百十六條　[illegible]

第二百十七條　[illegible]

第二百十八條　[illegible]

第二百十九條　[illegible]

第二百二十條　[illegible]

第二百二十一條　[illegible]

第二百二十二條　[illegible]

第二百二十三條　[illegible]

第二百二十四條　[illegible]

第二百二十五條　[illegible]

第二百二十六條　[illegible]

第二百二十七條　[illegible]

第二百二十八條　[illegible]

第二百二十九條　[illegible]

第二百三十條　[illegible]

第二百三十一條　[illegible]

第二百三十二條　[illegible]

第二百三十三條　[illegible]

第二百三十四條　[illegible]

第二百三十五條　[illegible]

第二百三十六條　[illegible]

第二百三十七條　[illegible]

第二百三十八條　[illegible]

第二百三十九條　[illegible]

第二百四十條　[illegible]

第二百四十一條　[illegible]

第二百四十二條　[illegible]

第二百四十三條　[illegible]

第二百四十四條　[illegible]

第二百四十五條　[illegible]

第二百四十六條　[illegible]

第二百四十七條　[illegible]

第二百四十八條　[illegible]

第二百四十九條　[illegible]

第二百五十條　[illegible]

第二百五十一條　[illegible]

第二百五十二條　[illegible]

第二百五十三條　[illegible]

第二百五十四條　[illegible]

第二百五十五條　[illegible]

第二百五十六條　[illegible]

第二百五十七條　[illegible]

第二百五十八條　[illegible]

第二百五十九條　[illegible]

第二百六十條　[illegible]

第二百六十一條　[illegible]

第二百六十二條　[illegible]

第二百六十三條　[illegible]

第二百六十四條　[illegible]

第二百六十五條　[illegible]

第二百六十六條　[illegible]

第二百六十七條　[illegible]

第二百六十八條　[illegible]

第二百六十九條　[illegible]

第二百七十條　[illegible]

第二百七十一條　[illegible]

第二百七十二條　[illegible]

第二百七十三條　[illegible]

第二百七十四條　[illegible]

第二百七十五條　[illegible]

第二百七十六條　[illegible]

第二百七十七條　[illegible]

第二百七十八條　[illegible]

第二百七十九條　[illegible]

第二百八十條　[illegible]

第二百八十一條　[illegible]

第二百八十二條　[illegible]

第二百八十三條　[illegible]

第二百八十四條　[illegible]

第二百八十五條　[illegible]

第二百八十六條　[illegible]

第二百八十七條　[illegible]

第二百八十八條　[illegible]

第二百八十九條　[illegible]

第二百九十條　[illegible]

第二百九十一條　[illegible]

第二百九十二條　[illegible]

第二百九十三條　[illegible]

第二百九十四條　[illegible]

第二百九十五條　[illegible]

第二百九十六條　[illegible]

第二百九十七條　[illegible]

第二百九十八條　[illegible]

第二百九十九條　[illegible]

第三百條　[illegible]

第三百一條　[illegible]

第三百二條　[illegible]

第三百三條　[illegible]

第三百四條　[illegible]

第三百五條　[illegible]

第三百六條　[illegible]

第三百七條　[illegible]

第三百八條　[illegible]

第三百九條　[illegible]

第三百十條　[illegible]

第三百十一條　[illegible]

第三百十二條　[illegible]

第三百十三條　[illegible]

第三百十四條　[illegible]

第三百十五條　[illegible]

第三百十六條　[illegible]

第三百十七條　[illegible]

第三百十八條　[illegible]

第三百十九條　[illegible]

第三百二十條　[illegible]

第三百二十一條　[illegible]

第三百二十二條　[illegible]

第三百二十三條　[illegible]

第三百二十四條　[illegible]

第三百二十五條　[illegible]

第三百二十六條　[illegible]

第三百二十七條　[illegible]

第三百二十八條　[illegible]

第三百二十九條　[illegible]

第三百三十條　[illegible]

第三百三十一條　[illegible]

第三百三十二條　[illegible]

第三百三十三條　[illegible]

第三百三十四條　[illegible]

第三百三十五條　[illegible]

第三百三十六條　[illegible]

第三百三十七條　[illegible]

第三百三十八條　[illegible]

第三百三十九條　[illegible]

第三百四十條　[illegible]

第三百四十一條　[illegible]

第三百四十二條　[illegible]

第三百四十三條　[illegible]

第三百四十四條　[illegible]

第三百四十五條　[illegible]

第三百四十六條　[illegible]

第三百四十七條　[illegible]

第三百四十八條　[illegible]

第三百四十九條　[illegible]

第三百五十條　[illegible]

第三百五十一條　[illegible]

第三百五十二條　[illegible]

第三百五十三條　[illegible]

第三百五十四條　[illegible]

第三百五十五條　[illegible]

第三百五十六條　[illegible]

第三百五十七條　[illegible]

第三百五十八條　[illegible]

第三百五十九條　[illegible]

第三百六十條　[illegible]

第三百六十一條　[illegible]

第三百六十二條　[illegible]

第三百六十三條　[illegible]

第三百六十四條　[illegible]

第三百六十五條　[illegible]

第三百六十六條　[illegible]

第三百六十七條　[illegible]

第三百六十八條　[illegible]

第三百六十九條　[illegible]

第三百七十條　[illegible]

第三百七十一條　[illegible]

第三百七十二條　[illegible]

第三百七十三條　[illegible]

第三百七十四條　[illegible]

第三百七十五條　[illegible]

第三百七十六條　[illegible]

第三百七十七條　[illegible]

第三百七十八條　[illegible]

第三百七十九條　[illegible]

第三百八十條　[illegible]

第三百八十一條　[illegible]

第三百八十二條　[illegible]

第三百八十三條　[illegible]

第三百八十四條　[illegible]

第三百八十五條　[illegible]

第三百八十六條　[illegible]

第三百八十七條　[illegible]

第三百八十八條　[illegible]

第三百八十九條　[illegible]

第三百九十條　[illegible]

第三百九十一條　[illegible]

第三百九十二條　[illegible]

第三百九十三條　[illegible]

第三百九十四條　[illegible]

第三百九十五條　[illegible]

第三百九十六條　[illegible]

第三百九十七條　[illegible]

第三百九十八條　[illegible]

第三百九十九條　[illegible]

第四百條　[illegible]

第四百一條　[illegible]

第四百二條　[illegible]

第四百三條　[illegible]

第四百四條　[illegible]

第四百五條　[illegible]

第四百六條　[illegible]

第四百七條　[illegible]

第四百八條　[illegible]

第四百九條　[illegible]

第四百十條　[illegible]

第四百十一條　[illegible]

第四百十二條　[illegible]

第四百十三條　[illegible]

第四百十四條　[illegible]

第四百十五條　[illegible]

第四百十六條　[illegible]

第四百十七條　[illegible]

第四百十八條　[illegible]

第四百十九條　[illegible]

第四百二十條　[illegible]

第四百二十一條　[illegible]

第四百二十二條　[illegible]

第四百二十三條　[illegible]

第四百二十四條　[illegible]

第四百二十五條　[illegible]

第四百二十六條　[illegible]

第四百二十七條　[illegible]

第四百二十八條　[illegible]

第四百二十九條　[illegible]

第四百三十條　[illegible]

第四百三十一條　[illegible]

第四百三十二條　[illegible]

第四百三十三條　[illegible]

第四百三十四條　[illegible]

第四百三十五條　[illegible]

第四百三十六條　[illegible]

第四百三十七條　[illegible]

第四百三十八條　[illegible]

第四百三十九條　[illegible]

第四百四十條　[illegible]

第四百四十一條　[illegible]

第四百四十二條　[illegible]

第四百四十三條　[illegible]

第四百四十四條　[illegible]

第四百四十五條　[illegible]

第四百四十六條　[illegible]

第四百四十七條　[illegible]

第四百四十八條　[illegible]

第四百四十九條　[illegible]

第四百五十條　[illegible]

第四百五十一條　[illegible]

第四百五十二條　[illegible]

第四百五十三條　[illegible]

第四百五十四條　[illegible]

第四百五十五條　[illegible]

第四百五十六條　[illegible]

第四百五十七條　[illegible]

第四百五十八條　[illegible]

第四百五十九條　[illegible]

第四百六十條　[illegible]

第四百六十一條　[illegible]

第四百六十二條　[illegible]

第四百六十三條　[illegible]

第四百六十四條　[illegible]

第四百六十五條　[illegible]

第四百六十六條　[illegible]

第四百六十七條　[illegible]

第四百六十八條　[illegible]

第四百六十九條　[illegible]

第四百七十條　[illegible]

第四百七十一條　[illegible]

第四百七十二條　[illegible]

第四百七十三條　[illegible]

第四百七十四條　[illegible]

第四百七十五條　[illegible]

第四百七十六條　[illegible]

第四百七十七條　[illegible]

第四百七十八條　[illegible]

第四百七十九條　[illegible]

第四百八十條　[illegible]

第四百八十一條　[illegible]

第四百八十二條　[illegible]

第四百八十三條　[illegible]

第四百八十四條　[illegible]

第四百八十五條　[illegible]

第四百八十六條　[illegible]

第四百八十七條　[illegible]

第四百八十八條　[illegible]

第四百八十九條　[illegible]

第四百九十條　[illegible]

第四百九十一條　[illegible]

第四百九十二條　[illegible]

第四百九十三條　[illegible]

第四百九十四條　[illegible]

第四百九十五條　[illegible]

第四百九十六條　[illegible]

第四百九十七條　[illegible]

第四百九十八條　[illegible]

第四百九十九條　[illegible]

第五百條　[illegible]

第五百一條　[illegible]

第五百二條　[illegible]

第五百三條　[illegible]

第五百四條　[illegible]

第五百五條　[illegible]

第五百六條　[illegible]

第五百七條　[illegible]

第五百八條　[illegible]

第五百九條　[illegible]

第五百十條　[illegible]

第五百十一條　[illegible]

第五百十二條　[illegible]

第五百十三條　[illegible]

第五百十四條　[illegible]

第五百十五條　[illegible]

第五百十六條　[illegible]

第五百十七條　[illegible]

第五百十八條　[illegible]

第五百十九條　[illegible]

第五百二十條　[illegible]

第五百二十一條　[illegible]

第五百二十二條　[illegible]

第五百二十三條　[illegible]

第五百二十四條　[illegible]

第五百二十五條　[illegible]

第五百二十六條　[illegible]

第五百二十七條　[illegible]

第五百二十八條　[illegible]

第五百二十九條　[illegible]

第五百三十條　[illegible]

第五百三十一條　[illegible]

第五百三十二條　[illegible]

第五百三十三條　[illegible]

第五百三十四條　[illegible]

第五百三十五條　[illegible]

第五百三十六條　[illegible]

第五百三十七條　[illegible]

第五百三十八條　[illegible]

第五百三十九條　[illegible]

第五百四十條　[illegible]

第五百四十一條　[illegible]

第五百四十二條　[illegible]

第五百四十三條　[illegible]

第五百四十四條　[illegible]

第五百四十五條　[illegible]

第五百四十六條　[illegible]

第五百四十七條　[illegible]

第五百四十八條　[illegible]

第五百四十九條　[illegible]

第五百五十條　[illegible]

第五百五十一條　[illegible]

第五百五十二條　[illegible]

第五百五十三條　[illegible]

第五百五十四條　[illegible]

第五百五十五條　[illegible]

第五百五十六條　[illegible]

第五百五十七條　[illegible]

第五百五十八條　[illegible]

第五百五十九條　[illegible]

第五百六十條　[illegible]

第五百六十一條　[illegible]

第五百六十二條　[illegible]

第五百六十三條　[illegible]

第五百六十四條　[illegible]

第五百六十五條　[illegible]

第五百六十六條　[illegible]

第五百六十七條　[illegible]

第五百六十八條　[illegible]

第五百六十九條　[illegible]

第五百七十條　[illegible]

第五百七十一條　[illegible]

第五百七十二條　[illegible]

第五百七十三條　[illegible]

第五百七十四條　[illegible]

第五百七十五條　[illegible]

第五百七十六條　[illegible]

第五百七十七條　[illegible]

第五百七十八條　[illegible]

第五百七十九條　[illegible]

第五百八十條　[illegible]

第五百八十一條　[illegible]

第五百八十二條　[illegible]

第五百八十三條　[illegible]

第五百八十四條　[illegible]

第五百八十五條　[illegible]

第五百八十六條　[illegible]

第五百八十七條　[illegible]

第五百八十八條　[illegible]

第五百八十九條　[illegible]

第五百九十條　[illegible]

第五百九十一條　[illegible]

第五百九十二條　[illegible]

第五百九十三條　[illegible]

第五百九十四條　[illegible]

第五百九十五條　[illegible]

第五百九十六條　[illegible]

第五百九十七條　[illegible]

第五百九十八條　[illegible]

第五百九十九條　[illegible]

第六百條　[illegible]

第六百一條　[illegible]

第六百二條　[illegible]

第六百三條　[illegible]

第六百四條　[illegible]

第六百五條　[illegible]

第六百六條　[illegible]

第六百七條　[illegible]

第六百八條　[illegible]

第六百九條　[illegible]

第六百十條　[illegible]

第六百十一條　[illegible]

第六百十二條　[illegible]

第六百十三條　[illegible]

第六百十四條　[illegible]

第六百十五條　[illegible]

第六百十六條　[illegible]

第六百十七條　[illegible]

第六百十八條　[illegible]

第六百十九條　[illegible]

第六百二十條　[illegible]

第六百二十一條　[illegible]

第六百二十二條　[illegible]

第六百二十三條　[illegible]

第六百二十四條　[illegible]

第六百二十五條　[illegible]

第六百二十六條　[illegible]

第六百二十七條　[illegible]

第六百二十八條　[illegible]

第六百二十九條　[illegible]

第六百三十條　[illegible]

第六百三十一條　[illegible]

第六百三十二條　[illegible]

第六百三十三條　[illegible]

第六百三十四條　[illegible]

第六百三十五條　[illegible]

第六百三十六條　[illegible]

第六百三十七條　[illegible]

第六百三十八條　[illegible]

第六百三十九條　[illegible]

第六百四十條　[illegible]

第六百四十一條　[illegible]

第六百四十二條　[illegible]

第六百四十三條　[illegible]

第六百四十四條　[illegible]

第六百四十五條　[illegible]

第六百四十六條　[illegible]

第六百四十七條　[illegible]

第六百四十八條　[illegible]

第六百四十九條　[illegible]

第六百五十條　[illegible]

第六百五十一條　[illegible]

第六百五十二條　[illegible]

第六百五十三條　[illegible]

第六百五十四條　[illegible]

第六百五十五條　[illegible]

第六百五十六條　[illegible]

第六百五十七條　[illegible]

第六百五十八條　[illegible]

第六百五十九條　[illegible]

第六百六十條　[illegible]

第六百六十一條　[illegible]

第六百六十二條　[illegible]

第六百六十三條　[illegible]

第六百六十四條　[illegible]

第六百六十五條　[illegible]

第六百六十六條　[illegible]

第六百六十七條　[illegible]

第六百六十八條　[illegible]

第六百六十九條　[illegible]

第六百七十條　[illegible]

第六百七十一條　[illegible]

第六百七十二條　[illegible]

第六百七十三條　[illegible]

第六百七十四條　[illegible]

第六百七十五條　[illegible]

第六百七十六條　[illegible]

第六百七十七條　[illegible]

第六百七十八條　[illegible]

第六百七十九條　[illegible]

第六百八十條　[illegible]

第六百八十一條　[illegible]

第六百八十二條　[illegible]

第六百八十三條　[illegible]

第六百八十四條　[illegible]

第六百八十五條　[illegible]

第六百八十六條　[illegible]

第六百八十七條　[illegible]

第六百八十八條　[illegible]

第六百八十九條　[illegible]

第六百九十條　[illegible]

第六百九十一條　[illegible]

第六百九十二條　[illegible]

第六百九十三條　[illegible]

第六百九十四條　[illegible]

第六百九十五條　[illegible]

第六百九十六條　[illegible]

第六百九十七條　[illegible]

第六百九十八條　[illegible]

第六百九十九條　[illegible]

第七百條　[illegible]

第七百一條　[illegible]

第七百二條　[illegible]

第七百三條　[illegible]

第七百四條　[illegible]

第七百五條　[illegible]

第七百六條　[illegible]

第七百七條　[illegible]

第七百八條　[illegible]

第七百九條　[illegible]

第七百十條　[illegible]

第七百十一條　[illegible]

第七百十二條　[illegible]

第七百十三條　[illegible]

第七百十四條　[illegible]

第七百十五條　[illegible]

第七百十六條　[illegible]

第七百十七條　[illegible]

第七百十八條　[illegible]

第七百十九條　[illegible]

第七百二十條　[illegible]

第七百二十一條　[illegible]

第七百二十二條　[illegible]

第七百二十三條　[illegible]

第七百二十四條　[illegible]

第七百二十五條　[illegible]

第七百二十六條　[illegible]

第七百二十七條　[illegible]

第七百二十八條　[illegible]

第七百二十九條　[illegible]

第七百三十條　[illegible]

第七百三十一條　[illegible]

第七百三十二條　[illegible]

第七百三十三條　[illegible]

第七百三十四條　[illegible]

第七百三十五條　[illegible]

第七百三十六條　[illegible]

第七百三十七條　[illegible]

第七百三十八條　[illegible]

第七百三十九條　[illegible]

第七百四十條　[illegible]

第七百四十一條　[illegible]

第七百四十二條　[illegible]

第七百四十三條　[illegible]

第七百四十四條　[illegible]

第七百四十五條　[illegible]

第七百四十六條　[illegible]

第七百四十七條　[illegible]

第七百四十八條　[illegible]

第七百四十九條　[illegible]

第七百五十條　[illegible]

第七百五十一條　[illegible]

第七百五十二條　[illegible]

第七百五十三條　[illegible]

第七百五十四條　[illegible]

第七百五十五條　[illegible]

第七百五十六條　[illegible]

第七百五十七條　[illegible]

第七百五十八條　[illegible]

第七百五十九條　[illegible]

第七百六十條　[illegible]

第七百六十一條　[illegible]

第七百六十二條　[illegible]

第七百六十三條　[illegible]

第七百六十四條　[illegible]

第七百六十五條　[illegible]

第七百六十六條　[illegible]

第七百六十七條　[illegible]

第七百六十八條　[illegible]

第七百六十九條　[illegible]

第七百七十條　[illegible]

第七百七十一條　[illegible]

第七百七十二條　[illegible]

第七百七十三條　[illegible]

第七百七十四條　[illegible]

第七百七十五條　[illegible]

第七百七十六條　[illegible]

第七百七十七條　[illegible]

第七百七十八條　[illegible]

第七百七十九條　[illegible]

第七百八十條　[illegible]

第七百八十一條　[illegible]

第七百八十二條　[illegible]

第七百八十三條　[illegible]

第七百八十四條　[illegible]

第七百八十五條　[illegible]

第七百八十六條　[illegible]

第七百八十七條　[illegible]

第七百八十八條　[illegible]

第七百八十九條　[illegible]

第七百九十條　[illegible]

第七百九十一條　[illegible]

第七百九十二條　[illegible]

第七百九十三條　[illegible]

第七百九十四條　[illegible]

第七百九十五條　[illegible]

第七百九十六條　[illegible]

第七百九十七條　[illegible]

第七百九十八條　[illegible]

第七百九十九條　[illegible]

第八百條　[illegible]

第八百一條　[illegible]

第八百二條　[illegible]

第八百三條　[illegible]

第八百四條　[illegible]

第八百五條　[illegible]

第八百六條　[illegible]

第八百七條　[illegible]

第八百八條　[illegible]

第八百九條　[illegible]

第八百十條　[illegible]

第八百十一條　[illegible]

第八百十二條　[illegible]

第八百十三條　[illegible]

第八百十四條　[illegible]

第八百十五條　[illegible]

第八百十六條　[illegible]

第八百十七條　[illegible]

第八百十八條　[illegible]

第八百十九條　[illegible]

第八百二十條　[illegible]

第八百二十一條　[illegible]

第八百二十二條　[illegible]

第八百二十三條　[illegible]

第八百二十四條　[illegible]

第八百二十五條　[illegible]

第八百二十六條　[illegible]

第八百二十七條　[illegible]

第八百二十八條　[illegible]

第八百二十九條　[illegible]

第八百三十條　[illegible]

第八百三十一條　[illegible]

第八百三十二條　[illegible]

第八百三十三條　[illegible]

第八百三十四條　[illegible]

第八百三十五條　[illegible]

第八百三十六條　[illegible]

第八百三十七條　[illegible]

第八百三十八條　[illegible]

第八百三十九條　[illegible]

第八百四十條　[illegible]

第八百四十一條　[illegible]

第八百四十二條　[illegible]

第八百四十三條　[illegible]

第八百四十四條　[illegible]

第八百四十五條　[illegible]

第八百四十六條　[illegible]

第八百四十七條　[illegible]

第八百四十八條　[illegible]

第八百四十九條　[illegible]

第八百五十條　[illegible]

第八百五十一條　[illegible]

第八百五十二條　[illegible]

第八百五十三條　[illegible]

第八百五十四條　[illegible]

第八百五十五條　[illegible]

第八百五十六條　[illegible]

第八百五十七條　[illegible]

第八百五十八條　[illegible]

第八百五十九條　[illegible]

第八百六十條　[illegible]

第八百六十一條　[illegible]

第八百六十二條　[illegible]

第八百六十三條　[illegible]

第八百六十四條　[illegible]

第八百六十五條　[illegible]

第八百六十六條　[illegible]

第八百六十七條　[illegible]

第八百六十八條　[illegible]

第八百六十九條　[illegible]

第八百七十條　[illegible]

第八百七十一條　[illegible]

第八百七十二條　[illegible]

第八百七十三條　[illegible]

第八百七十四條　[illegible]

第八百七十五條　[illegible]

第八百七十六條　[illegible]

第八百七十七條　[illegible]

第八百七十八條　[illegible]

第八百七十九條　[illegible]

第八百八十條　[illegible]

第八百八十一條　[illegible]

第八百八十二條　[illegible]

第八百八十三條　[illegible]

第八百八十四條　[illegible]

第八百八十五條　[illegible]

第八百八十六條　[illegible]

第八百八十七條　[illegible]

第八百八十八條　[illegible]

第八百八十九條　[illegible]

第八百九十條　[illegible]

第八百九十一條　[illegible]

第八百九十二條　[illegible]

第八百九十三條　[illegible]

第八百九十四條　[illegible]

第八百九十五條　[illegible]

第八百九十六條　[illegible]

第八百九十七條　[illegible]

第八百九十八條　[illegible]

第八百九十九條　[illegible]

第九百條　[illegible]

第九百一條　[illegible]

第九百二條　[illegible]

第九百三條　[illegible]

第九百四條　[illegible]

第九百五條　[illegible]

第九百六條　[illegible]

第九百七條　[illegible]

第九百八條　[illegible]

第九百九條　[illegible]

第九百十條　[illegible]

第九百十一條　[illegible]

第九百十二條　[illegible]

第九百十三條　[illegible]

第九百十四條　[illegible]

第九百十五條　[illegible]

第九百十六條　[illegible]

第九百十七條　[illegible]

第九百十八條　[illegible]

第九百十九條　[illegible]

第九百二十條　[illegible]

第九百二十一條　[illegible]

第九百二十二條　[illegible]

第九百二十三條　[illegible]

第九百二十四條　[illegible]

第九百二十五條　[illegible]

第九百二十六條　[illegible]

第九百二十七條　[illegible]

第九百二十八條　[illegible]

第九百二十九條　[illegible]

第九百三十條　[illegible]

第九百三十一條　[illegible]

第九百三十二條　[illegible]

第九百三十三條　[illegible]

第九百三十四條　[illegible]

第九百三十五條　[illegible]

第九百三十六條　[illegible]

第九百三十七條　[illegible]

第九百三十八條　[illegible]

第九百三十九條　[illegible]

第九百四十條　[illegible]

第九百四十一條　[illegible]

第九百四十二條　[illegible]

第九百四十三條　[illegible]

第九百四十四條　[illegible]

第九百四十五條　[illegible]

第九百四十六條　[illegible]

第九百四十七條　[illegible]

第九百四十八條　[illegible]

第九百四十九條　[illegible]

第九百五十條　[illegible]

第九百五十一條　[illegible]

第九百五十二條　[illegible]

第九百五十三條　[illegible]

第九百五十四條　[illegible]

第九百五十五條　[illegible]

第九百五十六條　[illegible]

第九百五十七條　[illegible]

第九百五十八條　[illegible]

第九百五十九條　[illegible]

第九百六十條　[illegible]

第九百六十一條　[illegible]

第九百六十二條　[illegible]

第九百六十三條　[illegible]

第九百六十四條　[illegible]

第九百六十五條　[illegible]

第九百六十六條　[illegible]

第九百六十七條　[illegible]

第九百六十八條　[illegible]

第九百六十九條　[illegible]

第九百七十條　[illegible]

第九百七十一條　[illegible]

第九百七十二條　[illegible]

第九百七十三條　[illegible]

第九百七十四條　[illegible]

第九百七十五條　[illegible]

第九百七十六條　[illegible]

第九百七十七條　[illegible]

第九百七十八條　[illegible]

第九百七十九條　[illegible]

第九百八十條　[illegible]

第九百八十一條　[illegible]

第九百八十二條　[illegible]

第九百八十三條　[illegible]

第九百八十四條　[illegible]

第九百八十五條　[illegible]

第九百八十六條　[illegible]

第九百八十七條　[illegible]

第九百八十八條　[illegible]

第九百八十九條　[illegible]

第九百九十條　[illegible]

第九百九十一條　[illegible]

第九百九十二條　[illegible]

第九百九十三條　[illegible]

第九百九十四條　[illegible]

第九百九十五條　[illegible]

第九百九十六條　[illegible]

第九百九十七條　[illegible]

第九百九十八條　[illegible]

第九百九十九條　[illegible]

第一千條　[illegible]

第一千一條　[illegible]

第一千二條　[illegible]

第一千三條　[illegible]

第一千四條　[illegible]

第一千五條　[illegible]

第一千六條　[illegible]

第一千七條　[illegible]

第一千八條　[illegible]

第一千九條　[illegible]

第一千十條　[illegible]

第一千十一條　[illegible]

第一千十二條　[illegible]

第一千十三條　[illegible]

第一千十四條　[illegible]

第一千十五條　[illegible]

第一千十六條　[illegible]

第一千十七條　[illegible]

第一千十八條　[illegible]

第一千十九條　[illegible]

第一千二十條　[illegible]

第一千二十一條　[illegible]

第一千二十二條　[illegible]

第一千二十三條　[illegible]

第一千二十四條　[illegible]

第一千二十五條　[illegible]

第一千二十六條　[illegible]

第一千二十七條　[illegible]

第一千二十八條　[illegible]

第一千二十九條　[illegible]

第一千三十條　[illegible]

第一千三十一條　[illegible]

第一千三十二條　[illegible]

第一千三十三條　[illegible]

第一千三十四條　[illegible]

第一千三十五條　[illegible]

第一千三十六條　[illegible]

第一千三十七條　[illegible]

第一千三十八條　[illegible]

第一千三十九條　[illegible]

第一千四十條　[illegible]

第一千四十一條　[illegible]

第一千四十二條　[illegible]

第一千四十三條　[illegible]

第一千四十四條　[illegible]

第一千四十五條　[illegible]

第一千四十六條　[illegible]

第一千四十七條　[illegible]

第一千四十八條　[illegible]

第一千四十九條　[illegible]

第一千五十條　[illegible]

第一千五十一條　[illegible]

第一千五十二條　[illegible]

第一千五十三條　[illegible]

第一千五十四條　[illegible]

第一千五十五條　[illegible]

第一千五十六條　[illegible]

第一千五十七條　[illegible]

第一千五十八條　[illegible]

第一千五十九條　[illegible]

第一千六十條　[illegible]

第一千六十一條　[illegible]

第一千六十二條　[illegible]

第一千六十三條　[illegible]

第一千六十四條　[illegible]

第一千六十五條　[illegible]

第一千六十六條　[illegible]

第一千六十七條　[illegible]

第一千六十八條　[illegible]

第一千六十九條　[illegible]

第一千七十條　[illegible]

第一千七十一條　[illegible]

第一千七十二條　[illegible]

第一千七十三條　[illegible]

第一千七十四條　[illegible]

第一千七十五條　[illegible]

第一千七十六條　[illegible]

第一千七十七條　[illegible]

第一千七十八條　[illegible]

第一千七十九條　[illegible]

第一千八十條　[illegible]

第一千八十一條　[illegible]

第一千八十二條　[illegible]

第一千八十三條　[illegible]

第一千八十四條　[illegible]

第一千八十五條　[illegible]

第一千八十六條　[illegible]

第一千八十七條　[illegible]

第一千八十八條　[illegible]

第一千八十九條　[illegible]

第一千九十條　[illegible]

第一千九十一條　[illegible]

第一千九十二條　[illegible]

第一千九十三條　[illegible]

第一千九十四條　[illegible]

第一千九十五條　[illegible]

第一千九十六條　[illegible]

第一千九十七條　[illegible]

第一千九十八條　[illegible]

第一千九十九條　[illegible]

第二千條　[illegible]

第二千一條　[illegible]

第二千二條　[illegible]

第二千三條　[illegible]

第二千四條　[illegible]

第二千五條　[illegible]

第二千六條　[illegible]

第二千七條　[illegible]

第二千八條　[illegible]

第二千九條　[illegible]

第二千十條　[illegible]

第二千十一條　[illegible]

第二千十二條　[illegible]

第二千十三條　[illegible]

第二千十四條　[illegible]

第二千十五條　[illegible]

第二千十六條　[illegible]

第二千十七條　[illegible]

第二千十八條　[illegible]

第二千十九條　[illegible]

第二千二十條　[illegible]

第二千二十一條　[illegible]

第二千二十二條　[illegible]

第二千二十三條　[illegible]

第二千二十四條　[illegible]

第二千二十五條　[illegible]

第二千二十六條　[illegible]

第二千二十七條　[illegible]

第二千二十八條　[illegible]

第二千二十九條　[illegible]

第二千三十條　[illegible]

第二千三十一條　[illegible]

第二千三十二條　[illegible]

第二千三十三條　[illegible]

第二千三十四條　[illegible]

第二千三十五條　[illegible]

第二千三十六條　[illegible]

第二千三十七條　[illegible]

第二千三十八條　[illegible]

第二千三十九條　[illegible]

第二千四十條　[illegible]

第二千四十一條　[illegible]

第二千四十二條　[illegible]

第二千四十三條　[illegible]

第二千四十四條　[illegible]

第二千四十五條　[illegible]

第二千四十六條　[illegible]

第二千四十七條　[illegible]

第二千四十八條　[illegible]

第二千四十九條　[illegible]

第二千五十條　[illegible]

第二千五十一條　[illegible]

第二千五十二條　[illegible]

第二千五十三條　[illegible]

第二千五十四條　[illegible]

第二千五十五條　[illegible]

第二千五十六條　[illegible]

第二千五十七條　[illegible]

第二千五十八條　[illegible]

第二千五十九條　[illegible]

第二千六十條　[illegible]

第二千六十一條　[illegible]

第二千六十二條　[illegible]

第二千六十三條　[illegible]

第二千六十四條　[illegible]

第二千六十五條　[illegible]

第二千六十六條　[illegible]

第二千六十七條　[illegible]

第二千六十八條　[illegible]

第二千六十九條　[illegible]

第二千七十條　[illegible]

第二千七十一條　[illegible]

第二千七十二條　[illegible]

第二千七十三條　[illegible]

第二千七十四條　[illegible]

第二千七十五條　[illegible]

第二千七十六條　[illegible]

第二千七十七條　[illegible]

第二千七十八條　[illegible]

第二千七十九條　[illegible]

第二千八十條　[illegible]

第二千八十一條　[illegible]

第二千八十二條　[illegible]

第二千八十三條　[illegible]

第二千八十四條　[illegible]

第二千八十五條　[illegible]

第二千八十六條　[illegible]

第二千八十七條　[illegible]

第二千八十八條　[illegible]

第二千八十九條　[illegible]

第二千九十條　[illegible]

第二千九十一條　[illegible]

第二千九十二條　[illegible]

第二千九十三條　[illegible]

第二千九十四條　[illegible]

第二千九十五條　[illegible]

第二千九十六條　[illegible]

第二千九十七條　[illegible]

第二千九十八條　[illegible]

第二千九十九條　[illegible]

第三千條　[illegible]

第三千一條　[illegible]

第三千二條　[illegible]

第三千三條

第三號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第三號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第四號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第五號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第六號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第七號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第八號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第九號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十一號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十二號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十三號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十四號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十五號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十六號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十七號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十八號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第十九號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十一號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十二號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十三號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十四號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十五號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十六號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十七號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十八號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第二十九號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

第三十號　様式　第二條　株券番號

| | |
|---|---|
| 発行ノ年月日 | |
| 株式ノ種類 | |
| 株式ノ数 | |
| 株式ノ記號 | |
| 株式ノ番號 | |
| 株式ノ金額 | |
| 株式ノ名称 | |

備考

一、株式ノ種類ハ普通株式又ハ優先株式ノ何ノ種類ニ属スルカヲ明ニスルコトヲ要ス

二、株式ノ番號ハ同一ノ種類ノ株式ニ付テハ発行ノ年月日ニ従ヒ連續シテ之ヲ附スルコトヲ要ス

三、株式ノ金額ハ一株ノ金額ヲ記スルコトヲ要ス

四、株式ノ名称ハ株式ノ種類ニ応シ其ノ名称ヲ記スルコトヲ要ス

| 所管事務官廳 | 其他ノ事務官廳 | 受理ノ事務官廳 | 受理ノ事務官廳ヲ以テ管轄ス |
|---|---|---|---|
| 此事務官廳ハ年月日及ビ作成者 | | | |
| 交付事務官廳 | 右方法ニ依リ訴訟書類ノ送達 | | |
| | | | 受理ノ事務官廳ヲ以テ管轄ス |

（訴訟書）



補充報告用紙（訴訟物ノ價額ニ応ジ適宜ニ増減シ若クハ別ニ用紙ヲ設ケテ補充シ又ハ訴訟ノ目的ノ大ナルトキハ適宜ニ増減シ

大正　年　第　名　事件

| 記載人氏名 | 身分 | 神名又ハ呼名 | 所名 | 分類番號 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

| 本籍 | 田畑地 |
|---|---|
| 住所 | 生年月日 |

| | | |
|---|---|---|
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 其ノ他法廷ノ認定 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 生産 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 財産 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 職業 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 職業 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 職業 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 職業 |
| 現住所ノ地番 | 現住所ノ地番 | 職業 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 本人 | 父母 | 祖父母 | 兄弟 | 姉妹 | 伯父母 | 叔父母 | 妻 |
| 本人ノ父母 | 本人ノ祖父母 | 本人ノ兄弟 | 本人ノ姉妹 | 本人ノ伯父母 | 本人ノ叔父母 | 本人ノ妻 | 本人ノ子 |

科刀　　科

指紋番號 No.

年　月　日

補充搜査用紙（原籍者用紙ニ記入シ難キモノハ別紙ニ記入スルコト）

| 職業 | 住所 | 年齢 | 氏名 | 續柄 |
|---|---|---|---|---|
| 以下二十七行省略 | | | | |
| 以下二十七行省略 | | | | |
| 以下二十七行省略 | | | | |
| 以下二十七行省略 | | | | |

事件

年　月　日

（第）

記罪ハ大審院ノ管轄ニ属スル事件ニ付テハ本表ニ準ジ別ニ之ヲ調製スヘシ

| 記罪事實認知ノ端緒 | 本件ニ於ケル犯罪捜査ノ基礎資料並其ノ調査ノ狀況 | 以下八行省略 | 金錢貴金ノ用途及庫物ノ處分 | 以下主行省略 | 本件捜査ノ殊動者及其殊動ト認メラレタル要點 | 當初ニ於テル捜査方針及犯人逃捕迄ノ經過 | 以下六行省略 | 以下十六行省略 | 犯人常用手段 | 以下八行省略 | 以下二十七行省略 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 計 | 管轄庁 | 共 | 氏名 | 本籍 |
| | | | | | | | | | | 出生年月日 | |
| | | | | | | | | | | 職業 | |
| | | | | | | | | | | 住所 | |
| | | | | | | | | | | 年齢 | |
| | | | | | | | | | | 身分 | |
| | | | | | | | | | | 性別 | |
| | | | | | | | | | | 人種 | |
| | | | | | | | | | | 國籍 | |
| | | | | | | | | | | 住所 | |
| | | | | | | | | | | 職業 | |
| | | | | | | | | | | 氏名 | |
| | | | | | | | | | | 出生年月日 | |
| | | | | | | | | | | 本

一、「符號」欄ニハ警保局ニ於テ定メタル符號（第何號、番外第何號、別第何號等）ヲ記載スヘシ但シ新發見ニシテ符號判明セサルトキハ現品ヲ添付スルコトヲ要ス

一、「犯人逃捕區別」欄ニハ其ノ發見シタル警察官ハ無行券ノ偽造、變造、模造者逃捕、未逃捕ノ區別ヲ記入スヘシ從テ早ニ其ノ知情行使者ノミヲ逃捕シタルトキハ未逃捕トス

## ●特別捜査ニ關スル件

昭和八年六月
警察部長發刑第一一號

殺人其ノ他重要異例ノ犯罪發生シ特別捜査ヲ要スト認メタル事件ノ捜査ニ付爾今左ノ通リ實施スルコトニ相定メ候條一般ニ周知セシメ實行上遺漏ナキヲ期スベシ

右通達ス

記

一、殺人其ノ他重要異例ノ犯罪事件發生ニ際シ警察部長ニ於テ統合的捜査ノ必要アリト認メタルトキハ當該事件ノ捜査本部ヲ設ケ特別捜査ニ從事セシム

二、捜査本部ハ特別捜査事件發生地所轄警察署又ハ管内便宜ノ箇所或ハ本廳刑事課内ニ之ヲ設ク

但シ犯罪地ガ二署以上ノ管轄ニ亘ルカ或ハ差當リ犯罪地不明ナル事件ニ在リテハ捜査上便宜ノ箇所ニ之ヲ設ク

三、特別捜査ハ捜査本部ヲ開設又ハ特別捜査ノ指示アリタルトキヨリ開始セラレタルモノトス

四、特別捜査ハ當該事件ガ捜査ノ必要ナキニ至ル迄繼續スルモノトス

五、捜査本部ハ開設又ハ移轉後滿二週日ヲ經過シ特段ノ指示ナキ場合若クハ當該事件ノ犯人逮捕シ、手配解除ノ指示アリタル場合ハ廢止セラレタルモノトス

但シ捜査本部廢止後ノ特別捜査事務ハ刑事課ニ於テ施行スルモノトス

六、捜査本部ハ警察部長並ニ檢事ノ指揮ニヨリ活動スベキモノトス

七、捜査本部ヲ設置セラレタル關係警察署並ニ捜査本部ニ、其ノ刑事係ヲ召集セラレタル警察署ハ當該事件ニ關シテハ捜査本部ニ屬シ行動スベキモノトス

八、特別捜査事件ニ關スル手配ハ統合捜査ノ統制上當該捜査本部ニ於テ統一施行スベキニヨリ其ノ必要ヲ認メタル警察署ハ事情ヲ具シ之ヲ本部ニ移スベキコト

## ●司法警察事務上巡査ヲシテ警部代理ヲ爲サシムルノ件

明治十四年十月
司法省達甲第五號

新法實施後ハ司法警察事務上時宜ニ依リ巡査ヲシテ警部ノ代理ヲ爲サシムル儀モ可有之候條此旨布達候事







## ●品觸手配ノ統一ニ關スル件

昭和十年七月十二日
警視廳令第三五四六號ノ一

品觸手配ニ關シ從來各廳所轄ニ於テハ事件ノ輕重緩急ニ應シ其ノ處理ヲ迅速確實ニシ手配ノ效果ヲ大ナラシムル目的ヲ以テ夫々用紙ニ色別ヲ設ケテ發布相成候處之ガ色彩形狀等區々ニ亘ル爲他廳下犯罪事件ニ付其ノ手配ヲ受ケタル場合ニ是認不便ナルノミナラズ捜査上ニ及ホス影響ヲ渺カラザルモノ有之候ヲ以テ今回内務者ヨリ進際ノ次第モ有之左記區別ニ依リ本廳一定スルコトニ相成候條爾今右ニ依リ取扱フベシ

右通達ス

記

一、品觸用紙ハ左ノ區別ニ從ヒ發布スルコト

イ、特別重要品觸

警視廳長（又ハ刑事部長）指揮ノ下ニ捜査本部ヲ設ケ特別捜査ヲ實施スル重大事犯ニ付發スル品觸ニシテ其ノ用紙ハ淡桃色トス

ロ、重要品觸

警察其ノ他特殊異例ノ犯罪ニシテ前號ニ次ギ重要ナル捜査事犯ニ付發布スル品觸ニシテ其ノ用紙ハ淡緑色トス

ハ、普通品觸

前二號ニ該當セザル捜査事犯ニ付發布スル品觸ニシテ其ノ用紙ハ白色トス

二、品觸用紙ハ編綴ノ便宜上半紙ノ用ヒ成ルヘク縦書トシ品目種類形狀撮影特徴等ヲ明示シ又ハ寫眞ヲ添付スルコト

## ●犯罪捜査共助内規

大正十二年八月一日
於警視廳警察部北部刑事打合會ノ議協定

第一條　本内規ハ二以上ノ道縣ニ關係ヲ有スル犯罪事件其ノ他重大事件ノ捜査ニ付其ノ效驗ヲ最大ナラシムルガ爲メ刑事警察機關相互ノ關聯ナル連絡ヲ保持シ之カ共助ノ實ヲ擧クルヲ以テ目的トス

第二條　本内規ハ左ノ道縣相互ニ關係ヲ有スル犯罪事件ノ捜査ヲ爲ス場合ニ之ヲ適用ス北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島

第三條　他ノ道縣警察官署ニ（警察部ヲ含ム）犯罪捜査ノ共助ヲ求ムル場合ハ事件ノ性質共助ヲ求ムル要點其ノ他參考トナルヘキ事項ヲ詳細ニ通報スヘシ

前項ノ要求アリタル場合ハ事件ノ性質如何ヲ考慮シ急速手配ヲ要スルトキハ伴車場或ハ他重要ノ地點ニ發送ス等最宜ナル進捗ニ資助ヲ與フルヲ要シ電話電報其ノ他適當共助ノ求メアリタル時ハ特ニ敏速ニ取扱ヒ回答スヘシ

第四條　既ニ通報シタル犯罪事件ノ捜査者又ハ既報等ヲ發見シタルトキハ速ニ關係警察官署ヘ通報スルヤ勿論捜査ノ狀況ヲ時々通報シ捜査上ノ連絡ヲ保持スヘシ

第五條　被人捜査其ノ他ノ重要ナル犯罪發生シ捜査上共助ヲ要スト認ムルトキハ被害警察官署ハ檢事ノ指揮ニヨリ捜査ノ主任又ハ刑事巡査等ヲ其ノ現場ニ派遣シ捜査ノ連絡共助ニ努ムヘシ

第六條　他ノ道縣所轄内ニ於テ捜査ヲ爲サムトスルトキハ可成其ノ地警察官署警察官派出所若ハ巡査駐在所ニ其ノ旨ヲ告ケ共助ヲ求ムヘシ

前項ノ求メアリタルトキハ速ニ之ニ應スヘシ若シ遠隔又ハ不在其ノ他ノ事由ニ依リ應援シ難キ場合ニ於テハ他縣警察官署ヘ通報シ其ノ他ノ警察官署ヘ通報スル等適當ノ處置ヲ爲スヘシ

者ニ就キ報告等ノ提出並閲覧ヲ求メタルトキハ警察官吏ヲシテ直ニ之ニ應セシムル様相互便宜ヲ図ルヘシ

第七條　刑事ハ捜査上被告人又ハ犯罪論告者ノ身元照会或ハ犯罪事實ノ捜査報告ノ作成始末書領收等ノ嘱託ヲ受ケタルトキハ速ニ處理回答スヘシ

二、身柄拘束中ノ場合ニ於テハ其期間内ニ處理スル様特ニ注意スヘシ

前項ノ場合關係者不在其ノ他ノ事由ニ依リ授査又ハ書類作成困難ナルカ或ハ期間者シク遅延スト認メタル場合ハ勉メ其ノ旨通報シ置クヲ要ス

第八條　捜査ノ執行現行犯人其ノ他被告人論告者等逃捕又ハ同行ノ場合捜査上必要アルトキハ出張先警察官署警察官派出所若ハ巡査駐在所ニ嘱託シ其ノ他關係上必要アルトキハ出張先警察官署警察官派出所若ハ巡査駐在所ニ嘱託スルコトヲ得

前項ノ嘱託ヲ受ケタル場合ハ其求ニ應シ相當便宜ヲ與フヘシ

第九條　犯人引渡ハ左ノ例ニ依ル

一、指名犯人（人相特徴着衣立廻リ先其ノ他特定ノ犯人ヲ指示セシムル要點ヲ明瞭ニシアルモノヲ含ム）ヲ逮捕シタルトキハ照會道縣警察官署ニ引渡スコト但シ左ノ場合ハ此限ニ在ラス

(イ)　逮捕警察官署管内ニ発生以上ノ犯行アリタル場合

(ロ)　指名照會ト全ク關係ナキ事由ニ依リ犯人ヲ逮捕シタル場合

(ハ)　指名照會ニ係ル犯罪以上ノ被害アル場合

二、殺人强盜其ノ他姦淫罪ノ犯罪者ヲ檢挙シタルトキハ檢事事情ニ拘ハラス

第十四條　死亡者ノ戸籍ノ筆頭ニ記載シタル者ノ外ニ其ノ戸籍ニ在ル者ノ全員死亡シタル場合ニ於テハ其ノ戸籍ニ在ル者ノ全員ノ死亡ニ付テハ其ノ戸籍ニ在ル者ノ戸主

第二號雛式（規程第十三條）

官氏　名㊞

| 變死傷者ノ住所職業氏名年齢（若シ判明セザルトキハ性別推定年齢入根拠敷若シ） | 變死傷者ノ方法原因及状況 | 死傷ノ年月日時若シ判明セザルトキハ推定年月日時 | 被害關係（未婚者ハ配偶者ノ有無） | 死亡ノ場所 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 變死傷ニシテ後日死亡シタルトキハ速ニ通報スルコト |

月日

警察署長

【山形警】

第三號雛式（用紙美濃）（規程第十四條）

變死傷者名簿

| 番號 | 死傷ノ年月日時 | 死傷ノ別 | 原因 | 方法 | 場所 | 死傷者氏名年齢 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |

記載例

一　變死傷者ニシテ後日死亡シ又ハ身許不明變死者ニシテ身許判明等ノ如キハ備考欄ニ其ノ旨記載シ置クコト

二　番號ハ一年毎ニ更改スルコト

三　變死傷ノ報告ニハ其ノ番號ヲ附記スルコト

備考

警察部ニハ本樣式ニ依ル臺帳ヲ備付ケ各署別ニ區分シテ報告ノ都度登載シ置クモノトス

第四號樣式（用紙半紙）（規程第十五條）

領收書

一　死體　個但シ何某死體

（氏名不明ノトキハ性別及推定年齢）

一　金　何程

何品（品名多數ナルトキハ別紙トスルコト）

何々

但シ何某所持金品（又ハ死體ト共ニ在リタルモノ）

右領收候也

年　月　日

私人ノ場合





死傷者ノ氏名年齢㊞
市町村長ノ場合　戸籍氏名㊞

警察署長殿

## ●刑事警察用電信略符號ニ關スル件

昭和八年七月
警保局長甲第五二號

刑事警察用電信略符號別冊ノ通制定シタルヲ以テ別表ノ關係官署ニ夫々御配布ノ上八月一日ヨリ刑事警察事務ニ關スル往復ノ電信ニハ可成不略符號ヲ使用セシムル樣御取計相成度此段及通牒候也

## ●官公吏犯罪ニ關スル件

明治三十九年一月
警務局長保視關第一號

官吏公吏ノ犯罪事件ニ關シ告訴告發アリ又ハ事件ヲ檢事ニ送致セントスルトキハ自今犯罪事實ノ眞想ヲ內査シ意見ヲ附シ稟請ノ上處理スル義ト心得ヘシ

## ●不審火名簿制定ニ關スル件

昭和四年一月十一日
發刑第三號警察部長關達

從來火災事件ニシテ當時其ノ原因明瞭ナラザルモノハ悉ク之レヲ放火事件トシテ處理シ來リタルヤソ感アリシガ之等ハ火災ヲ特ニ重要視スルノ趣旨ニ於テハ敢テ不可ナカルベシト雖モ他ニ原因ヲ發見スルノ不可能タリシ理由ノ一事ヲ以テ强テ放火ニ推定スルガ如キハ徒ニ放火事件トシテ其ノ未檢擧ヲ多カラシムルノミナラズ勤モセバ勤機其ノ他ニ於テ自信ナキ被疑者ヲ物色シ而モ能力ナキ些々タル證據ヲ捉ヘテ以テ事件ノ送致ヲ爲シ無罪ノ結果ヲ見ザルベカラザルコト等モナシトセザル所ニシテ殊ニ陪審法實施ノ秋ニ當リ所ル捜査ハ爲メニ無益ノ批難ヲ招キ延テ刑事警察ノ威信ヲ失墜スルニ至ラシムルガ如キコト等モナキヲ保セザル所ナリ、故ニ此ノ種ノ場合ハ事ロ不審火トシテノ取扱ヲ爲シ其ノ原因ヲ十分ニ探究シ的確ナル資料ヲ蒐集シ以テ夫々相當處置スルノ利アルコトヲ認メラレ從來ノ方針ヲ改メタル次第ニ付當今原因不明火災事件ハ別紙樣式ノ名簿ニ登錄シ置キ以テ放火ニ準シ捜査ヲ繼續シ其ノ原因ヲ明確ナラシムルコトニ取計フヘシ

右關達ス

（用紙美濃）

| 番號 | 發火年月日時 | 發火點 | 發見者 | 捜査期間 | 捜査主任 | 被害者住所職業氏名 | 實況見分者 | 植害狀況 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第　號 | | | | 自　年　月　日至　年　月　日 | | | | |

署長印　司法主任印

## ●警察處分ニ係ル微罪釋放事件年表ニ關スル件

大正七年三月二日
知事警視取保第一〇一五號ノ一

今般司法當局ニ於テ警察處分ニ係ル微罪釋放事件年表ニ關シ別紙ノ通調令相成候ニ付テハ大正七年一月分ヨリ別紙樣式ニ依リ年表ヲ調製シ毎年一月末日限リ前年分ノ事件ヲ報告スヘシ

（調査ハ特別ニ指示ス調令ト同樣ニ取扱ヒ度）

司法省令第一四號

府縣（東京府ヲ除ク）

警察處分ニ係ル微罪釋放事件ニ就テハ大正七年一月分ヨリ別紙樣式ニ依リ毎年末ヲ期シ翌年二月末日限リ當省ニ差出スヘシ

右調査ニ當リテハ法令ニ依テハ法定期間ヲ經過シタル事件ニ關シ警察官ニ於テ其ノ犯罪ノ成否ヲ調査スルモノハ除外ス聯ホ微罪處分ニ付テハ事件ニ決裁權ヲ與フ

右調令ス

大正七年二月二十五日

司法大臣　松室致

## ●十四歳未滿者ノ犯罪事件取扱方

大正六年十二月十三日
地第正調第一四形
檢第甲第五二號

十四歳未滿者ノ犯罪ニ關シテハ各檢事ニ於テ其ノ取扱ヒ方ニ關シ別紙ノ通調査ノ上ニ報告スヘシ

但シ微罪ニ關スル報告ハ不要ニ付テハ其ノ取扱ヒ方ニ關シ別紙ノ通調査ノ上ニ報告スヘシ

但シ微罪ニ關スル報告ハ不要ニ付テハ其ノ取扱ヒ方ニ關シ別紙ノ通調査ノ上ニ報告スヘシ

但シ微罪ニ關スル報告ハ不要ニ付テハ其ノ取扱ヒ方ニ關シ別紙ノ通調査ノ上ニ報告スヘシ

但シ微罪ニ關スル報告ハ不要ニ付テハ其ノ取扱ヒ方ニ關シ別紙ノ通調査ノ上ニ報告スヘシ

十四歳ニ達セサル者ノ行爲ニシテ各檢事ニ於テ

關係廳府縣ノ地域ヲ管轄トスル運輸事務所長ヲ以テ主任者ト定メ所管運輸ニ付キ廳府縣ハ該取扱主任者及副主任者ノ官職氏名ヲ鐵道省地方出張所ニ通報スルト共ニ本件實施上ノ參考ヲ遂ケ密接ナル連絡ヲ保持スルコト

鐵道局並ニ運輸事務所ノ所在地ニ在リテハ其ノ兩者ノ主任者間ニ運輸事務所ノミ存在スル府縣ニ在リテハ運輸事務所主任者又ハ運輸事務所ノ存在セサル府縣ニ在リテハ直近鐵道局又ハ運輸事務所主任者ト連絡ヲ執ルコト

四、警察官ハ主任者及副主任者ノ指揮ヲ受ケ時々鐵道構内ヘ入リ又ハ列車ニ乘込ミ職務上ノ活動ヲ爲シ其結果ヲ左記樣式ニ依リ上司ニ報告スルコト

イ、活動年月日時

ロ、活動區間

ハ、列車番號（番號不明ノ時ハ發車時並發車時間記入ノコト）

ニ、乘込等級

ホ、臨檢取締事項

ヘ、其他參考事項

五、副主任者モ亦時々鐵道構内又ハ列車ニ入リ職務上ノ觀察ヲ遂ケ四ノ樣式ニ從ヒ上司ニ報告スルコト

六、警察部長（警視廳ニ在リテハ關係部長又ハ主事以下數之）ハ部下ノ活動ニ關シ參考トナル（キ事項ヲ其地管轄鐵道側主任者ニ通報スルコト

七、警察部長ハ副主任者並ニ擔任者ノ報告ニ基キ必ヲ要スルモノハ其都度或ハ一ヶ月分纏取纏メ廳府縣長宛ヨリ內務省警保局長ニ通報スルコト

八、內務省主任者ハ七ノ報告ニ基キ全國分ヲ取纏メ參考トナルヘキ事項





ヲ鐵道主任者ニ通報スルコト

九、鐵道局主任者ハ列車內ニ發生セル警察事項ニ付左記樣式ニ依リ急ヲ要スルモノハ其ノ都度其他ハ一ヶ月分取纏メ關係廳府縣主任者ニ通報スルコト

一、發生日時

二、發生場所

三、列車番號發生車輛並等級

四、被害者住所氏名（住所氏名不詳ノ際ハ外見並年齡服裝其他特徵ヲ記ス）

五、被害者貨ノ大要

六、心當リノ者ノ有無（有ル時ハ其人相特徵）

七、其他ノ參考事項

八、取扱鐵道係員所屬氏名

備考　以上ハ犯罪被害樣式ナルモ犯罪以外ノ事項ニ付テハ之ニ準シ作成ス

十、步廊及列車內ニ於ケル警察事項發生ノ際ニ於ケル措置ニ付テハ廳府縣主任者ハ其地所轄鐵道側主任者ト熟議ヲ遂ケ其結果ヲ副主任者及擔任者ニ徹底セシメ事故發生ノ場合ニ於テ取扱上遺算ナキヲ期スヘキコト

十一、副主任者擔任者ハ乘車又ハ降車ノ際鐵道係員ニ其ノ旨ヲ告ケテ通報ヲ取ルコト

十二、列車內乘込ハ其ノ乘車等級相應ノ私服ヲ着用シ警察官ハ徒歩又ハ（シメサル樣心掛クルト共ニ身分證明ノ爲メ警察手帳（警部以上トモ一ニスルコト）ヲ携帶シ鐵道係員ノ求メアル時ハ乘車券ト共ニ提示スルコト

十三、移動警察關係廳府縣ハ相互ニ隣接廳府縣ト常態的活動區間ノ協定





ヲ遂ケ密接ナル連絡ヲ取リ共同一致ノ活動ヲナスコト

右協定ハ內務省警保局長ニ通報スルコト

十四、移動警察關係廳府縣以外ナル縣ノ管轄區域內ニ於テ列車內警察事項發生取扱ノ際ニハ其地警察官ト連絡ヲ採リ必要且適切ナル處置ヲナスコト

十五、前項ノ目的ヲ遂スル爲メ移動警察關係廳府縣ハ其關係外ナル隣接縣警察局ト充分ナル諒解ヲ遂ケ密思ノ疎通ヲ計ルコト

十六、列車利用常習犯人出獄ノ際ニハ其ノ氏名年齡特徵常用犯罪手段等屬（又ハ人相書）等ヲ廳府縣並ニ鐵道省ニ通報交付スルノ豫定ヲ以テ一般的ニ該資料ノ供與方ヲ司法省ニ交渉スヘキモ其ノ實現ヲ見ル迄ヲ便宜ノ處置トシテ廳府縣ハ管轄地域所在ノ監獄ト協議シ上記ノ材料ヲ得內務省並關係廳府縣ニ報告通報スルコト

十七、內務省ハ前記報告ヲ取纏メ鐵道省ニ通報シ鐵道職員ニ對シテ警防上ノ注意ヲ喚起スルコト

十八、停車場並ニ列車內ニ於ケル置引、掏摸、被害ノ屆出ヲ受ケタル場合ニ於テハ兼ニ內務省警保局長ノ依命通牒（大正十年十二月九日發警第九七號）ニ基ク赤色用紙ヲ用ヒ被害年實發生日時被害罪又ハ被害地域、被害年實發生列車番號、乘車等級、被害者住所氏名、被害金品數量、容疑者、人相、年齡、服裝其他參考事項屆出受理警察官ヲ記入シ報告スルコト

十九、停車場及列車內ニ於ケル置引、掏摸犯人檢擧ノ際ニハ上記依命通牒所定ノ白紙用紙ヲ使用シ其所定欄ニ夫々記入ノ撮影年月日寫眞添付報告スルコト

二十、列車關係警察事項トシテ取扱ヲ要スル主要ナルモノハ

(1)　鐵道利用犯罪ノ豫防並ニ犯人逮捕

(2)　各種過激思想抱持者其他要注意人ノ觀察取締ニ存スルモ觀察取締ニ付テハ常ニ慎重ナル注意ヲ要シ一般旅客ニ不快ノ感ヲ惹起セシムルカ如キコトナキ様充分ノ注意ヲ要シ殊ニ(2)ニ掲クルモノニ付テハ其觀察取締ハ外部ニ表示セサルヘキ限リニ非サルヲ以テ外部ニ對シテハ本計畫ノ實行ハ常ニ列車內ニ於ケル犯罪豫防旅客ノ保護卽其身體財產ニ對スル安全ヲ保障スルノ施措ナルコトヲ標榜シ乘客ヲシテ無用ノ警戒ヲ覺カレメサル樣慎重周到ノ注意ヲ要スルコト

二十一、列車運轉中ノ禁止出版物差押ニ關シテハ別紙ニ依ルコト

（略別紙）

## ●主要鐵道省線上ニ於ケル鐵道關係警察事項取扱ニ關スル件施設ノ件

大正十一年二月
內務省警保第一一〇參ノ內警保局長通牒

警視廳及關係廳府縣長官宛

停車場及列車內ニ於ケル犯罪ノ警防並ニ其ノ檢擧ハ旅客ノ身體ノ保護、財產ノ保全上極メテ注意ヲ要スル點ニ有之從ニ茲ニ近時鐵道利用ノ飛躍的發達ニ伴レ犯罪ノ敢行ヲ常習トスルノ徒又ハ奸猾ノ輩巧ニ此種運輸機關ヲ利用シテ或ハ犯罪ヲ遂行シ或ハ罪跡ノ湮滅ヲ計リ或ハ各地ニ出沒シテ犯行ヲ逃フシ或ハ犯罪直後ニ其ノ地ヲ去リテ其跡ヲ晦マシ警察活動ノ發展ヲ妨害シツヽ後圖ヲ策スル等ノ事實頻出セルノミナラス最近ニ至リテハ各種過激思想ヲ抱持スル者亦列車內等ヲ利用シテ宣傳ヲ行ハントスルノ傾向アリ茲ニ公安保持上放任スヘカラサル狀況ナルヲ以テ之カ對策ヲ攻究シ實行スルノ必要相生シ候若シ經費ノ之ヲ許スヲラハ全國ニ亙リ隨時隨所ニ其ノ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

七、列車内犯罪ニ關スル報告事項ハ昨年十二月二十三日警察部長會議ノ節御希望アリタル通ニテ具存無之金ヲ要スルモノハ其ノ都度其ノ他ハ一ケ月分纏取纏メ局主任者ニ報告スルコト

八、列車輸送中ノ禁止出版物差押ニ關スル件ニ付テハ貴省ヨリ關係地方警察署ヘ可成速ニ命令ヲ発セラレ途中駅ニ於テ取卸ノ場合支障ナカラシメラレタキコト其他ハ前記部長會議ノ節打合セタル通ニテ具存無之

## ●移動警察關係擴張ニ關スル件

大正十二年五月
内務省警保局第五九號警保局長通牒
關係縣長官宛

移動警察ニ付テハ昨年實施以來ノ成績ニ徴スルニ鐵道利用ノ犯人ニ對シ多大ノ効成ヲ奏ヘ漸次被害減少ノ傾向ヲ呈シ犯罪豫防上其效果不少候ト被存候ニ就テハ此ノ際一層活動ノ範圍ヲ擴張シ可出來丈列車利用犯人ノ行動ヲ阻止防遏シ彼等ヲシテ犯行ノ餘地ナカラシムルニ努メ度鐵道當局トモ協議ヲ重ネ別紙埼玉縣外二十一地方ヲ關係府縣ニ增加シ來ル六月十日ヨリ實施スル事ニ致度候間右御含ノ上關係地方間能ク協調ヲ遂ケ一層連絡ヲ保チ移動警察設置ノ目的ヲ達成候樣御配慮相煩度右申進候也

追テ本件ニ付テハ大正十一年二月四日部第一一〇號依命通牒ニ及ヒ候次第モ有之候間委曲右ニテ御了知ノ上移動警察取扱主任、副主任執行擔任者ヲ定メ御報告相成度尚鐵道省ヨリ別紙付越次第御送付ニ可及候間此段申添候

| 廳府縣名 | 移動區域 |
|---|---|
| 埼玉縣 | 浦和驛（上野驛、宇都宮驛）間<br>高崎驛（水戸驛、千葉驛）間 |
| 千葉縣 | 千葉驛（上野驛、兩國驛、水戸驛）間 |
| 群馬縣 | 前橋驛（上野驛、宇都宮驛、水戸驛、長野驛）間 |
| 栃木縣 | 宇都宮驛（上野驛、水戸驛、前橋驛）間 |
| 奈良縣 | 奈良驛（京都驛、津驛、大阪驛、和歌山驛）間（參宮線） |
| 三重縣 | 津驛（名古屋驛、奈良驛）間（東津線） |
| 山梨縣 | 甲府驛（飯田町驛、長野驛、名古屋驛）間 |
| 滋賀縣 | 大津驛（名古屋驛、京都驛、敦賀驛、津驛）間（東津線西參宮） |





| | |
|---|---|
| 茨城縣 | 水戸驛（上野驛、國府驛、佐倉驛、小山驛）間（水戸線） |
| 栃木縣 | 栃木驛（青柴驛、山形驛）間 |
| 山形縣 | 山形驛（福島驛、佐倉驛）間（陸羽東線） |
| 石川縣 | 金澤驛（新潟驛、福井驛）間 |
| 鳥取縣 | 鳥取驛（京都驛、敦賀驛、松江驛）間 |
| 富山縣 | 富山驛（新潟驛、金澤驛）間 |
| 島根縣 | 松江驛（鳥取驛）間 |
| 岡山縣 | 岡山驛（神戸驛、廣島驛）間 |
| 大分縣 | 大分驛（廣島驛、門司驛）間 |
| 佐賀縣 | 佐賀驛（廣島驛、熊本驛）間 |
| 岐阜縣 | 岐阜驛（京都驛、敦賀驛、名古屋驛）間 |
| 岩手縣 | 盛岡驛（青森驛、仙臺驛）間 |
| 宮崎縣 | 宮崎驛（鹿兒島驛、熊本驛）間 |
| 鹿兒島縣 | 鹿兒島驛（宮崎驛、熊本驛）間 |

## ●鐵道乘車證取扱方ニ關スル件

大正十三年六月
警保局發乙第八七四號警保局長通牒
關係縣長官宛（東京府、神奈川縣、靜岡縣ヲ除ク）

移動警察用鐵道乘車證ノ保管並ニ之カ使用方ニ付テハ相當御注意相成居候義ニ可有之候處昨年五月以降數府縣ニ於テ當該使用者ノ不注意ニ因リ右乘車證ヲ紛失或候内有之或時々事由ヲ具シ再交付方鐵道省ニ交渉致居候得共其一紛失乘車證ヲ惜用候者ヲ生シ候樣ノコト有之候テハ遺憾ニ堪ヘサル次第ニ有之候間當該係員ニ對シ本件ノ取扱上ニ付今後一層注意候樣御示達相煩度右申進候也

## ●移動警察事務取扱內規

昭和二年一月
內閣第一號

第一條　移動警察事務ノ處理完璧ヲ期スル爲左ノ係員ヲ置ク

主任者　一名
副主任者　二名
執行主任者　一名
執行擔任者　若干名

第二條　主任者ハ警察部長、副主任者ハ特別高等課長及刑事課長之ニ當リ執行主任者ハ刑事課捜査係警部執行擔任者ハ主任者ニ於テ指名シタル警部警部補巡査部長及巡査ヲ以テ之ニ充ツ

第三條　主任者ハ移動警察事務ノ一般ヲ統轄シ之ヲ指揮監督ニ任シ副主任者ハ主任者ヲ補佐シ鐵道當局ニ於ケル主任者及他官廳係者トノ連絡交渉

移取締上ノ故障通報ヲ知スベシ

第四條　執行主任者ハ主任者及副主任者ノ指揮ヲ受ケ停車場及列車内ニ於テ左ノ事務ニ従事スベシ

一、犯罪ノ警防並犯人ノ捜査

二、脅迫恐喝人数要秘密人ノ調査車前

三、禁止新聞紙其ノ他出版物並印刷物ノ執行上ノ便宜供與

四、其ノ他特ニ命ゼラレタル事項

第五條　前條各號ノ目的ヲ達スル為メ執行主任者ハ列車及區間ヲ指定シ執行補任者ヲ列車ニ乗込マシメ事務ノ執行ヲ爲サシムルモノトス

第六條　執行主任者ハ鐵道係員並鐵道警察係員トノ連絡ヲ謀リ執行補任者ノ職務執行ノ宜否動立ヲ監督シ事故上報告ナキヲ期スベシ

第七條　移動警察ノ常時活動範囲及列車名ハ別ニ定ム

但シ事務ノ繁忙其ノ他特別ノ事情アル場合ハ指定區域外ニ活動シ又ハ其ノ區間ヲ延長シ若クハ數區域ニ亘リテ活動スルコトヲ得

第八條　執行補任者ハ職務執行中左記各號ヲ遵守スベシ

一、常ニ鐵道係員及警察官吏ニ明瞭者ノ連絡ヲ緊密ナラシムルコト

二、職務執行ノ爲臨場内ニ入リ又ハ列車ニ乗込ムトキハ帽ニ在リテハ車章ニ官用ノ手帖若クハ名刺ヲ乗車券ヲ提示スルコト

三、執行補任者ハ通常ノ私服ヲ着用シ官憲動作ヲ慎ミ公衆ニ對シテハ親切叮寧ヲ旨トシ苟モ不快ヲ與カレメサルコトニ注意スルコト

四、臨場内及列車内ニ於テ犯罪ヲ認知シ若クハ被害ノ申告ヲ受ケタルトキハ速ニ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

鐵道係員ノ他通常ナル處置ヲ執ルコト

鐵道司法警察執行細則第七條第八條ニ倣リ其ノ處置ヲ求メラレタル





ハ速ヤカニ移動警察ノ事務ニ従ヒ其ノ他ノ事故ヲ認知シ若クハ被害ノ申告ヲ受ケタルトキハ速ニ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第二項等ノ鐵道係員ヲ為シ難キ場合ヲ除ク外駅長又ハ車掌

第二項等ノ鐵道係員ヲ為シ難キ場合ヲ除ク外駅長又ハ車掌

犯人其ノ他ノ者ノ取調ニ際シテハ特別ノ場合ヲ除ク外駅長又ハ車掌

ハル等可成公衆ノ耳目ニ觸レザル様注意スルコト

七、犯人逮捕其ノ他ノ事由ニ依リ必要アルトキハ鐵道係員ニ請求シ臨時

捜査ヲ行ヒ、直接之ヲ行フベカラズ

八、停車場及列車内ニ於テ鐵道警察法違反事件ヲ認知シタルトキハ鐵道係員ニ其ノ執行ヲ請ルベシ

但シ鐵道司法警察執行細則第三條第四條各但書及同則第九條ノ規定ニ依リ鐵道司法警察官吏ニ其ノ執行ヲ請求セラレタル場合ハ直ニ之ヲ報シ相當處置スベシ

九、鐵道列車警察執行細則第十二條ニ依ル變死者又ハ其ノ疑アル死體發見ノ報告ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ最寄相當捕管スベシ

一〇、駅構内又ハ列車内ニ於ケル犯罪事件ハ之ヲ認知シタル出地ヲ管轄スル警察官吏ニ急分ヲ求ムルコト

但シ止ムヲ得ザル場合ハ其ノ警察官吏ニ引渡スコト

一一、鐵道乗車證ハ之ヲ他人ニ貸與シ又ハ職務外ニ使用スベカラザルハ勿論之ヲ毀損亡失セザル様注意スベシ

一二、鐵道乗車證ハ之ヲ他人ニ貸與シ又ハ職務外ニ使用スベカラザルハ勿論之ヲ毀損亡失セザル様注意スベシ

一三、執行補任者ハ一件ノ發生ヲ認ル毎ニ別紙様式ノ報告書ヲ提出スルコト

但シ緊要ナル事件ハ直ニ電報スルコト





第九條　執行主任者ハ執行當日ノ状況ヲ其都度主任者ニ報告スベシ

但シ執行補任者ノ携帯セル報告書ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第十條　執行主任者ハ職務ヲ尽クベキ事項ヲ記載シ置クベシ

一、通常年月日時

二、通常區間

三、列車番號

四、乗込年月日

五、現業並取扱事故

六、其ノ他必要事項

第十一條　主任者以下各係員ハ本心得ニ依ル外大正十一年二月四日内務省令第十二〇號通牒ニ依リ職務ノ執行ニ任スルモノトス

様式（別紙中紙）

| 曹和　年　月　日 | 鐵道警察官吏　何　某 |
|---|---|

鐵道關係犯罪取締狀況報告

| 年月日 | 事件 | 犯人 | 事件概要 | 現業並取扱事故 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |



## ●移動警察事務取扱方制定ノ件

大正十二年八月
仙鐵運族支第一二五八號

移動警察事務取扱方別紙ノ通制定候ニ付参考迄ニ御送付申上候

（別紙）

○仙鐵運族支第一二五八號

移動警察事務取扱方制定ノ件

運輸事務所長

移動警察事務取扱方左ノ通ニ

第一條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第二條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第三條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第四條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第五條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第六條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第七條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第八條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第九條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第十條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第十一條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

第十二條　移動警察官吏ハ鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

大正十二年八月
仙鐵運族支第一二五八號

内達

運輸事務所長　石田　太郎

仙臺鐵道局長

移動警察事務補任警察官鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

大正十二年八月二十九日

移動警察事務補任警察官鐵道係員ト協力シ直ニ之ガ取調ヲ行ヒ證據其ノ他重要事項ノ発見ニ努ムベシ

職務執行ノ場合其他之ニ關スル取扱方

大正十二年八月
内達仙鐵運族支第一二五八號

第一條　當局内移動警察事務取扱主任者ハ左之通トス

本局取扱主任者　運輸課族務掛長

地方取扱主任者　運輸事務所長

第二條　移動警察官吏事務執行ニ際シテハ作業ニ支障ナキ限相當便宜ヲ與フレ但シ之カ爲メ一般旅客ニ不安ノ念ヲ惹起セシメサル様特ニ注意ス

第三百四十四條　裁判ノ言渡ハ主文ノ朗讀ニ依リテ之ヲ爲ス

主文ノ朗讀ハ裁判ノ要旨ヲ告ケ其理由ノ要旨ヲ示シテ之ヲ爲スコトヲ得

第三百四十五條　裁判ハ其言渡ノ日ニ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第三百四十六條　裁判ノ言渡ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ノ言渡ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

第三百四十七條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第三百四十八條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス





第三百四十九條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第三百五十條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第三百五十一條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |





第三百五十二條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第三百五十三條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第三百五十四條　裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

裁判ハ其言渡ノ日ヨリ之ヲ公判廷ニ於テ書記ヲシテ調書ニ記載セシメ裁判官及書記ノ之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

（書式）

| 裁判 | 年月日 | 裁判官 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|---|---|
| | | 書記 | 氏名 | 印 |

第十二條　外国人ニシテ警察官ニ対シ又ハ其ノ職務ニ関シ虚偽ノ陳述ヲ為シ又ハ其ノ職務ニ関シ虚偽ノ文書ヲ提出シタルトキハ拘留又ハ科料ニ処ス

（罰則）

警視廳警察官吏（以下之ニ準ス）殿

大臣　男爵　[illegible]

[illegible]

[illegible]

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 合計 | | | | | | |
| 其ノ他 | | | | | | |
| 其ノ他 | | | | | | |
| 合計 | | | | | | |

三、[illegible]

| 種別 | 名称 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 鉄道用 | [illegible] | | | | | | | | | | |
| | [illegible] | | | | | | | | | | |
| | [illegible] | | | | | | | | | | |
| 鉄道用 | [illegible] | | | | | | | | | | |
| | [illegible] | | | | | | | | | | |
| | [illegible] | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | | | | |

四、[illegible]

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所有者 | 賃借人 | 管理者 | 其ノ他 | 人夫等雇傭者 | 直営請負人 | 其ノ他 | [illegible] | 其ノ他 | 計 |
| | | | | | | | | | |

五、[illegible]

[illegible]

[illegible]

同一列車ニ乗務スル車掌ハ之ヲ指名シ地方取扱責任者（旅客掛員）ハ旅客掛員ヲ指名シ地方取扱責任者ハ之ヲ指名スル

第二條　移動事務所ニ於テハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌（旅客乗務及列車乗務ノ車掌）ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三條　出発駅ニ於テ移動事務責任者交替員（以下移動事務責任者ト云フ）ハ移動執行ニ當リ其責任ヲ負ヒ自力ニ其所期ノ目的達成ヲ期スベシ但シ之ガ執行ニ當リ不安業ニ陥ノ虞アル際ハ注意喚起ヲ要ス

第四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ立入ラシムルトキハ其ノ身分ヲ證明スベキ

第五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ於テ定ムル場合ノ外出発駅ニ於テ列車ニ乗車セシムベシ

第六條　車掌ニ於テ前條ニ依ル通告券ヲ受シタルトキハ之ト引換ニ左記（様式）ノ通告券ニ必要事項ヲ記入シ之ヲ移動事務責任者ニ交付スベシ

（様式）

| 所属駅在名 | 通告券<br>昭和　年　月　日 |
|---|---|

三寸

第七條　車掌交番ノ場合ニ於テハ移動事務責任者ヨリ交付ヲ受ケタル通告券及必要事項ヲ次ニ乗務スベキ車掌ニ引継キ次ニ乗務スベキ車掌ハ前駅ニ於テ

第八條　移動事務責任者列車内ニ於テ旅客ヲ取扱ヒシトスルトキハ其ノ旨ヲ指カシメザルコトニ留意シ其ノ事ニ通告券ヲ付ス

第九條　移動事務責任者ハ列車内ニ於テ旅客ヲ取扱ヒシ場合ニ於テハ車掌ノ指示ニ從ヒ公衆又ハ旅客ノ目ニ觸レザル様其ノ他ノ旅客ニ不審ヲ抱カシメザルコトニ留意シ不人情ニ行動ヲ促スベシ

第十條　移動事務責任者ヨリ事務事故ニ關係箇所ニ通報方依頼ヲ受ケタルトキハ乗務上支障ナキ限リ通告ニ之ニ應ジ相當手配ヲ爲スベシ

第十一條　移動事務責任者ニ於テ乗務執行上緊急電話ヲ利用シテ通話スル様取計フベシ

第十二條　同一列車ニ二以上ノ移動事務責任者ハ特ニ事情若シクハ緊急事務ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ事務ヲ分担シ其ノ旨ヲ通告スベシ

第十三條　列車内ニ於テ前項ノ事務ヲ遂ニ之ニ應ジ相當手配ヲ爲スベシ

第十四條　移動事務責任者ヨリ事務事故ニ關シ相當手配ヲ爲スベシ

第十五條　移動事務責任者ハ乗務上支障ナキ限リ通告ニ之ニ應ジ相當手配ヲ爲スベシ

第十六條　移動事務責任者ハ乗務執行上緊急電話ヲ利用シテ通話スル様取計フベシ





第十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第二十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第三十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第四十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第五十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第六十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第七十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第七十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第七十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第七十三條　列車内ニ於テ前項ノ事務ヲ遂ニ之ニ應ジ相當手配ヲ爲スベシ

第七十四條　移動事務責任者ヨリ事務事故ニ關シ相當手配ヲ爲スベシ

第七十五條　移動事務責任者ハ乗務上支障ナキ限リ通告ニ之ニ應ジ相當手配ヲ爲スベシ

第七十六條　移動事務責任者ハ乗務執行上緊急電話ヲ利用シテ通話スル様取計フベシ

第七十七條　同一列車ニ二以上ノ移動事務責任者ハ特ニ事情若シクハ緊急事務ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ事務ヲ分担シ其ノ旨ヲ通告スベシ





第七十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第七十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第八十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第九十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百二十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百三十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百四十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十七條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十八條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百五十九條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十一條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十二條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十三條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十四條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十五條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ列車ニ在リテハ同車掌ニ於テ之ガ取扱ヲ爲スベシ

第百六十六條　移動事務責任者ハ移動事務ニ關スル事務ハ列車内及列車内ニ於ケル移動事務ニ關スル事務ハ

ハ之ヲ抹消スルコト

ロ、甲片ヲ通常司法警察官吏ニ、乙片ヲ取扱主任ニ提出シ丙片ハ控トス

ハ、被害事實ノ中盗難事故ニ在リテハ被害品ノ形狀、品種、色、模様、員數等(現金ハ其ノ種類、金額別員數等)ヲ成ルベク明瞭ニ記入スルコト

ニ、加害者ニ心當リアルトキハ其ノ人相、特徴、推定年齢、着衣等判明スル限リ詳記スルコト

第十六條　課長ニ於テ車掌ヨリ通常司法警察官吏ヘノ通報ヲ仲介シタルトキハ相手ニ其ノ要旨ヲ業務日誌ニ記錄シ置クベシ

第十七條　課勤内又ハ列車内ニ於テ發生シタル警察事故ニシテ事件重大ナリト認メタルトキハ第十五條ニ依ル報告ノ外電話又ハ電報ヲ以テ本局取扱主任ニ通報スベシ

第十八條　移動警察官ヨリ禁止出版物押收押收物件ノ申出アリタルトキハ遅滯遺失物及物件証拠取扱制則第三百九十四條ニ依リ處理スベシ

列車内ニ於テ禁止出版物ノ引渡又ハ證則ノ要求アリタルトキハ乗務上差支ナキ限リ前項ニ準ジ之ニ應ズルコトヲ得

第十九條　移動警察官課勤内ニ立入リ又ハ列車ニ乗車シタルトキハ課長及車掌ハ左記様式ノ報告ヲ所轄地方取扱主任(車掌ハ所屬車掌區管理由)ニ提出スベシ

(様式)

移動警察官乗車(又ハ入場)報告

昭和　年　月　日

運輸事務所長

課長

課長

掌車在住課

| 月日 | 列車番號 | 乗車區間 | 所屬官氏名 | 記事 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

六寸　四寸





備考

イ、移動警察官ヨリ交付ヲ受ケタル通告券ハ本報告ニ添付スルコト

ロ、課長報告ハ適宜記入欄ヲ訂正ノ上記入スルコト

第二十條　地方取扱主任ハ前條ノ報告ヲ一ヶ月毎ニ取纏メ左記様式ニ依ル移動警察官乗車回數調ヲ作成シ翌月十日迄ニ之ヲ本局取扱主任ニ提出スベシ

附則

大正十二年八月内務省令第一二五八號移動警察事務擔任警察官職務規程内父ハ列車内ニ於テ職務執行ノ場合其ノ他之ニ關スル取扱方ハ之ヲ廢止ス

## ●移動警察官乗務通告券ノ様式ニ關スル件

昭和八年二月
警保局長通牒第九號

道府縣ノ移動警察官ガ列車ニ乗務シタル際該列車ノ車掌等ト相互ニ交付スル乗務通告券ノ様式ハ地方ニ依リ區々ニシテ取扱上不便少カラザル爲遺憾ノ點ニ於テハ車掌ヨリ移動警察官ニ交付スル通告券ノ様式ヲ一定スベキ由ニ付道府縣ニ於テモ將來移動警察官ヨリ車掌等ヘ交付スル乗務通告券ノ様式ハ別紙ノ通一定セラルルト共ニ之ガ交付ヲ厳ニ勵行セシメラル、樣御配慮相煩度候

様式

第五編　刑事　第二章　移動警察

160種

(甲)

| 移動警察官乗務通告券 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 道府縣 | 官職氏名 | 乗務年月日 | 乗務區間 | 列車番號 | 記事 |
| | 印 | 自　年　月　日<br>至　年　月　日 | 自　課<br>至　課 | | |

63

備考

一、様式中央線ノ個所ヨリ切離シ甲片ヲ乗務セル列車ノ車掌ニ交付スルモノトス

二、乙片ニハ車掌ヨリ收受シタル乗車通告券ニ依リ夫々必要事項ヲ記入シ置クモノトス

70

(乙)

| 車掌所名 | 官職氏名 | 乗務年月日 | 乗務區間 | 列車番號 | 記事 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 自　年　月　日<br>至　年　月　日 | 自　課<br>至　課 | | |

85

53

## 第三章　僞造、變造、模造貨紙幣

### ●僞造、變造又ハ模造ニ係ル貨幣、紙幣、銀行券ニ關スル件

昭和十三年八月十一日
警保局長通牒警保局防發甲第四六號

第一線ニ於ケル警察事務整理方針ニ基キ首題ノ件左記ノ通リニ改メ別記通牒ヲ廢止致候

記

一、僞造、變造又ハ模造ニ係ル貨幣、紙幣及銀行券ニ對シテハ警保局ニ於イテ決定ノ上第一)セル符號ヲ制定スルモノトス

二、廳府縣ニ於イテ之ガ發見者ヨリ屆出ヲ受ケタルトキハ賜紙發見表ニ現品ヲ添付シ報告スルコト但シ制定符號ノ判明セルモノニ付イテハ現品ヲ添付ヲ要セズ

三、決定ノ偽巧貨幣(幣又ハ券)ト決定シタル現品ハ廳府縣ニ於イテ大日本銀行、同支店、同代理店ニ於イテ引換ヲ爲シタル上提出者ニ交付スルコト

四、本件ノ犯人ヲ發見シタルトキハ警保局ノ符號制定後ニ依リ其發見區域、既往ノ發見枚數、決定書其他捜査上必要ナル事項ノ回示ヲ受クルコト、但シ犯人ノ作成個(枚)數、行使數、發見數等確實ニ判明セル場合ハ之ガ記入ヲ要セズ(保存ノ見本ヲ活用シ符號ノ記入ニ努ムルコト)

五、檢察廳ニ於ケル捜査中ニハ其ノ所定ノ符號ヲ明記スルコトハ符號ノ未ダ制定セラリシモノニ就イテハ檢事ニ記錄ヲ送致スルニ支障無キ限リ現品一個(枚)ヲ添付スル事ト(右現品ハ用濟ノ上返却ス)



(備考)

一、統計年報ヲ後セザルヲ以ツテ各報告ノ正確ヲ期セラレタシ

一、既往ノ樣式ニ依リ報告用紙ヲ印刷セル向ニアリテハ之ヲ使用シ終リタル後改ムルコト

僞造
變造
模造
通貨發見表

廳府縣名

| 符號 | 種別 | 年別 | 番號 | 枚數 | 逃捕ノ別 | 逃捕年月日 | 未逃 | 發見 | 發見場所 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

備考

一、本表ハ用紙半截ニ一件ヲ記入スルコト

二、符號ハ警保局制定ノ符號ヲ記入スルコト、但シ現品ヲ添付スル場合ハ之ガ記入ヲ要セズ(保存ノ見本ヲ活用シ符號ノ記入ニ努ムルコト)

三、種別ハ銘價及貨幣、紙幣、銀行券ノ別ヲ記入スルコト

四、現品ハ堅牢ナル小封筒ニ藏メ之ヲ本表ニ緊著シ郵送封筒ノ表皮ハ「警保局防犯課長宛親展」トスルコト

五、從來本表ヲ各廳府縣ニ通報シ居リタルモ爾今之ヲ廢止スルコト

別記

一、[illegible]ノ件（大正七年八月十三日内務省令第一八二二號）

一、[illegible]ノ件（大正七年九月二十八日警視庁令第二號六號）

一、[illegible]ノ件（大正八年十月二十二日警視庁令第三四号號）

一、[illegible]ノ件（大正十二年四月十八日警視庁令第三六號）

一、[illegible]ノ件（大正十二年六月二十[illegible]日警視庁令第三號）

一、[illegible]ノ件（大正十二年九月十六日警視庁令第三七號）

一、[illegible]ノ件（大正十三年九月二十六日警視庁令第一〇〇號）

一、[illegible]ノ件（明治三十二年十二月十七日警視庁令第二一八號）

一、[illegible]ノ件（明治三十三年[illegible]月[illegible]日警視庁令第五九號）

一、[illegible]ノ件（明治三十三年三月四日警視庁令第一[illegible]號）

## 第三章　警護、警戒、保護及保安警察

### ●警護、警戒及保護ニ關スル警視庁令





## 第四章　出獄人保護及保護少年少女

### ●刑事要視察人視察内規

昭和十三年十月六日
内務省訓第七二八號

第一條　本内規ニ於テ刑事要視察人ト稱スルハ左ノ各號ニ該當スル十八歳以上ノ者ヲ謂フ

甲號　常習的ニ左ノ罪ヲ犯ス虞アリテ視察ヲ要スト認ムル者

第一種　殺人（强盜殺人、强盜强姦、强盜傷人ヲ含ム）

第二種　物盜

第三種　詐欺

第四種　恐喝

第五種　吸取及誘拐

第六種　通貨及有價證券ノ僞造及變造

第七種　贋作ノ故買及牙保

第八種　武器火藥類ノ密輸移出入及不正授受

第九種　放火

第十種　脅迫

乙號　前號ノ外關係廳ニ於テ視察ヲ要スト認ムル者

第二條　刑事要視察人ハ其ノ居住地廳府縣ニ於テ刑事要視察人名簿（以下名簿ト稱ス）ニ登錄シ之ヲ視察スベシ

第三條　名簿ハ別記第一號樣式ニ依ルベシ

名簿ハ現住、又所及所在不明ニ區分シ之ヲ整理スベシ

名簿ノ記載事項ニ異動ヲ生ジタルトキハ直ニ之ヲ整理スベシ

第四條　名簿ノ登錄ニ當リテハ環境、經歷、性行等ヲ考慮シ過誤ナキヲ期スベシ

第五條　刑事要視察人ニシテ五年以上刑事上ノ事故ナキトキ又ハ諸般ノ狀況ニ徴シ視察ノ要ナシト認ムルトキハ名簿ヲ削除スベシ

削除シタル名簿ハ三年間之ヲ保存スベシ

第六條　甲號刑事要視察人管外ニ住居ヲ移轉シタルトキハ移轉地廳府縣ニ照會シ其ノ確定シタル後名簿ヲ送付スベシ

乙號刑事要視察人管外ニ住居ヲ移轉シタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキ亦前項ニ倣ヒ

第七條　刑事要視察人管外ニ旅行シタル場合特ニ必要アリト認ムルトキハ立寄先、人相其ノ他必要ナル事項ヲ其ノ旅行先廳府縣ニ即報スベシ

第八條　刑事要視察人ノ視察ハ概ネ左ノ各號ニ依ルベシ

一、親族ヲ始トシ被視察者ノ名譽及信用ヲ毀損セザル樣注意スルコト

二、定住者ニ對シテハ一般ノ戸口査察ニ於ケル程度ノ視察ニ止メ特ニ保護又ハ善導ノ要アル者ニ付テハ其ノ事情ニ即應スル措置ヲ講ズルコト

三、刑務所等放後六月ニ滿タサル者、常ニ各地ヲ旅行シ居所一定セザル者、失業セル者、前科者又ハ不良ノ徒ト交遊スル事實アル者其ノ他防犯上特ニ注意ヲ要スル者ニ對シテハ視察ヲ密ニスルコト

四、所在不明者ニ對シテハ指紋、其ノ他刑事鑑識機關ヲ利用シ其ノ所在發見ニ努ムルコト

五、刑務所、入所中ノ者ニ對シテハ釋放ノ有無、家族ノ生活狀況等ニ注意スルコト

第九條　廳府縣ハ十二月三十一日ニ於ケル刑事要視察人數ヲ別記第二號樣式ニ依リ翌年二月末日迄ニ報告スベシ

附　則

昭和三年五月三十五日内務省訓第七一八號刑事要視察人視察内規ハ之ヲ廢止ス

第二號樣式

（表）

| | |
|---|---|
| 罪刑 | 殺人ニ付キ懲役十年 |
| 犯罪地 | 山形市 |
| 裁判所 | 山形地方裁判所 |
| 裁判年月日 | 昭和五年六月十八日 |
| 刑期 | 懲役十年 |
| 出獄年月日 | 昭和十五年六月十八日 |
| 本籍 | 山形縣山形市大字十日町字三番地 |
| 出生年月日 | 明治三十年五月十五日 |
| 住所 | 山形縣山形市大字十日町字三番地 |
| 氏名 | 佐藤太郎 |
| 生年月日 | 大正十年十月十日生 |
| 身長 | 五尺五寸 |
| 面色 | 白 |
| 特徴 | 右手ニ傷痕アリ |
| 指紋番號 | 第一 |

（裏）

| 年月日 | 罪名 | 刑期 | 裁判所名 | 立退 | 見込 | 先 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |

| | |
|---|---|
| 職業 | 無 |
| 生活ノ狀況 | 良 |
| 性行 | 善 |

（山形警察署）

第五編　刑事　第四章　出獄人保護及保護少年少女

備考　本名簿ノ大サハ日本標準規格A五號トス

記載例

一、第四編ニ於テ甲乙丙ノ類ヲ、記載ニ於テ第一、第二、第三ノ如キ類別ヲ記載シタル場合ニ於テハ其ノ類別ヲ表示スル文字ヲ以テ記載スルコト

二、記載事項ニ於テ記載ニ困難アル場合ハ其ノ方法ヲ具体的ニ記載スルコト

三、特殊ニ於テ省略セラレタル正式文書ニ於テハ之ヲ略称スルコト

四、表題ニ於テ事業、教育等ノ種類ヲ記載スルコト

五、主要犯罪ニ於テ罪名、犯罪ノ種類、犯罪ノ方法、犯罪ノ結果、犯罪ノ動機、犯罪者ノ性別、氏名、職業、国籍等ヲ記載スルコト

六、記載事項ニ於テ犯罪事実、犯罪情状等ヲモ記載スルコト

七、名称ノ由来、人口、業務内容ヲ極ク少ク之ヲ明瞭ナラシムルコト

八、記載事項ニ於テ人口、所定田所ノ年月日、所在地名、所定不明ノ場合、犯罪者等ノ本籍ヲ省略シ記載スルコト

第二號様式

刑事要視察人現在数報告　（　年末現在）　廳府縣名

| 種別 | | 前年末現在数 | 本年末現在数 入所者 | 所在不明者 | 現住者 | 計 | 前年トノ比較 増 | 減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 甲 | 第一種 | | | | | | | |
| | 第二種 | | | | | | | |
| | 第三種 | | | | | | | |
| | 第四種 | | | | | | | |
| | 第五種 | | | | | | | |
| | 第六種 | | | | | | | |
| | 第七種 | | | | | | | |
| | 第八種 | | | | | | | |
| | 第九種 | | | | | | | |
| | 第十種 | | | | | | | |
| | 小計 | | | | | | | |
| 乙 | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | |

## 刑事要視察人視察内規

内務省令第十三号
昭和十三年十月

第一條　本令ニ於テ要視察人トハ特ニ要視察人ト指定シタル者ヲ除キ左ノ各號ニ該當スル者ヲ謂フ

一　第一種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者

二　第二種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

三　第三種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

四　第四種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

五　第五種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

六　第六種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

七　第七種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

八　第八種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

九　第九種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

十　第十種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

第二條　本令ニ於テ要視察人ト称スルハ左ノ各號ニ該當スル者ヲ謂フ

一　第一種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者

二　第二種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

三　第三種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

四　第四種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

五　第五種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

六　第六種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

七　第七種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

八　第八種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

九　第九種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

十　第十種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

第三條　本令ニ於テ要視察人ト称スルハ左ノ各號ニ該當スル者ヲ謂フ

一　第一種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者

二　第二種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

三　第三種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

四　第四種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

五　第五種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

六　第六種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

七　第七種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

八　第八種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

九　第九種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

十　第十種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

第四條　本令ニ於テ要視察人ト称スルハ左ノ各號ニ該當スル者ヲ謂フ

一　第一種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者

二　第二種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

三　第三種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

四　第四種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

五　第五種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

六　第六種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

七　第七種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

八　第八種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

九　第九種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

十　第十種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

第五條　本令ニ於テ要視察人ト称スルハ左ノ各號ニ該當スル者ヲ謂フ

一　第一種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者

二　第二種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

三　第三種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

四　第四種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

五　第五種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

六　第六種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

七　第七種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

八　第八種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

九　第九種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

十　第十種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

第六條　本令ニ於テ要視察人ト称スルハ左ノ各號ニ該當スル者ヲ謂フ

一　第一種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者

二　第二種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

三　第三種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

四　第四種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

五　第五種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

六　第六種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

七　第七種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

八　第八種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

九　第九種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

十　第十種　思想ノ変化ヲ来シ又ハ来シ易キ者ニ対シ思想ノ善導ヲ図ル為ノ者

第十七條　雇主ハ出稼人ニシテ所在不明ノ者ヲ認見シ若ハ救護シタルトキハ遅滞ナク其旨ヲ公共団体ニ通知スベシ

第十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタルトキハ遅滞ナク其旨ヲ公共団体ニ通知スベシ

第十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタルトキハ遅滞ナク其旨ヲ公共団体ニ通知スベシ

第二十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第三十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第四十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第五十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第六十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第七十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第八十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第九十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬祭ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百二十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百三十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百四十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百五十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百六十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百七十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百八十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第百九十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十一條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十二條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十三條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十四條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十五條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十六條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十七條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十八條　雇主ハ出稼人ニシテ疾病ニ罹リ又ハ負傷シタル者ニ対シ其ノ治療ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十九條　雇主ハ出稼人ニシテ死亡シタル者ニ対シ其ノ葬ニ必要ナル費用ヲ負担スベシ

第二百二十九

（裏）　四）

| 前科 | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 八月 | | | | | | | | | |
| 九月 | | | | | | | | | |
| 十月 | | | | | | | | | |
| 十一月 | | | | | | | | | |
| 十二月 | | | | | | | | | |

刑事要視察人現在數調書（年末現在）書式十ノ比

| 區別 | 年末現在數 | | 年末現在數 | | 書式十ノ比 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 入所者 | 所在不明者 | 現住者 | 計 | 摘要 |
| 第一區 | | | | | |
| 第二區 | | | | | |
| 第三區 | | | | | |
| 第四區 | | | | | |
| 第五區 | | | | | |
| 第六區 | | | | | |
| 第七區 | | | | | |
| 第八區 | | | | | |
| 第九區 | | | | | |
| 第十區 | | | | | |
| 計 | | | | | |

【出版警察】

## ●刑事要視察人視察內規實施ニ關スル件

昭和十三年十月二十六日
收刑親第二八七號ノ一

本日開調合第八號ヲ以テ刑事要視察人視察內規實施相成候處右ハ書規程ノ複雜ナリシ取扱ヲ改メテ簡易ニシ事務ノ簡捷ヲ圖ラレタル次第ニ付左記ニ依リ取扱上遺誤ナキヲ期スベシ

右調達ス

記

一、改正ノ要點ト其ノ理由

(一) 刑事要視察人ノ種別ヲ簡易ニシタルコト

從來多數的且ツ常習的ナルモノト單ニ常習的ナルモノトニ依リテ甲號、乙號、丙號ノ三ニ分チタル區別ヲ以下十種ノ常習犯罪ヲ總テ甲號トシ其ノ區分ニ依リテ異リシ取扱ヲ單一化シ右ノ外廳府縣ニ於テ視察ヲ要スト認メ指定スルモノヲ乙號ト改メタルヲ以テ右ニヨリ現在ノ名簿ヲ變更整理スルコト

尙乙號刑事要視察人ハ將來必要ト認メタル場合指定スベキ方針ニツキ書規程ニ於テ丁號刑事要視察人ニ編入シ居リタルモノハ遂ニ削除整理スルコト

(二) 名簿複本ノ作成送付ヲ廢シタルコト



從來名簿複本ヲ本籍地居住地立場且又爲等關係地廳府縣ニ送付シタルモ實益大キカラズ且ツ事務ノ輕減ヲ圖リタルニ伴ヒ旅行者所在第一者明者ニ發スル要件ノ通達ヲ廢スルコト

(三) 名簿削除ニ關スル基準ヲ定メタルコト

第五條第一項ハ名簿削除ニ關シ從來一定ノ基準ヲ設ケタルモノニシテ本規定ハ所在不明者ニモ亦適用スベキ趣旨ニ付所在不明者ノ名簿削除ニ當リ人權ノ尊重並政又利用スルノ外保管者指紋原紙保管簿ニ照會シ刑事上ノ事故ナキヲ確ムル條件ニ慎重ヲ期スルコト

(四) 削除名簿ノ保存期間ヲ規定ヲ設ケタルコト

從來方法ニ關シ規定ヲ設ケタルコト

第十三條ノ規定ハ從來刑事要視察人ノ調査ガ完全一的且形式的ニ陥スルノ虞アリシヲ以テ之ヲ改メ被視察者ノ實情ニ即シタル視察取扱ヲ爲シ徒ラニ防犯上ノ實効ヲ期セントスルモノニ付定住シテ再犯ノ虞比較的少キ者ニ對シテハ單ニ警察ノ聯絡所ニ置ク程度ノ監察ニ止メ他再犯ノ虞顯著ナル者ニ對シテハ聯絡ヲ密ニスル等之ガ實施ニ當リテハ特ニ留意スルコト

(五) 名簿提出ハ成ルベク在來人モ入ト共ニ一ヲ失ハシメザル爲ニ、二ノ點ニ改正ニ止メタルヲ以テ書樣式ノモノニシテ現存スル用紙ハ之ヲ使用セシムルコト

(六) 刑事要視察人現在數報告ニ改メ其ノ報告ヲ簡易ニシメルコト

(七) 刑事要視察人ノ出張ハ特別ノ場合ニ限リ出張旅費ヲ支給スルコト

二、以上ノ外仔細事項ハ取扱上左記ニ依ルコト

(一) 名簿ノ送付ヲ廢府縣間ニ之ヲ爲シ警察官吏ノ通報ハ直接警察官吏間ニ之ヲ爲スコト

(二) 名簿削除ニ關スル通牒ハ直接警察官吏間ニ之ヲ爲シ警察官吏ノ通報ハ直接ニ通報スルコト

(三) 刑事要視察人ノ居住地トシテ指定アリタル地ニ釋放者歸住セズ且ツ歸住スベキ家族其ノ他ノ關係者モ現在セザル場合ニ於テハ刑務所長ヨリ其ノ釋放通知書ヲ本籍地廳府縣ニ送付スルコト

昭和四年六月六日收刑第二、〇六五號ノ一刑事要視察人名簿記載ニ關スル本件調査ノ之要旨左ノ如シ

## ●起訴猶豫者取扱ニ關スル件

昭和六年九月
警察部長通發刑第一九九號

近時起訴猶豫者ノ原因ニ關シ其ノ者ニシテ帰化スル處ナク再ビ犯罪ヲ惹起ス者多ナカラザルノ事實ニ鑑ミ其ノ原因ハ彼等ノ性格環境ノ如ク一面保護觀察ノ缺陥ニ基因スルモノナキニ非ズ、現行犯罪者取扱ニ關シテハ警察機關ニ於テ相當ノ調査ヲ遂ケ其ノ環境ニ適スル保護ヲ與ヘ再犯ヲ防止スルコトヲ期シ居リタルモ未タ起訴猶豫者ニ對シテハ特別ノ取扱ヲ爲サザリシ實情ニ鑑ミ今後起訴猶豫者ニ對シ其ノ環境ニ適スル保護ヲ與ヘ再犯ヲ防止スルコトヲ期シ左記要領ニ依リ取扱ヲ爲シ其ノ成績ヲ報告スベシ

記

一、警察署長ハ所轄檢事ヨリ起訴猶豫者ノ通知ヲ受ケタルトキハ第一號樣式起訴猶豫者名簿ヲ備付ケ之ニ登錄スルト共ニ調査簿ヲ附シ第二號樣式再犯者名簿ヲ備付ケ之ニ登錄スベシ

二、警察署長ハ起訴猶豫者ノ通知ヲ受ケタルモノニシテ本籍又ハ住所地、他ノ警察署管轄ニ在ルモノハ直チニ當該警察署長ニ報告スベシ

三、受持區域ハ第一號樣式起訴猶豫者名簿ヲ備付ケ受持區內ニ本籍又ハ

住所ヲ有スル起訴猶予者ヲ登録スベシ

四、警察署長ハ受持巡査又ハ特ニ命シタル警察官吏ヲシテ下宿屋、貸座敷、料理屋、飲食店、興行場、遊技場、水泳場、海水浴場、スキー場、停車場、社寺境内、公園等保護少年少女ノ集合又ハ出入スル場所ヲ視察セシムベシ

第六條　警察官署長ハ保護少年少女ノ視察ニ關シテハ父兄、市町村長、學校長、宗教家、青年團、篤人會、其ノ他保護教化ヲ目的トスル各種團體ト協議ヲ保チ適當ノ連絡ヲ圖ルヘシ

第七條　警察官署長ハ保護少年少女不良行爲ヲ爲スニ至リタル誘因原因等ヲ精査シ左記各號ニ依リ改過遷善ニ努ムヘシ

一、本人ニ對シ訓誡ヲ加フルコト

二、書面ヲ以テ改心ノ誓約ヲ爲サシムルコト

三、保護者ニ對シテハ學校長又ハ父兄ニ狀況ヲ通知シ又ハ訓誡ヲ爲ムルコト

四、會社、工場等ニ勤務スル者ニ對シテハ其所屬長ニ訓誡及監視ヲ爲ムルコト

五、保護者ニ對シ誓約ヲ與フルコト

六、時宜ニ依リ適當ト認ムル者又ハ訓戒ニ訓誡及監視ヲ爲ムルコト

七、無職業者ニ對シテハ就職ノ斡旋ヲ勵セシムルコト

八、感化法第五條ニ該當スル者ニ對シテハ速ニ相當ノ手續ヲ爲スコト

九、身體又ハ精神ニ障害アル者ニ對シテハ速ニ診察ヲ受クルノ方法ヲ講





一、生命其ノ他詐欺、恐喝、強盲、強姦等ノ習癖アルモノ

二、放火又ハ失火ノ習癖アル者

三、喧嘩、闘爭、傷害、暴行又ハ強姦、殺傷、投毒、強盲、詐欺、札等ノ習癖アル者

四、常ニ短刀、短銃、仕込杖、「ナイフ」等ノ携帯スル者

五、常ニ浮浪徘徊又ハ放蕩淫靡等ノ爲ス習癖アル者

六、常ニ賭博、付文、通謀、誘惑等ヲ爲ス習癖アル者

七、交通又ハ通信ノ妨害ニ妨害ヲ加フルノ習癖アル者

八、學術無クシテ學校ノ教育ヲ附レタル御子ヲ者ケ又ハ學校生徒ニシテ他校ノ教育ヲ附スル者

九、感化院ヲ退院シ又ハ他ニ委託セラレタルモ尚監督ヲ要スル者

十、強盲、偽造等、組織其ノ名稱ノ如何ヲ問ハス本條ニ該當スル男女ニ

十一、以テ團體ヲ組織シ又ハ團體ニ加入シ若クハ加入ヲ勧誘スル者

十一、其ノ他性行不良ニシテ監督保護ノ必要アリト認ムル者

第二條　警察官署長ハ保護少年少女ノ組織ヲ防防スル爲メ常ニ之カ視察ヲ爲スコトヲ要ス

第三條　警察官署長ハ其ノ所轄内ニ居住スル保護少年少女ヲ調査シ第一號樣式ノ保護少年少女名簿ニ登錄シ其都ノ都度之ヲ加除訂正スヘシ

第四條　警察官署長ハ受持巡査ヲシテ常時左記各號ニ付キ保護少年少女ニ對スル監督ヲ行ハシメ毎月一回以上其ノ狀況ヲ報告セシムヘシ

一、行狀及動靜

二、家庭及生活ノ狀況

三、家業又ハ學業ノ能否

四、四隣ノ評判

五、健康狀態





六、交際人物及交際狀態

七、近隣ノ風評

八、保護者又ハ監督者等ノ指導監督所遇ノ狀況

九、改悛ノ有無

十、其ノ他參考トナルヘキ事項

第五條　警察官署長ハ受持巡査又ハ特ニ命シタル警察官吏ヲシテ下宿屋、貸座敷、料理屋、飲食店、興行場、遊技場、水泳場、海水浴場、スキー場、停車場、社寺境内、公園等保護少年少女ノ集合又ハ出入スル場所ヲ視察セシムヘシ

第六條　警察官署長ハ保護少年少女ノ視察ニ關シテハ父兄、市町村長、學校長、宗教家、青年團、篤人會、其ノ他保護教化ヲ目的トスル各種團體ト協議ヲ保チ適當ノ連絡ヲ圖ルヘシ

第七條　警察官署長ハ保護少年少女不良行爲ヲ爲スニ至リタル誘因原因等ヲ精査シ左記各號ニ依リ改過遷善ニ努ムヘシ

一、本人ニ對シ訓誡ヲ加フルコト

二、書面ヲ以テ改心ノ誓約ヲ爲サシムルコト

三、保護者ニ對シテハ學校長又ハ父兄ニ狀況ヲ通知シ又ハ訓誡ヲ爲ムルコト

四、會社、工場等ニ勤務スル者ニ對シテハ其所屬長ニ訓誡及監視ヲ爲ムルコト

五、保護者ニ對シ誓約ヲ與フルコト

六、時宜ニ依リ適當ト認ムル者又ハ訓戒ニ訓誡及監視ヲ爲ムルコト

七、無職業者ニ對シテハ就職ノ斡旋ヲ勵セシムルコト

八、感化法第五條ニ該當スル者ニ對シテハ速ニ相當ノ手續ヲ爲スコト

九、身體又ハ精神ニ障害アル者ニ對シテハ速ニ診察ヲ受クルノ方法ヲ講セシムルコト

十、環境ニ依リ不良化シタル者ニ對シテハ其ノ原因ト爲リタル事情ノ除去又ハ改善ニ努ムルコト

十一、當方ヲ浮浪徘徊スル者ハ之ヲ保護者ニ引渡シ又ハ適當ノ方法ヲ講スルコト

第八條　警察官署長ハ保護少年少女左記各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキハ保護少年少女名簿ヨリ之ヲ削除スヘシ

一、死亡シタルトキ

二、十八歳以上ニ至リタルトキ但シ第一條第二項ニ該當スル者ハ此ノ限ニ在ラス

三、改悛ノ情顯著ニシテ監督ノ必要ナキニ至リタルトキ

第九條　警察官署長ハ保護少年少女ニ關シ左記各號ノ場合ニハ其ノ都度速ニ警察部長ニ之ヲ報告スヘシ

一、新ニ名簿ニ編入シタルトキ（名簿寫）

二、刑事訴訟人名簿ニ登錄シタルトキ

三、名簿登錄者ニシテ行方不明トナリタルトキ又ハ所在發見シタルトキ

四、感化法第五條ニ該當スト認メタルトキ

五、刑事訴追ニ附シタルトキ

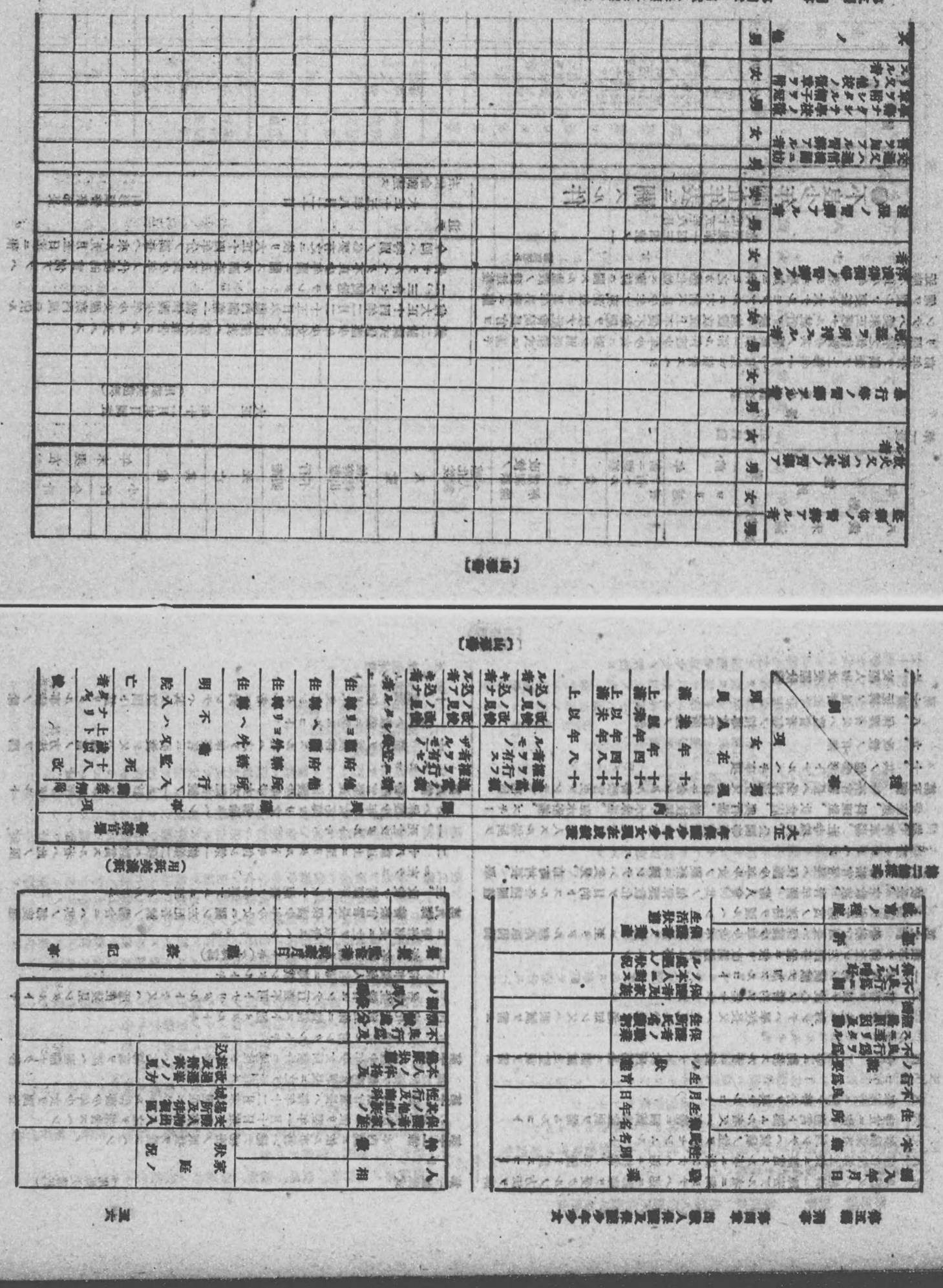
第十條　保護少年少女所轄外ニ轉住シタルトキハ名簿寫ヲ添ヘ遅滯ナク移轉地所轄ノ警察官署長ニ之ヲ通報スヘシ

第十一條　警察官署長ハ毎年十二月末日現在ニ於ケル保護少年少女ヲ調査シ第二號樣式ニ依リ翌年一月十日迄ニ警察部長ニ之ヲ報告スヘシ

第十二條　本内規ニ依ル事務ハ總テ秘密ノ取扱ヲ爲スヘシ

第一號樣式

（用紙美濃紙）



# ●不良少年調査年表ニ關スル件

大正十五年八月
教刑報第一四三四號ノ一

警察部長

近時不良少年ノ著シキ増加ニ伴ヒ之カ感化並ニ防止ニ關スル施設ノ發達整備ヲ圖ルノ要益々大ナルモノアルニ不拘不良少年ノ現況並ニ累年異動ニ關シテハ從來正確ナル統計ヲ缺キ施設攻究上不便不滞遺ヲ以テ社會局長官ヨリ照會有之候條貴管今其ノ暴露ニ係ル保護少年少女ニ對シ別紙樣式ニ基キ前年分ヲ調査ノ上毎年一月十日迄ニ報告スヘシ

| 備考 | 合計 男 | 合計 女 | 女 |
|---|---|---|---|
| | | | |

右依命調査ス

大正十五年八月二十日

山形縣警察部長

追テ

今回ハ特別ノ必要有之ニ依リ大正十四年分ノ調査ハ來ル九月五日迄ニ報告セラルヘキ不良少年調ニ關スル調査及不良少年ノ代表的實例アラハ二、三合セテ回送セラレタシ

尚大正十四年二月二十五日本縣内務第一號保護少年少女觀察内規ニ依ル第二號樣式保護少年少女現在成績表ハ當分報告スルニ及ハス

第一表

不良少年調査表

署名

年内異動

大正　年十二月末日調査

（別紙英濃紙）

| 年齢 / 性別 / 移動 | 前年ヨリ越 | 新ニ觀察ヲ行ヘル者 | 合計 | 改悛ノ爲觀察解除 | 感化院ヘ入院 | 入監 | 他府縣ヘ轉出 | 行衛不明 | 死亡 | 其他 | 年末現在 小計 | 年末現在 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 八歳未滿 男 | | | | | | | | | | | | |
| 八歳未滿 女 | | | | | | | | | | | | |
| 八歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 八歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 九歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 九歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十一歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十一歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十二歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十二歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十三歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十三歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十四歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十四歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十五歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十五歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十六歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十六歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十七歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十七歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 十八歳 男 | | | | | | | | | | | | |
| 十八歳 女 | | | | | | | | | | | | |
| 合計 男 | | | | | | | | | | | | |
| 合計 女 | | | | | | | | | | | | |





第二表

年末現在

| 年齢 / 性別 / 種別 | 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童 | 犯罪行爲ヲ爲スノ虞アル兒童 | 感化院收容ノ要否（再掲） | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 八歳未滿 男 | 前科アリトナシ又ハ不詳ナル者 / 執行猶豫ノ期間ヲ經過シタル者 / 執行猶豫ノ期間ヲ經過シタル者 / 少年法ノ保護處分ヲ受ケタル者 / 其他 / 計 | 警察ノ觀察ヲ受ケタル者 / 其他 / 計 | 收容ヲ必要トスル者 / 收容ヲ必要トセサル者 | 小計 / 合計 |
| 八歳未滿 女 | | | | |
| 八歳 男 | | | | |
| 八歳 女 | | | | |
| 九歳 男 | | | | |
| 九歳 女 | | | | |
| 十歳 男 | | | | |
| 十歳 女 | | | | |
| 十一歳 男 | | | | |
| 十一歳 女 | | | | |
| 十二歳 男 | | | | |
| 十二歳 女 | | | | |
| 十三歳 男 | | | | |
| 十三歳 女 | | | | |
| 十四歳 男 | | | | |
| 十四歳 女 | | | | |
| 十五歳 男 | | | | |
| 十五歳 女 | | | | |
| 十六歳 男 | | | | |
| 十六歳 女 | | | | |
| 十七歳 男 | | | | |
| 十七歳 女 | | | | |
| 十八歳 男 | | | | |
| 十八歳 女 | | | | |
| 合計 男 | | | | |
| 合計 女 | | | | |

| 年齢 | 性別 | 前年ヨリ越シ者 | 新ニ視察ヲ行ヘル者 | 計 | 改悛ノ見込ヲ解除ヘ | 感化院ヘ入院 | 監獄ヘ | 他府縣ヘ移轉 | 行方不明 | 病死 | 自殺 | 其他 | 小計 | 年末現在合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 八歳未満 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 八歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 九歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十一歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十二歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十三歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十四歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十五歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十六歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十七歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十八歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |

備考

一、本調査ハ年齢十八歳未満ノ不良少年ニシテ警察官署ノ調査ニ係ル者ヲ調査ス

一、第一表中太ノ線ノ間ニハ刑罰中ノ者等ヲ記入ノコト

## ●不良少年調査年表ニ關スル件

本年八月二十日付本省ノ一ヲ以テ伺及問進置タル言語ノ件就テハ表式中別紙ノ通リ訂正方社會局ヨリ再照會有之候條右様心得フルベシ

右伺今回發ス

【山形縣】





第一表

不良少年調査表

年内參加

年十二月末計調査

| 年齢 | 性別 | 前年ヨリ越シ者 | 新ニ視察ヲ行ヘル者 | 計 | 改悛ノ見込ヲ解除ヘ | 感化院ヘ入院 | 監獄ヘ | 他府縣ヘ移轉 | 行方不明 | 病死 | 自殺 | 其他 | 小計 | 年末現在合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 八歳未満 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 八歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 九歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十一歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十二歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十三歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十四歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十五歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十六歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十七歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 十八歳 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |

備考　本表小計ニハ次對八次對第四號ニ記載スル者ヲ含ム

【山形縣】

一、本表小計欄ニハ改俊ノタメ觀察解除以下七項目ノ合計數ヲ記入スルコト

二、本表最下ノ合計欄ニハ上欄合計數ヨリ下欄小計數ヲ差引シタル年末現在數ヲ記入スルコト

第二表　年末現在

| 種別＼年齢性別 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 八歲未滿 | | 八歲 | | 九歲 | | 十歲 | | 十一歲 | | 十二歲 | | 十三歲 | | 十四歲 | | 十五歲 | | 十六歲 | | 十七歲 | | 十八歲 | |
| 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童　前科アル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童　執行猶豫トナリタル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童　起訴猶豫又ハ無罪不起訴トナリタル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童　少年法ノ保護處分ヲ受ケタル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童　其ノ他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲ爲シタル兒童　計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲナス虞アル兒童　警察ノ說諭ヲ受ケタル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲナス虞アル兒童　其ノ他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犯罪行爲ヲナス虞アル兒童　計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 感化院收容ノ要否（再檢）　收容ヲ必要トスル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 感化院收容ノ要否（再檢）　收容ヲ必要トセサル者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 感化院收容ノ要否（再檢）　合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【山形書】



| 合計 | 男 | 女 |
|---|---|---|
| | | |

【山形書】

備考

一、本表中其他ノ欄ニハ警察署ニテ取調又ハ拘留中ノ者等ヲ記入スルコト

二、本表中最下欄ノ合計ハ犯罪行爲ヲナシタル兒童ノ計ト、犯罪行爲ヲナス虞アル兒童ノ計トノ合計數ヲ記入スルコト

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第二十條　廳府縣ニ於テハ毎年一月及七月ニ前六月分ノ警察指紋原紙ノ指紋被採取者數ヲ調査シ別紙第十號樣式ニ依リ內務省ニ報告シ其ノ謄本ヲ警察指紋原紙保管廳ニ送付スヘシ

第二十一條　警察指紋原紙保管廳ニ於テハ毎年一月ニ十二月三十一日ニ於ケル警察指紋原紙對照成績ヲ夫々別紙第十一號樣式及第十二號樣式ニ依リ調査シ內務省ニ報告スヘシ

第二十二條　廳府縣ニ於テハ毎年一月ニ前年中ニ於ケル現場指紋採取數及現物指紋ニ依リ犯罪者ヲ確認シタル數ヲ別紙第十三號樣式ニ依リ調査シ內務省ニ報告スヘシ

## ●警察指紋採取規程取扱手續

昭和九年十二月一日
山形縣內訓第二號

第一條　警察指紋採取規程（以下規程ト稱ス）第一條乃至第三條ニ依ル警察物件原紙（以下原紙ト稱ス）及小票ノ作成ハ當該事件ヲ處理シタル警察署長之ヲ爲スヘシ

第二條　警察署長ハ規程第一條第一項各號ニ該當スル者アルトキハ指紋採取ノ通報ヲ遊クル爲メ本手續ニ依ル原紙作成ノ有無ヲ刑事課長ニ照合スヘシ但シ創傷其ノ他ノ事由ニ因リ指頭又ハ眼球缺損シアル事明瞭ナルトキハ其ノ旨附加照合スヘシ

第三條　刑事課長ハ前條ノ照合アリタルトキハ直ニ原紙作成ノ有無及前條但書ノ事項ヲ調査シ其ノ結果回答スヘシ

第四條　警察署長ハ前條ニ依ル回答ノ結果原紙ノ作成ナキトキハ規程第一號樣式ノ原紙四枚ヲ作成スヘシ但シ規程第一條第一項第二號又ハ第三號ニ該當スル者ニシテ現行犯留置、拘留、檢束等ノ處分ヲ爲サヾル者ト雖モ原紙一枚ヲ作成スヘシ

第五條　警察署長ハ刑事課長ヨリ既ニ原紙作成濟ミノ旨回答アリタルトキハ規程第一條第一項第一號又ハ第二號ニ該當スル被疑者ニ限リ規程第二號樣式ノ小票三枚ヲ作成スヘシ

第六條　刑事課長ハ既ニ原紙作成濟ミノ場合ト雖モ創傷其ノ他ノ事由ニ因リ指頭又ハ眼球缺損シ指紋分類番號ニ異動ヲ生シタリト認ムルトキハ當該警察署長ニ對シ再度原紙作成方通報スヘシ

第七條　警察署長ハ前條ノ通報ニ接シタルトキハ本手續第四條ニ準シ原紙ヲ作成スヘシ

第八條　警察署長ハ疾病、創傷、其ノ他ノ事由ニ因リ指紋ヲ採取スルコト能ハサルトキハ指紋ノ採取ヲ要セス但シ被疑者其ノ身柄ヲ刑務所ニ收容セラレタルトキハ其ノ旨刑事課長ニ通報スヘシ

第九條　刑事課長前條ノ通報ヲ受ケタルトキハ疾病又ハ創傷等ノ治療ヲ終チテ指紋ヲ採取スヘシ

第十條　警察署長指紋ヲ採取スルニ當リテハ規程第五條各號及第六條ニ留意スヘシ

第十一條　警察署長指紋ヲ採取シタルトキハ規程第七條原紙記載例ニ準シ直ニ原紙各欄ニ所定ノ事項ヲ記載スヘシ

原紙裏面ノ送致事件處分結果欄ニ就テハ出所ノ事由ヲ除ク各事項ヲ原紙作成ノ場所ニ於テ遲滯ナク記載スヘシ

第十二條　刑事課長、警察署長ハ指紋被採取者ニシテ規程第八條各號ノ一ニ該當スルトキハ規程第四號樣式ノ小票三枚ヲ作成スヘシ

第十三條　刑事課長、警察署長ハ指紋被採取者ニシテ本籍若ハ氏名ニ異動ヲ生シタルトキ又ハ死亡シタルトキハ規程第五號樣式ノ小票三枚ヲ作成スヘシ





第十四條　警察署長ハ作成シタル原紙各小票ニシテ指紋ノ押捺及記載事項ニ過誤ナキコトヲ確認シタル後別紙第五號樣式ノ送付書ヲ添付シ遅ニ刑事課長ニ送付スヘシ

第十五條　刑事課長前條ノ送付ヲ受ケタルトキハ規程第十條ニ依リ原紙保管廳ニ各一枚宛送付スヘシ

保管廳ニ送付シタル以外ノ原紙ハ證據原紙トシテ刑事課長之ヲ保管シ管內ノ犯罪捜査ニ利用シ又ハ小票作成ノ資料ニ供スヘシ

第十六條　刑事課長ハ保管セル證據原紙ヲ司法省指紋分類規程ニ依リ分類シ左手分類ノ番號ニ依リ整理保存シ別紙第一號樣式氏名索引小票ヲ作成スヘシ

第十七條　刑事課長ハ證據原紙ニシテ再度採取又ハ重複セル原紙ヲ發見シタルトキハ規程第十二條各號ニ準シ之ヲ處理スヘシ

第十八條　刑事課長ハ指紋被採取者ニシテ死亡シ又ハ年齡七十五年ニ達シタル者ニシテ保管ノ必要ナシト認ムル者ノ證據原紙ハ之ヲ廢棄スヘシ

第十九條　警察署長ニ於テ原紙保管廳ニ對シ指紋ノ對照ヲ爲サントスルトキハ現場指紋ヲ除ク外規程第七號樣式ノ照會用紙ヲ用ヒ刑事課長ヲ經由スヘシ但シ緊急事態外ニ本籍又ハ住所ヲ有シ至急ヲ要スルトキハ此ノ限ニアラズ

第二十條　刑事課長ハ前條照會用紙ヲ接受シタルトキハ直ニ證據原紙ト對照ノ上得タル資料ヲ通知シ遅ニ照會用紙ヲ保管廳ニ發送スヘシ

第二十一條　警察署長ハ犯罪ノ捜査ニ當リ左ノ場合ニ於ケル指紋ヲ採取シ直ニ之ヲ刑事課長ニ送付スヘシ

一、現場ニ印象セル犯人ノ指紋アルトキ

二、犯罪ニ關係アル疑アル死者ニシテ身元分明ナラサルトキ

現場指紋ハ官廳ニ撮影シテ別紙第二號樣式ニ依ル用紙ニ貼付シ送付シタル外セラチン紙ニ轉寫シ保存スヘシ

第二十二條　刑事課長ハ前條指紋ノ送付ヲ受ケタルトキ



## ●犯罪手口票取扱規程

昭和十一年六月一日
內務省訓第五五五號

第一條　強盜、傷害又ハ詐欺ニ該當スル犯罪ノ被疑者ヲ檢擧シタルトキハ別紙第一號表、第二號表及第四號表ニ依リ別紙第一號樣式ノ被疑者原紙（以下單ニ「原紙」ト稱ス）ヲ作成スヘシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ之ガ作成ヲ省略スルコトヲ得

一、別紙第三號表刑記手口中各第六欄以下ノモノナルトキ

二、發罪處分ヲ爲シ又ハ不起訴意見ヲ附シ送致セントスルモノニシテ再犯ノ虞ナシト認メタルトキ

第二條　原紙ハ一事件毎ニ一枚ヲ作成スヘシ但シ別紙第三號表中犯罪手口ノ「中種別」同種ノモノ二件以上アルトキハ其ノ主ナルモノニ付之ヲ作成シ他ハ該原紙ノ備考欄ニ其ノ被害年月日及被害者名ヲ記載スヘシ

第三條　第二條ニ依リ作成シタル原紙ハ別紙第八號樣式ノ送付書ヲ添附シ左ノ區別ニ從ヒ之ヲ指定ノ廳府縣ニ送付スヘシ

一、北海道ハ北海道廳

二、青森、岩手、宮城、秋田、山形及福島ノ各縣ハ宮城縣廳

三、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野及靜岡ノ各府縣ハ警視廳

四、愛知、岐阜、愛知及三重ノ各縣ハ愛知縣廳

五、富山、石川及福井ノ各縣ハ石川縣廳

六、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良及和歌山ノ各府縣ハ大阪府廳
七、島根、鳥取、岡山、廣島及山口ノ各縣ハ廣島廳
八、香川、愛媛、徳島及高知ノ各縣ハ香川縣廳
九、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎及鹿兒島ノ各縣ハ福岡縣廳
十、沖縄縣ハ沖縄縣廳

前項ニ依リ指定ヲ受ケメル廳府縣ハ之ヲ犯罪手口廳ト稱ス

第五條　犯罪手口廳ニ於テ原紙ヲ受理シタルトキハ左ノ方法ニ依リ之ヲ整理保存スベシ

一、別紙第三號表ニ依リ犯罪ノ手口別ニ分類スルコト
二、犯罪ノ手口同種ノモノハ年齢順ニ整理スルコト
三、年齢同年ノモノハ身長順ニ整理スルコト
四、身長同長ノモノハ體格ノ大小順ニ整理スルコト

第六條　原紙整理中同一人ノ同一手口ノ原紙ヲ發見シタルトキハ左ノ各號ニ依リ之ヲ處理スベシ

一、舊原紙表面下欄ノ舊原紙氏名欄ニ舊原紙ノ氏名ヲ記載シ同時ニ其ノ左側原紙整理回數欄ニ其ノ回數ヲ朱示スルコト
二、舊原紙ハ前條ニ準シ別ニ之ヲ整理保存スルコト

第七條　犯罪手口廳ニ於テハ原紙ニ基キ被疑者ノ氏名及異名ノ各ニ付別紙第三號樣式ノ被疑者氏名索引票ヲ作成シ氏名（異名ヲ含ム）ノ五十音順ニ整理スルノ外別紙第三號樣式ノ手口別宮眞票ヲ作成シ第別表ニ準シ之ヲ整理保存スベシ

第七條　廳府縣ニ於テハ被疑者ノ宮眞ヲ氏名（異名ヲ含ム）ノ五十音順ニ整理スルノ外別紙第三號樣式ノ手口別宮眞票ヲ作成シ第別表ニ準シ之ヲ整理保存スベシ

第八條　廳府縣ニ於テハ被疑者ノ宮眞ヲ氏名（異名ヲ含ム）ノ五十音順ニ整理スルノ外別紙第三號樣式ノ手口別宮眞票ヲ作成シ第別表ニ準シ之ヲ整理保存スベシ

第九條　犯罪手口廳ニ於テハ別紙第三號樣式ノ手口別宮眞票ヲ作成シ第四條ニ準シ之ヲ整理保存スベシ

第十條　犯罪手口廳ニ於テハ別紙第三號樣式ノ手口別宮眞票ヲ作成シ第四條ニ準シ之ヲ整理保存スベシ

第十一條　前條第一號ニ依リ同一人ノ犯行ト認メラルル他ノ通報表ヲ發見シタルトキハ左ノ各號ニ依リ之ヲ處理スベシ

一、別紙第三號表所記手口中各第六欄以下ノモノナルトキ
二、被害發生後直ニ犯人ヲ檢擧シタルトキ
三、其ノ他通報手配ノ必要ナシト認メタルトキ

第十二條　犯罪手口廳ニ於テ通報票ヲ受理シタルトキハ直ニ別紙第三號表ニ依リ手口分類ノ上原紙ト對照シ該當原紙ヲ發見シタルトキハ其ノ旨通報票ニ添付シタル官署ニ通報スベシ

第十條　整備ニ依リ原紙ト對照シタルモ該當原紙ヲ發見セザルトキハ左ノ各號ニ依リ之ヲ處理スベシ

一、他ノ通報票ト對照シ同一人ノ犯行ト認メラルル通報票ノ發見ニ努ムルコト
二、新原紙ヲ設ケタル通報票ハ第四條ニ準シ之ヲ整理保存スルコト
三、通報票ニ基キ別紙第五號樣式ノ被害者氏名索引票ヲ作成シ第六條ニ準ジ整理保存スルコト
四、通報票記載ノ被害品中其ノ性質ニ依リ他ノ同種ノ物ト正確ニ識別シ得ルモノアルトキハ別紙第六號樣式ノ贓品表ヲ作成シ別紙第五號表ニ依リ贓品ノ種別及特徴別ニ整理保存スルコト

第十一條　前條第一號ニ依リ同一人ノ犯行ト認メラルル他ノ通報表ヲ發見シタルトキハ左ノ各號ニ依リ之ヲ處理スベシ





一、各通報票ハ之ヲ一括整理スルト同時ニ各票ニ付特徴ヲ爲シ人相、特徴其ノ他犯人識別上所要料ノ獲得ニ努ムルコト
二、前號ノ場合ニ於テハ其犯罪ノ地點ヲ點示シ犯行ノ日時順ニ番號ヲ設スルト同時ニ其ノ裏面欄ニ夫々該當事項ヲ記載シ又ハ朱示スルコト

第十條　整備第二號ノ同種ハ犯罪手口別ニ分類シ犯罪ノ手口同種ノモノアルトキハ表面ニ記載シタル最後ノ被害發生年月日順ニ整理保存スルコト

第十二條　前條第三號ノ同種ニ依リ旅行的犯罪敢行ノ虞アリト認メラルルトキハ該犯人ノ逃路ニ當ル警保廳廳ニ通報ノ手配シ被害ノ豫防、犯人ノ檢擧ニ際遺漏無カラシムベシ

第十三條　廳府縣ハ犯罪手口廳ニ對シ左ノ各號ノ事項ニ付照會ヲ爲スコトヲ得

一、犯罪ノ手口ニ依リ該當被疑者ノ有無
二、指名被疑者ノ手口內容又ハ親族、知友、職歷、趣味其ノ他原紙面ノ記載事項
三、人相、特徴又ハ言語等ニ依リ該當被疑者ノ有無
四、現狀指紋ニ依リ該當被疑者ノ有無
五、被害者又ハ關係人等ノ手口別、被害場所別ニ依ル該當被疑者ノ有無
六、餘罪ノ有無
七、該當贓品ノ有無

犯罪手口廳ニ於テ前項ノ照會ヲ受ケタルトキハ直ニ特查ヲ爲シ遅ニ其ノ結果ヲ回答スベシ

第十四條　犯罪手口廳又ハ廳府縣ハ必要アリト認メタルトキハ他ノ犯罪手口廳ニ前條第一項ノ照會ヲ爲スコトヲ得

第十五條　原紙又ハ通報票送付後記載事項中ニ追加、削除其ノ他訂正ノ必要生ジタルトキハ別紙第九號樣式ニ依リ遅ニ犯罪手口廳ニ通報スベシ

第十六條　廳府縣ニ於テ第十九條第一號又ハ第二十條第一號ニ該當スル事實ヲ確認シタルトキハ別紙第十號樣式ニ依リ遅ニ犯罪手口廳ニ通報スベシ

第十七條　犯罪手口廳ニ於テハ別紙第十一號樣式ニ依リ刑事日報ヲ發行スベシ

前項ノ刑事日報ニハ廳府縣ノ要求其ノ他ニ依リ一般手配又ハ周知ノ要アリト認メラルルモノニ付左ノ各號ノ例ニ依リ各別紙ニ登載シ之ヲ關係廳府縣、他ノ犯罪手口廳及內務省ニ送付スベシ

一、被疑者アルモ犯罪事實不明ノ場合ハ「人アリ犯罪ヲ求ム」トシテ
二、犯罪發生シ犯人不明ノ場合ハ「犯罪アリ人ヲ求ム」トシテ
三、贓品ト認メラルルモ其ノ被害者不明ノ場合ハ「品アリ持主ヲ求ム」トシテ
四、被害品ノ所在不明ノ場合ハ「持主アリ品ヲ求ム」トシテ
五、被疑者判明セルモ其ノ所在不明ノ場合ハ「指名手配」トシテ
六、手配中ノ被疑者ヲ檢擧シ又ハ贓品ノ所在判明セル場合ハ「手配解除」トシテ
七、新規ノ犯罪手口、犯人ノ檢擧、其ノ他刑事警察上參考トナルベキモノアル場合ハ「參考資料」トシテ

第十八條　刑事日報ハ左ノ方法ニ依リ之ヲ整理シ滿三年間保存スベシ

一、犯罪手口廳別ニ整理スルコト
二、各項目別ニ分類シ發行年月日順ニ整理スルコト
三、爾後ノ日報ニ依リ其ノ都度整理スルコト

第十九條　左ノ各號ニ該當スル原紙、被疑者氏名索引票及手口別宮眞票ハ犯罪手口廳ニ於テ之ヲ廢棄スベシ

一、被作成者死亡シタルトキ
二、被作成者ノ年齢滿七十五歳ニ達シタルトキ
三、其ノ他保存ノ必要ナシト認メタルトキ

第二十條　左ノ各號ニ該當スル通報票、被害者氏名索引票、圖面及贓品票ハ犯罪手口廳ニ於テ之ヲ廢棄スベシ

一、被疑者死亡シタルトキ
二、公訴ノ時效完成シタルトキ

第二十一條　犯罪手口廳ニ於テ原紙ヲ受理シタルトキハ既存ノ通報票ト對照シテ該當通報票ヲ索出シ原紙ヲ送付シタル廳府縣ニ之ヲ交付スベシ

第二十二條　廳府縣ニ於テハ毎年一月末日迄ニ別紙第十二號樣式ニ依リ前年中ニ於ケル原紙、通報票及手口別宮眞票ノ作成數ヲ調査シ之ヲ內務省ニ報告スベシ

第二十三條　犯罪手口廳ニ於テハ毎年一月末日迄ニ別紙第十三號乃至第十六號樣式ニ依リ前年中ニ於ケル原紙、通報票、手口別宮眞票及贓品票ノ作成、利用及交付ノ數ヲ調査シ之ヲ內務省ニ報告スベシ

附則

第二十四條　本令ハ昭和十一年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二十五條　犯罪手口廳以外ノ廳府縣ニ於テ當分ノ間準用施行ヲ便宜トスルトキハ其ノ事由ヲ具シ之ガ承認ヲ受クベシ

（樣式略）

## ●犯罪手口票取扱規程施行手續

昭和十一年八月十八日
山形縣內訓第二號

第一條　犯罪ノ手口票ノ取扱ニ關シテハ昭和十一年六月內務省訓第五五五號犯罪手口票取扱規程ニ依ルノ外本手續ニ依ルベシ

第二條　警察署長ハ犯罪手口票取扱規程（以下單ニ規程ト稱ス）第一條及第二條ニ依リ規程第一號樣式ノ被疑者原紙（以下單ニ原紙ト稱ス）ヲ作成スベシ

第三條　警察署長ハ前條ニ依リ作成シタル原紙ニ規程第八號樣式ニ準ジ送付書ヲ添附シ速ニ警察部長ニ送付スベシ

第四條　警察署長ハ規程第三號樣式ノ被疑者手口別宮眞票ヲ作成シ警察部長ニ送付スベシ

前項ノ宮眞票作成ニ關シテハ昭和九年十二月一日山形縣內訓第一號宮眞取扱規程ヲ準用ス但シ宮眞票ヲ作成シタル被疑者ニ付テハ同規程第二條ノ作成ヲ省略スルコトヲ得

第五條　警察署長ハ規程第八條ニ依リ被害通報票（以下單ニ通報票ト稱ス）ヲ作成シ規程第八號樣式ニ準ジ送付書ヲ添附シ速ニ警察部長ニ送付スベシ

第六條　警察署長ハ原紙又ハ通報票送付後記載事項中ニ追加、削除、其ノ他訂正ノ必要ヲ生ジタルトキハ規程第九號樣式ニ準ジ警察部長ニ報ズベシ

第七條　警察署長ハ規程第十七條ニ依ル刑事日報ニ登載ヲ必要トスルトキハ規程第十一號樣式ニ準ジ刑事日報登載事項報告ト標記シ警察部長ニ報告スベシ

前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ速ニ犯罪手口廳ニ通報スベシ

第八條　警察署長ハ左ノ方法ニ依リ刑事日報ヲ整理シ滿三年間保存スベシ

一、各項目別ニ分類シ發行年月日順ニ整理スルコト
二、爾後ノ日報ニ依リ其ノ都度、整理スルコト

第九條　警察署長ハ規程第十九條第一號又ハ同第二十條第一號ニ該當スル





者ヲ認メタルトキハ規程第十九條樣式ニ準ジ速ニ警察部長ニ報告スベシ

第十條　被疑者原紙又ハ被害通報票ヲ作成シタル事件ハ別記樣式ノ件名簿ニ記載シ之ヲ整理スベシ

附則

第十一條　本手續ハ昭和十一年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十二條　昭和七年十二月二十二日山形縣內訓第一號犯罪手口調査內規ハ本手續施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

別記

被疑者原紙作成件名名簿樣式

（用紙美濃紙）

| 罪名 | 犯罪手口概要 | 被疑者 | 原紙送付年月日 | 處分結果 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 本籍住所職業氏名年齡 | | | |

被害通報票作成件名簿樣式

（用紙美濃紙）

| 罪名 | 犯罪手口概要 | 被害者 | 被疑者 | 通報票送付年月日 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 年月日住所氏名 | 本籍住所職業氏名年齡 | | |

## ●指紋及寫眞取扱規程

昭和四年七月
山形縣內訓第二號
改正　昭和七年內訓第二號

第一章　指紋

第一條　警察署長、刑事課長ハ其ノ取扱ヒニ係ル被疑者ハ勿論拘留又ハ檢束者全部ノ指紋ヲ第一號樣式ニ依ル指紋原紙ニ採取スベシ但シ採取指紋ヲ採取シアル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第二條　前條ノ指紋原紙ハ兩一人ニツキ各二葉ヲ作成シ內一葉ハ作成シタル廳署ニ留メ他ノ一葉ヲ警察署長ハ刑事課長ニ刑事課長ハ關係警察署長ニ其ノ都度送付スベシ

第三條　警察署長ハ第二號樣式ノ指紋索引簿ヲ備ヘ左手示指ノ指紋價ヲ準トシ一乃至九及○◎ノ十一種ニ分類シ指紋原紙ト共ニ整理保存スベシ

第四條　刑事課長ハ別ニ定メタル氏名索引小票ニ依リ指紋原紙ヲ整理保存スベシ

第五條　第一條ノ指紋ニシテ再採取ニ係ルモノナルトキハ左ノ區別ニ依リ之ヲ處理スベシ

一、創傷其ノ他ノ事由ニ依リ前指紋ト著異アルコトヲ發見シタルトキハ前指紋ヲ廢棄シ更ニ第二條ノ手續ヲ爲スベシ

二、指紋原紙記載事項ノ異動ニ過ギザルトキハ關係警察署其ノ他ヲ整理シ其ノ旨警察部長ニ報告スベシ

第六條　警察署長ハ指紋被採取者死亡シ又ハ疾病其ノ他ノ事由ニ因リ指紋原紙ヲ保存スルノ要ナキニ至リタルトキハ之ヲ削除スベシ

前項ノ削除ヲ爲シタルトキハ關係警察ヲ整理シ其ノ都度警察部長ニ報告スベシ

第七條　警察署長、刑事課長ハ犯罪ノ捜査ニ當リ左ノ場合ニ於ケル指紋ヲ

採取シ指紋原紙ト對照スベシ

一、現場ニ印象セル犯人ノ指紋アルトキ

二、犯罪ニ關係ノ無ヒアル變死者ニシテ身元分明ナラザルトキ

警察署長對照ノ結果該當指紋ヲ發見セザルトキハ直ニ之ヲ刑事課長ニ送付スベシ

刑事課長ハ警察署長ヨリ指紋ノ送付ヲ受ケタルトキハ指紋原紙ト對照ノ上相當處理スベシ

現場指紋ハ官員ニ撮影シテ第五號樣式ニ依ル用紙ニ貼付シ警察署長ハ其ノ都度刑事課長ニ送付スベシ刑事課長ニ於テ之ヲ發現シタルトキハ同樣手續ノ上保存スベシ

第八條　警察署長ハ直接ニ司法省又ハ警視廳ニ指紋調査方照會ヲ爲サムトスルトキハ第六號樣式ニ依ル指紋照會用紙ニ所定ノ事項ヲ詳記シタル上例ヲ付シテ之ヲ爲スベシ

## 第二節　官員

第九條　警察署長、刑事課長ハ其ノ職員ヲシテ被疑者ハ勿論拘留又ハ檢束者公訴ノ提起ヲ「ベルナロン」式七分ノ一ノ正面及側面ノ兩像ニ撮影スベシ但從前撮影シタル事アルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第十條　前條官員ノ撮影ヲ爲シタルトキハ第三號樣式ノ官員名票二枚ヲ作成シ一枚ハ撮影シタル現場ニ保管シ他ノ一枚ヲ警察署長ハ刑事課長ニ刑事課長ハ關係警察署長ニ其ノ都度送付スベシ

第十一條　第九條ノ官員ニシテ再撮影ニ係ルものナルトキハ左ノ區別ニ依リ處理スベシ

一、半面其ノ他ノ事由ニ因リ相貌ニ變化ヲ來シ前撮影ニ係ル官員ト著シ相違セルヲ發見シタルトキハ前官員ヲ廢棄シ前條ノ手續ヲ爲スベシ

二、官員原票記載事項ノ異動ニ過ギザルトキハ關係帳簿其ノ他ヲ整理シ其ノ旨警察部長ニ報告スベシ

第十二條　警察署長ハ第四號樣式ノ官員索引簿ヲ備ヘ「イロハ」順ニ區別シ區劃名番號ニ從ヒ官員名票ト共ニ整理保存スベシ

刑事課長ハ別ニ定メタル索引小票ニヨリ官員名票ヲ整理保存スベシ

第十三條　警察署長ハ被撮影者死亡シ又ハ疾病其ノ他ノ事由ニ因リ官員名票ヲ保管スルノ要ナキニ至リタルトキハ之ヲ廢棄スベシ

前項ノ廢棄ヲ爲シタルトキハ關係帳簿ヲ整理シ其ノ旨警察部長ニ報告スベシ

第十四條　警察署長ハ第十一條第二號及第十條第二項ニ關シ刑事課長ヨリ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ關係帳簿其ノ他ヲ整理スベシ

第十五條　第九條ニ依リ撮影シタル官員原板ハ第十條ノ名票ト共ニ刑事課長ニ送付スベシ

第十六條　警察署長ハ第九條ノ官員ノ複製ヲ必要トスルトキハ其ノ事由ヲ具シ所要枚數ヲ警察部長ニ請求スベシ

第十七條　警察署長、刑事課長ハ犯罪ノ捜査ニ當リ證據保全ノ爲官員ノ必要アリト認ムルトキハ被告現場其ノ他ヲ撮影スベシ

犯罪ノ際ヒアル變死體ニシテ身元分明ナラザルトキ亦同ジ

警察署長ニ於テ前二項ニ該當スル官員ヲ撮影シタルトキハ複寫ノ上一部ヲ刑事課長ニ送付スベシ

第十八條　前條ノ官員ハ關係記錄ニ一括シ編キ當該事件ノ捜査資料ニ供スベシ

第十九條　刑事課長ハ送付ヲ受ケタル官員原板中刑事要視察人アルトキハ必要ニ應ジテ複製ノ上關係廳府縣及縣內各警察署長ニ送付スベシ

第二十條　警察署長ハ第七號樣式ニ依ル指紋官員月報ヲ毎月作成シ翌月十日迄ニ警察部長ニ報告スベシ



第二十一條　本規程ハ昭和八年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二十二條　昭和四年七月三日山形縣令第十號指紋及官員取扱規程ハ本規程施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

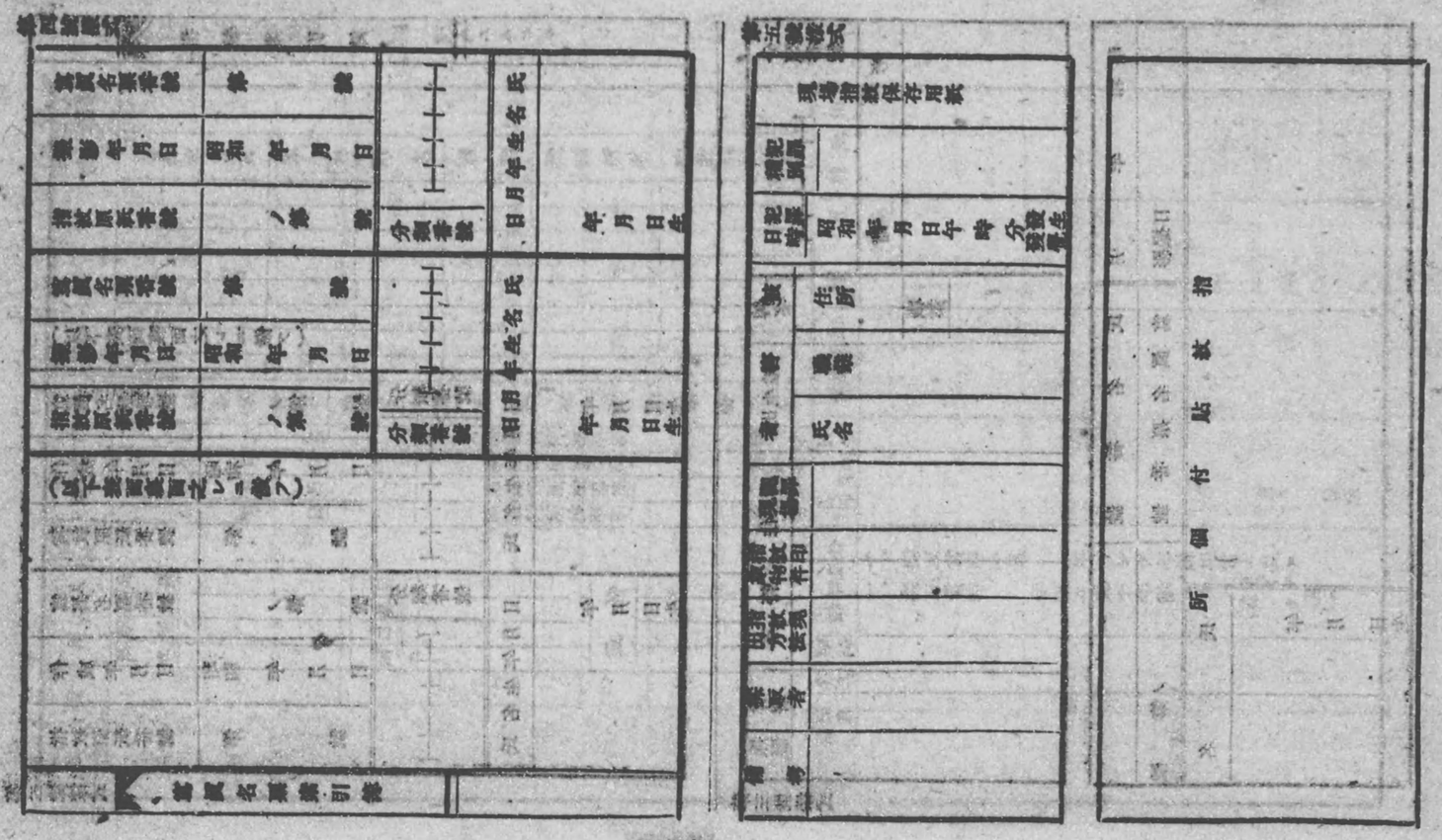
○指紋ニ關スル具狀（缺損其他）ハ左欄下ノ備考欄ニ記入スルコト

第一號樣式

| | | |

第一號樣式

| | | |



第三號様式　第三條　第四條

| 醫師ノ住所 | 氏名 | 印 |
|---|---|---|
| 醫師ノ住所 | 年月日 | |
| 醫師ノ住所 | 所 | |
| 氏名 | 年齢 | |

右ノ者ハ本日ノ診査ニ基キ結核ノ疑ヒアリト認ム

年　月　日

診査日

醫師

| 考備 | |
|---|---|
| 右回答ス | |
| 年　月　日 | |

No.

結核予防法

| 左手運動指 | 示指 | 中指 | 環指 | 小指 | 拇指 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |

| 右手運動指 | 示指 | 中指 | 環指 | 小指 | 拇指 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |

| 平面指 | 左手小、環、中、示指 | 左手拇指 | 右手拇指 | 右手示、中、環、小指 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

（三號）

（參考）

第十參考式

| 結核予防費月報（　月分） | | | | | 參考事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 費目 ＼ 結核予防費 | | 記載者數 | 檢査者數 | 其他特定者數 | 計 |
| 總數 | | | | | |
| 指定 | 月中新規指定數 | | | | |
| | 同上定期付與數 | | | | |
| 實施 | 月中檢診數 | | | | |
| | 同上定期付與數 | | | | |

備考

結核予防費診査ニ就テハ其ノ年度ニ於テ記載スルコト

第三號用紙　第三條　第四條

# 第六章　留置人其ノ他

## ●留置人取扱規則

明治二十九年一月
警視第二號

（改正）警視三二年警視第一〇〇號

第一條　此規則ニ於テ留置人ト稱スルハ左ニ掲クル者ニシテ警察官署ニ留置スル者ヲ云フ

一　刑事被告人

二　後判所所在地ニシテ裁判所ニ於テ審問中留置スル刑事被告人

三　執刑又ハ拘留ノ刑ニ處セラレタル者

第二條　新ニ留置スル者アルトキハ其場内ニ於テ署長（分署長）立會ノ上逐一之ヲ身檢査服等ヲ檢査セシメ危險ノ虞アルモノハ携帯ヲ禁スヘシ但署長（分署長）亦故アルトキハ警部巡査部長ヲ立會ハシムルコトヲ得

第三條　第二項ニ掲クル留置人ニ在テハ檢事ノ證明アルニアラサレハ留置スルコトヲ得ス

留置人婦女ニシテ滿三歳ニ超ヘサル子女ヲ携帯スルトキハ親屬故舊等ニ引渡スヘシ

留置ノ際ハ別表樣式ノ留置人名簿ニ登錄スヘシ

第四條　留置場ハ共區置ニ使ヲ刑事被告人ハ共犯ト別置シ又男女ハ勿論既決者ト未決者トハ雜居セシメザルヲ要ス

第五條　留置人所持ノ金錢物品ハ留置ノ際署長（分署長）立會ノ上留置人ノ面前ニ於テ點檢シ留置人名簿ニ登錄シ署名捺印若クハ拇印セシメ署長（分署長）印ノ上保管スヘシ但保存ニ堪ヘサルモノハ留置人ノ承諾ヲ得之ヲ公賣シ其代金ヲ保管スルコトヲ得





留置ノ金錢物品ヲ下付スルトキハ證印ヲ取リ置クヘシ

第六條　留置中差入レタル許可シタル物品ニシテ領置スルモノアルトキハ前條ニ準シ取扱フヘシ

第六條　釋放ノ際ハ署長（分署長）ハ名簿ニ照シテ其氏名ヲ問糺シ釋放スル旨ヲ言渡スヘシ但刑事被告人ニシテ放免保釋及責付スヘキ者アルトキハ亦同シ

第七條　第一條第三項ニ該當スル者ノ放免期日ハ留置後署長（分署長）ニ於テ之ヲ調査シ能ハサルニ記入シ仍ホ之ヲ留置人ニ告知スヘシ

第八條　留置人ヲ他ニ移送スルトキハ囚人護送心得ニ依ル

第九條　滿期トナリタル者ヲ釋放スルニハ其滿期ノ翌日午前十時ヲ過クヘカラス

第十條　留置場ノ取締ハ署長（分署長）ノ指揮ヲ受ケ警部巡査部長之ヲ主管シ巡査ヲシテ看守セシムヘシ

第十一條　署長（分署長）警部巡査部長ハ日夜不時ニ留置場ヲ巡視スヘシ尤モ留置人拘置中ハ少ナクトモ二日ニ一回房内ヲ精密ニ檢査スヘシ

第十二條　留置場ノ鎖鑰ハ其製式ヲ一ニシテ之ヲ一定ノ場所ニ置キ警部又ハ巡査部長之ヲ保管シ其開閉ハ看守巡査ヲシテ取扱ハシムヘシ但警部巡査部長在ラサルトキハ看守巡査ヲシテ一時保管セシムルコトヲ得

留置場ノ開閉ハ上官（巡査部長ノ以上ヲ云フ）ノ立會アルヲ要ス若シ上官在ラサルトキハ巡査ヲシテ立會ハシムルモ妨ケナシ

第十三條　留置人ニ對シ看守上特ニ注意ヲ要スルモノアルトキハ其都度看守者ニ訓示スヘシ

第十四條　看守巡査交代ノトキハ留置人ノ員數ヲ其名簿ニ照シテ點檢シタル後受渡ヲ爲シ訓條特ニ注意ヲ要スルモノアルトキハ其詳事錄ヲ爲スヘシ

第十五條　看守巡査ハ左ノ項目ニ從ヒ留置人ヲ取扱若シハ異狀アルコトヲ

發見シタルトキハ即時上官ニ申告スヘシ

一　留置人ヲ房外ニ出ストキハ脚鐐ヲ施シ背後ヨリ警護スヘシ但特ニ逃走ノ虞アルトキハ手錠ヲ施スカ又ハ他ノ巡査ト共ニ警護スヘシ

二　特別注意ヲ要スル者ハ精密其挙動ニ注意スヘシ

三　勝所ト談話通犯ヲ禁スヘシ

四　放歌喧噪其他騒擾ノ言行ヲ禁スヘシ

五　査問室ヲ喧鬧セシムヘカラス

六　房外ニ出テタルトキハ他人ト互ヒニ交談セシムヘカラス

七　夜間ハ鼾睡ヲ主トシテ互ヒニ談話發聲セシムヘカラス

八　高聲ニ朗讀セシムヘカラス

第十六條　當食ハ看守巡査ニ於テ檢査シ腐敗シタルモノト認ムルトキハ署長ニ申告シ指揮ヲ受クヘシ

第十七條　看守職務上ニ關スル外室ヲ出ル留置人ト言語ヲ接スヘカラス

第十八條　水火風震等非常ノ變災アルトキハ署長(分署長)ハ留置人ヲ他所ニ押送シ難ノ處分ヲ爲スヘシ

第十九條　留置人疾病ニ罹リタルトキハ病狀ノ輕重ヲ料リ醫療ヲ加ヘシメ又死亡シタル者アルトキハ署長(分署長)ニ於テ檢視ヲ遂ケ親屬故舊ヘ交付ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十條　留置人ニシテ信書ヲ發センコトヲ請フトキハ署長(分署長)檢閲ノ上之ヲ許否スヘシ但シ郵稅ハ自辨トス

第一條第二項ニ該當スル者ニ係ル信書ノ往復ハ總テ當該裁判官ノ檢閲ヲ經ルヲ要ス

第二十一條　留置人ニ差入ルヘキ飲食物ハ必要ノモノニ限リ一日三回一人一食ニ限リ許可スルコトヲ得

飲食物ハ警部巡査部長檢査ノ上故障ナキモノニ限リ署長(分署長)之ヲ許可スヘシ

第二十二條　留置人現行ノ法律命令ヲ看ンコトヲ請フトキ之ヲ許ス又書籍等ハ領置若クハ差入レタルモノニシテ差支ヘナキモノニ限リ之ヲ許可ス但書閲紙時事ノ論説ヲ記載シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二十三條　留置人ニ書類、書籍、用紙、衣類、臥具其他必要ノ物品ヲ差入レンコトヲ請フモノアルトキハ署長(分署長)檢閲ノ上差支ナキモノニ限リ許可スルコトヲ得

第二十四條　留置人ニ接見センコトヲ請フ者アルトキハ署長(分署長)其事由ヲ問糺シ差支ナキモノニ限リ警部巡査部長立會ノ上三十分間以内面接セシムルコトヲ得但警察官署ニ於テ取調中ニ係ル刑事被告人ナルトキハ主任官ノ立會アルヲ要ス

第二十五條　留置場ノ内外ハ常ニ清潔ニ掃除スヘシ

留置場内ノ厠圊並ニ便器ハ度數ヲ定メテ掃除シ常ニ清潔ナラシムヘシ

第二十六條　留置人ノ臥具等ハ常ニ清潔ナラシメ時々大氣ニ晒スヘシ

第二十七條　留置場ハ時々空氣ヲ交換シ夏季ニ在テハ空氣ノ流通ヲ計リ冬季間ハ防寒ノ設備ヲ爲スヘシ

第二十八條　第一條第一項ヲ除クノ外留置人ハ毎日一時間以内場外ニ於テ運動ヲ許スヘシ運動ノ際ハ厳重ヲ施シ厳ニ看守ヲ爲スヘシ但逃走ノ虞アル者ハ手錠ヲ施スコトヲ得

第二十九條　前條ノ留置人ハ六月ヨリ九月マテハ五日毎ニ一次十月ヨリ五月マテ十日毎ニ一次入浴セシムヘシ但入浴場ナキ場所ハ適宜豊浴セシムルモ妨ケナシ

第三十條　留置人ノ親屬故舊等ヨリ洗濯ノ爲メ衣類ノ下附ヲ請フトキハ之ヲ許可スルコトヲ得

第三十一條　傳染病流行ノ兆アルトキハ特ニ豫防ヲ慎密ニシ若シ留置人中





傳染病者アルトキハ直チニ離隔シ厳ニ清毒ヲ爲シタル上其旨報告スヘシ

第三十二條　傳染病流行ノ際ハ飲食物ノ差入ヲ停止スルコトヲ得

第三十三條　第一條第二項ノ被告人ヲ留置スヘキ警察署ニ於テ本則ノ外猶本項規定ノ手續ヲ定メントスルトキハ認可ヲ受クヘシ

留置人名簿

| 番號 | 所持金 | 保管者官氏名 | 所持品 | 保管者官氏名 | 入監日時 | 出監日時 | 署長認印 | 立會認印 | 留置取扱人認印 | 送付及放逐取扱人認印 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 罪名 | | 注意要領 | | | | 留置人氏名 | | |

| 看守巡査氏名 | 自午前時　至午後時 | 食糧給與費及其代價 | 月日 | 朝 | 夜 | 代價 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 一㊞ | 一㊞ | 一 |
| | | | | 〃 | 〃 | 〃 |
| | | | | 〃 | 〃 | 〃 |
| | | | | 〃 | 〃 | 〃 |

左記ノ金品御領置相成候段相違無之候也

年　月　日　　氏　名㊞



左記ノ金品悉皆御下渡相成正ニ受取候也

年　月　日　　氏　名㊞

一金何圓何拾錢

一何々

一何々

合計

前記金品ノ内左記ノ通リ御下渡相成正ニ受取候也

年　月　日　　氏　名㊞

一金何圓何拾錢

## ●留置人書留簿ノ件

昭和三十五年四月
部長訓第一一號

本年三月司法省令第四號ニ依リ監獄費ヨリ償還ヲ受クヘキ費額請求ノ資ニ供ルノ必要有之ニ付別紙樣式ノ留置人書留簿ヲ設ケ其ノ時々記入シ前月分ノ入監日數其ノ他精確取調左ノ書式ニ依リ翌月五日限リ報告セラルヘシ

（警察書式）

留置人警留簿

| 署長印 | 入監月日 | 出監月日 | 入監日數 | 食給區別 | 同上食數 | 摘要 | 住所 | 留置人名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ㊞ | 四月一日 | 四月五日 | 五日 | 四月一日迄ヨリ同四月五日朝マデ | 一二 | 何々逃犯ニ付拘留又ハ何々逃犯ニ付關金若ハ科料ノ換刑拘留又ハ何々犯刑事被告人留置 | 何府縣何郡市何町村大字 | 何ノ誰 |
| 〃 | 同何日 | 〃〃 | 〃〃〃 | 〃〃〃〃 | 〃〃〃 | 〃〃〃〃〃〃〃 | 〃〃〃〃〃〃 | 〃〃〃〃 |
| 計 | | | | 何日 | 何食 | 署長檢査ノ㊞ | 朱書五月五日報告濟 | 何人 |

備考

留置人警留簿ハ新調スルニ及ハス便宜留置人監警留簿ニ口座ヲ設ケ記載スヘシ

（警察書式）

何月分入監日數其ノ他報告書

| 入監月日 | 出監月日 | 入監日數 | 摘要 | 住所 | 留置人名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 四月一日 | 四月五日 | 五日 | 留置人警留簿ノ摘要ノ欄ニ同シ | 何府縣何郡市何町村大字 | 何ノ誰 |
| 計 | | | | | |
| | | 何日 | | | |

一金何拾錢　食費（何十何食分何錢ツヽ）

一金何拾錢　備品費（備品費ハ何々買入シタル分）

一金何拾錢　消耗品費（紙筆又ハ何々買入レノ分）

右及報告候也

明治何年何月五日　何警察（分）署長

警察部長　官氏　名㊞

山形縣警部長氏名殿

備考

前月中賄費ノ外賄入又ハ修繕ヲ要セシモノオキトキハ賄費ノ次ニ「但シ備品費其ノ他支拂ヲ要スルモノナシ」ト記スヘシ

又入監人皆無ナルトキハ其旨報告スヘシ

入監日數其ノ他報告ノ際ハ留置人警留簿ト照査シ違算ナキヲ證スル爲

一金何拾錢　被服費（布團洗濯料又ハ何々料）

一金何拾錢　運搬費（衣類監獄署ヨリ送還ニ要スル分）

（最上、西置賜郡署ニ必要アリ）

【山形警】



就稱年月ノ計ノ下ニ署長檢査印ヲ捺スヘシ

## ●警察官署附屬留置場監獄ニ代用方

明治四十一年十月警新長依命調達收保第二二六二號ノ一

監獄法第一條末項ニ依リ警察官署ニ附屬スル留置場ハ監獄ニ代用シ得ルコトト相成候處右留置場ハ獄レテ諸設ノ設備完全ナラス且ツ常ニ狹隘ヲ感シ居候ニ付豫算獄禁錮若クハ勞役場留置ノ言渡ヲ受ケタル者ハ監獄ニ押送前又ハ押送後間モナク其刑期又ハ留置期ノ終了スルモノ若クハ身體ノ狀況ニ依リ監獄ニ押送シ得サル場合ノ外總テ監獄ニ押送シ警察官署ニ附屬スル留置場ニハ勿論留置セサル樣取計フヘシ

## ●假出獄取締細則

明治四十一年九月十日司法省令第二十五號

第一條　假出獄ヲ許サレタル者ハ住居ノ地ヲ管轄スル警察官署ノ監督ヲ受ク

第二條　假出獄ヲ許サレタル者ヲ釋放スルトキハ監獄ハ住居ノ地ニ到着スヘキ日ヲ定メ之ヲ證票ニ記載スヘシ

假出獄ヲ許サレタル者ハ前項ニ依リ證票ニ記載セラレタル日ニ監督警察官署ニ出頭シ證票ニ認印ヲ受ク可シ若シ旅行數日ニ渉ルトキハ警察官署所在ノ地ニ到着シ其警察官署ニ出頭シ認印ヲ受ク可シ

第三條　假出獄ヲ許サレタル者天災、疾病其他ノ事故ニ由リ前條ノ規定ニ從フコト能ハサルトキ又ハ其處アルトキハ遲滯ナク其事由ヲ警察官署ニ屆出シ其事實ヲ受ク可シ

前項ノ屆出ハ監督警察官署ニ提出シテ認印ヲ受ク可シ



第四條　監獄ノ長證票ヲ交付シタルトキハ其旨ヲ假出獄ヲ許サレタル者ノ住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所ノ檢事、刑ノ言渡ヲ爲シタル裁判所ノ檢事及ヒ監督警察官署ニ通報ス可シ

第五條　假出獄ヲ許サレタル者三日以上十日未滿ノ旅行ヲ爲サントスルトキハ監督警察官署ニ其事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ屆出ツ可シ

第六條　假出獄ヲ許サレタル者住居ヲ轉移シ又ハ十日以上ノ旅行ヲ爲サントスルトキハ其事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ記載シテ監督警察官署ノ許可ヲ請フ可シ

住居ノ轉移又ハ十日以上ノ旅行ヲ許可シタルトキハ監督警察官署ハ旅券ヲ交付ス可シ但監督警察官署ノ管轄區域內ニ住居ヲ轉移スル場合ハ此限ニ在ラス

第七條　住居ノ轉移ヲ許可シタルトキハ監督警察官署ハ其旨ヲ第四條ノ檢事、監獄並ニ新タル住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所ノ檢事及ヒ警察官署ニ通報ス可シ

第八條　假出獄ヲ許サレタル者帝國外ニ旅行ヲ爲サントスルトキハ其事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ記載シ監督警察官署及ヒ證票ヲ交付シタル監獄ヲ經由シテ司法大臣ノ許可ヲ請フ可シ

監督警察官署及ヒ監獄ハ事實ヲ調査シ意見ヲ付ス可シ

第九條　假出獄ヲ許サレタル者帝國外ノ旅行ヲ許可セラレタルトキハ監督警察官署ハ其旨ヲ第四條ノ檢事ニ通報ス可シ

第十條　假出獄ヲ許サレタル者旅行ヲ爲シタル場合ニ於テ住居ノ地ニ歸着シタルトキハ遲滯ナク監督警察官署ニ出頭シ旅券ヲ還納ス可シ

第十一條　假出獄ヲ許サレタル者ハ監督警察官署ニ提出シテ認印ヲ受ク可シ

第十二條　假出獄ヲ許サレタル者ヲ釋放スルトキハ監獄ハ住居ノ地ニ到着スヘキ日ヲ定メ之ヲ證票ニ記載スヘシ

假出獄ヲ許サレタル者ハ前項ニ依リ證票ニ記載セラレタル日ニ監督警察官署ニ出頭シ證票ニ認印ヲ受ク可シ若シ旅行數日ニ渉ルトキハ警察官署所在ノ地ニ到着シ其警察官署ニ出頭シ認印ヲ受ク可シ

第十三條　假出獄ヲ許サレタル者天災、疾病其他ノ事故ニ由リ前條ノ規定ニ從フコト能ハサルトキ又ハ其處アルトキハ遲滯ナク其事由ヲ警察官署ニ屆出シ其事實ヲ受ク可シ

前項ノ屆出ハ監督警察官署ニ提出シテ認印ヲ受ク可シ



【山形警】

第十五條　假出獄ヲ許サレタル者ハ逗留ナク監督警察官署ニ職業其他生計ニ關スル見込ヲ立テ之ヲ屆出ツ可シ

假出獄ヲ許サレタル者ノ保護ヲ引受タル者アルトキハ前項ノ屆出ニハ連署ヲ要ス

第十二條　假出獄ヲ許サレタル者ハ毎月一回監督警察官署ニ出頭シテ前條ノ事項ニ付其結果ヲ申述ス可シ

旅行ヲ許可セラレタル者同一ノ場所ニ一月以上滯在スルトキハ滯在地ヲ管轄スル警察官署ニ出頭シテ前項ノ申述ヲ爲ス可シ此場合ニ於テハ其警察官署ハ監督警察官署ニ申述ノ要旨ヲ通報ス可シ

第十三條　監督警察官署ハ假出獄ヲ許サレタル者ヲシテ正業ニ就キ善行ヲ保ツシタル爲メ必要ナル訓示ヲ爲シ又ハ之カ爲メ必要ナル行爲ヲ命スルコトヲ得

前項ノ命令ヲ發シタルトキハ住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所ノ檢事及ヒ證票ヲ交付シタル監獄ニ通報ス可シ

第十四條　監督警察官署ハ六月毎ニ假出獄ヲ許サレタル者ノ行狀ノ良否、警察ノ觀別及ヒ他否、生活ノ狀況、親族トノ關係其他ノ事項ニ付調査書ヲ作リ之ヲ住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所ノ檢事及ヒ證票ヲ交付シタル監獄ニ通報ス可シ

第十五條　假出獄ヲ許サレタル者ノ監督ハ證票ヲ交付シタル監獄ノ長ノ適當ヲ認キ之ヲ託スルニ適當ナル親族、故舊、出獄人保護事業ニ從事スル者、神官、僧侶、教師又ハ德望アル者ニ委任スルコトヲ得

前項ニ依リ委任ヲ受ケタル者ハ毎月末日第十四條ニ掲ケタル事項ヲ監督警察官署ニ通報ス可シ

第十六條　檢事及ヒ警察官署ハ假出獄ヲ許サレタル者刑法第二十九條第一項ニ該ルコトヲ知リタルトキハ遽見ヲ具シ司法大臣ニ申報ス可シ





警察官署ノ爲ス申報ハ住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所ノ檢事ヲ經由ス可シ

第十七條　司法大臣假出獄ノ處分ヲ取消シタルトキハ假出獄ヲ許サレタル者ノ所在ノ地若クハ住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所又ハ區裁判所ノ檢事又ハ其在監スル監獄ニ通報シテ其執行ヲ爲サシム

前項ノ場合ニ於テハ證票ヲ還納セシム可シ

第十八條　假出獄ヲ取消サレタル者在監者ニ非サルトキハ檢事ハ刑事訴訟法第三百十九條第二項ニ依リ逃走狀ヲ發ス可シ

第十九條　第十七條ノ執行ヲ爲シタル檢事又ハ監獄ハ其旨ヲ第四條ノ檢事、監督警察官署及ヒ證票ヲ交付シタル監獄ニ通報ス可シ

第二十條　假出獄ヲ許サレタル者死亡シタルトキハ監督警察官署ハ之ヲ第四條ノ檢事及ヒ證票ヲ交付シタル監獄ニ通報ス可シ

前項ノ通報ヲ受ケタル監獄ハ其旨ヲ司法大臣ニ申報ス可シ

附　則

本令ハ明治四十一年九月十八日ヨリ之ヲ施行ス

## ●假出獄及ヒ假出場ニ關スル取扱手續

明治四十一年九月十八日
司法省訓令第七號

改正　明治四三年司法省訓令第四號、大正一二年第五號、昭和八年第一號、一一年第三號

第一條　假出獄ノ具申書ニハ假出獄ヲ許ス可キ者ノ住所、氏名、年齢、罪名、犯數、刑名、刑期、刑期ノ起算及ヒ假出獄條件期間經過ノ日、假出獄後ニ於ケル保護者ノ住所、氏名、職業、生活ノ狀態及ヒ保護者ト本人トノ關係ヲ記載ス可シ

不定期刑ノ言渡ヲ受ケタル者ニ付テハ刑ノ短期、長期並ニ各其滿了ニ





當スル日ヲ記載ス可シ

第二條　假出場ノ具申書ニハ假出獄ヲ許ス可キ者ノ住所、氏名、年齢、罪名、犯數、刑名、刑期若クハ金額、刑期ノ起算及ヒ終了日、假出場ヲ許ス事由ヲ記載ス可シ

第三條　監獄法施行規則第百七十二條ニ依リ假出獄ノ具申書ニ添附ス可キ行狀錄ハ身分帳簿乙號行狀錄最近一年六月分ノ寫ヲ以テ之ニ充テ、身上調査書類ハ身上票及ヒ公務所其他ノ回答書ニシテ特ニ參考ト爲ル可キモノノ寫ヲ以テ之ニ充ツ可シ

第四條　刑期三分ノ一ヲ算出スルニハ左ノ例ニ依リ曆ニ從ヒ計算ス可シ

一　刑期三年以下ニシテ年ノミニ係ルトキハ年ヲ月ニ換算シテ之ヲ三分シ其商ニ相當スル期間ヲ刑期起算日ヨリ計算ス

二　刑期三年以上ニシテ年ノミニ係ル場合ニ於テ其餘三分スルコト能ハサルトキハ先ツ年ヲ三分シテ其商ヲ得、年ノ端數ハ之ヲ月ニ換算シテ之ヲ三分シ月ノ商ヲ得、年ト月トノ商ニ相當スル期間ヲ刑期起算日ヨリ計算ス

三　刑期三年以下ニシテ年ト月トニ跨ルトキハ先ツ年ヲ月ニ換算シ之ニ刑期ノ月ヲ加ヘテ其和ヲ三分シ因テ得タル商ニ相當スル期間ヲ刑期起算日ヨリ計算ス

四　刑期三年以上ニシテ年ト月トニ跨ル場合ニ於テ其餘三分スルコト能ハサルトキハ先ツ年ヲ三分シテ年ノ商ヲ得、年ノ端數ハ月ニ換算シ之ニ刑期ノ月ヲ加ヘ其和ヲ三分シテ月ノ商ヲ得、月ノ端數ハ次ノ方法ニ依リ計算ス

（イ）先ツ刑期起算日ヨリ年ト月トノ商ニ相當スル期間ヲ曆ニ從ヒ計算シ其期間ノ最終日ヲ定ム

（ロ）次ニ（イ）號ノ最終日ノ翌日ヲ起算點トシテ月ノ商ニ相當スル期間ヲ計算シ其最終日ヲ定ム但日ノ端數ヲ生スルトキハ商ヲ一日繰上クルモノトス

五　年ト月ト日トニ跨リ其餘三分スルコト能ハサルトキハ四號（イ）（ロ）ノ例ニ準シ日數ヲ算出シ其算出シタル日數ニ刑期ノ日ヲ加ヘ之ヲ三分シテ日ノ商ヲ得、四號（ハ）ノ例ニ依リ計算ス

六　月ト日トニ跨リ又ハ日ノミニ係ル場合ニ於テ其餘三分スルコト能ハサルトキハ前數號ノ例ニ準シ計算ス

七　刑期ニ算入ス可キ日數アルトキハ先ツ全刑期ノ最終日ヨリ遡テ算入ス可キ日數ヲ控除シ其殘期ノ三分ノ一ヲ計算ス

第五條　假出獄ノ證票ハ別記第一號書式、第二號書式及第四號書式ニ依リ之ヲ作成シ假出場ノ證票ハ別記第三號書式ニ依リ之ヲ作成ス可シ

第六條　假出獄又ハ假出場ニ因リ釋放シタルトキハ許可書到達ノ年月日時及ヒ釋放シタル年月日時ヲ司法大臣ニ申報スヘシ

少年法第十一條ノ適用ヲ受ク可キ者ニ付テハ前項ノ外尙ホ同條ニ依リ刑ノ執行終ル可キ日ヲ申報ス可シ

附　則

本令ハ明治四十一年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十九年司法省訓令第二號假出獄證票ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

（別記）

（第一號書式）

（用紙厚紙、紙質適宜）

（表　面）

## 假出獄證票

府縣郡市區町村番地（本籍地並ニ假出獄後住居ノ地）

氏　名

年月日生

刑名刑期

〔明治〕年　月　日ヨリ執行

〔明治〕年　月　日刑期終了

假出獄期間　年　月　日自〔明治〕年　月　日至〔明治〕年　月　日

〔明治〕年　月　日ニ住居ノ地ニ到著ス可シ

假出獄ヲ許サレタルヲ以テ此證票ヲ附與ス

〔明治〕年　月　日

某監獄

典獄　氏　名印

（裏　面）

一、監獄ヨリ假出獄者心得事項

假出獄ニ際シ指定セラレタル日限ニ住居ノ地ニ到著ノ後遲滯ナク證票ヲ少年保護司ニ記載セラレタル住居ノ地ニ在リテハ司法大臣ノ指定シタル保護區域ニ呈示シテ認印ヲ受ク可シ

二、管轄官署ニ出頭シ此證票ニ認印ヲ受クトキハ其ノ管轄官署ニ宿泊シタル日數ヲ其ノ管轄官署ニ前項ノ規定ニ從フコトヲ能ハサル事故ニヨリ遲滯ナク其ノ事由ヲ管轄官署ニ届出テ認印ヲ受ク可シ

天災、疾病其ノ他ノ事故ニヨリ遲滯ナク其ノ事由ヲ管轄官署ニ届出テ認印ヲ受ケタルトキハ其ノ證明書ヲ其ノ管轄官署ニ提出シテ認印ヲ受ク可シ此證明書ハ監督官署ノ管轄官署ニ具申シ

三、正業ニ就キ善行ヲ保ツ可シ

假出獄中ハ住居ノ地ヲ管轄スル警察官署ノ監督ヲ受ケ其指揮命令ニ從フ可シ

四、假出獄者ハ監督者ノ警察官署ニ出頭シ其ノ指揮ヲ受ケ其指揮命令ニ從フ可シ

五、假出獄者ハ其ノ監督者ノ警察官署ニ出頭シタル日ヨリ一箇月以上滯在スルトキハ其ノ所轄官署ニ對シ此申述ヲ爲ス可シ

六、假出獄者ハ其ノ住居ノ地ヲ管轄スル警察官署ニ出頭シタル日ヨリ一箇月以上滯在スルトキハ其ノ所轄官署ニ對シ此申述ヲ爲ス可シ

七、假出獄者ハ其ノ事由ヲ以テ住居ノ地ヲ移シ又ハ十日以上ノ旅行ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ其ノ管轄官署ニ届出ツ可シ

八、假出獄者ハ十日以上ノ旅行ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ其ノ管轄官署ニ届出テ許可ヲ請ヒ其ノ許可ヲ受ク可シ

九、假出獄者ハ其ノ管轄區域外ニ於テハ住居ノ地ノ普通裁判所、少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ住居ノ地ノ少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ司法大臣ノ指定シタル保護團體ニ出頭シ其ノ指揮命令ニ從フ可シ

十、假出獄者ハ其ノ住居ノ地ニ歸著シタルトキハ遲滯ナク其ノ旅行ノ目的ヲ記載シ監督官署ノ認印ヲ受ク可シ

假出獄者ハ其ノ住居ノ地ニ歸著シタル場合ニ於テハ其ノ旅行ノ目的ヲ記載シ監督官署ノ認印ヲ受ク可シ

假出獄者ハ其ノ住居ノ地ニ歸著シタル場合ニ於テハ其ノ旅行ノ目的ヲ記載シ監督官署ノ認印ヲ受ク可シ

右ハ假出獄者ノ心得ヲ分チテ取消サレタルトキハ更ニ罪ヲ犯シ罰金以上ノ刑ニ處セラレタル他ノ罪ニ付キ罰金以上ノ刑ニ處セラレタルトキ

二、假出獄者ハ其ノ刑ノ執行ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ其ノ管轄區域外ニ於テハ住居ノ地ノ普通裁判所、少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ住居ノ地ノ少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ司法大臣ノ指定シタル保護團體ニ出頭シ其ノ指揮命令ニ從フ可シ

三、假出獄者ハ其ノ刑ノ執行ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ其ノ管轄區域外ニ於テハ住居ノ地ノ普通裁判所、少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ住居ノ地ノ少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ司法大臣ノ指定シタル保護團體ニ出頭シ其ノ指揮命令ニ從フ可シ

假出獄者ハ其ノ刑ノ執行ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ其ノ管轄區域外ニ於テハ住居ノ地ノ普通裁判所、少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ住居ノ地ノ少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ司法大臣ノ指定シタル保護團體ニ出頭シ其ノ指揮命令ニ從フ可シ

右ハ假出獄者ノ心得ヲ分チテ取消サレタルトキハ更ニ罪ヲ犯シ罰金以上ノ刑ニ處セラレタル他ノ罪ニ付キ罰金以上ノ刑ニ處セラレタルトキ

二、假出獄者ハ其ノ刑ノ執行ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由、行先地及ヒ旅行日數ヲ其ノ管轄區域外ニ於テハ住居ノ地ノ普通裁判所、少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ住居ノ地ノ少年刑務所ノ管轄區域ニ在リテハ司法大臣ノ指定シタル保護團體ニ出頭シ其ノ指揮命令ニ從フ可シ

（第三號書式）

假出場證票

府縣郡市區町村番地（本籍地並ニ假出場後住居ノ地）

氏名　年月日生

拘留又（勞役場留置期間

（明治）年　月　日ヨリ執行

（明治）年　月　日滿期

假出場期間　年　月　日自（明治）年　月　日至（明治）年　月　日

假出場ヲ許サレタルヲ以テ此證票ヲ附與ス

（明治）年　月　日

某監獄

典獄氏　名印

（用紙厚紙、紙質適宜）

（山形書）

（裏）

（第四號書式）

假出獄證票

本籍地

歸住地

氏名　年月日生

刑名刑期

昭和　年　月　日ヨリ執行

昭和　年　月　日刑期終了

假出獄期間　年　月　日自昭和　年　月　日至昭和　年　月　日

昭和　年　月　日ニ住居ノ地ニ到着ス可シ

假出獄ヲ許サレタルヲ以テ此證票ヲ附與ス

昭和　年　月　日

何刑務所長　氏　名印

記事及保證司ノ認印

（用紙厚紙、紙質適宜）



（裏）

假出獄者心得

一　表記住居ノ地ニ到着後遅滯ナク證票ヲ保證司ニ呈示シテ認印ヲ受ク可シ

二　天災疾病其他ノ事故ニ因リ前項ノ規定ニ從フコト能ハサリシトキハ其事由ヲ開示シテ證票ニ認印ヲ受ク可シ

三　正業ニ就キ旅行ヲ保ツ可シ

四　住居ノ地ヲ管轄スル保護觀察所ノ監督指導ヲ受ク可シ

五　三日以上十日未滿ノ旅行ヲ爲サントスルトキハ保護司ニ其事由、行先地及旅行日數ヲ屆出ツ可シ

六　住居ヲ變更シ又ハ十日以上ノ旅行ヲ爲サントスルトキハ其事由、行先地及旅行日數ヲ明ニシ保護觀察所ノ許可ヲ受ク可シ

七　外國ニ旅行ヲ爲サントスルトキハ其事由、行先日及旅行日數ヲ記載シ保護觀察所ヲ經由シテ司法大臣ノ許可ヲ受ク可シ

八　旅行ヲ爲シタル場合ニ於テ住居ノ地ニ歸着シタルトキハ遅ニ其旨ヲ保護司ニ屆出ツ可シ

右星想記假出獄者心得事項ニ違反シタルトキ又ハ左ニ掲クル事由アルトキハ假出獄ノ處分ヲ取消サルルコトアル可シ

一　假出獄中更ニ罪ヲ犯シ罰金以上ノ刑ニ處セラレタルトキ

二　假出獄前ニ犯シタル他ノ罪ニ付罰金以上ノ刑ニ處セラレタルトキ

三　假出獄前他ノ罪ニ付罰金以上ノ刑ニ處セラレタルモノニシテ其刑ノ執行ヲ爲ス可キトキ

假出獄ノ處分ヲ取消サレタルトキハ出獄中ノ日數ハ刑期ニ算入セラレサルモノトス

（山形書）

## ●假出獄者取扱手續

明治四十一年十二月
知事訓第四〇號

第一條　監督警察官署ハ第一號書式ノ假出獄者名簿ヲ備ヘ假出獄ヲ許サレタル者ノ通報ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ登錄スヘシ

前項ノ名簿ニハ第二號書式ノ索引ヲ付スヘシ

第二條　假出獄ヲ許サレタル者監督警察官署ニ出願シ職業其ノ他生計ニ關スル申述ヲ爲シタルトキハ監督警察官場ハ之ヲ前條ノ名簿ニ記入シ且出願表ニ出願ノ月日ヲ記入シ認印スヘシ

第三條　監督警察官場ハ假出獄ヲ許サレタル者ニ對シ正業ニ就キ旅行ヲ保ダシムル爲臨時必要ナル訓示ヲ爲スヘシ

第四條　警察官署ニ於テ滯在證明書下付ノ出願ヲ受ケタルトキハ其ノ事實ヲ調査シ之ヲ交付スヘシ

前項ノ證明書ヲ提出シタルトキハ監督警察官署ハ事實ヲ調査シタル上之ニ認印ヲ爲スヘシ

第五條　監督警察官署ニ於テ假出獄ヲ許サレタル者ノ住居移轉又ハ十日以上ノ旅行ノ出願ヲ受ケタルトキハ事情ヲ審査シ之ヲ許可スヘシ

前項ノ住居移轉地所轄外ニ屬スルトキハ支障ノ有無ニ關シ其ノ所轄警察官署ノ意見ヲ徵スヘシ

第六條　監督警察官署ニ於テ假出獄ヲ許サレタル者ノ十日以上ノ旅行ヲ許可シ又ハ三日以上ノ旅行屆ヲ受ケ必要ト認ムルトキハ其ノ事由、行先地及旅行日數ヲ關係警察官署ニ通報スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケ又ハ他所轄ニ居住スル假出獄ヲ許サレタル者ナルコトヲ覺知シタル警察官署ハ其ノ事情ヲ調査シ必要ト認ムル事項ハ之ヲ監督警察官署ニ通報スヘシ

第七條　監獄官吏ハ生活困難ナルカ假出獄ヲ許サレタル者ノ行狀ノ良否、職業ノ種別及勉否、生活ノ狀況、親族トノ關係其ノ他ノ事項ニ付常ニ注意ヲ為サシメ三ケ月毎ニ之カ報告書ヲ徵スヘシ

第八條　監獄官吏若ハ假出獄ヲ許サレタル者逃走シ又ハ所在不明トナリタルトキハ逃走ニ之カ發生ノ年月日ヲ當スヘシ

第九條　假出獄ヲ許サレタル者ニ交付スヘキ旅券及證明書ハ左ノ雛形ニ依ルヘシ

第十條　明治四十一年司法省令第二十五號假出獄取扱規則第六條第二項、第七條、第八條第二項第三項、第十二條第二項末段、第十三條第二項、第十四條、第十五條第一項、第十六條及第二十條ノ規定ハ陸海軍監獄令第三條又ハ陸軍監獄令第二條ニ記載シタル身分ヲ失ヒタル者ノ取扱ニ關シテモ之ヲ準用スヘシ但シ左記各號ニ依リ取扱フヘシ

一　司法大臣ニ申報スヘキ事項ハ之ヲ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ申報スヘシ

二　證票ヲ交付シタル監獄ニ通報スヘキ事項ハ之ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長ニ通報スヘシ但シ旅費ヲ交付シタル監獄ハ之ヲ陸海軍ニ在リテハ鎮守府ニ旅行ニ關スル記載ヲ為シタル監獄長トス

三　假出獄ヲ許サレタル者ニ十日以上ノ旅行ヲ許可シタルトキハ之ヲ陸海軍ノ監獄長及住居地ヲ管轄スル地方裁判所檢事ニ通報スヘシ

四　正當ニ業ヲ營ミ生活ヲ保メシムル見込アル行狀ヲ合シタルトキ居住居ノ地ヲ管轄スル地方裁判所ノ檢事ニハ之ヲ通報スルコトヲ要セス

五　假出獄ヲ許サレタル者ノ監督ヲ他ニ委任スルトキ陸海軍ノ監獄長ノ官見ヲ聽クコトヲ要セス

六　假出獄ヲ許サレタル者刑法第二十九條第一項ニ該當スルコトヲ知リタルトキハ陸海軍ノ監獄長ヲモ經由スヘシ

附則

本規定ハ舊刑法ノ規定ニ依リ假出獄ヲ許サレ現ニ其期間中ニ在ル者ニモ之ヲ準用ス

第一號樣式

| 番號 | 記號 | 姓名 刑名 期 | 刑期起算 | 假出獄期間 | 判決裁判所 | 證票交付年月日 | 通知番號 | 到着年月日 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | |

本籍地並假出獄後住居地氏名生年月日身分

保護者ノ住所氏名職業生年月日假出獄者トノ關係

事故

（逃走住所不明犯罪等ノ事故）

終局

之ヲ申報スルトキハ陸海軍ノ監獄長ヲモ經由スヘシ





申請票表

| 年 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 明治 | 年 | 申 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 |
| 明治 | 年 | 申 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 | 月 | 日 |

職業

住所

生年月日

出獄年月日

及

逃走

| 番號 | 罪名 | 假出獄氏名 | 終局事由年月日 |
|---|---|---|---|
| | | | |

假出獄者名簿索引

| 現在 | 要領 |
|---|---|
| | |

注意　假出獄者名簿及索引ハ普通監獄ニ於テ證票ヲ交付シタルモノト陸海軍監獄ニ於テ證票ヲ交付シタルモノトヲ區別スヘシ

第二號樣式

第一雛形（住所認諾書ニ交付スルモノ）

用紙縦八寸 横五寸 或七寸

（表）

（裏）

| 書類名稱 | 年月日 | 官吏(分掌)氏名 |
|---|---|---|
| | | |

第二雛形（戸籍ニ記載スベキモノ）

（表）

（裏）

| 書類名稱 | 年月日 | 官吏(分掌)氏名 |
|---|---|---|
| | | |

第三雛形（警部外旅行者ニ交附スルモノ）

出発後ヲ顧慮シ疾病ヲ以テ旅行ヲ延期セントスルトキハ速ニ所在地警察官署ニ出願シ証印ヲ受ケ

一　仮出獄者旅券（内務省令第九号）ニ関スルモノトス

府県郡市区町村番地（本籍地並ニ仮出獄後住居ノ地）

族籍　氏名

一　刑名刑期

一　仮出獄期間　自明治　年　月　日　至明治　年　月　日

一　旅行許可　年　月　日

一　警察官署（公署）長　官印

一　旅行許可ノ事由

一　旅行ノ期間　自明治　年　月　日　至明治　年　月　日

一　出発ノ年月日

一　旅行中宿泊セントスルトキハ警察官署ニ出願シ証印ヲ受ケ

一　途中天災疾病其他ノ事故ニ依リ臨定ノ旅行ヲ為スコト能ハサルトキ又ハ其虞アルトキハ遅滞ナク其事由ヲ警察官署ニ具申シ証明書ヲ受ケ出発港ニ到着シタルトキハ警察官署ニ出願スヘシ

一　旅行中同一地所ニ引続キ滞在スルトキハ其ノ地ヲ管轄スル警察官署ニ出願スヘシ

一　旅行ノ目的ヲ変更シタルトキハ遅滞ナク此ノ旅券ヲ提出シ其ノ地ノ警察官署ニ新附スヘシ

一　此ノ旅券ヲ紛失シ又ハ毀損シタルトキハ速ニ所在地警察官署ニ出願シ其申スヘシ

（裏面）

| 警察署（分署） | 同 | 同 | 同 |
|---|---|---|---|
| 明治　年　月　日　府県郡市区町村番地某方ニ宿泊　印 | | | |
| 明治　年　月　日　府県郡市区町村番地某方ニ宿泊　印 | | | |
| 明治　年　月　日　府県郡市区町村番地某方ニ宿泊　印 | | | |
| 明治　年　月　日　府県郡市区町村番地某方ニ宿泊　印 | | | |





第四雛形

仮出獄者滞在証明書

府県郡市区町村番地（本籍地並ニ仮出獄後住居ノ地）

族籍　氏名

一　滞在ノ事由

一　滞在ノ場所

一　滞在地ニ到着シタル　年　月　日

一　滞在期間

仮出獄取締規則第三條ニ依リ此証明書ヲ交附ス

年　月　日　警察署（分署）長　官氏　名印

加筆寸法適宜

●仮出獄取締細則ニ依リ交付スヘキ旅券及証明書雛形

仮出獄取締細則ニ依リ交附スヘキ旅券及証明書ハ左ノ雛形ニ依ルヘシ（明治四十一年九月三十日内務省訓令第九號）

第一雛形（往居移籍者ニ交附スルモノ）　用紙鳥ノ子　竪五寸横七寸

仮出獄者旅券

府県郡市区町村番地（本籍地並ニ仮出獄後住居ノ地）

族籍　氏名

一　刑名刑期

一　仮出獄期間　自（明治）年　月　日　至（明治）年　月　日

一　旅行許可　年　月　日

一　移籍先地名

明治　年　月　日迄ニ移籍先ニ到着スヘシ

仮出獄取締細則第六條ニ依リ此旅券ヲ交附ス

年　月　日　警察署（分署）長　官氏　名印

注意事項

一　旅行途中宿泊セントスルトキハ警察官署ニ出願シ証印ヲ受クヘシ

一　途中天災疾病其ノ他ノ事故ニ依リ臨定ノ旅行ヲ為スコト能ハサルトキ又ハ其ノ虞アルトキハ遅滞ナク其ノ事由ヲ警察官署ニ具申シ証明書ヲ受ケ行先地ニ到着シタルトキハ警察官署ニ提出スヘシ

第二種形（帝國外旅行者ニ交付スルモノ）　用紙寸法同上

（裏）

一 此ノ旅券ニ記載セラレタル者ニ限リ此ノ旅券ヲ使用スルコトヲ得ス
一 旅券ヲ紛失シ又ハ盗難ニ遭ヒタル者ハ其ノ事由ヲ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ他人ニ貸与シ又ハ他人ノ旅券ヲ使用スルコトヲ得ス
一 旅券ヲ偽造シ又ハ変造シタル者ハ刑法ノ処罰ヲ受ケ其ノ旅券ハ没収ス
一 旅券ヲ旅行中ノ天災其ノ他ノ事由ニ依リ滅失シ又ハ毀損シタル場合ニ於テハ直ニ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中同一場所ニ一月以上滞在スルトキハ其ノ地ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中止メ又ハ廃棄シタルトキハ其ノ旅券ヲ返納スヘシ

（表）

假出國者旅券（本旅券ノ效力ハ帝國內ニ居住シタルモノトス）

住所 郡市區町村番地（本籍地ノ地番出）
氏名 年 月 日生

假出國者 氏名 現住地 年 月 日 至自（明治） 年 月 日

假（明治）出國者ハ國籍法第八條ニ依リ此旅券ヲ交付ス

年 月 日 於（出國港）ニ到着シ 年 月 日 於ニ（行先地）ニ到着シ 年 月 日 於ニ帰

假出國者ハ其ノ旅行ニ付テハ此旅券ヲ交付ス

官署（分署）長 印

一 旅券ヲ旅行中紛失シタルトキハ最寄官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中天災其ノ他ノ事由ニ依リ滅失シ又ハ毀損シタル場合ニ於テハ直ニ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中同一場所ニ一月以上滞在スルトキハ其ノ地ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中止メ又ハ廃棄シタルトキハ其ノ旅券ヲ返納スヘシ
一 此ノ旅券ニ記載セラレタル者ニ限リ此ノ旅券ヲ使用スルコトヲ得ス
一 旅券ヲ紛失シ又ハ盗難ニ遭ヒタル者ハ其ノ事由ヲ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ





第三種形（帝國外旅行者ニ交付スルモノ）　用紙寸法同上

（裏）

一 此ノ旅券ニ記載セラレタル者ニ限リ此ノ旅券ヲ使用スルコトヲ得ス
一 旅券ヲ紛失シ又ハ盗難ニ遭ヒタル者ハ其ノ事由ヲ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ他人ニ貸与シ又ハ他人ノ旅券ヲ使用スルコトヲ得ス
一 旅券ヲ偽造シ又ハ変造シタル者ハ刑法ノ処罰ヲ受ケ其ノ旅券ハ没収ス
一 旅券ヲ旅行中天災其ノ他ノ事由ニ依リ滅失シ又ハ毀損シタル場合ニ於テハ直ニ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中同一場所ニ一月以上滞在スルトキハ其ノ地ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中止メ又ハ廃棄シタルトキハ其ノ旅券ヲ返納スヘシ

（表）

假出國者旅券

住所 郡市區町村番地（本籍地ノ地番出）
氏名 年 月 日生

假出國者 氏名 現住地 年 月 日 至自（明治） 年 月 日

假（明治）出國者ハ國籍法第八條ニ依リ此旅券ヲ交付ス

年 月 日 於（出國港）ニ到着シ 年 月 日 於ニ（行先地）ニ到着シ 年 月 日 於ニ帰

假出國者ハ其ノ旅行ニ付テハ此旅券ヲ交付ス

官署（分署）長 印

一 旅券ヲ旅行中紛失シタルトキハ最寄官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中天災其ノ他ノ事由ニ依リ滅失シ又ハ毀損シタル場合ニ於テハ直ニ最寄ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中同一場所ニ一月以上滞在スルトキハ其ノ地ノ官署ニ届出ツヘシ
一 旅券ヲ旅行中止メ又ハ廃棄シタルトキハ其ノ旅券ヲ返納スヘシ

認印表

| 警察署(分署) | 同 | 同 | 同 |
|---|---|---|---|
| (明治)年月<br>日府縣郡市區町村<br>警地某方ニ宿泊<br>印 | | | |
| 印 | | | |
| 警察署(分署)長 | 同 | 同 | 同 |
| 印 | | | |

(裏面)







用紙寸法通告

仮出獄者滞在證明書

府縣郡市區町村番地(本籍地並仮出獄後住居ノ地)

族稱　氏　名

一　滞在ノ事由

一　滞在ノ場所

一　滞在地ニ到着シタル　年　月　日

一　滞在期間

仮出獄取締規則第三條ニ依リ此ノ證明書ヲ交附ス

年　月　日

警察署(分署)長

官　氏　名　印

## ●陸海軍假出獄者ニ關スル件

明治四十一年九月
内務省訓第七二九號

陸海軍監獄ニ於テ假出獄ヲ許サレタル陸軍監獄令第二條又ハ海軍監獄令第二條ニ記載シタル身分ヲ失ヒタルモノヲ取締ニ關シ警察官署ヲシテ左ノ取扱ヲ爲サシムベシ

右訓令ス

第一、陸海軍監獄ニ於テ假出獄ヲ許サレタル陸軍監獄令第二條又ハ海軍監獄令第二條ニ記載シタル身分ヲ失ヒタルモノハ其ノ住所地ヲ管轄スル警察官署ニ於テ之ヲ監督スベシ

第二、監督警察官署ハ其ノ住所ノ移轉又ハ十日以上ノ旅行ヲ許可シタルトキハ直チニ其ノ交付スベシ但其ノ警察官署區域内ニ於ケル移轉ノ場合ハ此限リニ非ズ

第三、監督警察官署ニ於テ旅券ヲ交付シタルトキハ移轉又ハ旅行ノ許可ヲ與ヘタル旨ヲ陸海軍ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長所轄地方裁判所檢事及移轉地ヲ管轄スル地方裁判所檢事ニ通報スベシ

前項移轉ノ場合ニハ關係書類ヲ新タル監督警察官署ニ送致スベシ

第四、前項外ニ旅行ノ許可ヲ請フ者アルトキハ監督警察官署ニ於テ本籍ヲ調査シ管轄ヲ陸海軍ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長ニ申請書ヲ回付スベシ

第五、監督警察官署ノ管轄地外ニ在ル者ニ對シテハ所在地ノ警察官署ニ於テ一ヶ月間上必要ノ事項ハ之ヲ監督警察官署ニ通報スベシ

前項ノ警察官署ハ本人ノ申請ニ依リ證票ニ證印シ又ハ證明書ヲ交付スベシ

第六、監督警察官署ハ本人アレテ証票ニ記キ修行ヲ保ダシムル爲メ必要ナル調査ヲ爲シ又ハ必要ヲ行爲ヲ命スルコトヲ得

前項ノ命令ヲ爲シタルトキハ證票ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長ニ通報スベシ

第七、監督警察官署ハ六月毎ニ本人ノ行狀ノ良否職業ノ種別及生活ノ狀況親族トノ關係其ノ他ノ事項ニ付調査書ヲ作リ之ヲ證票ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長及管轄地方裁判所檢事ニ通報スベシ

第八、監督警察官署ニ於テハ本人ノ監督ヲ適當ナル親族故舊出獄人保護事業ニ從事スル者神官僧侶教師又ハ適當アル者ニ委任スルコトヲ得

第九、警察官署ニ於テ本人刑法第二十九條第一項ニ該當スルコトヲ知リタルトキハ當見ヲ具シ所轄地方裁判所檢事及證票ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長ヲ經由シテ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ申報スベシ

第十、本人死亡シタルトキハ監督警察官署ハ證票ヲ交付シタル陸海軍ノ監獄長及所轄地方裁判所檢事ニ通報スベシ

第十一、本規程ニ依リ交付シタル旅券及證明書ハ明治四十一年九月内務省訓令第九號假出獄取締規則ニ依リ交付スベキ旅券及證明書ノ樣式ニ準スベシ

第十二、證票ヲ交付シタル監獄長ハ海軍ニ在リテハ證票ニ旅行ニ關スル記載ヲ爲シタル監獄長トス

## ●刑務所ノ釋放者通知取扱方ノ件

大正十二年六月十二日
内務省警察第六四號警保局長依命通牒

東京警察上ノ參考ニ資スル目的ヲ以テ全國刑務所ニ於テ行刑ヲ終リ釋放セラルヽニ當リ當該ノ情況ヲ報キモノニ關シ通報方司法省ニ交渉致居候處今般同省ヨリ別紙ノ通リ回答有之候條釋放通知ヲ受ケタル者ニ對シテハ左

記事項ニ為サ能ハザル事ヲ加フルト共ニ相互ニ聯絡ヲ敏捷ニシ刑事警察上ノ目的ヲ達成スルコトニ努メラレ候様御配慮相煩度申進候

一、刑事警察員人事異動通知取扱方

(イ) 刑務所ヨリ釈放通知ヲ受ケタル警察官署ハ該通知書ヲ釈放者帰住地所轄警察官署ニ送付スルコト

(ロ) 釈放者帰住地所轄警察官署ハ刑事警察員名簿ニ釈放通知書即チ第二項及第六項ノ場合ニ在リテハ釈放者ノ居住地及其ノ他ノ事項ヲ記入シタル上刑事警察員名簿ニ編綴保管ヲ加フルコト

(ハ) 釈放者居住地ニ帰還セサルトキハ最後ノ居住地及最後ノ所在地所轄警察官署ニ於テ釈放者ノ所在ヲ発見シタルトキハ其ノ所在地所轄警察官署ニ該名簿ヲ送付スルコト

(ニ) 釈放者ノ所在不明ナルトキハ警視庁ニ報告シ警視庁ハ調査アル所轄警察官署ニ対シ捜査方ノ指揮ヲ請スルコト

(ホ) 釈放者刑事警察員名簿ニ記入後帰出シタルトキハ帰出先所轄警察官署ニ通報スルト共ニ其ノ名簿ノ謄写ヲ送付スルコト

(ヘ) 刑事警察員名簿ニ付キ注意ヲ要スル事項ヲ発見シタル時ハ調査警察官署ト聯絡ヲ保リ適当ノ措置ヲ講スルコト

(ト) 刑事警察員名簿ヲ紛失シタル旨ヲ又ハ得タル旨ヲ報シ他ノ場合ニ於テハ其ノ謄写ヲ調査所警察官署ニ通報スルコト

二、刑事警察員名簿ノ記載方ニ関スル注意

(イ) 釈放中改悛ノ情顕ハレ通例良民的職人旅行的犯人タルヲ常トスル者ニ行刑官吏ヨリ其ノ釈放ノ通知ヲ受ケタルトキハ取防警察上報告ノ為メ其ト共ニ之レニ封シ必要ナル保護ヲ加ヘ是等ノ者





ヲ社会ニ同化シ得ル様指導誘導ニ努ムルト共ニ若シ再ビ社会ヲ侵害スル等ノ事實アルニ際シテハ其ノ責任ノ有ル所ヲ明カニシ以テ犯罪ヲ防遏スルコトニ努メラレ候様御配慮相煩度申進候

(ロ) 親族及保護方ニ就イテハ別紙司法大臣回答ノ二ノ御及大正六年十二月二十一日付内務省司警第三千五百出獄者親族ニ関スル件命令第一項ノ外地方ニ於ケル犯罪保護事業等ト十分ノ連絡ヲ図ルコト

(ハ) 上級警察官吏ハ直接親族保護ノ任ニ當ル下級警察官ノ親族方ニ付キ十分ノ指導ト監督トヲ加フルコト

(別紙)

司法省刑事局行甲第一、四二四號

大正十一年九月二十八日

内務大臣宛　　司法大臣

受刑者釈放通知書送付ノ件回答

大正十一年正月三十日内務省警第二八號ヲ以テ御照会ニ係ル首題ノ件ニ左記ノ通リ異議無ク可取扱

イ、釈放者中務ト称ヲ記スル危険性アリテ特殊警察ヲ必要トスルモノニ限リ通知シ其ノ他ノ者ニ付テハ通知セサルコト但シ宮内ノ目下撮影ノ歌舞伎ヘナルヲ以テ来付シ難シ

ロ、一般ニ釈放者ノ親族方法ニ付テハ往々危険ノ点有之例ヘハ犯罪者自身ニテ釈放者ノ所在動向ヲ探シ又ハ他人ノ前ニ於テ刑余者タルヲ暴露スルコトアリ其ノ結果折角改悛正業ニ従事セル者ヲシテ自暴自棄ニ陥ラシムル事例アリ他ニ前項以外ノ釈放者ニ付テハ従来ノ警察方針ヲ改メ本人ノ社会同化ヲ害セサル程度ニ於テ間接ニ親族ヲ監スハ格別表面ヨリ前科者トシテ特別視察ヲ怠ラサル様警察ト地方長官ニ対シ側面援護ヲ為スコト

司法省行刑局行甲第一、四二四號





禁錮以上ノ受刑者釈放ノ際ハ過去ノ経歴ト在監中ノ状況ニ鑑ミ将来ノ必要アリト認メタル者ニ付テハ左記様式ニ依リ所在地ノ警察官署ニ通報スベシ

大正十一年十一月二十五日　司法大臣

(左記)

釈放者ノ氏名　年月日　本籍　出生地　住居地　氏名　年月日　罪名　刑期　釈放ノ年月日　釈放ノ事由　監獄名　(分監)(出張所)

記載例

一、前科調ベハ当時ノ犯者ノ氏名及其ノ住所ヲ記載スベシ

例ヘハ明治三十年中ニ一度スルカ如キ場合ニ於テハ其ノ住所ヲ不明ナル者ノハ記載ノ必要ナシ

第五編　刑事　第六章　警察人員ノ他

ヲ逃管ノ保護者ナク帰ヲ記スノ危険アリ等ノ事ヲ記載スベシ

第三項　犯罪ノ常用手段ハ成ル可ク具体的ニ其ノ常用スル手段ヲ詳記スベシ

第六項

## ●四人及刑事被告人押送規則

明治三十年十一月二十六日
勅令第四百十五號

第一條　四人及刑事被告人ノ押送ハ警察署(又ハ警察分署)ノ通信ニ付スルモノトス但シ四十粁以内ノ押送ハ軍隊ノ便アル地方間ノ押送又ハ一時多数ノ四人若ハ刑事被告人ノ押送其ノ他特別ノ事情アル場合ハ本項ニ依ラサルコトヲ得

前項但書ノ場合ニ於テハ看守長看守又ハ憲兵下士卒ヲシテ押送セシムルコトヲ得

第二條　同一廳府事内ニ在ル監獄間四人ノ押送ハ看守長看守ヲシテ之ヲ為サシムヘシ但シ四十粁以外ノ押送ハ前條ニ依リ通信ニ付スルコトヲ得

第三條　被押送者ノ所持スル貨幣物品ニシテ本人ト同時ニ押送スルモノハ左ノ例ニ依リ取扱フヘシ

一、物品ハ押送者ニ託シテ之ヲ押送ス但シ危険ノ虞アル物品及押送者ノ携帯ニ堪ヘサル物品ハ此ノ限ニ在ラス

二、貨幣ハ押送者ニ託セス保管金寄託特ノ手續ニ依リ之ヲ送致ス但シ五圓未満ノ金額若ハ押送期間一日以上ニ亘ラサル場合及刑事被告人ニ属スル貨幣ニシテ本人ノ請求アル場合ハ押送者ニ託スルコトヲ得

第四條　前條ニ依リ送致中ノ貨幣物品ハ押送者ニ託スル場合ニ於テハ押送之ヲ為ス可官署ノ保管ニ属シ押送者ニ託セサル場合ニ於テハ被送官署ノ保管ニ属ス

第十一條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十二條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

# ●囚人及刑事被告人押送規則

明治三十一年一月二十七日

第一條　囚人及刑事被告人ヲ押送スルトキハ管轄官廳ニ於テ囚人護送票ヲ作リ押送者ハ其上ニ署スル官吏其事務を掌ル官吏ノ職氏名ヲ記シ其ノ他ハ其ノ事ニ關スル事項ヲ詳ニスベシ

前項囚人ノ場合ニ於テハ押送者ハ其ノ押送ト同時ニ事務ニ關スル官吏ヲシテ其ノ旨ヲ通知スベシ

第二條　數罪ノ者並數人ノ者ヲ共ニ分束押送ス｜時月ヲ期シテ押送スルトキハ其ノ事由ヲ明知スベシ

第三條　數罪者並數人ノ者ヲ分束押送ス｜時ハ其ノ事由ヲ其ノ者ニ於テ押送ノ日ニ明知スベシ

第四條　押送ノ順序ハ管轄廳ニ依リ之ヲ定ムベシ若シ管轄廳ノ指定アルトキハ其ノ指定ニ從フベシ

第五條　押送ノ費用ハ其ノ囚人ノ所屬ニ從ヒ其ノ所屬ノ官廳ニ於テ之ヲ支拂フベシ

第六條　數罪者並數人ノ者〔又ハ數人ノ者〕ニ對シ一時ニ數人ノ押送ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ費用ハ總テ其ノ數ニ從ヒ其ノ所屬ノ官廳ニ於テ之ヲ支拂フベシ

第七條　所屬官廳ニ於テ囚人ノ死亡ヲ聞キタルトキハ其ノ官廳ハ其ノ事由ヲ其ノ者ノ所屬ノ官廳ニ通知スベシ

第八條　囚人ノ死亡ノ場合ニ於テハ其ノ所屬ノ官廳ハ其ノ事由ヲ其ノ者ノ所屬ノ官廳ニ通知スベシ

第九條　囚人ノ死亡ノ場合ニ於テハ其ノ所屬ノ官廳ハ其ノ事由ヲ其ノ者ノ所屬ノ官廳ニ通知スベシ

第十條　本則ニ違背スル者ハ必要ナル罰則ハ內務大臣之ヲ定ム

第十一條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十二條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十三條　囚人及刑事被告人ノ押送ニ關スル事項ハ內務大臣之ヲ定ム

第十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス





第十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十二條　囚人及刑事被告人ノ押送ニ關スル事項ハ內務大臣之ヲ定ム

第十三條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十四條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十五條　本則ニ違背スル者ハ必要ナル罰則ハ內務大臣之ヲ定ム

第十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第五十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第五十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第五十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第五十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第五十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第五十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第五十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第五十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第五十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第五十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第六十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第六十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第六十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第六十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第六十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第六十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第六十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第六十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第六十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第六十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第七十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第七十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第七十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第七十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第七十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第七十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第七十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第七十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第七十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第七十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第八十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第八十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第八十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第八十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第八十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第八十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第八十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第八十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第八十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第八十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第九十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第九十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第九十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第九十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第九十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第九十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第九十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第九十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第九十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第九十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百二十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百二十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百二十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百二十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百二十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百二十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百二十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百二十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百二十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百二十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百三十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百三十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百三十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百三十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百三十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百三十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百三十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百三十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百三十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百三十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百四十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百四十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百四十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百四十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百四十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百四十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百四十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百四十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百四十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百四十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百五十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百五十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百五十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百五十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百五十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百五十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百五十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百五十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百五十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百五十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百六十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百六十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百六十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百六十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百六十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百六十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百六十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百六十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百六十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百六十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百七十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百七十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百七十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百七十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百七十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百七十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百七十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百七十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百七十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百七十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百八十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百八十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百八十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百八十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百八十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百八十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百八十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百八十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百八十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百八十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百九十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百九十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百九十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百九十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百九十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百九十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百九十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百九十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第百九十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第百九十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百二十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百二十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百二十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百二十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百二十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百二十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百二十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百二十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百二十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百二十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百三十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百三十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百三十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百三十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百三十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百三十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百三十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百三十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百三十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百三十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百四十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百四十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百四十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百四十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百四十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百四十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百四十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百四十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百四十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百四十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百五十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百五十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百五十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百五十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百五十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百五十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百五十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百五十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百五十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百五十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百六十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百六十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百六十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百六十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百六十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百六十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百六十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百六十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百六十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百六十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百七十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百七十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百七十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百七十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百七十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百七十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百七十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百七十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百七十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百七十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百八十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百八十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百八十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百八十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百八十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百八十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百八十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百八十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百八十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百八十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百九十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百九十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百九十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百九十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百九十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百九十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百九十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百九十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第二百九十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二百九十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百二十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百二十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百二十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百二十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百二十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百二十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百二十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百二十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百二十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百二十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百三十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百三十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百三十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百三十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百三十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百三十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百三十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百三十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百三十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百三十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百四十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百四十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百四十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百四十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百四十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百四十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百四十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百四十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百四十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百四十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百五十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百五十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百五十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百五十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百五十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百五十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百五十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百五十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百五十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百五十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百六十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百六十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百六十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百六十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百六十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百六十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百六十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百六十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百六十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百六十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百七十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百七十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百七十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百七十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百七十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百七十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百七十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百七十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百七十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百七十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百八十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百八十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百八十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百八十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百八十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百八十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百八十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百八十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百八十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百八十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百九十條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百九十一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百九十二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百九十三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百九十四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百九十五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百九十六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百九十七條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第三百九十八條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第三百九十九條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四百條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四百一條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四百二條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四百三條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四百四條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四百五條　所法十五年大政官布告第十號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第四百六條　本則ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第四百七條　所法十五年大政官布告第十

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 本人ハ……（法廷ヲ開ク）ニ際シ……（被告人ヲ出ス）ニ対シ本日……ヲ言渡サレタル事実ニ相違ナキ旨申立ツ<br>年　月　日　　裁判所書記 | | | | | |
| 裁判所ノ言渡シタル刑名及主文 | 言渡年月日 | 言渡ノ方法及言渡ノ年月日 | 言渡ヲ受ケタル者ノ氏名 | 刑名ヲ受ケタル者ノ氏名 | 摘要 |
| | 年<br>月 | | | | 被告人ニ対シ死刑ヲ言渡シタル場合ニ於テハ其ノ執行ヲ為スベキ日時ヲ明記シ其ノ執行ヲ為サルベキ場合ニ於テハ其ノ理由ヲ明記スベシ |
| | 年<br>月 | | | | |

（注意　略）

| 裁判ノ言渡シ及執行ノ年月日 | 言渡年月日 | 裁判ノ言渡シ及執行ノ年月日 | 言渡ヲ受ケタル者ノ氏名 | 刑名ヲ受ケタル者ノ氏名 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 裁判ノ言渡シ及執行ノ年月日 | 言渡年月日<br>明治　年　月　日<br>執行年月日<br>明治　年　月　日　午前午後何時　時　分 | | | | |

| 旁 | 本票ニ代ル裁判書ニシテ被告人死亡逃走其他ノ事故アルニ際シ所属ニ対シ明記シ且所持金品ノ処分方法ヲ指ク |
|---|---|

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 裁判ノ言渡シ及執行ノ年月日 | 言渡年月日<br>明治　年　月　日<br>執行年月日<br>明治　年　月　日　午前午後何時　時　分 | 及其他必要ノ処置 | | |
| 裁判ノ言渡シ及執行ノ年月日 | 言渡年月日<br>明治　年　月　日<br>執行年月日<br>明治　年　月　日　午前午後何時　時　分 | 押送方法 | 別送ノ場合 | |
| | | | 同送ノ場合 | |
| | | 送致金品 | 別送ノ場合 | 大審院ニ於テ別送ノ場合ニ物品被告人ノ氏名又ハ事件ヲ明記 |
| | | | 同送ノ場合 | 大審院ニ於テ同送ノ場合ニ物品被告人ノ氏名又ハ事件ヲ明記 |
| | | 裁判 | 裁判官ノ氏名 | 年齢 |

## ●囚人及刑事被告人押送心得

明治三十二年十二月

第一條　警察官ハ囚人及刑事被告人ヲ監獄官吏ニ之ヲ押送スベシ

第二條　囚人ノ逃走ヲ防ク方法ハ警察官ノ任意ニ之ヲ定ムベシ

第三條　囚人ノ逃走ヲ防ク方法ハ警察官ノ任意ニ之ヲ定ムベシ

第五條　押送ス可キ囚人及刑事被告人ノ員數ハ一時ニ凡ソ十名以内トス押送警察官吏ノ員數ハ押送者五人毎ニ二人ヲ附スヘシ

逃走ヲ行又ハ抵抗セラル、ノ虞アルモノニ對シテハ特ニ押送警察官吏ノ人員ヲ增シ警戒ヲ嚴ニスヘシ

護取人ハ已ムヲ得サル場合ニアラサレハ使用スルコトヲ得ス

第五條　被押送者ニハ手錠ヲ施シ腰縄ヲ附スヘシ但無除又ハ切開セラレサル様注意スヘシ

狂暴ノ記界ニシテ逃走ノ虞アキモノハ單ニ腰縄ノミ施スコトヲ得

第六條　押送警察官吏ハ被押送者ヲ取扱フトキハ勿論押送途中ニ於テ常劍ヲ帶ヒ取ラレサル様注意スヘシ

第七條　護送押送ノ場合ニハ於テハ押送警察官署ハ成ルヘク豫以テ次ニ交附ヲ受ケ次ニ官吏ニ其人員等ヲ通知シ且被押送者ニシテ逃走暴行其他危險ノ虞アルトキハ特ニ其事ヲ併テ通知スヘシ

第八條　押送ノ警察官吏ハ被押送者受渡ノ際及押送途中ニ於テ危險ノ物品ヲ隱匿セサルヤ否ヤヲ注意スヘシ

第九條　押送ハ左ノ場合ニ於テハ成ルヘク車馬ヲ用ユヘシ

一　嘗人並病其他歩行ニ堪ヘサルモノアルトキ

二　逃走其他物等セラル、虞アルトキ

三　密送押送ヲ要スルトキ

但警察官吏ヲ要スルトキ

去場ノ狀況其他ノ事情ニ依リ已ムヲ得サルトキ

第十條　押送部中ノ休憩ハ勉メ其場所ヲ一定シ置キ成ルヘク豫定以外ノ地ニ於テ休憩或食用供等ヲ爲サシムヘカラス

第十一條　押送部中被押送者便所ニ入ラントスルトキハ戸單ノ外ニ於テ看守ノ外帶ニ於テ腰縄ヲ解ク

第十二條　被押送者ハ先行セシメ押送者ハ其左側ニ在テ一二歩ノ距離ヲ取ル可シ

但護取人ハ其背後ニ隨シテ縄ヲ持ヘシ

第十三條　共犯ノ刑事被告人ハ各別ニ押送スヘシ若シ已ムヲ得ス同時ニ押送スルトキハ夜間ヲ除シ通路ノ要ナカラシムヘシ又宿泊場等ニ宿泊セシムル場合ニ於テモ共犯者ヲ同一屋ニ置スヘカラス

第十四條　本人ト同時ニ送ルヘキ金品アルトキハ各押送警察官吏ハ書面物品ニ關スル諸規定ニ從ヒ帳簿ニ之ヲ記入シ其受拂ヲ明ニシ保管警戒ヲ爲スヘシ

第十五條　押送ヲ受ケタル警察官吏ニ在テハ警察署長若クハ警察分署長ニ於テ押送警察官吏ト立會ノ上目錄ト金錢物品ト照合シ受渡ノ手續ヲ爲スヘシ

雖金又ハ所持金ハ帳簿堅牢ナルモノヲ用ヒ之ヲ厳封シ警察署長若クハ警察分署長之ニ封印シ其押送ヲ受ケタル警察官署ニ在テハ同様ノ方法ヲ以テ更ニ厳封スヘシ

第十六條　押送警察官吏ハ左ノ場合ニ於テ最モ警護ヲ厳ニスヘシ

一　船舶汽車又ハ山林歩行中

二　雪氣ノ爲メ人馬ニ立入リタルトキ

三　便所ニ入リ又ハ器具ヲ以テ手錠及腰縄ヲ解ヒタルトキ

第十七條　被押送者ヲシテ市街ヲ通行セシムルトキハ成ルヘク衆人稀者ノ地ヲ選ケシムヘシ

路谷間等ノ押送ハ本道ヲ避ミテ之ヲ爲シ間道其他逃走ヲ容易ナラシムヘキ地ヲ通行セシムヘカラス

第十八條　押送警察官吏ニハ押送ニ必要ナル事項ヲ調査シ置クヘシ

押送中被押送者ノ物品時支拂等ヲ厳禁セシムヘシ

第十九條　被押送者ヲ警察官吏ニ引渡セシムルトキハ囚人及携手錠ニ依





ル食物ヲ與シテ本人ヲ請求スル場合ハ押送者ニ託スルコトヲ得

前項ニ依リ送致スル貨幣物品ハ押送者ニ託スル場合ニ於テハ押送官吏ノ保管ニ屬シ押送者ニ託セサル場合ニ於テハ受送官吏ノ保管ニ屬ス

第五條　押送ハ汽車汽船ニ依ルモノ若ハ特別ノ事由アルトキノ外日出前日没後ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得ス

第六條　押送中宿泊ヲ要スルトキハ被押送者ヲ監獄監獄若ハ海軍監獄ニ付託シテ宿泊セシメ監獄監獄若ハ海軍監獄ナキ地ニ於テハ警察署若ハ警察分署ニ付託シテ宿泊セシムヘシ

前項ノ官署ナキ地ニ於テハ適宜被押送者ノ宿泊ヲ定ムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ警察官吏及市町村吏員ノ助力ヲ求ムルコトヲ得

第七條　押送中被押送者傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタルトキハ押送者ハ速ニ相當ノ手當ヲ爲スヘシ此ノ場合ニ於テハ警察官吏及市町村吏員ノ助力ヲ求ムルコトヲ得

第八條　押送中被押送者逃走ヲ謀リ又ハ暴行ヲ企サムトシ其ノ他押送ヲ全クスルコトヲ得サル虞アルトキハ押送者ハ警察官吏ノ助力ヲ求ムルコトヲ得

第九條　押送中被押送者ノ傷病疾病其ノ他已ムコトヲ得サル事由ニ因リ押送ノ停止ヲ要スルトキハ押送者ハ一時被押送者ヲ監獄監獄若ハ海軍監獄ニ付託シ監獄監獄若ハ海軍監獄ナキ地ニ於テハ警察署若ハ警察分署ニ付託スルコトヲ得

押送ヲ停止シタルトキハ其ノ旨ヲ押送官署ニ通知シ指揮ヲ待ツヘシ

第十條　押送中被押送者死亡シタルトキハ押送者ハ速ニ其ノ旨ヲ本人所屬ノ官署及押送ヲ受ケタル官署本籍市町村長及近地所在ノ親族ニ通知シ警察ニ引渡セシ死亡假書ヲ假シ死亡後二十四時ヲ經テ檢屍人及ヒ其ノ他





第二十條　明治二十九年一月十五日警視第一號四人護送心得ハ本心得施行以後日ヨリ廢止ス

# ●軍衛間囚人及刑事被告人押送規則

明治三十二年十月十六日
勅令第四百五號

第一條　囚人及刑事被告人ノ押送ハ陸軍ニ於テハ陸軍兵長若ハ警察官吏ニ於テハ巡査ヲ以テ之ヲ爲ス但シ被押送者左ノ人ナルトキハ陸軍監獄若ハ陸軍警守ヲシテ押送セシムルコトヲ得

第二條　四人及刑事被告人ヲ押送セントスルトキハ被送官衙ニ於テ押送狀ヲ作リ被押送者ニ關スル必要ナル書類ヲ添ヘ被押送者ト共ニ押送者ニ交付スヘシ

押送狀ニハ被押送者ノ本籍住所所屬身分氏名年齢、刑名刑期又ハ被告事件人相貌著目狀態所持品並貨幣物品書類ノ目錄等ヲ記載スヘシ

押送者ハ押送期間、宿泊、被押送者ノ傷病疾病其他押送中ニ生シタル重要ナル事項ヲ押送狀ニ記入スヘシ

第三條　警戒ヲ要スル者ハ疾病ニ罹リタル者ハ警察ニ於テ差支ナシト認ムルニ非ラサレハ之ヲ押送スルコトヲ得ス

第四條　被押送者ノ所持スル貨幣物品ヲ被押送者ト同時ニ送致スルトキハ左ノ手續ニ依ルヘシ

一　物品ハ押送者ニ託レテ送致ヲ阻シ危險ノ虞アル物品及押送者ノ携帶スル物品ハ此ノ限ニ在ラス

二　貨幣ハ押送者ニ託セス徒手金書託送ノ手續ニ依リ送致ス但シ五圓未



滿ノ金額若ハ押送期間一日以上ニ亘ラサル場合及刑事被告人ニ屬スル貨幣ハ本人ヲ請求スル場合ハ押送者ニ託スルコトヲ得

前項ニ依リ送致スル貨幣物品ハ押送者ニ託スル場合ニ於テハ押送官衙ノ保管ニ屬シ押送者ニ託セサル場合ニ於テハ受送官衙ノ保管ニ屬ス

第五條　押送ハ汽車汽船ニ依ルモノ若ハ特別ノ事由アルトキノ外日出前日没後ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得ス

第六條　押送中宿泊ヲ要スルトキハ被押送者ヲ監獄監獄若ハ海軍監獄ニ付託シテ宿泊セシメ監獄監獄若ハ海軍監獄ナキ地ニ於テハ警察署若ハ警察分署ニ付託シテ宿泊セシムヘシ

前項ノ官署ナキ地ニ於テハ適宜被押送者ノ宿泊ヲ定ムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ警察官吏及市町村吏員ノ助力ヲ求ムルコトヲ得

第七條　押送中被押送者傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタルトキハ押送者ハ速ニ相當ノ手當ヲ爲スヘシ此ノ場合ニ於テハ警察官吏及市町村吏員ノ助力ヲ求ムルコトヲ得

第八條　押送中被押送者逃走ヲ謀リ又ハ暴行ヲ企サムトシ其ノ他押送ヲ全クスルコトヲ得サル虞アルトキハ押送者ハ警察官吏ノ助力ヲ求ムルコトヲ得

第九條　押送中被押送者ノ傷病疾病其ノ他已ムコトヲ得サル事由ニ因リ押送ノ停止ヲ要スルトキハ押送者ハ一時被押送者ヲ監獄監獄若ハ海軍監獄ニ付託シ監獄監獄若ハ海軍監獄ナキ地ニ於テハ警察署若ハ警察分署ニ付託スルコトヲ得

押送ヲ停止シタルトキハ其ノ旨ヲ押送官衙ニ通知シ指揮ヲ待ツヘシ

第十條　押送中被押送者死亡シタルトキハ押送者ハ速ニ其ノ旨ヲ本人所屬ノ官署及押送ヲ受ケタル官署本籍市町村長及近地所在ノ親族ニ通知シ警察ニ引渡セシ死亡假書ヲ假シ死亡後二十四時ヲ經テ檢屍人及ヒ其ノ他

第五編　刑事（続）

行政裁判所判決
明治四十年一月九日言渡

## 東京市ニ在ル病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院建設ニ關スル件

第一條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第二條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第三條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第四條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第五條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第六條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第七條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第八條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第九條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第十條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第十一條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第十二條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第十三條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

第十四條　東京市ニ於テ病者精神病者ノ病毒ノ他ノ疾病ニ罹リタル者ノ病院ヲ建設スルトキハ其ノ費用ハ東京市ノ負担トス

# 第六編　衛生

保防醫雜

健疫務件

# 第十六編　衛生

## 第一章　保健

### 第一節　水道

第一條　市町村ハ其ノ区域ニ於テ飲料水ノ不足ヲ生ジ又ハ生ジ
ノ虞アルトキハ水道ヲ設ケ其ノ区域ニ於テ飲料水ノ不足ヲ生ジ
又ハ生ジノ虞アルトキハ水道ヲ設ケ其ノ区域ニ於テ飲料水ノ不
足ヲ生ジ又ハ生ジノ虞アルトキハ水道ヲ設ケ其ノ区域ニ於テ飲
料水ノ不足ヲ生ジ又ハ生ジノ虞アルトキハ水道ヲ設ケ其ノ区域
ニ於テ飲料水ノ不足ヲ生ジ又ハ生ジノ虞アルトキハ水道ヲ設ケ
其ノ区域ニ於テ飲料水ノ不足ヲ生ジ又ハ生ジノ虞アルトキハ水
道ヲ設ケ其ノ区域ニ於テ飲料水ノ不足ヲ生ジ又ハ生ジノ虞アル
トキハ水道ヲ設ケ

第十七條　市町村ハ水道料ハ午前八時ヨリ午後五時迄ノ間ニ於テ家屋内ノ給水用具ヲ検査スルコトヲ得但水道料ハ其徴収ヲ猶予スヘシ

第十八條　市町村長ハ水道料ノ報告ニ依リ家屋内ノ給水用具不完全ナリト認ムルトキハ報告ノ翌日期日ヲ定メテ之カ修繕ヲ為サシムヘシ

家主若シ其修繕ヲ為ルトキハ市町村ニ於テ之ヲ修繕シ其費用ヲ徴収スルコトヲ得

第十九條　家主ハ家屋内給水用具ノ設置又ハ其修繕ヲ了リタルトキハ市町村ノ水道料ニ届出ツヘシ水道料ハ速ニ之ヲ検査スヘシ

第二十條　市町村ハ一家専用ノ給水用具ヲ設クル能ハサルモノヽ為メニ共用給水栓ヲ設クヘシ

第二十一條　市町村ハ消防用ノ為メニ消火栓ヲ設置スヘシ消防用ニ消費シタル水ハ水料ヲ徴収スヘカラス

第二十二條　市町村ニ非サル企業者ノ布設シタル水道ニシテ許可年限ノ満了シタル後ハ関係市町村ハ水道布設ニ要シタル費用ヲ支弁シ其水道及水道敷地ニ必要ナル土地物件ヲ買収スルコトヲ得但水道及水道敷地ニ必要ナル土地物件ニシテ布設当時ニ比シ価格ヲ増加シタルモノアルトキハ水道布設ニ要シタル費用ヨリ之ヲ控除ス

前項費用ノ範囲及金額ニ關シ当該市町村ト企業者トノ間ニ争アルトキハ地方長官之ヲ決定ス其決定ニ不服アル者ハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第十八條　市町村ニ非サル企業者ノ布設シタル水道ニシテ関係市町村ニ於テ必要ト認ムルトキハ許可年限ノ満了前ト雖之ヲ買収スルコトヲ得

前項ノ買収価格ハ鑑定ニ依リ之ヲ定ム鑑定人ハサルトキハ鑑定人ノ意見ヲ徴シ地方長官之ヲ決定ス其決定ニ不服アル者ハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第十九條　本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ市町村又ハ市町村ニ非サル企業者ニ於テ履行スヘキ事項ヲ履行セサル又ハ之ヲ履行スルモ充分ナラスト認ムルトキ又ハ必要ノ時限内ニ履行シ得スト認ムルトキハ地方長官ハ府県費ヲ以テ之ヲ施行シ其費用ヲ市町村又ハ市町村ニ非サル企業者ヨリ之ヲ徴収スルコトヲ得

前項ノ費分ハ強制履行期間ヲ指定シテ督促スルニ非サレハ之ヲ為スコトヲ得ス但第八條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二十條　市町村ニ非サル企業者ニシテ前條ノ費用ヲ指定ノ期限内ニ納付セサルトキハ國税徴収ニ關スル規定ニ依リ之ヲ徴収ス

第二十一條　内務大臣ハ必要ト認ムルトキハ水道ノ布設ヲ市町村ニ命スルコトヲ得

第二十一條ノ二　内務大臣ノ職權ノ一部ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ニ委任スルコトヲ得

第二十二條　本法中市又ハ市長トアルハ北海道區制又ハ（沖縄縣區制ニ依ル區）ニ在リテハ區又ハ區長トシ府縣費トアルハ北海道ニ在リテハ北海道地方費トス

附　則（明治四十四年法律第四十三號）

第八條乃至第十六條ニ於テ市町村及市町村長トアルハ市町村以外ノ企業ニ係ル場合ニハ其ノ企業者ニ之ヲ準用ス

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附　則（大正十年法律第五十六號）

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム（大正十年七月勅令第三百三十號ヲ以テ同年八月一日ヨリ施行）

## ●私設水道布設許可申請取扱方心得

大正二年五月
内務省訓令第十四號



私設水道布設許可申請取扱心得左ノ通定ム

水道條例第三條ニ依リ市區町村ニ非サル企業者ヨリ水道布設許可申請書ヲ提出シタルトキハ地方長官ハ左ノ事項ヲ調査シ意見ヲ附シテ進達スヘシ但シ工事方法ニ関シテハ水道布設許可ノ後更ニ實施設計ノ認可ヲ受ケシムル方針ヲ執テ其ノ大綱ノ計畫ニ付調査スヘシ

一、給水區域市區町村ノ意見

二、給水區域市區町村ノ資力水道布設ニ堪ユルヤ否

三、水源タル河川池沼等ヨリ水利別用ニ關シ利害關係人ニ及ホス影響

四、企業ハ成功ノ見込アリヤ否

五、申請者ノ信用、資産ノ狀況

## ●水道取締規則

大正十一年十一月十日
山形縣令第百十二號

第一條　本令ニ於テ水道又ハ水道用地ト稱スルハ水道條例ニ依リ敷設シタル水道及其ノ用地ヲ云フ

第二條　河川ニ水源ヲ有スル水道ニアリテハ其ノ取入口ヨリ上流二百間以下ノ區域ニ於テ遊泳又ハ飲水ニ水源ヲ有スル水道ニアリテハ遊泳及飲水ニ於テ左ノ行為ヲナスヘカラス

一、塵芥土石木片其ノ他汚穢物ヲ投入スルコト

二、魚類並遊魚ヲ傷レ又ハ身體物品ヲ洗滌スルコト

三、魚類ヲ捕獲シ又ハ鉄杏ヲ挿キ入ルコト

四、鉄杏ヲ水道用地ニ立入リ又ハ鉄杏ヲ挿キ入ルル可ラス

第三條　飲料水道用地ニ立入リ又ハ鉄杏ヲ挿キ入ルル可ラス

第四條　水道共用給水栓又ハ給水井戸ノ周邊ニ於テ洗濯其ノ他給水ヲ汚濁スヘキ行為ヲ為スヘカラス

第五條　共用給水栓又ハ消火栓ニ鉄杏ヲ繋留スヘカラス

第六條　第二條乃至第五條ニ違反シタルモノハ拘留又ハ科料ニ處ス

第七條　水道條例ニ依リ敷設シタルモノニアラスト雖モ共用ノ慣行アル水道及其ノ用地ニ關シテハ第二條乃至第六條ヲ準用ス

附　則

本令ハ大正十一年十一月二十日ヨリ之ヲ施行ス

## ●水道管理規程

大正十一年十一月二十五日
山形縣訓令第五十二號

第一條　市町村ニシテ水道條例ニ依リ水道ヲ施設シタルトキハ水質水量ノ檢査ヲ維持取締ニ必要ナル設備ヲ為スヘシ

第二條　水質檢査ハ左ノ種別ニ從ヒ之ヲ行フヘシ

一、物理學的檢査

二、化學的檢査

三、細菌學的檢査

第三條　物理ノ檢査ヲ行フヘキ採水個所左ノ如シ

一、貯水池

二、配水池

三、本管

四、支管

前項第一號第二號ノ檢査ハ毎月一回以上第三號第四號ノ檢査ハ六ケ月一回以上之ヲ行フヘシ

## ●汚物掃除法

明治三十三年三月七日
法律第三十三号

第一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第九十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第九十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第九十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第九十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

## ●汚物掃除法施行規則

内務省令第五号
明治三十三年三月八日

第一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第二十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第三十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第四十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第五十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第六十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十四条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十五条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十六条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十七条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十八条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第七十九条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十一条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十二条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞ヲ生ス

第八十三条　市町村ノ区域ノ内ニ於テ塵芥ヲ棄テ又ハ汚物ヲ流シ其ノ他ノ汚物ヲ排泄シ流出シ飛散スルノ虞

# 汚物掃除法施行規則

昭和二十七年七月一日
内務省令第三十六号

第一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第三十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第四十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第五十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第六十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第七十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第八十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第九十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百二十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百三十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百四十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百五十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百六十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百七十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百八十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第百九十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十一条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十二条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十三条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十四条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十五条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十六条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十七条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十八条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十九条　市町村ハ法第四条ノ規定ニ基ク公衆便所ノ設置ニ関スル事項ヲ定メ

第二百二十

セ知事ノ許可ヲ受クヘシ之ヲ変更セントスルトキ亦同ジ

[illegible]設置ノ場所及附近見取図

[illegible]構造設計書及図面

[illegible]公共便所ニ在リテハ管理者ノ外貯溜槽及汚水処理方法

[illegible]工事施工期日

工事施工シタルトキハ知事ニ届出テ使用認可ヲ受クヘシ

第六條　地則第四條ノ二住居ニ使ル汚物処理槽ヲ設置セントスルモノハ左ノ事項ヲ具シ知事ノ許可ヲ受クヘシ其ノ之ヲ変更セントスルトキ亦同シ

一　[illegible]者ノ住所、氏名、年齢（法人ニ在リテハ其ノ名称事務所所在地並ニ其代表者ノ住所、現在年月日）

二　[illegible]置ノ場所及附近見取図

三　[illegible]設計書及図面

四　汚物処理槽ヲ通過シタル[illegible]ノ放流スル排水下水道河川若ハ池沼等ノ名称住所及図面

五　工事施工期日

工事施工シタルトキハ知事ニ届出テ使用認可ヲ受クヘシ

第七條　市ハ地則以外ノ方法ニ依リ[illegible]ノ処分ヲ為サントスルトキハ其ノ事由及処理方法ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クヘシ其ノ処理方法ヲ変更セントスルトキ亦同シ

第十一條　公共便所及[illegible]ハ左ノ場合ニ於テハ[illegible]ヘシ

一　[illegible]ハ不適当ニシテ[illegible]ヲ使用スルコト[illegible]

二　[illegible]ハ[illegible]

三　[illegible]

第十二條　[illegible]

第十六條　[illegible]

第十八條　[illegible]

第十九條　左ノ場合ハ[illegible]

三　明治[illegible]月[illegible]日[illegible]

二　明治四十年二月[illegible]令第十二號汚物掃除監視吏員設置ノ件

三　明治三十三年[illegible]月[illegible]令第三六號[illegible]

[illegible]

[illegible]

第六號　第二部　第一編　第一章　第一節　第一款　第一項　第一目　第一款　第一項　第一目　第一款　第一項　第一目

第五條　醫師ハ患者ヲ診察シ伝染病ト認メタルトキハ其位置戸数及ビ患者ノ氏名ヲ取調フベシ

第六條　警察官ハ此限ニアラス

第七條　取扱人ヲ定メタルトキハ其位置戸数及ビ患者ノ氏名ヲ取調フベシ

第八條　醫師ハ病原ノ地内ニ充満セサル様時宜取計ヒ病原ノ地内ニ充満セサル様時宜取計ヒ病原ノ地内ニ充満セサル様時宜取計ヒ

今般第十五條ノ五第十六條ノ五第十七條ノ五ノ規定ヲ以テ墓地及埋葬取締規則相定候ニ付此規則ニ違背スルモノハ（違警罪）ノ刑ヲ以テ處分スヘシ此旨相達候事

## ●墓地及埋葬取締規則ニ依ル施行方法細目標準

明治十七年十一月十八日
内務省達乙第四十號

第一條　明治一九年内務省令第五號、大正元年内務省令第二二號

本年第貳拾五條第貳項ニ規定セル方法細目ハ左ノ條件ヲ標準トスヘシ此旨相達候事

第一條　墓地ハ予メ許可セラレタル者ヲ限ル
但已ムコトヲ得サル事情アリテ之レヲ改廢シ又ハ新設スル場合ニ於テハ地方廳ニ願出ヘシ

第二條　墓地ヲ新設スルハ國道縣道郡道及大川ニ沿ハス人家ヲ隔ルコト凡ソ六拾間以上ニシテ土地高燥飲用水ニ障ナキ地ヲ撰ムヘシ

第三條　墓地ハ種族宗旨ヲ別タス其町村ニ本籍ヲ有シ若クハ其町村ニ於テ死シタルモノハ何人ト雖モ此ニ葬ルコトヲ得其從前別段ノ習慣アルモノハ此限ニアラス
但死刑ニ處セラレタル者ハ墓地ノ一隅ヲ區劃シテ其内ニ埋葬スルモノトス

第四條　墓地ノ周圍ニ墓地ト墓地ニ非サルトハ樹木ヲ殺ニヘシ墓地ノ内ニハ墓地ト墓地トノ境界ヲ示ヘカラサルモノトス

「以上ノ樹木現植ヲ存スヘカラサルモノトス」

第五條　墓地ハ墓地ヲ以テ他ニ轉用シ又ハ他ニ轉用シタル墓地ヲ再ビ墓地ニ轉用スルコトヲ得ス

第六條　火葬場ハ人家及人民輻湊ノ地ヲ隔ル凡ソ百貳拾間以上ニシテ風上ニ位セサル地ヲ撰ヒ火葬場ハ其類ヲ防ク可キ設備ヲナシ且周圍ニ樹墻ヲ設クヘシ
但山林原野等ニシテ人家ヲ隔ル場所ナキトキハ特別ナリトス

第七條　火葬ハ成ルヘク日没後之ヲ行フヘシ

第八條　墓穴ノ深サハ六尺以上タルヘシ若シ土地ニヨリ六尺ニ至リ難キモノアリトキハ其ノ遺骨ヲ埋藏スルモノハ特別ナリトス

第九條　墓地火葬場ニハ必ス管理者ヲ置キ其姓名ハ區役所又ハ（戸長）役場ニ屆ケ置クヘシ

第十條　死者ノ姓名年齢官位職業及生死ノ年月日建立者ノ姓名ヲ記スル石碑ハ其墓碑ノ神文ヲ刻セサル墓標ハ所轄警察署ノ許可ヲ受ルノ外之ヲ用ヒス

第十一條　死屍ヲ埋葬又ハ火葬セント欲スル者ハ主治醫ノ（死亡屆書）ヲ添ヘテ區長又ハ（戸長）ノ認許證ヲ乞フヘシ
主治醫ノ治療ヲ受クルノ猶無キカシテ死亡シタルモノヲ埋葬又ハ火葬セント欲スルトキハ警部ノ檢案ヲ經テ區長又ハ（戸長）ノ認許證ヲ乞フヘシ
其家西ケ月以上ノ死體ニ係ルトキハ醫師若クハ產婆ノ死產證ヲ差出シ區長又ハ（戸長）ノ認許證ヲ乞フヘシ
變死ニ係ルトキハ立會警部ノ檢案書ニ檢屍官ノ檢印ヲ乞ヒテ差出スヘシ
因業ノ死屍ヲ初原埋葬又ハ火葬セントスルモノハ警部ノ死亡證書ヲ檢印ヲ乞ヒテ差出スヘシ

第十二條　區（戸長）ハ前條ノ認許證ヲ審査スルニアラサレハ埋火葬認許證ヲ與フヘカラス



第十三條　墓地及火葬場ハ其管理者ヲ置キ其姓名ヲ認許證ヲ以テ警察官ノ承認アルトキハ之ヲ差不スヘシ

第十四條　管理者ハ墓地ノ設置及墓碑ヲ新製シ修繕ヲ加ヘ又ハ墓地及火葬場ノ管理ヲ他ニ轉ス

第十五條　墓地及火葬場ハ市及縣郡町村ノ公費ヲ以テ設置シ其管理ヲ公ニ公費ヲ以テ設置シ其管理ヲ公ニ

第十六條　墓地及火葬場ハ種族宗旨ヲ別タス其市町村ニ在籍ノモノ若クハ其市町村ニ於テ死去シタルモノハ何人ヲ問ハス埋葬又ハ火葬ヲ求ムルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第十七條　墓地及火葬場ハ專ラ墓地ヲ設置スヘシ若シ適當ノ地ナク止ムヲ得サルトキハ新宅地ノ内ニ設クルコトヲ得但專ラ墓地ト雖モ水源ニ屬スル山林原野ノ如キハ之ヲ許サス

## ●墓地及埋葬取締細則

明治十八年五月十八日
乙第三十七號

第一條　墓地及火葬場ハ市及縣郡町村ノ公費ヲ以テ設置シ其管理ヲ公ニ

第二條　墓地及火葬場ハ市及縣郡町村ノ公費ヲ以テ設置シ其管理ヲ公ニ

第三條　墓地及火葬場ハ種族宗旨ヲ別タス其市町村ニ在籍ノモノ若クハ其市町村ニ於テ死去シタルモノハ何人ヲ問ハス埋葬又ハ火葬ヲ求ムルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第四條　墓地及火葬場ハ專ラ墓地ヲ設置スヘシ若シ適當ノ地ナク止ムヲ得サルトキハ新宅地ノ内ニ設クルコトヲ得但專ラ墓地ト雖モ水源ニ屬スル山林原野ノ如キハ之ヲ許サス

第五條　墓地及火葬場ノ經界ニハ樹木ヲ植ヘ又ハ土塀垣柵等ヲ設ケ其區域ヲ明瞭ニスヘシ

第六條　墓地及火葬場ハ時々掃除又ハ修繕ヲ加ヘ不潔ナカラシムヘシ

第七條　墓地及火葬場ノ管理者及其方法ハ關係人民ニ於テ適宜豫定シ其族姓氏名住所管理ノ方法等戸長役場及所轄警察署又ハ分署ヘ屆出ヘシ

第八條　墓地管理者ハ墓地ノ圖面及墓碑（第一號書式）ヲ調製シ置クヘシ

第九條　墓地及火葬場ノ管理者ハ葬主ヨリ領收シタル認許證ノ裏面ニ埋葬火葬ノ年月日時ヲ記シテ一年間保存シ警察官吏ノ求アルトキハ之ヲ提示スヘシ

第十條　死刑ニ處セラレタルモノ及行旅死亡人等ノ内引取人ナキモノヲ墓地ニ埋スル場合ニ於テハ司獄官又ハ戸長ヨリ直ニ其管理者ハ墓地證ヲ交付スヘシ

第十一條　死者ノ家人（家人ナキトキハ親類又ハ隣保ノモノ）ハ明治十九年内務省令第十九號第二條ニ依リ死亡屆書ヲ差出スト同時ニ左ノ各項ニ照準死亡證書ヲ添ヘ戸長役場ニ差出シ埋葬火葬（墓地）等ノ認許證ヲ請求シ之ヲ管理者ニ出シ而シテ後埋葬火葬（墓地）等ヲ執行スヘシ但火葬ノ遺骨ヲ埋葬スルトキハ更ニ本文ニ準シ（死亡證書添付ヲ除）其認許證書ヲ請タヘシ

一　病死ハ第三號書式ニ據リ其主治醫ノ死亡證

二　變死ハ檢屍官見聞上ノ死體分檢ハ第三號書式ニ據リ警部ノ死產證





第十五條　墓地及火葬場ハ其管理者ヲ置キ其姓名ヲ認許證ヲ以テ警察官ノ承認アルトキハ之ヲ差不スヘシ

第十六條　管理者ハ墓地ノ設置及墓碑ヲ新製シ修繕ヲ加ヘ又ハ墓地及火葬場ノ管理ヲ他ニ轉ス

第十七條　墓地及火葬場ハ專ラ墓地ヲ設置スヘシ

## 墓地及埋葬取締細則

第一條　墓地及火葬場ハ市及縣郡町村町新庄町ハ（一）箇所乃至三箇所其ノ他ノ町村ハ（一）箇所乃至二箇所（大字アル町村ハ大字ニ一箇所）ニ限ル其宗旨又ハ族姓其ノ他ノ如何ニ拘ハラスト雖モ之ヲ設クルコトヲ許ス但便宜他ノ町村又ハ大字ト合併スルコトヲ得又土地ノ狀況ニ依リ止ムヲ得サル事情アルトキハ增設ヲ許可スルコトアルヘシ

市町村（山形市米沢市鶴岡市新庄町）ニ在ル寺院教會ノ墓地トシテ從來埋葬シ來リタルモノハ來ル明治三十年限リ埋葬ヲ禁ス

埋葬ヲ禁セラレタル寺院教會ノ墓地ト雖モ土地ノ情況ニ依リ已ムヲ得サル事情アルトキハ警察ニ願出テ墓碑埋葬ノ許可ヲ請フコトヲ得

第二條　墓地及火葬場ノ區域ヲ變更又ハ增設セントスルトキハ其事由ヲ詳記シ警察ニ願出ヘシ

第三條　墓地及火葬場ヲ設置シ又ハ其區域ヲ變更シタルトキハ所轄警察署ヲ經テ其ノ檢査證ヲ受クルニ非サレハ使用スルコトヲ得ス

第四條　墓地及火葬場ハ種族宗旨ヲ別タス其市町村ニ在籍ノモノ若クハ其市町村ニ於テ死去シタルモノハ何人ヲ問ハス埋葬又ハ火葬ヲ求ムルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第五條　墓地及火葬場ハ專ラ墓地ヲ設置スヘシ若シ適當ノ地ナク止ムヲ得サルトキハ新宅地ノ内ニ設クルコトヲ得但專ラ墓地ト雖モ水源ニ屬スル山林原野ノ如キハ之ヲ許サス

第六條　墓地及火葬場ノ經界ニハ樹木ヲ植ヘ又ハ土塀垣柵等ヲ設ケ其區域ヲ明瞭ニスヘシ

第七條　墓地及火葬場ハ時々掃除又ハ修繕ヲ加ヘ不潔ナカラシムヘシ

第八條　墓地及火葬場ノ管理者及其方法ハ關係人民ニ於テ適宜豫定シ其族姓氏名住所管理ノ方法等戸長役場及所轄警察署又ハ分署ヘ屆出ヘシ

第九條　墓地管理者ハ墓地ノ圖面及墓碑（第一號書式）ヲ調製シ置クヘシ

第十條　墓地及火葬場ノ管理者ハ葬主ヨリ領收シタル認許證ノ裏面ニ埋葬火葬ノ年月日時ヲ記シテ一年間保存シ警察官吏ノ求アルトキハ之ヲ提示スヘシ

第十一條　死刑ニ處セラレタルモノ及行旅死亡人等ノ内引取人ナキモノヲ墓地ニ埋スル場合ニ於テハ司獄官又ハ戸長ヨリ直ニ其管理者ハ墓地證ヲ交付スヘシ

第十二條　死者ノ家人（家人ナキトキハ親類又ハ隣保ノモノ）ハ明治十九年内務省令第十九號第二條ニ依リ死亡屆書ヲ差出スト同時ニ左ノ各項ニ照準死亡證書ヲ添ヘ戸長役場ニ差出シ埋葬火葬（墓地）等ノ認許證ヲ請求シ之ヲ管理者ニ出シ而シテ後埋葬火葬（墓地）等ヲ執行スヘシ但火葬ノ遺骨ヲ埋葬スルトキハ更ニ本文ニ準シ（死亡證書添付ヲ除）其認許證書ヲ請タヘシ

一　病死ハ第三號書式ニ據リ其主治醫ノ死亡證

二　變死ハ檢屍官見聞上ノ死體分檢ハ第三號書式ニ據リ警部ノ死產證

第十八條　[illegible]

[illegible]

第十九條　[illegible]

第二十條　[illegible]

第二十一條　[illegible]

第二十二條　[illegible]

第二十三條　[illegible]

第二十四條　[illegible]

第二十五條　第二條第三條第六條第十條第十一條第十二條第十三條第十六條第十八條第二十一條乃至第二十三條ニ規定シタル事項ニ付テハ又ハ第二十條ニ規定シタル事項ニ付テハ戶籍ニ記載スベキ事項ニ關シ其ノ他戶籍ニ關スル事項ニ付テハ戶籍法ノ定ムル所ニ從フ

（第一號樣式）甲

（○印ハ右ヲ示サズ朱書ノコト）

[illegible]

[illegible]

[illegible]

何某妻（何女姉妹）
・同上　何　歳
何年何箇月

右ハ妊娠何箇月ニシテ死産ス（醫師死産證）相違
（死産届用紙参照）

右居主
戸長　印　名印
年　月　日

（第三號書式）
死亡證

何府縣何郡何町村何番地族籍
・寄留者同前
何某父母兄弟妻子
・同上　氏　名
何年何箇月

病名
死ニ至ル原因年月日時死亡
右之通相違無之候也

山形縣何郡何町村何番地
醫師　氏　名印
年　月　日

（第四號書式）
死産證

何府縣何郡何町村何番地族籍





何某妻（何女姉妹）
・寄留者同前
公（私）妊娠何箇月ニシテ男（女）死産分娩　何　歳
「・二タ子三ツ子四ツ子等ハ男何人女何人ト記スヘシ」　何年何箇月
右之通相違無之候也

山形縣何郡何町村何番地
醫師　氏　名印
年　月　日

（第五號書式）甲
死亡檢案書

何府縣何郡何町村何番地族籍
・寄留者同前
何某父母兄弟妻子
・同上　氏　名
病名年月日時死亡
・死ニ至ル原因ヲ簡短ニ記スヘシ　何年何箇月
右檢案候處該書之通相違無之候也

山形縣何郡何町村何番地
醫師　氏　名印
年　月　日

（第五號書式）乙
死産檢案書

何府縣何郡何町村何番地族籍
何某妻（何女姉妹）



公（私）生妊娠何箇月ニシテ男（女）死産分娩　何　歳
「・二タ子三ツ子四ツ子等ハ男何人女何人ト記スヘシ」　何年何箇月
・死ニ至ル原因ヲ簡短ニ記スヘシ
右檢案候處該書之通相違無之候也

山形縣何郡何町村何番地
醫師　氏　名印
年　月　日

## ●墓地火葬場新設增設變更出願ノ節調査事項ノ件

明治二十九年四月
山形縣訓令第五十號

今般訓令第十九號ヲ以テ墓地及埋葬取締規則第十四條改正候ニ付テハ自今新設增設又ハ變更ノ出願アルトキハ左ノ事項ヲ調査シ意見ヲ付シ進達スヘシ

調査事項

一　墓地ハ高燥ノ地ニシテ洪水ノ深サ成堤ニ達スルヲ得運搬ニ不便ナキヲ要ス

一　墓地ト人家トノ距離ハ幾何ナルヤ其距離ハ人家稠密ニシテ市街ノ體ヲ成シタルトキハ其宜適長シ又調査御地密ソハ人家ト墓地トノ間林藪（水源林保護林等ニシテ伐採禁止ノモノ）ハ伐採ヲ認ムアル地方ニアリテハ多少ノ距離ヲ減縮スルモ妨ケナシ

一　墓地ト飲料水トノ距離ハ幾何ナルヤ其距離ハ地質ノ粘土ト砂地ナルトキハ特ニ適當ノ距離ヲ定ムヘシ



一　墓地ト國道里道トノ距離ハ幾何ナルヤ右ハ可成通行人ノ眼ニ觸レサル樣注意シ若シ其場所ヲ得難キトキハ適宜ノ地點ヲ設ケシムルヲ要ス

一　墓地ト大川トノ距離ハ其流域ノ水勢ニ依リ定ムヘシト雖モ平時流水少キモ暴雨ノ際俄然出水スル等ノ虞アル地方ハ可成的遠長スヘシ

一　墓地ト鐵道線路トノ距離幾何ナルヤ其距離ハ可成遠隔ナルヲ要ス

一　火葬場ハ低地ニシテ墓穴ヲ堀ルヲ要ス

一　火葬場ト人家トノ距離幾何ナルヤ其距離ハ最モ人家ニ隣接スルヲ要ス右ハ地方當時ノ風向ニ依リ一定シ難シト雖モ其風向ノ如何ニヨリ風下ニ當ル部分ヲ可成遠長スヘシ

一　火葬場ト鐵道線路トノ距離ハ死屍運搬ニ差支ナキ限リハ可成的遠キヲ要ス

一　墓地及火葬場ヲ設置スルハ地主隣地主及近傍居住者ノ承諾ノ有無若不承諾者アルトキハ其事由

一　墓地及火葬場ノ設置ハ鐵道敷設ノ跡ニ至リ他ニ移轉スル等ノ事ナキ樣注意ヲ要ス

## ●墓地火葬場新設增設變更出願ノ節略圖及記入事項

明治三十一年二月
山形縣訓令第十九號

墓地火葬場新設增設又ハ變更ノ出願アルトキハ調査意見ヲ付シ進達スヘキ旨明治二十九年（四月）第五十號ヲ以テ訓令候處尚ホ市又ハ大字略圖面ヲ製

シ左ノ事項ヲ記入シ進達スヘシ

記入事項

一、出願地ノ位置

一、既設及出願ノ墓地、火葬場、最近人家等ノ位置並其互ノ距離

一、河川ノ流域及飲用水ト出願地ト其互ノ距離

一、飲料水ノ種類及距離

一、墓路ノ種別及距離

一、神社佛閣傳染病院公私立病院學校等ノ位置及距離

一、出願墓地ノ位置及其持主氏名

一、市又ハ大字小字ノ部落及戸數

## ●墓地及廢火葬場使用手續

明治二十八年七月
山形縣令第四十六號

改正　大正一五年八月縣令第二四號

第一條　墓地火葬ヲ廢止シタル墓地及火葬場ヲ他ノ目的ニ使用セントスルトキハ其使用ノ目的及墓地ニ在テハ埋葬シタル死屍ノ掘發並埋葬ヲ伴メタル年月ヲ詳記シ所轄警察官署ヲ經由シ縣廳ニ願出許可ヲ受クヘシ但廢墓地ニ在テハ其死屍遺骨ノ改葬ヲモ併セテ出願スヘシ

第二條　前條墓地ニシテ衛生上有害ト認ムルトキハ相當ノ期間ヲ經過シタル後使用ヲ許可スルコトアルヘシ

第三條　廢墓地ノ死屍及遺骨ヲ改葬ヲ了リタルトキハ使用又ハ開墾前所轄警察署又ハ警察分署ノ檢査ヲ受クヘシ

第四條　第一條第三條ニ遺骨シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

## ●廢墓地廢火葬場使用出願アリタルトキ調査ノ件

大正十五年八月十三日
山形縣訓令第六十號

警察部　警察官

明治二十八年七月縣令第四十六號廢墓地廢火葬場使用手續ニ依リ其ノ使用ノ願出アリタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ意見ヲ附シテ進達スヘシ

一、使用ノ目的衛生上支障ナキヤ否

二、死屍遺骨改葬ノ場所及方法





## ●墓地設置願ノ際調査ニ關スル件

明治三十年一月
衛生部長調査會議第九一號

墓地設置其他衛生上ニ關スル土地檢査ニ對スル御意見書ハ其管轄御差出可相成哉ノ處該調書郡市役所ヨリ管轄ニ回送相成候後數十日ヲ經テ御回シ相成候事往々有之夫レカ爲メ往復ニ日時ヲ費シ差支不少候條自今郡衙ト御協議之上該調査急速回時ニ御意見書御回シ相成度又御意見書ニハ左ノ條件ヲ御記入相成度此段及照會候也

一、人家並飲料水及河川ニ關スル距離
但墓所ハ其種類ヲ記セラレタシ

一、墓地形及各部落ニ對スル位置

一、墓地所使用者ノ戸數

## ●墓地設置願ノ際調査ノ件

明治三十年七月
衛生部長調査會議第一一九一號

墓地設地願ノ際調査事項ハ本年一月二十六日衛發第九一號ヲ以テ御照會及候處尚左ノ條ヲモ御取調必ス御記入相成度此段及御照會候也

一、墓地埋葬取締則第一條ニ墓地ハ大字ニ一箇所ヲ有スルヲ得ルモニケ所以上ハ特別ノ狀況ナキモノハ許可セサル儀ニ付新設墓地合セテ二ケ所以上出願スルモノハ特別ノ狀況例ハ一大字ナルモ其數小字ニ點在其距離隔絶ニシテ實際二箇所以上必要ナル實況

二、墓地ヲ小字ニ地數等ニ分ルトモ其實同一ノ場所ナルトキハ其狀況

三、墓地ハ一戸平均五坪ナルヲ以テ新設ノ墓地ノミニテハ一戸五坪カ願地ヲ合ハレハ五坪ニ相當ル等ヲ記入スヘシ

## ●墓地火葬場ニ關スル件

昭和七年六月
衛發第一〇〇號部長通達

墓地火葬場設置變更並ニ使用申請ニ付テハ各署ノ取扱往々區々ニ亙リ之カ往復ニ少ナカラザル時日ヲ要シ候條爾後左記ニ依リ取扱遺漏ナキヲ期セラルベシ

記

○墓地ノ設置、變更ニ付テ

一、申請者ハ別ニ定ム様式示ナキモ可成市町村ヨリ申請セシムルカ若ハ從來ノ設置者ヨリ申請セシムルコト

一、申請書ヲ受理シタルトキハ記載事項及添付書類ニ不備ノ點ナキヤヲ吟味シ備付ノ畫圖及市町村公簿謄寫等ト對照シ更ニ現場ニツキ實地調査シ事實ト相違ナキヤ否ヲ詳細調査スルコト

一、墓地ハ從前許可セラレタルモノニ限ルヲ以テ已ムヲ得サル事情アル場合ハ增設又ハ變更(取リ擴メ、縮少等)トシテ取扱フヘキコト(墓地及埋火葬取締則第一條、墓地及埋火葬取締方法細目標準第一條墓地及埋葬取締則第一條、第二條參照)此ノ場合ニ於テハ其ノ事由ヲ詳記セシムルコト

一、設置、增設、變更等ニ依リテ市町村有財產トナリ市町村會ノ決議ヲ要スルモノ、如キハ其ノ寫ヲ添付セシムルコト

一、書類進達ニ當リ調査事項ヲ省略スルコトナク可成詳細ニ記載シタル意見書添付上申セラレタシ

一、左記事項ヲ必ズ參照セラレタシ

明治十九年四月同令第五〇號（墓地火葬場新設増設変更出願ノ節同
　　墓地火葬場新設増設、変更出願ノ
　　第一九號（墓地火葬場新設増設、変更出願ノ
　　第六〇號（墓地火葬場ノ設置ノ許可ノ件）
　　第六十一號（墓地設置願ノ許可ノ件）

一、火葬場設置ニ付テハ火葬場ノ設備ノ設備ヲ含ミ且ツ構造方法
（記載セシムルコト（第六條）
一、墓地区域内ニ火葬場ヲ設置セントスルトキハ其ノ実際区域ヲ図面ニ
表示スルト共ニ其ノ反別ヲ明示スルコト
一、墓地火葬場設置、変更ノ願書ニ付スル図面ハ見取図ノ外実際図ヲ必ズ
添付セシムルコト
一、墓地ニ関スル事項ヲ参照セラレタシ
其他墓地ニ関スル事項ヲ参照セラレタシ
○設墓地、廃火葬場使用手続ニ付テ
一、墓地火葬場ノ使用廃止ト転ニ組火葬廃止ノ墓地、火葬場ヲ他ノ用途
ニ使用（設墓地、廃火葬場使用申請）トヲ往々混同シタル申請ヲ為
スモノアリ注意セシムルコト
一、申請ノ際ハ規定ニ依リ埋火葬ヲ止メタル年月日死屍遺骨ノ設用途等
ハ必ズ記載セシムルコト若シ年月日、遺骨ノ数等明瞭ナラザル場合
ニ於テハ推定又ハ其ノ数量ヲ記載スルヲ要ス
一、使用申請ノ場合、併セテ死屍遺骨改葬ヲモ申請セシムベク墓地及埋
葬場新設第十三條ノ改葬許可ヲ併ルコト

【自彩書】

一、使用申請ハ廃墓地、廃火葬場ノ設置者、所有者又ハ其ノ相続者ヨリ
申請ヲ為サシムルコト
　　同設置ノモノナルトキハ共同者一致ノ宣言ナルコトヲ明ニスルコト
一、明治十九年以前設置ノ墓地、火葬場（設墓地火葬場下稱スルモノ）
ノミナラズ其ノ後設置ニ係ルモノニシテ埋火葬ヲ廃止シタルモノト
雖モ本手続ニ依リ絶対ニ禁止ニ係ル墓地ノ如キハ何手続第
二條ノ関係ニ付許可ノ上セラレタシ尚大正十五年八月同令第六〇號
（設墓地、廃火葬場、使用出願アリタルトキ調査ノ件）参照セラレタシ

## ●斃獣取締規則

明治三十四年十一月七日
山形縣令第八十八號

改正　大正五年十月縣令第七五號、一二年九月縣令第一二五號

第一條　本則ニ於テ斃獣ト稱スルハ牛馬羊豚犬猫等ノ斃死シタルモノヲ謂
ヒ斃獣埋没場ト稱スルハ斃獣ヲ解体、剝皮埋没又ハ処理スル場所ヲ謂フ
第二條　斃獣アリタルトキハ二十四時間以内ニ獣医ノ検案者又ハ診断者ヲ
経ヘ所管警察官署ニ届出ヲ為スヘシ但牛馬羊豚以外ノ斃獣ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス
第三條　斃獣ハ常設吏員ノ指揮ニ依リ化製、処理、埋没其ノ他必要ノ処置
ヲ為スヘシ但シ牛馬羊豚以外ノ斃獣ニ在リテハ直ニ之ヲ埋没スヘシ
第四條　前二條ノ義務者ハ畜主若シクハ畜主アラサル内トキハ斃獣ヲ発見シタル
土地建物ノ所有者若シクハ占有者トス
第五條　斃獣ヲ埋没スルトキハ土坑ノ深サ三尺以上タルコトヲ要ス
埋没シタル斃獣ハ之ヲ発掘スルコトヲ得ス



第六條　本則ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス
　　附　則
第十七條　本則ハ明治三十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス
第十八條　従来許可ヲ受ケタル斃獣埋没場ハ更ニ許可ヲ受タルコトヲ要セス
第十九條　明治二十二年一月縣令第一號斃獣埋没取締規則ハ本則施行ノ日ヨリ
廃止ス

## ●斃獣取締規則實施手續

明治三十四年十二月
訓第三一四號

改正　大正八年八月訓令第三〇號

第一條　規則第二條ノ届出ヲ受ケタル警察官署、巡査部長派出所、巡査駐
在所及市役所町村役場ハ相互ニ之ヲ通報スヘシ
第二條　斃獣ノ届出又ハ通報ヲ受ケタルトキハ警察官吏ニ於テ現場並ニ斃
獣埋没場ニ臨ミ其處置ヲ了スルマテ之ヲ監視スヘシ
斃獣ハ獣医若ハ埋没セシムヘシ但斃獣届出義務者ヨリ特ニ其處置ヲ申出
物左上陳等ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス
斃獣ヲ埋没スルトキハ石油ヲ注キ化製スルトキハ剝皮解体ノ後他ノ目的
ニ供シ得ヘキ装置ヲ為サシムヘシ
第三條　規則第六條但書ノ規定ニ依リ斃獣埋没場以外ニ於テ斃獣ヲ解体剝
皮埋没処理ヲ為ントスル届出アルトキハ左ノ各號ニ該當スル場合ニ限リ許
可ヲ與フヘシ
一　其ノ該市町村ニ斃獣埋没場ノ設置ナキトキ又ハ其ノ設置アルモ斃獣ノ
埋没不能ナルトキ

【自彩書】

第六條　斃獣ハ斃獣埋没場以外ニ於テ解体、剝皮、埋没、処理スルコトヲ
得ス但シ警察官署ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス
第七條　斃獣埋没場ヲ設置セントスル者ハ管理者ヲ定メ左ノ事項ヲ具シ縣
庁ニ届出テ許可ヲ受クヘシ之ヲ廃止変更セントスルトキ亦同シ
一　埋没場ノ位置（市町村、大字、番、地目）及段別
二　埋没場附近ノ人家、飲料水、用水路、道路、鉄道線路等ノ状況及
其ノ距離ヲ記シタル図面
三　官有地又ハ他人ノ所有地ナルトキハ其ノ借地證ノ写
第八條　斃獣埋没場ハ市ニ在リテハ二ケ所町村ニ在リテハ毎大字一ケ所ヲ
超ユルコトヲ得ス但シ土地ノ状況ニ因リ縣庁ノ許可ヲ受ケテ之ヲ増設シ
又ハ他ノ市町村ト合同設置スルコトヲ得
第九條　斃獣埋没場ニハ左ノ雛形ニ依リ標木ヲ建設スヘシ

第十條　斃獣埋没場ノ設置者ハ其ノ市町村内ノ斃獣ノ埋没負業者ヲ指名シ
トヲ得ス
第十一條　斃獣埋没場ハ其ノ境界ニ生垣又ハ柵塀等ヲ設クヘシ
第十二條　斃獣埋没場ヲシテ土地ノ腐蝕其他ノ原因ニ因リテ公益上又ハ衛
生上障害アルト認メタルトキハ許可ヲ取消スコトアルヘシ
第十三條　斃獣埋没場ノ管理者ヲ変更シタルトキハ三日以内ニ縣庁ニ届出
ヲ（代表者ノ氏名住所ヲ変更シタルトキ亦同シ）
第十四條　削除
第十五條　本則ニ依リ知事ニ差出スヘキ書類ハ所轄警察署ヲ経由スヘシ

二、飲水ノ良ナラサル旦水源關係ナキ地タルトキ
三、人家飲料水用水路道路及鐵道線路ヲ距ル六十間以上ノ地タルトキ
同一病的原因ヲ爲ストキハ數箇二名以上ノ檢案ニ依リ病故ノ不明ナルトキ
四、化學用又ハ肥料ニ供スルトキ

第四條　規則第七條ニ依リ飲食埋汲場設置ノ願出アリタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ不都合ナシト認ムルトキハ官員ヲ陪シ之ヲ巡査スヘシ其場所ヲ設置セントスルトキ亦同シ

一、埋汲場ノ位置ハ洪水ノ虞アル地、水源ニ關係スル地、車馬交通不便ノ地等ヲ避クルコト
二、人家飲料水用惡水路及鐵道線路ヲ距ル六十間以上タルコト

第五條　飲食埋汲場ニシテ公益上又ハ衛生上障害アリト認メタルトキハ管轄官又ハ町村役場ハ其ノ理由ヲ開陳ニ具申スヘシ

第六條　管轄官廳ハ毎年二回以上飲食埋汲場ニ次キ左ノ事項ヲ調査スヘシ
一、周圍ノ地勢物産狀況ノ有無
二、樹木植殺ノ有無
三、衛生上及公益上障害ノ有無
四、他ノ目的ニ供用セルヤ否

第七條　管轄官廳ハ第三號樣式ノ帳簿ヲ備ヘ省令ノ變更アリタルトキハ之ヲ加除訂正スヘシ

第八條　飲食

第一號樣式　清酒
第二號樣式　醬油
第三號樣式







第四號樣式　制限

| 第何號 | 許可年月日 | 廢止變更合同ノ年月日 | 飲食埋汲場ノ位置及反別 | 管理者住所氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 備考 | 人家、飲料水、用惡水路、鐵道線路等ノ距離及狀況其ノ他 | | | |

## ●飲食物其ノ他ノ物品取締ニ關スル件

明治三十三年二月二十四日
法律第十五號

第一條　販賣ノ用ニ供スル飲食物又ハ販賣ノ用ニ供シ若ハ營業上ニ使用スル飲食器、割烹具及其ノ他ノ物品ニシテ衛生上危害ヲ生スルノ虞アルモノハ法令ノ定ムル所ニ依リ行政廳ニ於テ其ノ製造、採取、販賣、授與若ハ使用ヲ禁止シ又ハ其ノ營業ヲ禁止シ若ハ停止スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ行政廳ハ物品ノ所有者若ハ所持者ヲシテ其ノ物品ヲ廢棄セシメ又ハ行政廳ニ於テ直接ニ之ヲ廢棄シ其ノ他必要ノ處分ヲ爲スコトヲ得但シ所有者若ハ所持者ニ於テ衛生上危害ヲ生スルノ虞ナキ方法ニ依リ之ヲ處置セムコトヲ請フトキハ之ヲ許可スルコトヲ得

第二條　行政廳ハ吏員ヲシテ前條ノ物品ヲ檢査セシメ試驗ノ爲必要ナル分量ニ限リ無償ニテ收去セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ行政廳ハ吏員ヲシテ營業時間又ハ營業ノ爲開カルル間ニ限リ物品ヲ製造シ採取シ陳列シ貯藏シ若ハ携帶スル場所ニ立入ラシムルコトヲ得

第三條　本法ノ執行ニ關シ官吏又ハ公吏ノ命ヲ受ケテ指定ノ期間内ニ之ヲ履行セサル者ハ二十圓以下ノ罰金ニ處ス

本法ノ執行ニ關シ官吏公吏又ハ行政廳ノ命ヲ受ケテ公務ヲ行フ者ニ抗拒シタル者ハ一月以下ノ(重禁錮)ニ處シ十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四條　官吏公吏又ハ行政廳ノ命ヲ受ケテ公務ヲ行フ者本法ノ執行ニ關シ不正ノ所爲ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ(重禁錮)ニ處シ四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

行政廳ノ命ヲ受ケテ公務ヲ行フ者本法ノ執行ニ關シ人ノ囑託ヲ受ケ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ要求シタル者ハ刑法(第二百八十四條)ノ例ニ照シテ處罰ス

附　則

本令ハ明治三十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第六號

## ●飲食物其ノ他ノ物品取締ニ關スル法律施行ニ關スル件

明治三十三年三月二十七日
內務省令第十號

改正　昭和五年內務省令第三二號

第一條　警視廳並北海道廳長官府縣知事(東京府知事ヲ除ク以下之ニ倣フ)ハ法令ニ別文アル場合ニ於テ警察官吏ニ對シ明治三十三年二月法律第十五號ニ依リ行政廳ニ關スル權限ヲ行フ

前項ノ權限ハ其ノ職員ナルモノニ限リ府縣令ヲ以テ警察官吏ニ委任スルコトヲ得

第二條　警視廳並北海道廳長官府縣知事ハ官吏又ハ衛生技術員ヲシテ明治三十三年二月法律第十五號ノ職務ヲ行ハシムルトキハ其職員ヲ著スル者ノ外職員ヲ指名セシムヘシ





職員ハ左ノ雛形ニ依ルヘシ

表

二寸二分

衛生上有害物品監視員之證

一寸七分

裏

府廳
職名　印

## ●飲食物營業取締規則

昭和三年六月二十九日
山形縣令第五十號

第一條　本令ニ於テ飲食物營業者ト稱スルハ飲食、洗濯、剝皮等ヲ要セス其ノ他飲食ヲ得ル飲食物ノ調製、販賣ヲ營業トスル者ヲ謂フ

第二條　飲食物營業者ハ左ノ各號ヲ遵守スヘシ

一、飲食物ノ原料ニハ衛生上危害ヲ生スル虞アルモノヲ用ヰサルコト
二、飲食物ノ原料、調製、貯藏及器具ノ洗滌ニ用ヰル水ハ蒸餾水、煮沸水、上水道水又ハ清澄ナル井水ヲ使用スルコト
三、飲食物ノ調製場、貯藏場、陳列場、販賣場、屋臺店ノ類及器具ノ洗滌場又ハ置場ハ常ニ清潔ヲ保持スルコト
四、常ニ供スル飲食器具ハ一客毎ニ洗滌スルコト
五、飲食器具ハ常ニ清潔ヲ保持シ拭布ニ用ヰル布巾ハ白布トシ時々煮沸又ハ洗濯シテ乾燥セシムルコト
六、調製場、貯藏場、陳列場、販賣場、屋臺店ノ類及運搬器ニハ塵芥、

第六編　衛生

第一章　飲食

第一條　飲食物ノ陳列ヲ為ス場所ハ之ヲ他ノ場所ト区画シ其ノ出入口ニ扉ヲ設ケ其ノ開閉ヲ容易ナラシムルコトヲ要ス

第二條　飲食物ノ直接接触スル器具ハ之ヲ他ノ場所ト区画シ其ノ出入口ニ扉ヲ設ケ其ノ開閉ヲ容易ナラシムルコトヲ要ス

第三條　飲食物ノ調製、貯蔵、陳列、販売ノ場所又ハ井戸、飲料水ノ貯蔵ニ有害性「ナフタリン」、「クレオソート」、「ホルマリン」、「ヒドロキノン」、「ピロガロール」、「ピロカテキン」、「レゾルチン」、「ピクリン酸」、「ピクリン酸ソーダ」、「ピクリン酸カリ」、「ピクリン酸アンモニア」、「ピクリン酸ベンゾール」、「ピクリン酸ベンゾール」、「ピクリン酸ベンゾール

清涼飲料水營業者ハ其法定代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタル場合ニ於テハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス

法人ヲ罰スベキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

附　則

第十五條　本則ハ明治三十三年九月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ「ラムネ」ニ關シテハ明治三十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十六條　地方長官ハ清涼飲料水ノ製造場ノ構造設備及管理方法ニ關シ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十七條　東京府ニ在リテハ地方長官ノ職務ハ警視總監之ヲ行フ

附　則（明治七年内務省令第二十九號）

本令ハ明治七年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際清涼飲料水製造營業者ニ非ズシテ現ニ第一條第一項第四號ノ飲料製造ノ營業ヲ爲ス者ハ本令施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第二條ノ規定ニ依ル手續ヲ爲スベシ

本令施行ノ際清涼飲料水製造營業者ニシテ現ニ第一條第一項第四號ノ飲料製造ノ營業ヲ爲ス者ハ其ノ製品ニ付第四條第二項又ハ第六條第一項但書ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケルヲ要スルトキハ本令施行ノ日ヨリ三十日以内ニ其ノ手續ヲ爲スベシ

第一條第一項第四號ノ飲料ニシテ本令施行前ノ製造ニ係ルモノ及前二項ノ場合ニ於テ許可ノ處分ヲ受ケタル品ノ製造ニ係ルモノニ付テハ本令ノ規定ハ之ヲ適用セズ



## ●清涼飲料水營業取締規則施行細則

明治三十三年六月三十日
山形縣令第五十七號

改正　明治四三年八月縣令第三二號、大正一一年九月縣令第六五號

第一條　清涼飲料水製造場ヲ設置セントスル者ハ左ノ各號ヲ具シ縣廳ニ屆出認可ヲ受クヘシ

一　營業者住所氏名年齢
二　清涼飲料水ノ名稱
三　製造場ノ地名番地
四　製造場ノ構造方法及平面圖
五　竣成期日

第二條　第一條ノ認可ヲ受ケ清涼飲料水營業取締規則第二條ニ依リ清涼飲料水製造營業ノ認可ヲ受ケントスル者ハ前條ノ工事落成シタル後左ノ各號ヲ具シ縣廳ニ屆出ヘシ

一　器械ノ名稱
二　製造原料品ノ名稱及其ノ配合分量
三　用水ノ種類及其ノ分析成績書並分析者ノ氏名

第三條　製造場ノ構造ハ左ノ制限ニ從フヘシ

一　製造場ハ空氣ノ流通光線ノ射入ヲ十分ナラシムルコト
二　製造場ノ地盤ハ不滲透質ノ材料若ハ厚板ヲ用フルコト
三　製造場ニハ小溝ヲ設ケ汚水ノ排流ヲ能クスルコト

第四條　製造場ノ改造又ハ構造ノ變更セントスルトキハ落成期限ヲ付シ構造方法及平面圖ヲ添ヘ縣廳ニ屆出認可ヲ受クヘシ

第五條　前條ノ工事落成シタルトキハ所轄警察官署ニ屆出檢査證ヲ受クルニ非ナレハ使用スルコトヲ得ス

第六條　製造場ヲ廢止シ又ハ營業ヲ爲サザ



トスル者ハ縣廳ニ屆出認可ヲ受クヘシ但賣買ヲ請受ケ譲受ケ借受ケニ係ルモノハ賣渡譲渡貸與人ノ連署ヲ要ス

第七條　製造場又ハ製造器械ニ破損ヲ生シタルトキハ速ニ修繕ヲ加フヘシ

第八條　休業一ヶ年以上ニ亘リタルトキハ認可ノ效力失フ

第九條　清涼飲料水ノ製造ニ「チール」色素ヲ使用セムトスルトキ又ハ「チール」色素ヲ含有スル清涼飲料水ヲ輸入シテ販賣セントスルトキハ其ノ色素ノ種類ヲ記シ色素及清涼飲料水見本ヲ本廳ニ屆出ツヘシ

第十條　清涼飲料水製造者清涼飲料水ヲ販賣スル容器ニ封緘ヲ省略セムトスルトキハ清涼飲料水及要封ノ種類（「クラウンコルク」（或「王冠打」）「栓子王冠等」）ヲ記シ本廳ニ屆出ツヘシ

第十一條　清涼飲料水製造營業者改氏名轉居又ハ製造場ヲ廢止休止シタルトキハ三日以内ニ縣廳ニ屆出ツヘシ

第十二條　本則第一條第二號第一號第二號ノ事項ヲ變更セントスルトキハ縣廳ニ屆出認可ヲ受クヘシ

第十三條　清涼飲料水營業取締規則第六條ノ封緘票式ノ見本ハ縣廳ニ屆出ツヘシ

第十四條　營業者ハ清涼飲料水ノ製造販賣營業者及酒類營業者ニ對シ左其人數標ヲ行フコトヲ得

一　物品ノ製造、販賣、授與又ハ使用ヲ停止スルコト
二　物品ノ製造、販賣、授與又ハ必要ナル處分ヲ命スルコト
三　物品ノ陳列、貯藏又ハ携帶スル場所ニ立入ルコト

第十五條　本則ニ關スル罰ハ所轄警察官署ヲ經由スヘシ

第十六條　第一條第四條乃至第六條第十一條乃至第十三條ニ違反シタルモノハ科料ニ處スヘシ



第十七條　清涼飲料水營業者ニシテ十四歳未滿ノ者又ハ禁治産者ナルトキハ本則ニ依リ之ヲ適用スヘキ場則ハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用ス

清涼飲料水營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタル場合ニ於テハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス

法人ヲ罰スベキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

附　則

第十八條　本則ハ明治三十三年九月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ「ラムネ」ニ關シテハ明治三十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ●清涼飲料水營業取締規則施行細則實施手續

明治三十三年六月
警部長訓達第二四號

改正　大正一一年九月訓令第三五號

第一條　本手續ニ於テ細則ト稱スルハ清涼飲料水營業取締規則施行細則ヲ謂フ

第二條　細則第一條ニ依リ清涼飲料水製造場ノ建設屆出アリタルトキハ場所、構造方法其他必要ナル事項ヲ調査シ不都合ナシト認ムルトキハ意見ヲ付シ縣廳ニ進達スヘシ

細則第四條ニ依リ改造又ハ構造變更ノ屆出アリタルトキハ亦同シ

第三條　細則第二條ニ依リ清涼飲料水製造營業ノ屆出アリタルトキハ必要ナル事項ヲ調査シ不都合ナシト認ムルトキハ意見ヲ付シ縣廳ニ進達スヘ

第十二條　[illegible]

第十三條　[illegible]

第十四條　[illegible]

第十五條　[illegible]

第十六條　[illegible]

第十七條　[illegible]

第十八條　[illegible]

| 年月日 | 事項 | 認可年月日 |
|---|---|---|
| 同業 | | |

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二條ノ規定ヲ行フコトヲ得

第八條　第二條第一項及第四條ニ違背シタル者ハ二十五圓以下ノ罰金ニ處ス

第九條　第五條ニ違背シタル者ハ十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條　氷雪營業者為未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用シ難キ場合ハ之ヲ指定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

氷雪營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者數人ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタル場合ニ於テハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用スルモノトス

法人ヲ罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

第十一條　本則ハ明治三十三年八月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ營ニ關シテハ明治三十五年一月二日ヨリ之ヲ施行ス

第十二條　地方長官ハ氷雪ノ採收、製造又ハ貯藏ノ場所ノ構造、設備及管理方法ニ關シ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十三條　東京府ニ在リテハ地方長官ノ職務ハ警視總監之ヲ行フ

## ●氷雪營業取締規則施行細則

昭和四年四月一日山形縣令第三十一號

第一條　氷雪ヲ採收又ハ製造シタル販賣セントスル者ハ左ノ事項ヲ具シ知事ニ申請スヘシ

一、本籍、住所、氏名、年齢法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所ヲ在地、代表者ノ住所、氏名、年齢及定款ノ寫

二、氷雪ノ種類（飲食用、非飲食用ノ別）

三、採收所、製造所、貯藏所ノ位置並數地ノ面積ヲ表示シタル平面圖及其ノ屈圖（二寸「メートル」以内ノ見取圖）

四、採收所、製造所、貯藏所ノ構造仕樣書及圖面並工事竣功期日

五、原水ノ種別（水道水、井水、泉水、瀑流水等）及所在地並水道水ヲアラサル場合ハ水質分析表

六、採收、製造、貯藏ノ方法

第二條　採收所ハ左ノ制限ニ從フヘシ

一、人家密集ニ接セス其ノ他衛生上支障ナキ場所ナルコト

二、氷池ノ周囲ノ地盤ニ少ク二「デシメートル」以上高クスルコト

三、氷池ノ周囲及底部ハ不滲透質ノ材料（石、煉瓦、陶瓦、磁器類以下之ニ倣フ）又ハ厚三「センチメートル」以上ノ厚板ヲ用ヒ汚水ノ透通ヲ防クコト

四、氷池ハ洗滌ニ便ナル樣適當ノ勾配ヲ附シ且排水溝ヲ設クルコト

五、水源ヨリ氷池ニ通スル導水裝置ハ鐵管、土管、木竹管其ノ他汚水ノ混通セサル材料ヲ使用スルコト

六、氷池ノ周囲ニハ一「メートル」以上ノ空地ヲ存スルコト

第三條　製造所ハ左ノ制限ニ從フヘシ

一、衛生上支障ナキ場所ナルコト

二、地盤ハ不滲透質ノ材料又ハ厚三「センチメートル」以上ノ厚板張トシ且排水溝ヲ設クルコト

三、廊埃ノ侵入セサル樣裝置スルコト



第四條　貯藏所ハ左ノ制限ニ從フヘシ

一、常ニ清潔セサル土地ナルコト

二、廊埃又ハ雜菌ヲ以テ雨水、廊埃等ノ侵入セサル樣適當ノ設備ヲ爲シ且鼠ノ入ヲ遮斷シ得ヘキ裝置ヲ爲スコト

三、內側及底部ハ不滲透質ノ材料又ハ厚三「センチメートル」以上ノ厚板ヲ以テ構造シ底部ニハ適當ノ勾配ヲ附シ廢棄水ノ排除滯ス設クルコト

第五條　削除

第六條　第一條第二號乃至第六號ノ事項ヲ變更セントスルトキハ關係事項ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第七條　採收所、製造所、貯藏所ハ工事竣功後營業者長ニ屆出テ檢査ヲ受クルニ非サレハ使用スルコトヲ得ス

第八條　氷場ノ販賣ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ具シ營業者長ニ申請スヘシ

一、本籍、住所、氏名、年齢

二、氷雪ノ種類（飲食用、非飲食用ノ別）

三、氷雪ノ販賣ヲ爲サントスル場所

四、貯藏所ノ位置、構造仕樣書及其ノ圖面並附近ノ見取圖

第九條　第二條乃至第四條ノ事項ヲ變更セントスルトキハ關係事項ヲ具シ營業者長ノ認可ヲ受クヘシ

第九條　氷雪ヲ販賣ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ具シ營業者長ニ屆出ツヘシ

一、本籍、住所、氏名、年齢

二、氷雪ノ種類（飲食用、非飲食用ノ別）

三、販賣ヲ爲サントスル場所

第十條　非飲食用氷雪ハ之ヲ飲食用氷雪トシテ貯藏シ又ハ販賣スルコトヲ得ス

第十一條　飲食用及非飲食用氷雪ハ之ヲ同一ノ貯藏所ニ貯藏シ又ハ同一店舗ニ於テ販賣スルコトヲ得ス

第十二條　氷雪營業者ハ結核、癩、傳染ノ虞アル花柳病其ノ他傳染性疾患ニ罹リタル者ヲシテ氷雪ノ取扱ヲ爲サシムルコトヲ得ス營業者ニシテ疾患アルトキ亦同シ

第十三條　氷雪營業者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ七日以内ニ知事ニ屆出ツヘシ但シ第三號ノ場合ハ戸籍法ニ依ル屆出義務者ヨリ第四號ノ場合ハ營業者達署ノ上其ノ手續ヲ爲スヘシ

一、第一條第一號、第八條第一號並第九條各號ノ事項ニ異動ヲ生シタルトキ

二、廢業シタルトキ

三、死亡シタルトキ

四、營業ノ繼承アリタルトキ

第十四條　氷雪營業者ハ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

一、採收所、製造所、貯藏所ニ破損ヲ生シタルトキハ速カニ修繕ヲ加フルコト

二、氷雪ヲ取扱フ場所ハ常ニ清潔ヲ保持スルコト

三、採收所、製造所、貯藏所ハ他ノ目的ニ使用セサルコト

第十五條　營業用ノ建物並設備ニシテ危險又ハ衛生上有害ナリト認ムルトキハ之カ改修、移轉若ハ變更ヲ命スルコトアルヘシ

第十六條　氷雪營業者ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ營業ノ認可ヲ取消シ又ハ營業ヲ停止スルコトアルヘシ

十、聾唖ノ者ヲ使用シテ工事竣功期日ヲ延遅スルコト六箇月以上ニ及ヒタルトキ

二、一箇年以上休業シタルトキ

三、本則ニ違背シタルトキ

四、公衆衛生ニ障害アリト認メラルルトキ

第十六條　本則ニ依リ知事ニ提出スヘキ書類ハ警察署長ヲ經由スヘシ

第十七條　第六條及第十五條ニ違背シ又ハ第十五條ノ命令ニ從ハサル者ハ科料ニ處ス

第十九條　水雪營業者ハ未成年者又ハ禁治産者ハ本則ノ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ於テハ此ノ限ニ非ス

水雪營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、雇人、同居者其ノ他ノ從業者ニ對スル監督ニ關シ本則又ハ本則ニ基キテ發スル命令ニ違背シタルトキハ自己ニ責任ナキヲ以テ免ルルコトヲ得ス

雇人ノ代表者又ハ其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則又ハ本則ニ基キテ發スル命令ニ違背シタルトキハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス

第二章　罰則

本令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ日ニ於テ水雪營業ヲ爲ス者ハ本令ニ依リ認可ヲ受ケ又ハ屆出ヲ爲シタルモノト看做シ位置、構造、貯藏所、製造所、貯藏所ニシテ本令ノ構造設備ニ適合セサルモノハ所有者ハ明治十五年十月限本令第二條、第三條、第四條ニ依リ改造スヘシ

明治三十五年八月　日　本令第六條第本令營業取締規則施行細則ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

## ●氷雪營業取締規則手續

昭和四年四月一日
山形縣令第九號

第一條　本手續ニ於テ細則ト稱スルハ氷雪營業取締規則施行細則ヲ謂フ

第二條　細則第一條ニ依ル申請アリタルトキハ同條各號ノ事項其ノ他必要ナル事項ヲ調査シ意見ヲ附シテ遅滞スヘシ細則第六條ニ依リ變更申請アリタルトキ亦同シ

第三條　細則第八條ニ依ル申請アリタルトキハ關係事項ヲ調査ノ上支障ナシト認ムルトキハ認可ヲ爲スヘシ

第四條　製造所、貯藏所ノ工事竣功シタルトキハ檢査ヲ遂ケ支障ナシト認ムルトキハ第一號樣式ノ檢査書ヲ下付スヘシ

第五條　警察署長ハ受領証交又ハ監督者ヲシテ時々視察、製造、貯藏ノ狀況ヲ監督セシムヘシ

第六條　細則第十六條各號ノ一ニ該當スルモノアルトキハ意見ヲ附シテ報告スヘシ

第七條　警察署ニ第二號樣式ノ臺帳ヲ備ヘ異動ノ都度訂正スヘシ

附　則

明治三十三年八月調第四四號ハ之ヲ廢止ス

第十號樣式



檢査書

住所
營業人　氏　名

水雪營業取締規則第　條ニ基キ製造所、貯藏所ノ構造設備支障ナキコトヲ認ス

年　月　日　警察署名

第二號樣式（警察署備付用紙）

水雪營業者臺帳

| 番號 | 年月日 | 異動及其ノ年月日ヲ記入スヘシ | 市郡町村大字番地氏名 | 年月 |
|---|---|---|---|---|
| 備考 | 本帳ニハ採取所、製造所、貯藏所ノ位置構造ノ概要、營業ノ年月日概要並休業、取消、停止又ハ注意シタル事項等ヲ記入スヘシ<br>即賣、請賣營業者ハ口頭スヘシ | | | |

## ●人工甘味質取締規則

明治三十四年十月
內務省令第三十一號

改正　昭和三年九月第四六號、昭和三年第二一號

第一條　人工甘味質ト（「サッカリン」（甘精）其ノ他之ニ類スル化學的製品ニシテ合水炭素ニ非サルモノヲ謂フ

第二條　販賣ノ用ニ供スル飲食物ニハ人工甘味質ヲ加味スルコトヲ得ス但シ治療上ノ目的ニ供スヘキ飲食物ノ調味ニ使用スルハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ違反スル飲食物ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ陳列シ若ハ貯藏スルコトヲ得ス

本條ノ規定ハ第三條第一項第二項ノ場合ニ之ヲ準用セス

第三條　人工甘味質ヲ加味シタル治療上ノ目的ニ供スヘキ飲食物ヲ販賣セムトスル者ハ其ノ氏名及營業所ヲ主タル營業所所在地ノ地方長官ニ屆出ツヘシ

前項ノ飲食物ハ醫師ノ證明アル者ニ限リ之ヲ販賣授與スルコトヲ得

第四條　前條ノ飲食物ヲ販賣授與スルトキハ容器又ハ被包ヲ用ヒ其ノ容器又ハ被包ニハ「人工甘味質製」ノ六字ヲ記スヘシ

第五條　第二條第一項ノ規定ニ違反スル飲食物ニ關シテハ明治三十三年二月法律第十五號第一條ニ依リ處分スルコトヲ得本則ニ違反シタル營業者ニ關シテ亦同シ

第六條　地方長官ハ本則ノ執行ニ關シテ明治三十三年二月法律第十五號第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第七條　第二條第一項第二項第三條第一項又ハ第四條ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス

第八條　營業者カ未成年者、禁治産者又ハ法人ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ法定代理人又ハ代表者ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ證ヲ以テ免罰ヲ免カルルコトヲ得ス

附　則

第九條　本則ハ明治三十五年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十條　東京府ニ在リテハ地方長官ノ職務ハ警視總監之ヲ行フ

## ●飲食物用器具取締規則

明治三十三年十二月十七日
内務省令第五十號

改正　明治三九年内務省令第二一號、四二年第二四號、昭和一一年第二三號、一四年厚生省令第一一號

第一條　本則ニ於テ飲食物用器具ト稱スルハ飲食器、割烹具其ノ他飲食物ノ調製器、容器、貯藏器又ハ運器ヲ謂フ

第二條　營業者ハ飲食物用器具ヲ鉛又ハ百分中鉛十分以上ヲ含ム合金ヲ以テ製造シ又ハ修繕スルコトヲ得ス

第三條　營業者ハ飲食物用器具ノ飲食物ニ接觸スル部分ヲ百分中鉛二十分以上ヲ含ム合金ヲ以テ鑞著シ又ハ百分中鉛五分以上ヲ含ム鉛合金ヲ以テ鑞布スルコトヲ得ス

鑞箔用ノ鑞ニ在テハ營業者ハ外部ノ鑞著及鑞受ノ鑞著ニ百分中鉛六十分以上ヲ含ム合金ヲ使用スルコトヲ得ス

第四條　營業者ハ裝飾又ハ釉藥ヲ施シタル飲食物用器具ニシテ別ニ定ムル試驗方法ニ依リ鉛又ハ砒素ヲ檢出スルモノヲ製造スルコトヲ得ズ但シ製造所所在地ノ地方長官ノ許可シタル方法ニ依リ非煮沸用器具ニ施シタル土釉ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ規定ニ依ル上釉ヲ施シタル飲食物用器具ニハ別記樣式ノ標章ヲ鑞付クベシ

第五條　營業者ハ哺乳器具ヲ鉛又ハ亞鉛ヲ含ム護謨ヲ以テ製造スルコトヲ





得ス

第五條ノ二　營業者ハ其ノ製造又ハ輸入スル金屬性飲食物用器具ニ極印其ノ他容易ニ剝落セサル方法ヲ以テ自己ノ製造又ハ輸入ニ係ルコトヲ證スルニ足ルヘキ商號其ノ他ノ符號ヲ附スヘシ

輸入業者ニ在リテハ當分ノ内自己ノ輸入ニ係ルコトヲ證スルニ足ルヘキ商號其ノ他ノ符號ヲ記載シタル標紙ヲ貼付シテ前項ノ符號ニ代フルコトヲ得

第六條　第二條乃至第五條ニ違背シテ製造若ハ修繕シタル飲食物用器具ハ之ヲ販賣シ販賣ノ目的ヲ以テ貯藏若ハ陳列シ又ハ營業上ニ使用スルコトヲ得ス

第五條ノ二ニ定ムル符號ナキ金屬性飲食物用器具ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ貯藏若ハ陳列スルコトヲ得ス

第七條　銅又ハ其ノ合金ヲ以テ製造シ又ハ修繕シタル飲食物用器具ノ飲食物ニ接觸スル部分ニシテ錫金屬ノ剝脫シタルモノ又ハ固有ノ光澤ヲ有セサルモノハ營業上ニ使用スルコトヲ得ス

飲食物ノ攪拌、麻碎等ノ用ニ供スル調製器ニシテ其ノ飲食物ニ接觸スル部分ノ銅又ハ其ノ合金ガ剝削セラレ易キ裝置ヲ有スルモノハ之ヲ營業上ニ使用スルコトヲ得ズ

第八條　地方長官ハ第二條乃至第五條ニ違背シテ製造又ハ修繕シタル飲食物用器具若ハ之ヲ用ヒタル飲食物又ハ第七條ノ飲食物用器具若ハ之ヲ用ヒタル飲食物ニ關シテハ明治三十三年二月法律第十五號第一條ニ依リ處分スルコトヲ得本則ニ違背シタル營業者ニ關シテ亦同シ

第九條　地方長官ハ本則ノ執行ニ關シ明治三十三年二月法律第十五號第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第十條　第二條乃至第七條ニ違背シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處





ス

第十條ノ二　第四條第一項但書ノ許可ヲ受ケズ又ハ許可ヲ受ケタル方法ニ依ラズシテ上釉ヲ施シタル飲食物用器具ニ同條第二項ノ標章ヲ附シタル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十一條　營業者ガ未成年者、禁治産者又ハ法人ナルトキハ本令ノ罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人又ハ代表者ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

附　則

第十二條　本則ハ明治三十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十三條　東京府ニ在リテハ地方長官ノ職務ハ警視總監之ヲ行フ

（別記）

備　考

標章中ノ數字ハ製造所所在地ノ地方長官ノ指定シタル製造者番號トス

## ●飲食物用器具取締規則施行細則

明治三十七年七月三十日
山形縣令第五十一號

改正　明治四四年五月縣令第三九號

第一條　鉛亞鉛銅ノ合金ヲ以テ飲食物器具用製造又ハ修繕ノ營業ヲ爲サムトスル者ハ左ノ各號ヲ具シ所轄警察官署ニ屆出ツヘシ

一　營業者ノ住所氏名生年月

二　營業場所

三　製造品ノ種類並ニ原料ノ配合分量

四　製造者ニ在リテハ飲食物用器具取締規則第五條ノ二ニ依リ使用スル商號又ハ符號

鉛又ハ鉛ノ合金ヲ以テ鑞著若ハ鑞布ノ營業ヲ爲サントスル者及ヒ琺瑯釉藥ヲ施シタル飲食物用器具製造又ハ修繕ノ營業ヲ爲サントスル者亦同シ

第二條　前條ノ飲食物用器具ヲ販賣營業セントスル者ハ左ノ各號ヲ具シ所轄警察官署ニ屆出ツヘシ

一　營業者ノ住所氏名生年月

二　營業ノ場所

三　販賣品ノ種類並ニ製造者又ハ仕入先キノ住所氏名

四　輸入者ニ在リテハ飲食物用器具取締規則第五條ノ二ニ依リ使用スル商號又ハ符號

第三條　前二條ノ屆出事項中異動ヲ生シタルトキハ其ノ旨七日以内ニ所轄警察官署ニ屆出ツヘシ營業者死亡シタルトキハ相續人又ハ最近親族ヨリ屆出ツヘシ

第四條　警察官署ハ飲食物用器具ノ製造販賣修繕營業者及營業上ニ使用飲食物用器具ノ所持者ニ對シ左ノ職權ヲ行フコトヲ得

一　試驗ノ爲メ必要ナル分量ヲ無償ニテ收去スルコト

二　営業者ハ営業時間又ハ営業ノ区域ヲ限リ飲食物用器具ノ製造販賣修繕使用ヲ為ス場所ニ立入ルコト

三　物品ノ廃棄又ハ必要ナル處分ヲ命スルコト

四　物品ノ製造販賣修繕営業ヲ停止スルコト

第五條　本則第一條乃至第三條ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス

附　則

第六條　從來ノ営業者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第一條第二條ノ届出ヲ為スヘシ

## ●飲食物用器具取締規則施行手續

明治四十三年六月
山形縣訓令第四十二號

改正　明治四十五年七月訓令第二七號

第一條　営業者ハ第一號様式ノ表紙ヲ調製シ縣則第一條乃至第三條ノ届出アリタルトキハ其ノ都度之ヲ加除訂正スヘシ

第二條　削除

第三條　飲食物用器具ノ検査ヲ為シタルトキハ第二號様式ニ依リ検査成績表ヲ調製シ置クヘシ

第四條　削除

第一號様式

| 営業ノ種類 | |
|---|---|
| 開業年月日 | |
| 開業年月日 | |

| 営業者住所 | |
|---|---|

【山形書】

明和三年六月十五日
内務省令第二十二號

改正　明治一四年第生令第一〇號

第一條　左ニ掲グル物ハ販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ製造又ハ貯藏ニ之ヲ使用スルコトヲ得ズ但シ別ニ指定スル物ヲ指定ノ條件ノ下ニ使用スルハ此ノ限ニ在ラズ

一　安息香酸、硼酸、「クロール」酸、「フルオール」水素、「フォルムアルデヒード」、昇汞、亜硫酸、次亜硫酸、「サリチール」酸、「チモール」、「ナフトール」、「レゾルチン」、「ヒノゾール」、蟻酸、亜硝酸、青酸、桂皮酸、「フルフタリール」酸

二　前號ニ掲グル物ノ化合物及之ヲ含有スル物

前項ニ掲ゲタル物ニ付テハ品名、用法及用量ヲ具シ主タル営業所所在地ノ地方長官（東京府ニ在リテハ警視廳以下之ニ倣フ）ノ許可又ハ受アルニ非ザレバ防腐又ハ漂白ノ目的ヲ以テ販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ製造又ハ貯藏ニ使用スルコトヲ得ズ但シ第二條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル防腐剤又ハ漂白剤ヲ許可ヲ受ケタル用法、用量ノ範圍内ニ於テ使用シ又ハ食鹽、砂糖、酢、アルコホル、蓼蓼其ノ他調味ヲ主トスル物品ヲ使用スルハ此ノ限ニ在ラズ

前二項ノ規定ニ違反スル飲食物ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ運搬、陳列若ハ貯藏スルコトヲ得ズ

第二條　飲食物ノ防腐剤又ハ漂白剤ヲ發賣セントスルトキハ發賣者ハ名称、原料品名及其ノ分量、調製方法、用法並用量ヲ具シ主タル営業所所在地ノ地方長官ノ許可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

前項ノ場合ニ於テ日本薬局方ニ記載セザル原料品ヲ使用セントスル者ハ其ノ見本品ヲ提出スベシ

第三條　前條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル防腐剤又ハ漂白剤ノ原料品ニシテ日本薬局方ニ記載スル物ハ其ノ所定ノ性狀品質、之ニ記載セザル物ハ第二條第二項ノ見本品ト同様ノ性狀品質ヲ具備スルコトヲ要ス

第四條　發賣者ハ防腐剤又ハ漂白剤ノ容器又ハ被包ニ其ノ氏名又ハ商號、主タル営業所所在地、用法及用量並安息香酸又ハ其ノ化合物ヲ含有スルモノニ在リテハ其ノ旨ヲ明記スベシ

第五條　地方長官ハ衛生上危害ヲ生ズルノ虞アリト認ムルトキハ第一條第二項又ハ第二條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル者ニ對シ其ノ許可ヲ受ケタル事項ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第六條　地方長官ハ本令又ハ本令ニ基キテ為シタル處分ニ違反スル飲食物、防腐剤又ハ漂白剤ニ關シテ明治三十三年二月法律第十五號第一條ニ依リ處分スルコトヲ得本令又ハ本令ニ基キテ為シタル處分ニ違反シタル營業者ニ關シテ亦同ジ

第七條　地方長官ハ本令ノ執行ニ關シ明治三十三年二月法律第十五號第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第八條　左ニ掲グル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス但シ第一條第一項又ハ第二項ノ規定ニ違反シタル場合ニ於テハ其ノ事實ヲ知ラザルトキト雖モ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

一　第一條各項ノ規定ニ違反シタル者

二　第二條第一項ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケズシテ防腐剤又ハ漂白剤ノ發賣ヲ為シタル者

三　第二條第一項ノ規定ニ違反スル防腐剤又ハ漂白剤ヲ販賣シタル者

四　第三條ノ規定ニ違反スル防腐剤又ハ漂白剤ノ發賣ヲ為シタル者

五　第四條ノ規定ニ依ル表示ヲ為サズ又ハ虚偽ノ表示ヲ為シタル者

六　第五條ノ規定ニ依ル處分ニ違反シタル者

第九條　営業者カ未成年者、禁治産者又ハ法人ナルトキハ本令ノ罰則ハ其

【山形書】

器具ノ種類

原料ノ配合分量

製造者若ハ仕入先ノ住所氏名又ハ輸入先

氏名　生年月

商標又ハ符號

備考

一　原料ノ配合分量ノ欄ニハ製造、修繕業者ニ限リ記入スルモノトス

第二號様式

飲食物用器具検査成績表（何月分）

| 営業者住所 | 検査物品ノ種類 | 検査物品ノ員數 | 検査月日 | 検査成績 | 成績ノ大要 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |

一　本表ニハ警察官吏ノ衛生的検査ニ依レルモノハ勿論單ニ其ノ臨時料理屋、飲屋等ノ店舗ニ臨ミテ為シタル検査成績ノ如キ總テ記載スルモノトス

一　営業者別ノ欄ニハ器具ノ製造、修繕、輸入業者又ハ料理屋、菓子製造業等ノ種類及其ノ氏名ヲ記載スヘシ

一　主任検査官吏ノ氏名ハ備考欄ニ記載スヘシ

## ●飲食物防腐剤、漂白剤取締規則

ノ法定代理人又ハ代表者ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第十條　營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

附　則

第十一條　明治三十六年九月內務省令第十號飲食物防腐劑取締規則ハ之ヲ廢止ス

第十二條　本令公布前地方長官ノ許可ヲ得テ發賣セル防腐劑ニ付テハ本令ニ依リ發賣ノ許可ヲ得タルモノト看做ス

## ●飲食物防腐劑、漂白劑取締規則

### 第一條第一項ニ依ル指定

昭和三年六月十五日
內務省令第二十三號

昭和三年內務省令第二十二號

昭和三年內務省令第二十二號飲食物防腐劑、漂白劑取締規則第一條第一項ニ依リ左ノ通指定ス

一　亜硫酸、次亜硫酸、其ノ化合物及之ヲ含有スル物ヲ則ニ定ムル所ノ飲食物中亜硫酸試驗法ニ適合スル範圍內ニ於テ使用スルコト

二　安息香酸及安息香酸「ナトリウム」ヲ則ニ定ムル所ノ天然果實汁及天然果實類中安息香酸試驗法ニ適合スル範圍內ニ於テ天然果實汁及天然果實類ノ製造又ハ貯藏ニ使用スルコト但シ此ノ場合ニ於テハ其ノ容器又ハ被包ニ安息香酸又ハ安息香酸「ナトリウム」ヲ含有スル旨明記スベシ

三　「パラオキシ」安息香酸、「エチルエステル」、「パラオキシ」安息香酸「プロピルエステル」及「パラオキシ」安息香酸「ブチルエステル」ヲ則ニ定ムル所ノ飲食物中「パラオキシ」安息香酸「エステル」類試驗法ニ適合スル範圍內ニ於テ清酒、醬油、天然果實汁及天然果實類ノ製造又ハ貯藏ニ使用スルコト但シ此ノ場合ニ於テハ其ノ容器又ハ被包ニ「パラオキシ」安息香酸「エステル」ヲ含有スル旨明記スベシ

附　則（昭和十二年內務省令第二十二號）

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

清酒ノ製造又ハ貯藏ニ付テハ當分ノ內第三號但書ノ規定ヲ適用セズ

## ●有害性著色料取締規則

明治三十三年四月十七日
內務省令第十七號

昭和五年第三〇號、九年第三五號

明治三七年內務省令第一二號、三九年第八號、四二年第一號、大正二年第一二號、

第一條　有害性著色料ヲ分チ左ノ二種トス

第一種　左ニ掲クル物質其ノ化合物及之ヲ含有スルモノ

砒素、狀酸鉛、硫化嘉度寿烏賊、格羅賊、銅、水銀、鉛、鐵、安知母紐賊、烏拉紐賊、亜鉛、蘇黃、必佛林酸「ヂニトロクレソール」、「コラルリン」

第二種　左ニ掲クル物質及之ヲ含有スルモノ

硫酸狀酸鉛賊、硫化嘉度寿烏賊、酸化格羅賊、朱、酸化錫「ムツシーフ」金、酸化亜鉛、硫化亜鉛、銅、鐵、亜鉛及其ノ合金ニシテ固有ノ光澤ヲ有スルモノ

第二條　有害性著色料ハ販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ著色ニ使用スルコトヲ得ス但シ布片百平方センチメートル中二「ミリグラム」以下ノ砒素ヲ含有スルモノハ此ノ限ニ在ラス

第三條　有害性著色料ヲ以テ著色シタルモノハ販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ容器又ハ被包トシテ使用スルコトヲ得ス但シ左ニ掲クルモノハ此ノ限ニ在ラス

一　煙、硝子、釉藥又ハ珠琺瑯ニ有害性著色料ヲ調和シタルモノ

二　修一條第二種ノ著色料ヲ以テ著色シタル容器又ハ被包ニシテ飲食物ニ其ノ著色料混入ノ虞ナキモノ

第四條　第一條第一種ノ著色料ハ販賣ノ用ニ供スル化粧品、歯磨、小兒玩弄品（着色紙、繪具、色紙ヲ含ム）ノ製造又ハ著色ニ使用スルコトヲ得ス但シ左ニ掲クルモノハ此ノ限ニ在ラス

一　煙、硝子、釉藥又ハ珠琺瑯ニ有害性著色料ヲ調和シタルモノ

二　歯磨ニ調和シタル金硫黃

三　乾燥油又ハ「ワニス」ニ調和シ若ハ「ワニス」ニ塗布シタル酸化鉛（鉛丹ヲ含ム）又ハ格羅賊酸鉛（硫酸鉛ト併用セルモノヲ含ム）但シ剝離シ易キモノハ此ノ限ニ在ラス

第五條　砒素ヲ含有スル著色料ハ販賣ノ用ニ供スル衣服其ノ他身ノ周リニ用ユル物品又ハ其ノ材料ノ著色ニ使用スルコトヲ得ス但シ布片百平方センチメートル中二「ミリグラム」以下ノ砒素ヲ含有スルモノハ此ノ限ニ在ラス

第六條　第二條ニ違背シテ著色シタル飲食物第三條ノ容器被包及ヒ之ヲ使用シタル飲食物又ハ第四條若ハ第五條ニ違背シテ製造シ著色シタル物品若ハ材料ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ陳列シ若ハ貯藏スルコトヲ得ス

第七條　前條ノ物品ニ關シテハ地方長官ハ明治三十三年二月法律第十五號第一條ニ依リ處分スルコトヲ得本則ニ違背シタル營業者ニ關シテ亦同シ

第八條　地方長官ハ本則ノ執行ニ關シ明治三十三年二月法律第十五號第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第九條　第二條乃至第六條ニ違背シタル者ハ二十五圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條　營業者カ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スベキ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタル場合ニ於テハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス

法人ヲ罰スベキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

附　則

第十一條　本則ハ明治三十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス





得ス但野菜果實類ノ貯藏品ニ在リテハ其ノ一「キログラム」中銅百「ミリグラム」、鉛百ニ在リテハ其ノ無水物一「キログラム」中銅百五十「ミリグラム」ヲ含有スル限度マテ銅、銅化合物又ハ之ヲ含有スル著色料ヲ使用スル、ハ此ノ限ニ在ラス

第三條　有害性著色料ヲ以テ著色シタルモノハ販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ容器又ハ被包トシテ使用スルコトヲ得ス但シ左ニ掲クルモノハ此ノ限ニ在ラス

一　煙、硝子、釉藥又ハ珠琺瑯ニ有害性著色料ヲ調和シタルモノ

二　修一條第二種ノ著色料ヲ以テ著色シタル容器又ハ被包ニシテ飲食物ニ其ノ著色料混入ノ虞ナキモノ

第四條　第一條第一種ノ著色料ハ販賣ノ用ニ供スル化粧品、歯磨、小兒玩弄品（着色紙、繪具、色紙ヲ含ム）ノ製造又ハ著色ニ使用スルコトヲ得ス但シ左ニ掲クルモノハ此ノ限ニ在ラス

一　煙、硝子、釉藥又ハ珠琺瑯ニ有害性著色料ヲ調和シタルモノ

二　歯磨ニ調和シタル金硫黃

三　乾燥油又ハ「ワニス」ニ調和シ若ハ「ワニス」ニ塗布シタル酸化鉛（鉛丹ヲ含ム）又ハ格羅賊酸鉛（硫酸鉛ト併用セルモノヲ含ム）但シ剝離シ易キモノハ此ノ限ニ在ラス

第五條　砒素ヲ含有スル著色料ハ販賣ノ用ニ供スル衣服其ノ他身ノ周リニ用ユル物品又ハ其ノ材料ノ著色ニ使用スルコトヲ得ス但シ布片百平方センチメートル中二「ミリグラム」以下ノ砒素ヲ含有スルモノハ此ノ限ニ在ラス

第六條　第二條ニ違背シテ著色シタル飲食物第三條ノ容器被包及ヒ之ヲ使用シタル飲食物又ハ第四條若ハ第五條ニ違背シテ製造シ著色シタル物品若ハ材料ハ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ陳列シ若ハ貯藏スルコトヲ得ス

第七條　前條ノ物品ニ關シテハ地方長官ハ明治三十三年二月法律第十五號第一條ニ依リ處分スルコトヲ得本則ニ違背シタル營業者ニ關シテ亦同シ

第八條　地方長官ハ本則ノ執行ニ關シ明治三十三年二月法律第十五號第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第九條　第二條乃至第六條ニ違背シタル者ハ二十五圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條　營業者カ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スベキ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免カルルコトヲ得ス

法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違背シタル場合ニ於テハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス

法人ヲ罰スベキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

附　則

第十一條　本則ハ明治三十三年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十二條　第五條第二項ノ化粧品ノ製造又ハ輸入ノ許可ヲ受ケタル者ハ其ノ製造ノ化粧品ノ名稱ノ變更ヲ爲サントスル場合ニ限リ第四條ノ規定ニ拘ラズ昭和八年十二月三十一日迄鉛白ヲ使用スルコトヲ得

鉛白ヲ使用シタル化粧品ハ昭和十年十二月五十一日以後ハ於テ之ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ陳列シ若ハ貯藏スルコトヲ得ズ之ニ違反スル化粧品ハ第四條ノ規定ニ違反シテ製造シタルモノト看做ス

第十三條　東京府ニ在リテハ地方長官ノ職務ハ警視總監之ヲ行フ

## ●牛乳營業取締規則

明和八年十月三十一日
內務省令第三十七號

改正　昭和一三年厚生省令第八號、第三一號

第一條　本令ニ於テ牛乳ト稱スルハ販賣ノ用ニ供スル全乳又ハ脫脂乳ヲ謂ヒ、乳製品ト稱スルハ販賣ノ用ニ供スル練乳、脫脂練乳、粉乳又ハ脫脂粉乳ヲ謂フ

牛乳營業者ト稱スルハ牛乳ノ搾取、處理若ハ販賣又ハ乳製品ノ製造若ハ販賣ヲ營業トスル者ヲ謂フ

牛乳ノ處理ト稱スルハ牛乳ヲ濾過シ、小分シ又殺菌スルノ操作（生乳ニ在リテハ殺菌スルノ操作ヲ除キ、脫脂乳ニ在リテハ脫脂スルノ操作ヲ含ム）ヲ謂フ

第二條　牛乳（特別牛乳ヲ除ク）ノ搾取ノ營業ヲ爲サントスル者ハ搾取場所在地ノ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監、以下之ニ倣フ）ニ屆出ヲスベシ

第三條　特別牛乳ノ搾取及處理者ハ其ノ他ノ牛乳ノ處理又ハ乳製品ノ製造ノ營業ヲ爲サントスル者ハ作業場所在地ノ地方長官ノ許可ヲ受クベシ





第四條　牛乳營業者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル牛ヲシテ牛乳ヲ搾取スルコトヲ得ズ

一　牛疫、炭疽、氣腫疽、牛肺疫、口蹄疫、結核病、乳房結核、重症肺結核、乳房結核、著シキ栄養不良ナル結核性疾患、牛痘、黃疸、放線菌病、胃腸炎、乳房炎、敗毒症、敗血症、尿毒症、中毒、腐敗性子宮炎又ハ急性腎病ニ罹レル牛

二　ニセリン、モルヒネ、アトロピン其ノ他ソノアルカロイド若ハ其ノ塩類、ホミカ、阿片末、ヨード末、ヨード根、ヒヨス葉、マンダラ葉、ヨモギ、右旋酸、タレメール、四塩酸、ロカイ、ヨード若ハ其ノ塩類、砒素若ハ其ノ化合物、水銀若ハ其ノ塩類、鉛若ハ其ノ塩類、アンチモン塩類、亜鉛塩類、銅塩類又ハ此等ヲ含有スル製劑ヲ服用セシメ又ハ注射シタル後三日以內ノ牛

三　新薬學的製劑ヲ注射シ反應アル牛

四　分娩後七日以內ノ牛

第五條　牛乳營業者ハ牛乳搾取ノ用ニ供スル牛ニシテ前條第一號ノ疾病、同條第二號以外ノ結核又ハ傳染性流産ニ罹レル疑アリト認ムルトキハ獸醫ノ診斷ヲ受クベシ

獸醫ハ前條第二號又ハ第三號ノ薬品ヲ牛乳搾取ノ用ニ供スル牛ニ對シ內服トシテ與方シ又ハ注射シタルトキハ直チニ其ノ旨ヲ牛乳ノ搾取ノ營業ヲ爲ス者ニ告知スベシ

第六條　牛乳營業者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル牛乳ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ運搬若ハ貯藏スルコトヲ得ズ但シ第五號乃至第七號ノ牛乳ヲ乳製品其ノ他ノ飲食物ノ製造原料ニ供スル目的ヲ以テスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一　腐敗シタルモノ





二　著シク變質シタルモノ若ハ殺菌ナルモノ又ハ殺菌、滅菌等ノ處理ヲ施シタルモノ

三　他物ノ混ジタルモノ

四　乳房炎ノ牛ヨリ搾取シタルモノ

五　乳牛ニシテ滿氏十五度ニ於テ比重一・〇三八ヲ滿タズ若ハ一・〇三四ヲ超ユルモノ又ハ脂肪ヲ含ムモノ

六　脫脂乳ニシテ滿氏十五度ニ於テ比重一・〇三二ヲ滿タズ若ハ一・〇三八ヲ超ユルモノ又ハ百分中八・五分以上ノ乾燥物質ヲ有セザルモノ

七　十五方ミリメートル中ノ細菌數二萬以上ノモノ

但シ第二項但書ノ場合ニ於テハ牛乳ノ容器ニ原料牛乳ナル旨ヲ明記スベシ

第七條　牛乳營業者ハ左ノ各號ニ該當スル全乳ニ非ザレバ之ヲ他ノ牛乳ナル名稱ヲ附シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ運搬若ハ貯藏スルコトヲ得ズ

一　第二條第二項第十八條ノ指定ニ依ル牛舍ニ於テ結核又ハ傳染性流産ニ罹ラザル牛ヨリ搾取シ且同條ノ規定ニ依ル牛乳處理場ニ於テ處理シタルモノ

二　全乳又ハ低溫殺菌方法ニ依リ殺菌シタルモノ

第八條　百分中三・二分以上ノ脂肪ヲ有セザル牛乳ハ之ヲ殺菌スベシ

第九條　牛乳營業者ハ牛乳ノ殺菌ヲ爲サントスルトキハ低溫殺菌方法又ハ高溫殺菌方法ニ依ルベシ

低溫殺菌方法ト稱スルハ攝氏六十三度乃至六十五度ニ於テ三十分間加熱スルコトヲ謂ヒ、高溫殺菌方法ト稱スルハ攝氏九十五度以上ニ於テ二十分間加熱スルコトヲ謂フ

地方長官必要アリト認ムルトキハ第十項ノ殺菌方法ヲ其ノ一ニ制限スルコトヲ得

第十條　牛乳ノ處理ノ營業ヲ爲ス者ハ第十一條以外ノ結核又ハ傳染性流産ニ罹ラザル牛ヨリ搾取セラレタル牛乳ハ之ヲ殺菌スベシ

牛乳營業者ハ牛乳ノ殺菌ヲ爲サントスルトキハ低溫殺菌方法ニ依ルベシ

第十一條　牛乳營業者ハ牛乳ヲ冷却保持スベシ但シ處理シタル牛乳ヲ貯藏スル場合ハ高溫殺菌方法ニ依リ殺菌シタルモノヲ攝氏十度以下ナルトキ之ヲ除ク

第十二條　牛乳營業者ハ第十八條ノ規定ニ依ル牛乳處理場ニ於テ處理シタル牛乳ヲ搾取シタル牛乳ニ非ザルモノト混淆スルコトヲ得ズ





第十三條　牛乳營業者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル牛ヨリ牛乳ヲ搾取スルコトヲ得ズ

一　牛疫、炭疽、氣腫疽、牛肺疫、口蹄疫、結核病、乳房結核、重症肺結核、乳房結核、著シキ栄養不良ナル結核性疾患、牛痘、黃疸、放線菌病、胃腸炎、乳房炎、敗毒症、敗血症、尿毒症、中毒、腐敗性子宮炎又ハ急性腎病ニ罹レル牛

二　ニセリン、モルヒネ、アトロピン其ノ他ソノアルカロイド若ハ其ノ塩類、ホミカ、阿片末、ヨード末、ヨード根、ヒヨス葉、マンダラ葉、ヨモギ、右旋酸、タレメール、四塩酸、ロカイ、ヨード若ハ其ノ塩類、砒素若ハ其ノ化合物、水銀若ハ其ノ塩類、鉛若ハ其ノ塩類、アンチモン塩類、亜鉛塩類、銅塩類又ハ此等ヲ含有スル製劑ヲ服用セシメ又ハ注射シタル後三日以內ノ牛

三　新薬學的製劑ヲ注射シ反應アル牛

四　分娩後七日以內ノ牛

第五條　牛乳營業者ハ牛乳搾取ノ用ニ供スル牛ニシテ前條第一號ノ疾病、同條第二號以外ノ結核又ハ傳染性流産ニ罹レル疑アリト認ムルトキハ獸醫ノ診斷ヲ受クベシ

獸醫ハ前條第二號又ハ第三號ノ薬品ヲ牛乳搾取ノ用ニ供スル牛ニ對シ內服トシテ與方シ又ハ注射シタルトキハ直チニ其ノ旨ヲ牛乳ノ搾取ノ營業ヲ爲ス者ニ告知スベシ

第六條　牛乳營業者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル牛乳ヲ販賣シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ運搬若ハ貯藏スルコトヲ得ズ但シ第五號乃至第七號ノ牛乳ヲ乳製品其ノ他ノ飲食物ノ製造原料ニ供スル目的ヲ以テスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一　腐敗シタルモノ

二　著シク變質シタルモノ

三　他物（第二條第二項ノ指定ヲ除ク）ノ混ジタルモノ

四　第六條第一項第一號乃至第四號ノ牛乳ヲ原料トスルモノ

五　百分中八・〇分（第二條第二項ノ指定ヲ除ク）以上ノ脂肪量ヲ有セザル練乳又ハ百分中五五・〇分以上ノ糖量ヲ有スル練乳若ハ脫脂練乳（第四號ニ該當スル練乳及脫脂練乳ヲ除ク）

六　百分中二〇・〇分以上ノ脂肪量ヲ有セザル若ハ百分中五〇・〇分以上ノ糖量ヲ有スル粉乳又ハ百分中六〇・〇分以上ノ糖量ヲ有スル脫脂粉乳

第七條　牛乳營業者ハ牛乳ノ殺菌ヲ爲サントスルトキハ低溫殺菌方法又ハ高溫殺菌方法ニ依ルベシ

低溫殺菌方法ト稱スルハ攝氏六十三度乃至六十五度ニ於テ三十分間加熱スルコトヲ謂ヒ、高溫殺菌方法ト稱スルハ攝氏九十五度以上ニ於テ二十分間加熱スルコトヲ謂フ

地方長官必要アリト認ムルトキハ第十項ノ殺菌方法ヲ其ノ一ニ制限スルコトヲ得

第八條　百分中三・二分以上ノ脂肪量ヲ有セザル牛乳ハ之ヲ殺菌スベシ

第九條　牛乳營業者ハ牛乳ヲ冷却保持スベシ但シ處理シタル牛乳ヲ貯藏スル場合ハ高溫殺菌方法ニ依リ殺菌シタルモノヲ攝氏十度以下ナルトキ之ヲ除ク

第十條　牛乳營業者ハ第十八條ノ規定ニ依ル牛乳處理場ニ於テ處理シタル牛乳ヲ搾取シタル牛乳ニ非ザルモノト混淆スルコトヲ得ズ

地方長官必要アリト認ムルトキハ飲食物ノ製造原料ニ供スル牛乳ノ販賣ニ關シ前項ノ指定ニ拘ラズ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

第十五條　牛乳營業者ハ牛乳ヲ配布スル容器ニハ着色セザル透明ノ硝子壜其ノ他之ニ準ズベキ地方長官ノ許可ヲ受ケタル容器又ハ乳製品其ノ他ノ飲食物ノ製造原料ニ供スル牛乳ノ容器ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

牛乳ヲ配布スル容器ハ之ヲ密閉シ且之ニ左ノ各號ノ事項ヲ明記スベシ

一　生乳（殺菌牛乳ニ在リテハ特別牛乳）又ハ殺菌乳ノ別

二　牛乳營業者ノ氏名（法人ニ在リテハ其ノ名稱）又ハ商號

三　配布ノ月日又ハ曜日

四　生乳、低溫殺菌又ハ高溫殺菌ノ別

牛乳ヲ配布スル容器ニハ前項ニ掲グル事項ノ外小兒用其ノ他牛乳ノ品質ニ關スル記載ヲ爲スコトヲ得ズ

第十六條　牛乳營業者ハ乳製品ノ容器又ハ被包ニ左ノ各號ノ事項ヲ明記スベシ

一　殺菌乳、低溫殺菌乳、特別牛乳又ハ殺菌特別牛乳ノ別並ニ蔗糖ヲ加ヘザルモノニ在リテハ其ノ名稱

二　製造者（輸入又ハ移入ニ係ルモノニ在リテハ發賣者）ノ氏名（法人ニ在リテハ其ノ名稱）又ハ商號及其ノ主タル營業所所在地

第十七條　牛乳營業者ハ亞鉛、銅又ハ此等ノ合金ニテ製シタルモノヲ牛乳又ハ乳製品ノ容器、器具其ノ他牛乳又ハ乳製品ヲ取扱フ器具トシテ使用スルコトヲ得ズ但シ牛乳又ハ乳製品ニ接觸スル部分ニ錫鍍其ノ他ノ方法ヲ施シ表面上有害ノ虞ナキモノハ此ノ限ニ在ラズ

第十六條　牛乳營業者ハ牛乳ノ容器、器具其ノ他牛乳ヲ取扱フ器具ヲ使用セントスルトキハ之ニ適當ナル滅菌方法ヲ施スベシ但シ牛乳ヲ壜詰ノ後高溫殺菌方法ニ依リ殺菌スル場合ノ瓶子壜ハ此ノ限ニ在ラズ





牛乳營業者ハ牛乳又ハ乳製品ヲ取扱フ器具及場所並ニ牛乳搾取ノ用ニ供スル牛ヲ常ニ清潔ニ保持スベシ

第十七條　牛乳營業者ハ傳染病患者（病原體保有者ヲ含ム）、結核患者又ハ癩患者ヲシテ牛乳ノ搾取若ハ處理ノ各操作又ハ乳製品ノ製造ニ從事セシムルコトヲ得ズ牛乳營業者ニシテ其ノ患者ナルトキ亦之ニ準ズ

地方長官必要アリト認ムルトキハ牛乳營業者又ハ從業者ニ對シ醫師ヲ指定シテ健康診斷ヲ命ズルコトヲ得

第十八條　牛乳處理場及特別牛乳ノ用ニ供スル乳牛ノ牛舍ノ構造設備及管理方法ニ關シ必要ナル事項ハ地方長官之ヲ定ム

第十九條　地方長官ハ當該官吏ヲシテ牛乳搾取ノ用ニ供スル牛ヲ檢診セシメ又ハ牛乳若ハ乳製品ヲ取扱フ場所ノ構造設備及管理方法ヲ檢査セシムルコトヲ得

第二十條　地方長官ハ第四條ノ牛、第六條第一項ノ牛乳、第八條ノ乳製品、第十條第一項若ハ第十二條ノ規定ニ違反シテ販賣ノ用ニ供スル牛乳又ハ第十五條ノ容器ヲ用ヒタル牛乳若ハ乳製品ニ關シテハ明治三十三年法律第十五號第一條ノ規定ニ依リ處分スルコトヲ得本令ニ違反シタル牛乳營業者ニ關シ亦同ジ

第二十一條　地方長官ハ本令ノ執行ニ關シ明治三十三年法律第十五號第二條ノ職權ヲ行フコトヲ得

第二十二條　左ニ掲グル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　許可ヲ受ケズシテ第三條ノ營業ヲ爲シタル者

二　第四條、第六條第一項、第七條、第八條、第十條第一項、第十二條、第十三條第三項、第十五條又ハ第十七條第一項ノ規定ニ違反シタル者

第二十三條　左ニ掲グル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス





一　第二條、第五條、第九條第一項、第十一條、第十三條第一項又ハ第十六條第二項ノ規定ニ違反シタル者

二　第六條第二項、第十條第二項、第十三條第二項又ハ第十四條ノ規定ニ依ル表示ヲ爲サズ又ハ虛偽ノ表示ヲ爲シタル者

三　第十七條第二項ノ命令ニ從ハザル者

四　第十九條ノ檢診ヲ拒ミ又ハ妨ゲタル者

第二十四條　牛乳營業者ガ未成年者、禁治産者又ハ淫人ナルトキハ本令ノ罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人又ハ代表者ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

牛乳營業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第二十五條　第二條、第四條乃至第六條、第十條、第十二條、第十五條乃至第二十一條及此等ノ罰則並ニ前條ノ規定ハ直接販賣ノ用ニ供スル牛乳ニ非ズト雖モ之ヲ搾取シタル者ニ於テ販賣ノ用ニ供スル飲食物ノ製造原料ニ充ツル場合ニ之ヲ準用ス

附　則

第二十六條　本令ハ昭和九年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十三年內務省令第四十六號ハ之ヲ廢止ス

第二十七條　從前ノ規定ニ依リ牛乳ノ搾取又ハ乳製品ノ製造ニ付地方長官ノ認可ヲ受ケ本令施行ノ際現ニ牛乳ノ搾取、處理又ハ乳製品ノ製造ノ營業ヲ爲ス者ハ本令ニ依リ牛乳ノ搾取營業ノ屆出ヲ爲シ又ハ牛乳ノ處理若ハ乳製品ノ製造ノ營業ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

本令施行前廳府縣令ニ依リ認可ヲ受ケ又ハ屆出ヲ爲シ本令施行ノ際現ニ牛乳ノ處理ノ營業ヲ爲ス者ハ本令ニ依リ牛乳ノ處理ノ營業ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス



## ●牛乳營業取締規則施行細則

昭和九年四月二十五日
山形縣令第二十八號

改正　昭和一一年八月縣令第三三號

第一條　牛乳（特別牛乳ヲ除ク）ノ搾取ノ營業ヲ爲サントスル者牛乳營業取締規則（以下單ニ規則ト稱ス）第二條ニ依リ屆出ヲ爲ストキハ左ノ事項ヲ具スベシ

一　營業者ノ住所、氏名及生年月日（法人又ハ共同經營ニ在リテハ其ノ名稱、事務所所在地及代表者氏名）

二　開始豫定年月日

三　牛舍（搾取場）ノ所在地

四　牛舍別牛房ノ數及牛頭數

五　牛舍ノ平面圖及其ノ附近二百米以內ノ見取圖（六百分ノ一）

六　取引セントスル處理營業者ノ住所、氏名

第二條　特別牛乳ノ搾取及處理若ハ其ノ他ノ牛乳ノ處理又ハ乳製品ノ製造ノ營業ヲ爲サントスル者規則第三條ニ依リ許可ヲ申請スルトキハ左ノ事項ヲ具スベシ

一　特別牛乳ノ搾取及處理ノ營業

[illegible]





[illegible]

第十四條　[illegible]

第十五條　[illegible]

第十六條　[illegible]

第十七條　[illegible]

第十八條　[illegible]

第十九條　[illegible]

第二十條　[illegible]

第二十一條　[illegible]

第二十二條　[illegible]

第二十三條　[illegible]

第二十四條　[illegible]

第二十五條　[illegible]

第二十六條　[illegible]

第二十七條　[illegible]

第二十八條　[illegible]

第二十九條　[illegible]

第二十條　[illegible]

第二十一條　[illegible]

第二十二條　[illegible]

第二十三條　[illegible]

第二十四條　[illegible]

第二十五條　[illegible]

第二十六條　[illegible]

第二十七條　[illegible]

第二十八條　[illegible]

第二十九條　[illegible]

第三十條　[illegible]

第三十一條　[illegible]

第三十二條　[illegible]

第三十三條　[illegible]

第三十四條　[illegible]

第三十五條　[illegible]

第三十六條　[illegible]

第三十七條　[illegible]

第三十八條　[illegible]

第三十九條　[illegible]

第四十條　[illegible]

第四十一條　[illegible]

第四十二條　[illegible]

第四十三條　[illegible]

第四十四條　[illegible]

第四十五條　[illegible]

第四十六條　[illegible]

第四十七條　[illegible]

第四十八條　[illegible]

第四十九條　[illegible]

第五十條　[illegible]

第五十一條　[illegible]

第五十二條　[illegible]

第五十三條　[illegible]

第五十四條　[illegible]

第五十五條　[illegible]

第五十六條　[illegible]

第五十七條　[illegible]

第五十八條　[illegible]

第五十九條　[illegible]

第六十條　[illegible]

第六十一條　[illegible]

第六十二條　[illegible]

第六十三條　[illegible]

第六十四條　[illegible]

第六十五條　[illegible]

第六十六條　[illegible]

第六十七條　[illegible]

第六十八條　[illegible]

第六十九條　[illegible]

第七十條　[illegible]

第七十一條　[illegible]

第七十二條　[illegible]

第七十三條　[illegible]

第七十四條　[illegible]

第七十五條　[illegible]

第七十六條　[illegible]

第七十七條　[illegible]

第七十八條　[illegible]

第七十九條　[illegible]

第八十條　[illegible]

第八十一條　[illegible]

第八十二條　[illegible]

第八十三條　[illegible]

第八十四條　[illegible]

第八十五條　[illegible]

第八十六條　[illegible]

第八十七條　[illegible]

第八十八條　[illegible]

第八十九條　[illegible]

第九十條　[illegible]

第九十一條　[illegible]

第九十二條　[illegible]

第九十三條　[illegible]

第九十四條　[illegible]

第九十五條　[illegible]

第九十六條　[illegible]

第九十七條　[illegible]

第九十八條　[illegible]

第九十九條　[illegible]

第百條　[illegible]

第百一條　[illegible]

第百二條　[illegible]

第百三條　[illegible]

第百四條　[illegible]

第百五條　[illegible]

第百六條　[illegible]

第百七條　[illegible]

第百八條　[illegible]

第百九條　[illegible]

第百十條　[illegible]

第百十一條　[illegible]

第百十二條　[illegible]

第百十三條　[illegible]

第百十四條　[illegible]

第百十五條　[illegible]

第百十六條　[illegible]

第百十七條　[illegible]

第百十八條　[illegible]

第百十九條　[illegible]

第百二十條　[illegible]

第百二十一條　[illegible]

第百二十二條　[illegible]

第百二十三條　[illegible]

第百二十四條　[illegible]

第百二十五條　[illegible]

第百二十六條　[illegible]

第百二十七條　[illegible]

第百二十八條　[illegible]

第百二十九條　[illegible]

第百三十條　[illegible]

第百三十一條　[illegible]

第百三十二條　[illegible]

第百三十三條　[illegible]

第百三十四條　[illegible]

第百三十五條　[illegible]

第百三十六條　[illegible]

第百三十七條　[illegible]

第百三十八條　[illegible]

第百三十九條　[illegible]

第百四十條　[illegible]

第百四十一條　[illegible]

第百四十二條　[illegible]

第百四十三條　[illegible]

第百四十四條　[illegible]

第百四十五條　[illegible]

第百四十六條　[illegible]

第百四十七條　[illegible]

第百四十八條　[illegible]

第百四十九條　[illegible]

第百五十條　[illegible]

第百五十一條　[illegible]

第百五十二條　[illegible]

第百五十三條　[illegible]

第百五十四條　[illegible]

第百五十五條　[illegible]

第百五十六條　[illegible]

第百五十七條　[illegible]

第百五十八條　[illegible]

第百五十九條　[illegible]

第百六十條　[illegible]

第百六十一條　[illegible]

第百六十二條　[illegible]

第百六十三條　[illegible]

第百六十四條　[illegible]

第百六十五條　[illegible]

第百六十六條　[illegible]

第百六十七條　[illegible]

第百六十八條　[illegible]

第百六十九條　[illegible]

第百七十條　[illegible]

第百七十一條　[illegible]

第百七十二條　[illegible]

第百七十三條　[illegible]

第百七十四條　[illegible]

第百七十五條　[illegible]

第百七十六條　[illegible]

第百七十七條　[illegible]

第百七十八條　[illegible]

第百七十九條　[illegible]

第百八十條　[illegible]

第百八十一條　[illegible]

第百八十二條　[illegible]

第百八十三條　[illegible]

第百八十四條　[illegible]

第百八十五條　[illegible]

第百八十六條　[illegible]

第百八十七條　[illegible]

第百八十八條　[illegible]

第百八十九條　[illegible]

第百九十條　[illegible]

第百九十一條　[illegible]

第百九十二條　[illegible]

第百九十三條　[illegible]

第百九十四條　[illegible]

第百九十五條　[illegible]

第百九十六條　[illegible]

第百九十七條　[illegible]

第百九十八條　[illegible]

第百九十九條　[illegible]

第二百條　[illegible]

第二百一條　[illegible]

第二百二條　[illegible]

第二百三條　[illegible]

第二百四條　[illegible]

第二百五條　[illegible]

第二百六條　[illegible]

第二百七條　[illegible]

第二百八條　[illegible]

第二百九條　[illegible]

第二百十條　[illegible]

第二百十一條　[illegible]

第二百十二條　[illegible]

第二百十三條　[illegible]

第二百十四條　[illegible]

第二百十五條　[illegible]

第二百十六條　[illegible]

第二百十七條　[illegible]

第二百十八條　[illegible]

第二百十九條　[illegible]

第二百二十條　[illegible]

第二百二十一條　[illegible]

第二百二十二條　[illegible]

第二百二十三條　[illegible]

第二百二十四條　[illegible]

第二百二十五條　[illegible]

第二百二十六條　[illegible]

第二百二十七條　[illegible]

第二百二十八條　[illegible]

第二百二十九條　[illegible]

第二百三十條　[illegible]

第二百三十一條　[illegible]

第二百三十二條　[illegible]

第二百三十三條　[illegible]

第二百三十四條　[illegible]

第二百三十五條　[illegible]

第二百三十六條　[illegible]

第二百三十七條　[illegible]

第二百三十八條　[illegible]

第二百三十九條　[illegible]

第二百四十條　[illegible]

第二百四十一條　[illegible]

第二百四十二條　[illegible]

第二百四十三條　[illegible]

第二百四十四條　[illegible]

第二百四十五條　[illegible]

第二百四十六條　[illegible]

第二百四十七條　[illegible]

第二百四十八條　[illegible]

第二百四十九條　[illegible]

第二百五十條　[illegible]

第二百五十一條　[illegible]

第二百五十二條　[illegible]

第二百五十三條　[illegible]

第二百五十四條　[illegible]

第二百五十五條　[illegible]

第二百五十六條　[illegible]

第二百五十七條　[illegible]

第二百五十八條　[illegible]

第二百五十九條　[illegible]

第二百六十條　[illegible]

第二百六十一條　[illegible]

第二百六十二條　[illegible]

第二百六十三條　[illegible]

第二百六十四條　[illegible]

第二百六十五條　[illegible]

第二百六十六條　[illegible]

第二百六十七條　[illegible]

第二百六十八條　[illegible]

第二百六十九條　[illegible]

第二百七十條　[illegible]

第二百七十一條　[illegible]

第二百七十二條　[illegible]

第二百七十三條　[illegible]

第二百七十四條　[illegible]

第二百七十五條　[illegible]

第二百七十六條　[illegible]

第二百七十七條　[illegible]

第二百七十八條　[illegible]

第二百七十九條　[illegible]

第二百八十條　[illegible]

第二百八十一條　[illegible]

第二百八十二條　[illegible]

第二百八十三條　[illegible]

第二百八十四條　[illegible]

第二百八十五條　[illegible]

第二百八十六條　[illegible]

第二百八十七條　[illegible]

第二百八十八條　[illegible]

第二百八十九條　[illegible]

第二百九十條　[illegible]

第二百九十一條　[illegible]

第二百九十二條　[illegible]

第二百九十三條　[illegible]

第二百九十四條　[illegible]

第二百九十五條　[illegible]

第二百九十六條　[illegible]

第二百九十七條　[illegible]

第二百九十八條　[illegible]

第二百九十九條　[illegible]

第三百條　[illegible]

第三百一條　[illegible]

第三百二條　[illegible]

第三百三條　[illegible]

第三百四條　[illegible]

第三百五條　[illegible]

第三百六條　[illegible]

第三百七條　[illegible]

第三百八條　[illegible]

第三百九條　[illegible]

第三百十條　[illegible]

第三百十一條　[illegible]

第三百十二條　[illegible]

第三百十三條　[illegible]

第三百十四條　[illegible]

第三百十五條　[illegible]

第三百十六條　[illegible]

第三百十七條　[illegible]

第三百十八條　[illegible]

第三百十九條　[illegible]

第三百二十條　[illegible]

第三百二十一條　[illegible]

第三百二十二條　[illegible]

第三百二十三條　[illegible]

第三百二十四條　[illegible]

第三百二十五條　[illegible]

第三百二十六條　[illegible]

第三百二十七條　[illegible]

第三百二十八條　[illegible]

第三百二十九條　[illegible]

第三百三十條　[illegible]

第三百三十一條　[illegible]

第三百三十二條　[illegible]

第三百三十三條　[illegible]

第三百三十四條　[illegible]

第三百三十五條　[illegible]

第三百三十六條　[illegible]

第三百三十七條　[illegible]

第三百三十八條　[illegible]

第三百三十九條　[illegible]

第三百四十條　[illegible]

第三百四十一條　[illegible]

第三百四十二條　[illegible]

第三百四十三條　[illegible]

第三百四十四條　[illegible]

第三百四十五條　[illegible]

第三百四十六條　[illegible]

第三百四十七條　[illegible]

第三百四十八條　[illegible]

第三百四十九條　[illegible]

第三百五十條　[illegible]

第三百五十一條　[illegible]

第三百五十二條　[illegible]

第三百五十三條　[illegible]

第三百五十四條　[illegible]

第三百五十五條　[illegible]

第三百五十六條　[illegible]

第三百五十七條　[illegible]

第三百五十八條　[illegible]

第三百五十九條　[illegible]

第三百六十條　[illegible]

第三百六十一條　[illegible]

第三百六十二條　[illegible]

第三百六十三條　[illegible]

第三百六十四條　[illegible]

第三百六十五條　[illegible]

第三百六十六條　[illegible]

第三百六十七條　[illegible]

第三百六十八條　[illegible]

第三百六十九條　[illegible]

第三百七十條　[illegible]

第三百七十一條　[illegible]

第三百七十二條　[illegible]

第三百七十三條　[illegible]

第三百七十四條　[illegible]

第三百七十五條　[illegible]

第三百七十六條　[illegible]

第三百七十七條　[illegible]

第三百七十八條　[illegible]

第三百七十九條　[illegible]

第三百八十條　[illegible]

第三百八十一條　[illegible]

第三百八十二條　[illegible]

第三百八十三條　[illegible]

第三百八十四條　[illegible]

第三百八十五條　[illegible]

第三百八十六條　[illegible]

第三百八十七條　[illegible]

第三百八十八條　[illegible]

第三百八十九條　[illegible]

第三百九十條　[illegible]

第三百九十一條　[illegible]

第三百九十二條　[illegible]

第三百九十三條　[illegible]

第三百九十四條　[illegible]

第三百九十五條　[illegible]

第三百九十六條　[illegible]

第三百九十七條　[illegible]

第三百九十八條　[illegible]

第三百九十九條　[illegible]

第四百條　[illegible]

第四百一條　[illegible]

第四百二條　[illegible]

第四百三條　[illegible]

第四百四條　[illegible]

第四百五條　[illegible]

第四百六條　[illegible]

第四百七條　[illegible]

第四百八條　[illegible]

第四百九條　[illegible]

第四百十條　[illegible]

第四百十一條　[illegible]

第四百十二條　[illegible]

第四百十三條　[illegible]

第四百十四條　[illegible]

第四百十五條　[illegible]

第四百十六條　[illegible]

第四百十七條　[illegible]

第四百十八條　[illegible]

第四百十九條　[illegible]

第四百二十條　[illegible]

第四百二十一條　[illegible]

第四百二十二條　[illegible]

第四百二十三條　[illegible]

第四百二十四條　[illegible]

第四百二十五條　[illegible]

第四百二十六條　[illegible]

第四百二十七條　[illegible]

第四百二十八條　[illegible]

第四百二十九條　[illegible]

第四百三十條　[illegible]

第四百三十一條　[illegible]

第四百三十二條　[illegible]

第四百三十三條　[illegible]

第四百三十四條　[illegible]

第四百三十五條　[illegible]

第四百三十六條　[illegible]

第四百三十七條　[illegible]

第四百三十八條　[illegible]

第四百三十九條　[illegible]

第四百四十條　[illegible]

第四百四十一條　[illegible]

第四百四十二條　[illegible]

第四百四十三條　[illegible]

第四百四十四條　[illegible]

第四百四十五條　[illegible]

第四百四十六條　[illegible]

第四百四十七條　[illegible]

第四百四十八條　[illegible]

第四百四十九條　[illegible]

第四百五十條　[illegible]

第四百五十一條　[illegible]

第四百五十二條　[illegible]

第四百五十三條　[illegible]

第四百五十四條　[illegible]

第四百五十五條　[illegible]

第四百五十六條　[illegible]

第四百五十七條　[illegible]

第四百五十八條　[illegible]

第四百五十九條　[illegible]

第四百六十條　[illegible]

第四百六十一條　[illegible]

第四百六十二條　[illegible]

第四百六十三條　[illegible]

第四百六十四條　[illegible]

第四百六十五條　[illegible]

第四百六十六條　[illegible]

第四百六十七條　[illegible]

第四百六十八條　[illegible]

第四百六十九條　[illegible]

第四百七十條　[illegible]

第四百七十一條　[illegible]

第四百七十二條　[illegible]

第四百七十三條　[illegible]

第四百七十四條　[illegible]

第四百七十五條　[illegible]

第四百七十六條　[illegible]

第四百七十七條　[illegible]

第四百七十八條　[illegible]

第四百七十九條　[illegible]

第四百八十條　[illegible]

第四百八十一條　[illegible]

第四百八十二條　[illegible]

第四百八十三條　[illegible]

第四百八十四條　[illegible]

第四百八十五條　[illegible]

第四百八十六條　[illegible]

第四百八十七條　[illegible]

第四百八十八條　[illegible]

第四百八十九條　[illegible]

第四百九十條　[illegible]

第四百九十一條　[illegible]

第四百九十二條　[illegible]

第四百九十三條　[illegible]

第四百九十四條　[illegible]

第四百九十五條　[illegible]

第四百九十六條　[illegible]

第四百九十七條　[illegible]

第四百九十八條　[illegible]

第四百九十九條　[illegible]

第五百條　[illegible]

第五百一條　[illegible]

第五百二條　[illegible]

第五百三條　[illegible]

第五百四條　[illegible]

第五百五條　[illegible]

第五百六條　[illegible]

第五百七條　[illegible]

第五百八條　[illegible]

第五百九條　[illegible]

第五百十條　[illegible]

第五百十一條　[illegible]

第五百十二條　[illegible]

第五百十三條　[illegible]

第五百十四條　[illegible]

第五百十五條　[illegible]

第五百十六條　[illegible]

第五百十七條　[illegible]

第五百十八條　[illegible]

第五百十九條　[illegible]

第五百二十條　[illegible]

第五百二十一條　[illegible]

第五百二十二條　[illegible]

第五百二十三條　[illegible]

第五百二十四條　[illegible]

第五百二十五條　[illegible]

第五百二十六條　[illegible]

第五百二十七條　[illegible]

第五百二十八條　[illegible]

第五百二十九條　[illegible]

第五百三十條　[illegible]

第五百三十一條　[illegible]

第五百三十二條　[illegible]

第五百三十三條　[illegible]

第五百三十四條　[illegible]

第五百三十五條　[illegible]

第五百三十六條　[illegible]

第五百三十七條　[illegible]

第五百三十八條　[illegible]

第五百三十九條　[illegible]

第五百四十條　[illegible]

第五百四十一條　[illegible]

第五百四十二條　[illegible]

第五百四十三條　[illegible]

第五百四十四條　[illegible]

第五百四十五條　[illegible]

第五百四十六條　[illegible]

第五百四十七條　[illegible]

第五百四十八條　[illegible]

第五百四十九條　[illegible]

第五百五十條　[illegible]

第五百五十一條　[illegible]

第五百五十二條　[illegible]

第五百五十三條　[illegible]

第五百五十四條　[illegible]

第五百五十五條　[illegible]

第五百五十六條　[illegible]

第五百五十七條　[illegible]

第五百五十八條　[illegible]

第五百五十九條　[illegible]

第五百六十條　[illegible]

第五百六十一條　[illegible]

第五百六十二條　[illegible]

第五百六十三條　[illegible]

第五百六十四條　[illegible]

第五百六十五條　[illegible]

第五百六十六條　[illegible]

第五百六十七條　[illegible]

第五百六十八條　[illegible]

第五百六十九條　[illegible]

第五百七十條　[illegible]

第五百七十一條　[illegible]

第五百七十二條　[illegible]

第五百七十三條　[illegible]

第五百七十四條　[illegible]

第五百七十五條　[illegible]

第五百七十六條　[illegible]

第五百七十七條　[illegible]

第五百七十八條　[illegible]

第五百七十九條　[illegible]

第五百八十條　[illegible]

第五百八十一條　[illegible]

第五百八十二條　[illegible]

第五百八十三條　[illegible]

第五百八十四條　[illegible]

第五百八十五條　[illegible]

第五百八十六條　[illegible]

第五百八十七條　[illegible]

第五百八十八條　[illegible]

第五百八十九條　[illegible]

第五百九十條　[illegible]

第五百九十一條　[illegible]

第五百九十二條　[illegible]

第五百九十三條　[illegible]

第五百九十四條　[illegible]

第五百九十五條　[illegible]

第五百九十六條　[illegible]

第五百九十七條　[illegible]

第五百九十八條　[illegible]

第五百九十九條　[illegible]

第六百條　[illegible]

第六百一條　[illegible]

第六百二條　[illegible]

第六百三條　[illegible]

第六百四條　[illegible]

第六百五條　[illegible]

第六百六條　[illegible]

第六百七條　[illegible]

第六百八條　[illegible]

第六百九條　[illegible]

第六百十條　[illegible]

第六百十一條　[illegible]

第六百十二條　[illegible]

第六百十三條　[illegible]

第六百十四條　[illegible]

第六百十五條　[illegible]

第六百十六條　[illegible]

第六百十七條　[illegible]

第六百十八條　[illegible]

第六百十九條　[illegible]

第六百二十條　[illegible]

第六百二十一條　[illegible]

第六百二十二條　[illegible]

第六百二十三條　[illegible]

第六百二十四條　[illegible]

第六百二十五條　[illegible]

第六百二十六條　[illegible]

第六百二十七條　[illegible]

第六百二十八條　[illegible]

第六百二十九條　[illegible]

第六百三十條　[illegible]

第六百三十一條　[illegible]

第六百三十二條　[illegible]

第六百三十三條　[illegible]

第六百三十四條　[illegible]

第六百三十五條　[illegible]

第六百三十六條　[illegible]

第六百三十七條　[illegible]

第六百三十八條　[illegible]

第六百三十九條　[illegible]

第六百四十條　[illegible]

第六百四十一條　[illegible]

第六百四十二條　[illegible]

第六百四十三條　[illegible]

第六百四十四條　[illegible]

第六百四十五條　[illegible]

第六百四十六條　[illegible]

第六百四十七條　[illegible]

第六百四十八條　[illegible]

第六百四十九條　[illegible]

第六百五十條　[illegible]

第六百五十一條　[illegible]

第六百五十二條　[illegible]

第六百五十三條　[illegible]

第六百五十四條　[illegible]

第六百五十五條　[illegible]

第六百五十六條　[illegible]

第六百五十七條　[illegible]

第六百五十八條　[illegible]

第六百五十九條　[illegible]

第六百六十條　[illegible]

第六百六十一條　[illegible]

第六百六十二條　[illegible]

第六百六十三條　[illegible]

第六百六十四條　[illegible]

第六百六十五條　[illegible]

第六百六十六條　[illegible]

第六百六十七條　[illegible]

第六百六十八條　[illegible]

第六百六十九條　[illegible]

第六百七十條　[illegible]

第六百七十一條　[illegible]

第六百七十二條　[illegible]

第六百七十三條　[illegible]

第六百七十四條　[illegible]

第六百七十五條　[illegible]

第六百七十六條　[illegible]

第六百七十七條　[illegible]

第六百七十八條　[illegible]

第六百七十九條　[illegible]

第六百八十條　[illegible]

第六百八十一條　[illegible]

第六百八十二條　[illegible]

第六百八十三條　[illegible]

第六百八十四條　[illegible]

第六百八十五條　[illegible]

第六百八十六條　[illegible]

第六百八十七條　[illegible]

第六百八十八條　[illegible]

第六百八十九條　[illegible]

第六百九十條　[illegible]

第六百九十一條　[illegible]

第六百九十二條　[illegible]

第六百九十三條　[illegible]

第六百九十四條　[illegible]

第六百九十五條　[illegible]

第六百九十六條　[illegible]

第六百九十七條　[illegible]

第六百九十八條　[illegible]

第六百九十九條　[illegible]

第七百條　[illegible]

第七百一條　[illegible]

第七百二條　[illegible]

第七百三條　[illegible]

第七百四條　[illegible]

第七百五條　[illegible]

第七百六條　[illegible]

第七百七條　[illegible]

第七百八條　[illegible]

第七百九條　[illegible]

第七百十條　[illegible]

第七百十一條　[illegible]

第七百十二條　[illegible]

第七百十三條　[illegible]

第七百十四條　[illegible]

第七百十五條　[illegible]

第七百十六條　[illegible]

第七百十七條　[illegible]

第七百十八條　[illegible]

第七百十九條　[illegible]

第七百二十條　[illegible]

第七百二十一條　[illegible]

第七百二十二條　[illegible]

第七百二十三條　[illegible]

第七百二十四條　[illegible]

第七百二十五條　[illegible]

第七百二十六條　[illegible]

第七百二十七條　[illegible]

第七百二十八條　[illegible]

第七百二十九條　[illegible]

第七百三十條　[illegible]

第七百三十一條　[illegible]

第七百三十二條　[illegible]

第七百三十三條　[illegible]

第七百三十四條　[illegible]

第七百三十五條　[illegible]

第七百三十六條　[illegible]

第七百三十七條　[illegible]

第七百三十八條　[illegible]

第七百三十九條　[illegible]

第七百四十條　[illegible]

第七百四十一條　[illegible]

第七百四十二條　[illegible]

第七百四十三條　[illegible]

第七百四十四條　[illegible]

第七百四十五條　[illegible]

第七百四十六條　[illegible]

第七百四十七條　[illegible]

第七百四十八條　[illegible]

第七百四十九條　[illegible]

第七百五十條　[illegible]

第七百五十一條　[illegible]

第七百五十二條　[illegible]

第七百五十三條　[illegible]

第七百五十四條　[illegible]

第七百五十五條　[illegible]

第七百五十六條　[illegible]

第七百五十七條　[illegible]

第七百五十八條　[illegible]

第七百五十九條　[illegible]

第七百六十條　[illegible]

第七百六十一條　[illegible]

第七百六十二條　[illegible]

第七百六十三條　[illegible]

第七百六十四條　[illegible]

第七百六十五條　[illegible]

第七百六十六條　[illegible]

第七百六十七條　[illegible]

第七百六十八條　[illegible]

第七百六十九條　[illegible]

第七百七十條　[illegible]

第七百七十一條　[illegible]

第七百七十二條　[illegible]

第七百七十三條　[illegible]

第七百七十四條　[illegible]

第七百七十五條　[illegible]

第七百七十六條　[illegible]

第七百七十七條　[illegible]

第七百七十八條　[illegible]

第七百七十九條　[illegible]

第七百八十條　[illegible]

第七百八十一條　[illegible]

第七百八十二條　[illegible]

第七百八十三條　[illegible]

第七百八十四條　[illegible]

第七百八十五條　[illegible]

第七百八十六條　[illegible]

第七百八十七條　[illegible]

第七百八十八條　[illegible]

第七百八十九條　[illegible]

第七百九十條　[illegible]

第七百九十一條　[illegible]

第七百九十二條　[illegible]

第七百九十三條　[illegible]

第七百九十四條　[illegible]

第七百九十五條　[illegible]

第七百九十六條　[illegible]

第七百九十七條　[illegible]

第七百九十八條　[illegible]

第七百九十九條　[illegible]

第八百條　[illegible]

第八百一條　[illegible]

第八百二條　[illegible]

第八百三條　[illegible]

第八百四條　[illegible]

第八百五條　[illegible]

第八百六條　[illegible]

第八百七條　[illegible]

第八百八條　[illegible]

第八百九條　[illegible]

第八百十條　[illegible]

第八百十一條　[illegible]

第八百十二條　[illegible]

第八百十三條　[illegible]

第八百十四條　[illegible]

第八百十五條　[illegible]

第八百十六條　[illegible]

第八百十七條　[illegible]

第八百十八條　[illegible]

第八百十九條　[illegible]

第八百二十條　[illegible]

第八百二十一條　[illegible]

第八百二十二條　[illegible]

第八百二十三條　[illegible]

第八百二十四條　[illegible]

第八百二十五條　[illegible]

第八百二十六條　[illegible]

第八百二十七條　[illegible]

第八百二十八條　[illegible]

第八百二十九條　[illegible]

第八百三十條　[illegible]

第八百三十一條　[illegible]

第八百三十二條　[illegible]

第八百三十三條　[illegible]

第八百三十四條　[illegible]

第八百三十五條　[illegible]

第八百三十六條　[illegible]

第八百三十七條　[illegible]

第八百三十八條　[illegible]

第八百三十九條　[illegible]

第八百四十條　[illegible]

第八百四十一條　[illegible]

第八百四十二條　[illegible]

第八百四十三條　[illegible]

第八百四十四條　[illegible]

第八百四十五條　[illegible]

第八百四十六條　[illegible]

第八百四十七條　[illegible]

第八百四十八條　[illegible]

第八百四十九條　[illegible]

第八百五十條　[illegible]

第八百五十一條　[illegible]

第八百五十二條　[illegible]

第八百五十三條　[illegible]

第八百五十四條　[illegible]

第八百五十五條　[illegible]

第八百五十六條　[illegible]

第八百五十七條　[illegible]

第八百五十八條　[illegible]

第八百五十九條　[illegible]

第八百六十條　[illegible]

第八百六十一條　[illegible]

第八百六十二條　[illegible]

第八百六十三條　[illegible]

第八百六十四條　[illegible]

第八百六十五條　[illegible]

第八百六十六條　[illegible]

第八百六十七條　[illegible]

第八百六十八條　[illegible]

第八百六十九條　[illegible]

第八百七十條　[illegible]

第八百七十一條　[illegible]

第八百七十二條　[illegible]

第八百七十三條　[illegible]

第八百七十四條　[illegible]

第八百七十五條　[illegible]

第八百七十六條　[illegible]

第八百七十七條　[illegible]

第八百七十八條　[illegible]

第八百七十九條　[illegible]

第八百八十條　[illegible]

第八百八十一條　[illegible]

第八百八十二條　[illegible]

第八百八十三條　[illegible]

第八百八十四條　[illegible]

第八百八十五條　[illegible]

第八百八十六條　[illegible]

第八百八十七條　[illegible]

第八百八十八條　[illegible]

第八百八十九條　[illegible]

第八百九十條　[illegible]

第八百九十一條　[illegible]

第八百九十二條　[illegible]

第八百九十三條　[illegible]

第八百九十四條　[illegible]

第八百九十五條　[illegible]

第八百九十六條　[illegible]

第八百九十七條　[illegible]

第八百九十八條　[illegible]

第八百九十九條　[illegible]

第九百條　[illegible]

第九百一條　[illegible]

第九百二條　[illegible]

第九百三條　[illegible]

第九百四條　[illegible]

第九百五條　[illegible]

第九百六條　[illegible]

第九百七條　[illegible]

第九百八條　[illegible]

第九百九條　[illegible]

第九百十條　[illegible]

第九百十一條　[illegible]

第九百十二條　[illegible]

第九百十三條　[illegible]

第九百十四條　[illegible]

第九百十五條　[illegible]

第九百十六條　[illegible]

第九百十七條　[illegible]

第九百十八條　[illegible]

第九百十九條　[illegible]

第九百二十條　[illegible]

第九百二十一條　[illegible]

第九百二十二條　[illegible]

第九百二十三條　[illegible]

第九百二十四條　[illegible]

第九百二十五條　[illegible]

第九百二十六條　[illegible]

第九百二十七條　[illegible]

第九百二十八條　[illegible]

第九百二十九條　[illegible]

第九百三十條　[illegible]

第九百三十一條　[illegible]

第九百三十二條　[illegible]

第九百三十三條　[illegible]

第九百三十四條　[illegible]

第九百三十五條　[illegible]

第九百三十六條　[illegible]

第九百三十七條　[illegible]

第九百三十八條　[illegible]

第九百三十九條　[illegible]

第九百四十條　[illegible]

第九百四十一條　[illegible]

第九百四十二條　[illegible]

第九百四十三條　[illegible]

第九百四十四條　[illegible]

第九百四十五條　[illegible]

第九百四十六條　[illegible]

第九百四十七條　[illegible]

第九百四十八條　[illegible]

第九百四十九條　[illegible]

第九百五十條　[illegible]

第九百五十一條　[illegible]

第九百五十二條　[illegible]

第九百五十三條　[illegible]

第九百五十四條　[illegible]

第九百五十五條　[illegible]

第九百五十六條　[illegible]

第九百五十七條　[illegible]

第九百五十八條　[illegible]

第九百五十九條　[illegible]

第九百六十條　[illegible]

第九百六十一條　[illegible]

第九百六十二條　[illegible]

第九百六十三條　[illegible]

第九百六十四條　[illegible]

第九百六十五條　[illegible]

第九百六十六條　[illegible]

第九百六十七條　[illegible]

第九百六十八條　[illegible]

第九百六十九條　[illegible]

第九百七十條　[illegible]

第九百七十一條　[illegible]

第九百七十二條　[illegible]

第九百七十三條　[illegible]

第九百七十四條　[illegible]

第九百七十五條　[illegible]

第九百七十六條　[illegible]

第九百七十七條　[illegible]

第九百七十八條　[illegible]

第九百七十九條　[illegible]

第九百八十條　[illegible]

第九百八十一條　[illegible]

第九百八十二條　[illegible]

第九百八十三條　[illegible]

第九百八十四條　[illegible]

第九百八十五條　[illegible]

第九百八十六條　[illegible]

第九百八十七條　[illegible]

第九百八十八條　[illegible]

第九百八十九條　[illegible]

第九百九十條　[illegible]

第九百九十一條　[illegible]

第九百九十二條　[illegible]

第九百九十三條　[illegible]

第九百九十四條　[illegible]

第九百九十五條　[illegible]

第九百九十六條　[illegible]

第九百九十七條　[illegible]

第九百九十八條　[illegible]

第九百九十九條　[illegible]

第一千條　[illegible]

第一千一條　[illegible]

第一千二條　[illegible]

第一千三條　[illegible]

第一千四條　[illegible]

第一千五條　[illegible]

第一千六條　[illegible]

第一千七條　[illegible]

第一千八條　[illegible]

第一千九條　[illegible]

第一千十條　[illegible]

第一千十一條　[illegible]

第一千十二條　[illegible]

第一千十三條　[illegible]

第一千十四條　[illegible]

第一千十五條　[illegible]

第一千十六條　[illegible]

第一千十七條　[illegible]

第一千十八條　[illegible]

第一千十九條　[illegible]

第一千二十條　[illegible]

第一千二十一條　[illegible]

第一千二十二條　[illegible]

第一千二十三條　[illegible]

第一千二十四條　[illegible]

第一千二十五條　[illegible]

第一千二十六條　[illegible]

第一千二十七條　[illegible]

第一千二十八條　[illegible]

第一千二十九條　[illegible]

第一千三十條　[illegible]

第一千三十一條　[illegible]

第一千三十二條　[illegible]

第一千三十三條　[illegible]

第一千三十四條　[illegible]

第一千三十五條　[illegible]

第一千三十六條　[illegible]

第一千三十七條　[illegible]

第一千三十八條　[illegible]

第一千三十九條　[illegible]

第一千四十條　[illegible]

第一千四十一條　[illegible]

第一千四十二條　[illegible]

第一千四十三條　[illegible]

第一千四十四條　[illegible]

第一千四十五條　[illegible]

第一千四十六條　[illegible]

第一千四十七條　[illegible]

第一千四十八條　[illegible]

第一千四十九條　[illegible]

第一千五十條　[illegible]

第一千五十一條　[illegible]

第一千五十二條　[illegible]

第一千五十三條　[illegible]

第一千五十四條　[illegible]

第一千五十五條　[illegible]

第一千五十六條　[illegible]

第一千五十七條　[illegible]

第一千五十八條　[illegible]

第一千五十九條　[illegible]

第一千六十條　[illegible]

第一千六十一條　[illegible]

第一千六十二條　[illegible]

第一千六十三條　[illegible]

第一千六十四條　[illegible]

第一千六十五條　[illegible]

第一千六十六條　[illegible]

第一千六十七條　[illegible]

第一千六十八條　[illegible]

第一千六十九條　[illegible]

第一千七十條　[illegible]

第一千七十一條　[illegible]

第一千七十二條　[illegible]

第一千七十三條　[illegible]

第一千七十四條　[illegible]

第一千七十五條　[illegible]

第一千七十六條　[illegible]

第一千七十七條　[illegible]

第一千七十八條　[illegible]

第一千七十九條　[illegible]

第一千八十條　[illegible]

第一千八十一條　[illegible]

第一千八十二條　[illegible]

第一千八十三條　[illegible]

第一千八十四條　[illegible]

第一千八十五條　[illegible]

第一千八十六條　[illegible]

第一千八十七條　[illegible]

第一千八十八條　[illegible]

第一千八十九條　[illegible]

第一千九十條　[illegible]

第一千九十一條　[illegible]

第一千九十二條　[illegible]

第一千九十三條　[illegible]

第一千九十四條　[illegible]

第一千九十五條　[illegible]

第一千九十六條　[illegible]

第一千九十七條　[illegible]

第一千九十八條　[illegible]

第一千九十九條　[illegible]

第二千條　[illegible]

第二千一條　[illegible]

第二千二條　[illegible]

第二千三條　[illegible]

第二千四條　[illegible]

第二千五條　[illegible]

第二千六條　[illegible]

第二千七條　[illegible]

第二千八條　[illegible]

第二千九條　[illegible]

第二千十條　[illegible]

第二千十一條　[illegible]

第二千十二條　[illegible]

第二千十三條　[illegible]

第二千十四條　[illegible]

第二千十五條　[illegible]

第二千十六條　[illegible]

第二千十七條　[illegible]

第二千十八條　[illegible]

第二千十九條　[illegible]

第二千二十條　[illegible]

第二千二十一條　[illegible]

第二千二十二條　[illegible]

第二千二十三條　[illegible]

第二千二十四條　[illegible]

第二千二十五條　[illegible]

第二千二十六條　[illegible]

第二千二十七條　[illegible]

第二千二十八條　[illegible]

第二千二十九條　[illegible]

第二千三十條　[illegible]

第二千三十一條　[illegible]

第二千三十二條　[illegible]

第二千三十三條　[illegible]

第二千三十四條　[illegible]

第二千三十五條　[illegible]

第二千三十六條　[illegible]

第二千三十七條　[illegible]

第二千三十八條　[illegible]

第二千三十九條　[illegible]

第二千四十條　[illegible]

第二千四十一條　[illegible]

第二千四十二條　[illegible]

第二千四十三條　[illegible]

第二千四十四條　[illegible]

第二千四十五條　[illegible]

第二千四十六條　[illegible]

第二千四十七條　[illegible]

第二千四十八條　[illegible]

第二千四十九條　[illegible]

第二千五十條　[illegible]

第二千五十一條　[illegible]

第二千五十二條　[illegible]

第二千五十三條　[illegible]

第二千五十四條　[illegible]

第二千五十五條　[illegible]

第二千五十六條　[illegible]

第二千五十七條　[illegible]

第二千五十八條　[illegible]

第二千五十九條　[illegible]

第二千六十條　[illegible]

第二千六十一條　[illegible]

第二千六十二條　[illegible]

第二千六十三條　[illegible]

第二千六十四條　[illegible]

第二千六十五條　[illegible]

第二千六十六條　[illegible]

第二千六十七條　[illegible]

第二千六十八條　[illegible]

第二千六十九條　[illegible]

第二千七十條　[illegible]

第二千七十一條　[illegible]

第二千七十二條　[illegible]

第二千七十三條　[illegible]

第二千七十四條　[illegible]

第二千七十五條　[illegible]

第二千七十六條　[illegible]

第二千七十七條　[illegible]

第二千七十八條　[illegible]

第二千七十九條　[illegible]

第二千八十條　[illegible]

第二千八十一條　[illegible]

第二千八十二條　[illegible]

第二千八十三條　[illegible]

第二千八十四條　[illegible]

第二千八十五條　[illegible]

第二千八十六條　[illegible]

第二千八十七條　[illegible]

第二千八十八條　[illegible]

第二千八十九條　[illegible]

第二千九十條　[illegible]

第二千九十一條　[illegible]

第二千九十二條　[illegible]

第二千九十三條　[illegible]

第二千九十四條　[illegible]

第二千九十五條　[illegible]

第二千九十六條　[illegible]

第二千九十七條　[illegible]

第二千九十八條　[illegible]

第二千九十九條　[illegible]

第三千

第三號様式

取引畜産者名簿

| 取引品名 | 取引開始年月日<br>取引終了年月日 | 取引先住所氏名 | 備考 |
|---|---|---|---|
| | | | |

畜産者氏名

| 畜産者 | 備考 |
|---|---|
| | |

## ●牛乳營業取締規則施行細則執行心得

昭和九年四月二十五日
山形縣訓令第十八號

畜産部長

第一條　牛乳營業取締規則施行細則（以下單ニ細則ト稱ス）ノ規定ニ依リ知事ノ許可又ハ認可ヲ受クベキ場、屠畜ヲ受理シタルトキハ內容ヲ調査シ意見ヲ附シ進ニ之ヲ進達スベシ但シ細則第十二條ノ規定ニ依ル竣工屆ノ場合ニ於テハ當該官吏ノ檢査報告ヲ徵シ其ノ成績ニ依リ知事ニ屆出ヲ受理シタルトキハ內容ヲ調査シ其ノ意見ヲ附シ進達スベシ

第二條　細則ノ規定ニ依リ知事ニ屆出ヲ受理シタルトキハ內容ヲ調査シ認可ノ意見ヲ附シ進達スベシ

第三條　細則第十七條ノ規定ニ依ル屆出アリタルトキハ速ニ當該官吏ヲシテ乳牛ノ檢査ヲ爲サシムベシ

第四條　細則第十八條ノ規定ニ依ル屆出アリタルトキハ畜産部長ニ報告スルト共ニ速ニ當該官吏ヲシテ檢査ヲ爲サシメ必要ナル處置ヲ爲スベシ

第五條　牛乳營業取締規則第二十條及細則第二十四條、第二十五條ノ規定ニ依ル處分ヲ必要ト認ムルトキハ事由ヲ詳記シ知事ニ具申スベシ

第六條　畜産部ニハ別記第一號様式ノ畜産者名簿ヲ備付ケ常ニ整理シ置クベシ

第七條　畜産者ニハ細則第二十三條ノ規定ニ依ル牛舍構造及取引畜産者名簿並ニ別記第二號、第三號様式ノ畜産ヲ備付ケ常ニ整理シ置クベシ

【山形縣】



第八條　畜産者長ハ當該官吏ヲシテ則表ニ依リ牛乳、牛乳搾取場、牛乳處理場、牛乳製造場、乳牛舍構造ノ各檢査ヲ爲サシムベシ

當該官吏ハ第三條及前項ニ依ル檢査ノ都度其ノ成績ヲ別記第三號乃至第六號様式ニ依リ所管畜産部長ニ報告スベシ

第九條　乳製品檢査ノ必要アリト認ムルトキハ其ノ旨畜産部長ニ報告スベシ

別記様式

第一號

牛乳營業者名簿

| 種別 | 牛乳搾取營業 | 牛乳處理營業 | 牛乳販賣營業 | 營業者 | 營業所名 | 住所氏名 | 營業開始年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 營業許可、屆出年月日 | 營業開始年月日 | 營業許可年月日 | 營業廢止年月日 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 取扱場及處理場所在地 | 取扱場ノ坪數及建物ノ坪數 | 取扱場ノ坪數及建物ノ坪數 | 營業所所在地 | 營業者氏名 | 營業所名稱 | 住所氏名 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

年　月　日生

第六號 第三 第二號 第一號

第三號

| 受 | 業 | 者 | 住 | 所 | 氏 | 名 | 年 | 齢 | 入 | 解雇 | 雇入 | 年 | 月 | 日 | 備 | 考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | 年年 | | 月月 | 日日 | | |
| | | | | | | | | | | | 年年 | | 月月 | 日日 | | |
| | | | | | | | | | | | 年年 | | 月月 | 日日 | | |
| | | | | | | | | | | | 年年 | | 月月 | 日日 | | |
| | | | | | | | | | | | 年年 | | 月月 | 日日 | | |

第四號

| 賃金 | 月日 | 曾 | 賃金 | 反 | 期 | 比 | 賃金 | 斷 | 助 | 何 | 定 | 備 | 考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

第五號

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

第六號

| 賃金 | 月日 | 曾 | 賃金 | 反 | 期 | 比 | 賃金 | 斷 | 助 | 何 | 定 | 備 | 考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

| 月日 | 搾乳量 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

住所
搾乳者氏名

| 月日 | 搾乳量 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

住所
搾乳者氏名





| 月日 | 搾乳量 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

住所
搾乳者氏名

| 月日 | 搾乳量 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 | 搾乳量ノ種類 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

者ハ貯蔵スルコトヲ得ズ

一ハ腐敗シタルモノ

二ハ粘稠若ハ苦味ナルモノ又ハ変色、赤色其ノ他異常ノ色ヲ呈スルモノ

三ハ異物ノ混合シタルモノ

四、第二條ノ規定ニ違合セサルモノ

五、第四條ノ山羊ヨリ搾取シタルモノ

第七條　山羊乳搾取者ハ山羊乳ノ記有容器ニ山羊全乳タルコトヲ明記スベシ

第八條　山羊乳搾取者ハ山羊乳ヲ取扱フ場所及山羊乳ノ容器、搾器ヲ常ニ清潔ニスベシ

第九條　山羊乳搾取者ハ結核病、癩病、梅毒、其他傳染病ニ罹レル者ヲシテ山羊乳若ハ其ノ容器、搾器ノ取扱ヲ為サシメ又ハ其ノ取扱ヲ為ス場所ニ立入ラシムルコトヲ得ズ山羊乳搾取者ニシテ其ノ疾病ニ罹レルトキ亦同シ

第十條　搾取場ニ伝染セル山羊死シ又ハ疾病ニ罹リタルトキハ山羊乳搾取者ハ速ニ獣医ノ診断ヲ受ケ若シ傳染性ノ疾病ニ罹レルモノナルトキハ其ノ旨直ニ所轄警察署長ニ届出テ指揮ヲ受クベシ

第十一條　山羊乳搾取者ノ山羊ハ衛生技術員ヲシテ診断セシムルコトアルベシ

前項ニ依リ診断ノ結果疾病ニ罹リタルモノアルトキハ警察官吏又ハ衛生技術員ノ指揮ニ従ヒ之ヲ処置スベシ

第十二條　第四條ノ山羊ヨリ搾取シ又ハ第五條ノ容器ヲ用ヒタル山羊乳ニ対シテハ同法第二條ニ依ル販売ヲ行フコトアルベシ

第十三條　第三條ノ認可ヲ受ケズシテ搾取シタル者又ハ第四條乃至第十二條ノ規定ニ違反シタル者ハ第十一條ノ処分ヲ行フコトアルベシ





第九條ニ違反シタル者ハ第十條及第十一條ノ指揮ニ従ハザル者ハ拘留又ハ罰科ニ処ス又ハ[illegible]

第十條　山羊乳搾取者ハ本則ニ掲ゲタルモノノ外大正七年第[illegible]号山形縣令第一三四号牛乳搾取取締規則第十條乃至第十條ノ規定ニ準拠シ取扱フベシ

第九條乃至第二十三條及第二十五條ヲ準用シ第二十四條ヲ準用ス但シ第四條ノ制限ハ之ヲ適用スルコトヲ得ズ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令公布ノ際現ニ山羊乳搾取者ヲ営ム者ハ本令施行ノ日ヨリ一箇月以内ニ本令ノ手続ヲ為スベシ

## ●屠場法

明治三十九年四月十一日
法律第三十二號

第一條　本法ニ於テ屠場ト称スルハ食用ニ供スル目的ヲ以テ畜獣ヲ屠殺スル場所ヲ謂フ

本法ニ於テ畜獣ト称スルハ牛、羊、豚及馬ヲ謂フ

第二條　屠場ヲ設立セントスル者ハ地方長官（東京府ニ於テハ警視總監）ノ許可ヲ受クベシ

第三條　屠場以外ニ於テハ食用ニ供スル目的ヲ以テ獣畜ヲ屠殺解体スルコトヲ得ス但シ自家用其ノ他特別ノ事情アル場合ハ命令ノ定ムル所ニ依ル

第四條　屠場ニ於テハ屠畜検査員ノ検査ヲ経サル獣畜ヲ屠殺解体スルコトヲ得ス

屠肉、内臓其ノ他食用ニ供スル部分ハ屠畜検査員ノ検査ヲ経ルニ非サレハ屠場外ニ搬出シ又ハ製造ノ用ニ供シ若ハ貯蔵スルコトヲ得ス

第五條　屠場ニハ屠畜検査ノ為必要ナル設備ヲ為スベシ





第六條　市町村ニ於テ屠場ヲ設立スルトキハ地方長官（東京府ニ於テハ警視總監）ノ認可ヲ受ケシメ[illegible]

第七條　屠場ヲ設立スル市町村ハ屠場ヲ命セラレタル私設屠場主ニ対シ屠場ノ使用廃止ノ為受クベキ損失ヲ補償スベシ

前項ニ依リ補償スベキ金額ハ当事者ニ依リ之ヲ定ム当事者間ニサルトキハ鑑定人ノ意見ヲ聴シ地方長官之ヲ決定ス其ノ決定ニ不服アル者ハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第八條　内務大臣ハ必要ト認ムルトキハ屠場ノ設置ヲ市町村ニ命スルコトヲ得

第九條　市町村ハ地方長官（東京府ニ於テハ警視總監）ノ認可ヲ得ルニ非サレハ屠場ヲ廃止スルコトヲ得ス

第十條　市町村立屠場ノ用地ニ必要ナル国有ノ土地ハ之ヲ市町村ニ譲与シ又ハ無償ニテ使用セシムルコトヲ得

第十一條　衛生上危害ヲ生ジ其ノ他公益ヲ害スルノ虞アリト認ムルトキハ地方廳（東京府ニ於テハ警視總監）ハ屠場ノ廃止ヲ命シ又ハ其ノ使用ヲ停止スルコトヲ得

第十二條　地方長官（東京府ニ於テハ警視總監）ハ必要ト認ムルトキハ屠場設置ヲ命スルコトヲ得

第十三條　第三條、第四條ニ違背シタル者又ハ第十一條ノ停止ヲ犯シタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ処ス

第十四條　屠畜ニ關スル營業者カ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ本法又ハ本法ニ基キテ発スル命令ノ規定ニ依リ之ヲ適用スベキ期間ハ之ヲ決定代理人ニ適用スル但シ其ノ営業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ





第十五條　屠畜ニ關スル營業者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ使用者ニシテ其ノ業務ニ關シ本法又ハ本法ニ基キテ発スル命令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ責任ヲ免カルルコトヲ得ス

第十六條　法人ノ代表者又ハ其ノ雇人、其ノ他ノ使用者法人ノ業務ニ關シ本法又ハ本法ニ基キテ発スル命令ニ違反シタル場合ニ於テハ各法規ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス

法人ヲ罰スベキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

附　則

第十七條　本法施行ノ際現ニ存スル屠場ハ本法施行後三箇年間ハ本法ノ許可ヲ受ケタルモノト看做ス但シ本法施行ノ日ヨリ起算シ許可期間三箇年以内ナルトキハ其ノ期間ニ依ル

前項ノ期間経了後ハ本法ニ依リ許可ヲ受クベシ

第十八條　本法中市町村ニ關スル規定ハ北海道ノ区、一級町村、二級町村及特別区ノ区其ノ他市町村ニ準ズベキ地ニ適用ス

第十九條　本法ハ明治三十九年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ●屠場法施行規則

明治三十九年六月二十二日
内務省令第十六號

第一條　大正一〇年内務省令第一九號、昭和三年第一八號ニ依リ地方長官（東京府ニ於テハ警視總監以下之ニ倣フ）ハ屠場ヲ設立ス

第二條　屠場ヲ設立ス[illegible]

第三十四條　前條ノ屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ十日以内ニ地方長官ニ届出ツヘシ

第三十五條　屠場主ハ屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ニ焼印ヲ施シ其ノ者ノ氏名ヲ記シタル帳簿ヲ備ヘ置キ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第三十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第三十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第三十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第三十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第四十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第五十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第六十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第七十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第八十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第九十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百二十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百三十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百四十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百五十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百六十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百七十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百八十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第百九十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百二十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百三十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百四十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百五十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百六十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十四條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十五條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十六條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十七條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十八條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百七十九條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百八十條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百八十一條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百八十二條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者ノ請ニ応シテ之ヲ交付スヘシ

第二百八十三條　屠場ニ於テ屠殺シタル牛馬ノ皮ハ其ノ者

| 住所 | 氏名 | 年齢 | 学校名 | 学年 | 学科 | 学期 | 成績 | 成績 | 成績 | 成績 | 成績 | 成績 | 成績 | 成績 | 成績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | 学校ニ於テ成績評点ヲ記載スルコト<br>成績ニ於テ成績ハ学期ヲ記入スルコト | | | | | | | | | | | | | | |

## ●教育掛提出書類

第一号　教育掛ニ於テ保管スベキ書類ヲ掲ケ其ノ保管期間ヲ制限シタルモノトス

一　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

二　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

三　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

四　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

五　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

六　教育ニ関スル例規類編纂ノ事





第十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第七十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第八十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第九十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百二十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百三十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百四十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百五十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百六十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百七十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百八十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第百九十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百二十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百三十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百四十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百五十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百六十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百七十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百八十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第二百九十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百二十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百三十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百四十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百五十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百六十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百七十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百八十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第三百九十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百二十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百三十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百四十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百五十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百六十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百七十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百八十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第四百九十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百二十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百三十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百四十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百五十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百六十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百七十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百八十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十三条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十四条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十五条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十六条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十七条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十八条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第五百九十九条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六百条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六百一条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六百二条　教育ニ関スル例規類編纂ノ事

第六百三条　教育

第五號書式（屠獣免許証）

| 免許年月日 | 明治　年　月　日 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 年月日 | | 業名 | 生年月日 |
| 年月日 | | | |

第十一號　屠獣ハ他ニ譲渡セサルヿ

第十二號　屠獣ハ他ニ譲渡セサルヿ

第十三號　屠獣ハ他ニ譲渡セサルヿ

第十四號　屠獣ハ他ニ譲渡セサルヿ

第三號様式（屠獣免許証）

| 番号 | 氏名（社名） | 年齢 | 毛色 | 産地 | 見積価格 | 屠人 | 年月日 | 年月日 | 年月日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第一號 | | | | | | | 屠殺 | 何々ノ為屠殺ヲ禁ス | |
| 第二號 | | | | | | | | | |
| 第三號 | | | | | | | | | |
| 第四號 | | | | | | | | | |
| 第五號 | | | | | | | | 年月日何々ノ為食肉禁止 | |

見積価格ヲ以テ記入スヘシ

第二號　畜産

## ●屠場ノ構造設備標準ノ件

明治三十九年六月
内務省令第十七號

屠場ノ位置ハ屠畜ノ搬入屠肉ノ搬出及給水並排水ニ便ニシテ左ノ各號ノ地域外タルコトヲ要ス

一、離宮、御用邸又ハ御陵墓ヨリ五町以内ノ地
二、社寺、学校、病院、公園又ハ水道水源ヨリ二町以内ノ地
三、前各號ノ外地方長官（東京府ニ於テハ警視總監）ニ於テ風教上若ハ公衆及飲食ノ衛生上不適當ト認メタル地

屠場ニハ繋留所、生体検査所、屠室、検査室、血液槽、汚水槽、汚物槽、消毒所及廃棄所ヲ設ケ其ノ構造及設備ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一、繋留所ハ地面ヲ石、「コンクリート」又ハ煉瓦（止ムヲ得サルトキハ滑ラサル又ハ厚板）ニテ築造シ使方ニ汚水溝ヲ設ケ牛馬ハ一頭毎ニ幅、羊、豚ハ適宜ニ區劃ヲナシ各區ニ手桶ヲ附記スルコト
二、生体検査所ハ地面ヲ石、「コンクリート」又ハ煉瓦（止ムヲ得サルトキハ滑ラサル又ハ厚板）ニテ築造シ體量及体尺ノ計測並獣体保定ニ適スル設備ヲナスコト
三、屠室ハ屠室（牛馬屠室、羊豚屠室、病畜屠室）、内臓取扱室及外皮取扱室ニ區劃シ生体、屠肉、内臓等ノ搬出入口ヲ各別ニ設ケ地面ハ石又ハ「コンクリート」又ハ不透過質ノ材料ヲ以テ築造シ血液、汚水ヲ排除スヘキ溝ヲ設ケ勾配ヲ付シ内壁ニハ（石又ハ煉瓦造ノ場合ヲ除ク）金属又ハ石板ヲ以テ四尺以上ノ張張ヲナシ採光換気ノ窓ヲ設ケ内臓検査室、屠肉検査室ニハ懸吊器、屠肉秤量器ヲ備フルコト
四、検査室ニハ顕微鏡其ノ他検査ニ必要ナル器具、薬品ヲ備フルコト

第十四條　検査員詰所ハ検査員ニ附属セシムルコト



五、食堂、汚水槽、汚物槽ハ屠室ヨリ三間以上ノ距離ヲ有シ不透過質ノ材料ヲ以テ築造シ其ノ所在ハ地盤ヨリ五寸以上ヲ高メ且ツ雨水ヲ防ク可キ装置ヲナスコト
六、消毒所ハ場内適當ナル場所ニ之ヲ設ケ消毒上必要ナル装置ヲナスコト
七、廃棄所ハ適當ナル場所ニ之ヲ設ケ地盤ハ繋留所ニ準シ築造スルコト

屠畜検査ヲ受ケントスル者ハ左ノ手数料ヲ納付スヘシ

一、牛、馬　一頭ニ付金七拾錢
一、豚　一頭ニ付金五拾錢

前項ノ手数料ハ証紙ヲ屠畜届書ニ貼付シテ警察署ニ差出スヘシ

附則

本令ハ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和四年三月十一日
山形縣令第十二號

## ●屠畜取締ノ費用負擔及検査手数料ニ關スル件

明治三十九年六月
勅令第二百七十二號

第一條　屠畜取締ニ關スル費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス但シ東京府下伊豆七島、小笠原島ニ於テハ國庫ノ負擔トス
第二條　道廳府縣ハ検査手数料ヲ徴收スルコトヲ得
第三條　前條ニ依リ徴收シタル手数料ハ北海道地方費又ハ府縣ノ收入トス
但シ東京府下伊豆七島、小笠原島ニ於テハ國庫ノ收入トス

附則

本令ハ明治三十九年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ●屠畜検査手数料徴收ニ關スル件

大正十一年六月
勅令第二百七十二號ニ關スル件

第一條　屠畜取締ニ關スル費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス但シ東京府下伊豆七島、小笠原島ニ於テハ國庫ノ負擔トス
第二條　道廳府縣ハ検査手数料ヲ徴收スルコトヲ得
第三條　前條ニ依リ徴收シタル手数料ハ北海道地方費又ハ府縣ノ收入トス
但シ東京府下伊豆七島、小笠原島ニ於テハ國庫ノ收入トス

附則

本令ハ明治三十九年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ●自家用屠殺ニ關スル件

大正十一年六月
衛生第四二號衛生局長通牒

標記ノ件ニ關シ警視廳警察部長ノ通牒ニ對シ別紙ノ通回答致置候條爲念此段通牒候也

別紙

警視廳警察部長ノ通牒

自家用屠殺ニ關スル件

飲食店、料理店、飲食店又ハ料理店ニ非ラスシテ自家用ノ爲羊豚ヲ屠殺解體スル場合ニ關シ左記ノ件衛生之候條何分ノ御指示相成度此段及照会候也

左記

一、學校寄宿舎又ハ青年會等ノ會合ニ際シ、羊豚ヲ屠殺解體シ食用ニ供スル場合ハ屠場法施行規則第三條第一號ノ自家用屠殺ト見做シ支ヘナキヤ

二、数名又ハ数十名共同出資シテ羊豚ヲ買入レ若シハ飼育シ出資者自家用ノ目的ヲ以テ屠殺解體シ出資額ノ多寡ニ應シ屠肉ヲ分配食用ニ供ス

ル場合ハ其ノ旨ヲ自家用ト見做シ差支ヘナキモノトス

三、會社工場等ニ於テ多數職工ノ寄宿セシムル場合（寄宿料ヲ徴スルト否トヲ問ハス）豚半頭ヲ屠殺解體全部ニ供スルモ自家用ト見做シ差支ヘナキモノトス

衛生局長通牒

自家用屠殺ニ關スル件

左記ノ一件ハ昭和七年八月十九日衛第二〇〇五五號物議會ノ件ハ屠場法施行規則第三條第一號ニ基ク自家用屠殺ト見做スヘキモノニ非スト思料セラレ候條右御了知相成度

## ●自家用屠殺ノ解釋變更ニ關スル件

昭和七年八月
衛第四〇九三號ノ一部長通牒

標記ノ件ニ關シ內務省衛生局長ヨリ左記ノ通リ通牒有之候條御了之ガ趣旨ニ則リ取扱ヒ方ヲ願ヒ度シ

記

豚半頭ヲ屠殺シ其ノ三倍以上ノ肉量ヲ自家用ニ供スル場合ハ屠場ニ關スル法令ノ適用ヲ受ケサルモノトスルコトハ大正十一年六月一日付衛第四二號ヲ以テ通牒シタル通リナルモ其ノ後ノ實況ニ鑑ミ本年十月共同調査シタル結果ニ徴シ屠殺ノ目的ヲ以テ豚半頭ヲ買入シ若ハ飼育シ出資者ニ家族ノ人員ノ多寡ニ應シ屠肉ヲ分配セシムル場合ハ自家用屠殺ニ非ザル旨回答ノ處置今右ノ如キ場合ハ自家用屠殺ト看做シ差支ヘナキモノトス

## ●簡易屠場ノ構造設置標準ニ關スル件

昭和六年七月
衛第一二九號部長通牒

簡易屠場ノ構造設置ニ關シ左記ノ通リ通牒ス

左記ノ標準ニ於テ指示セラレタル半頭專用簡易屠場ノ構造設備標準ハ左記ノ標ニ有之候條其ノ旨御了知ヲ願ヒ度シ

一、屠場ニハ屠室、檢査室、血液汚水溜、汚物溜及消毒所ヲ設ケ其ノ構造設備ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一、敷地ハ敷地物地不潔物ノ三倍以上ノ面積ヲ有スルコト

二、屠場ニハ血液及屠肉ノ洗浄場ヲ備フルコト

三、屠室ハ十二平方メートル以上ノ面積ヲ有シ屠室及內臟外皮取扱室ハ區劃シ生體、屠肉及內臟ノ搬出入口ヲ設ケ地盤ハ不滲透質ノ材料ヲ以テ築造シ血液汚水ヲ排除スヘキ溝ヲ設ケ勾配ヲ付シ採光換氣ノ爲メ窓ヲ設ケ內臟檢査臺、屠肉懸吊器ヲ備フルコト

四、檢査室ハ四平方メートル以上ノ面積ヲ有シ顯微鏡其ノ他檢査ニ必要ナル器具藥品ヲ備フルコト

五、血液汚水溜、汚物溜ハ屠室ヨリ二メートル以上ノ距離ヲ有シ不滲透質ノ材料ヲ以テ築造スルコト

六、消毒所ハ二平方メートル以上ノ面積ヲ有シ竈ヲ設クルコト

七、屠室內ヲ見透シ得サル樣設備ヲナスコト

（以上）



第一條　本令ニ於テ獸肉販賣營業ト稱スルハ食用ニ供スル牛、豚、羊及馬ノ肉ヲ販賣スルモノヲ謂フ

第二條　獸肉販賣營業ヲ爲サントスル者ハ族籍、住所、氏名、年齢及店舗、貯藏場ノ構造ヲ具シ所轄警察官廳ニ出願許可ヲ受ケシ店舗、貯藏場ノ構造ガ衛生上ニ適スルモノト認メタル時ニ限リ之ヲ許可スルコトヲ得

第三條　獸肉販賣營業者ハ其ノ家族、雇人ヲシテ行商セシムルトキハ所轄警察官廳ニ屆出テ行商票ヲ受クヘシ

行商票ハ行商時之ヲ帶携シ必要ニ應シ之ヲ提示スヘシ

行商票ハ之ヲ他人ニ貸與シ又ハ他人ノ使用スルコトヲ得ス

第四條　獸肉販賣營業者ニシテ族籍、住所、氏名ヲ改メ又ハ廢業、死亡シ若クハ其ノ日ヨリ七日以內ニ所轄警察官廳ニ屆出ツヘシ但シ營業者死亡ノ屆出ハ其ノ後法ニ依ル繼續者ヨリ之ヲ爲スヘシ

行商票ニ記載シタル事項ニ變更ヲ生シ又ハ行商票ヲ毀損、亡失シタルトキハ五日以內ニ所轄警察官廳ニ屆出テ之カ書換又ハ再下附ヲ請フヘシ行商ヲ廢止シタルトキハ五日以內ニ行商票ヲ返納スヘシ

第五條　獸肉販賣營業者ハ左ニ掲クル獸肉ヲ販賣シ又ハ貯藏スルコトヲ得ス

一　檢査ノ檢印ナキモノ

二　腐敗シ又ハ其ノ免疫アルモノ

三　異臭ノ肉ヲ混合シタルモノ

第六條　獸肉販賣營業者ハ左ノ各號ノ事項ヲ遵守スヘシ

一　獸肉ハ帶子布ニ入レ又ハ清潔ナル白布ヲ以テ覆フヘキコト

二　肺結核、癌、梅毒、傳染性皮膚病ニ罹リ又ハ其ノ虞アル者ヲシテ獸肉ノ取扱ヲ爲サシメサルコト

三　店舗、貯藏場ニ番犬、猫肉ヲ置カサルコト

四　店舗、貯藏場及營業用器具ハ常ニ之ヲ清潔ニ爲スヘキコト

五　行商ヲ爲シ又ハ獸肉ノ運搬ヲ爲スニハ覆蓋アル容器ヲ用ウヘキコト

六　店舗ニ於テ獸肉ノ取扱ヲ爲ストキハ清潔ナル白衣ヲ着用スルコト

第七條　獸肉販賣營業者ハ別記樣式ノ帳簿ヲ調製シ獸畜ヲ屠殺シ又ハ獸肉ヲ仕入若ハ卸賣ヲ爲シタルトキハ其ノ都度之ニ記入スヘシ

第八條　所轄警察官廳ハ公衆衛生上必要アリト認ムルトキハ左ノ處置ヲ行フコトヲ得

一　雇人其ノ他從業者ノ解雇又ハ變更ヲ命スルコト

二　店舗、貯藏場ノ構造ノ變更其ノ他相當ノ設備ヲ命スルコト

三　獸肉販賣營業ノ許可ヲ取消スコト

四　明治三十三年法律第十五號第一條第二條ノ處分ヲ行フコト

第九條　第二條乃至第七條ニ違背シタル者又ハ第八條第一號若ハ第二號ノ命令ニ從ハサル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

第十條　獸肉販賣營業者カ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本令ノ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス

第十一條　獸肉販賣營業者ハ其ノ戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本令ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ旨ヲ以テ責罰ヲ免ルヽコトヲ得ス

附　則

第十二條　本令ハ明治四十年三月十日ヨリ之ヲ施行ス

第十三條　明治二十一年縣令第十三號獸肉販賣取締規則ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第十四條　從來ノ獸肉販賣營業者ハ本令施行ノ日ヨリ三箇月以內ニ第二條ニ依リ出願許可ヲ受クルニ非サレハ營業ヲ爲スコトヲ得ス

（別記樣式）（省略美濃紙）

## ●獸肉販賣營業取締令

明治四十年三月二十七日
山形縣令第十九號

改正　大正二年九月縣令第六二號